

## 設置の趣旨等を記載した書類 目次

<b>1. 設置の趣旨及び必要性</b> .....	1
(1) 佐久のケア・モデルとの連携と地域貢献	
(2) ケアの現場で求められる専門人材育成にむけて	
(3) 社会・政策動向をふまえて	
(4) 佐久大学の発展を見据えた人間福祉教育の充実	
(5) 既設の短期大学部との違い	
(6) 改革の道筋	
<b>2. 学部・学科等の特色</b> .....	6
(1) 本学の使命・目的	
(2) 佐久大学の教育理念	
(3) 養成する人材像とディプロマ・ポリシー	
(4) 新学部設置による学びの発展	
<b>3. 学部・学科等の名称及び学位の名称</b> .....	8
(1) 学部名称の社会的認知	
(2) 人間福祉学部の関連領域	
(3) ケア学と社会福祉の関係	
(4) 新学部の基盤と名称	
(5) 人間福祉学という名称の先行事例	
(6) 中心的な学問分野	
<b>4. 教育課程の編成の考え方及び特色</b> .....	11
(1) 教育課程の組み立て	
(2) 教育課程の編成方針	
(3) 教育課程の編成内容	
(4) カリキュラム編成上の工夫	
(5) 教育課程における統合・連携教育と佐久ケア・モデル	
<b>5. 教員組織の編成の考え方及び特色</b> .....	26
(1) 教員組織の編成	
(2) 教員の教育・研究能力	
(3) 完成年度後の人事計画	
<b>6. 教育方法、履修指導方法及び卒業要件</b> .....	28
(1) 教育方法	
(2) 卒業要件	
(3) 年間の登録制限（キャップ制）	
(4) 学年進級制	
(5) クラス編成	
(6) 他大学等の授業科目の履修	
(7) 教育・履修指導と学習支援	
(8) 単位制の実質化	
(9) 学修成果の個別評価	

<b>7. 施設、整備等の整備計画</b> .....	32
(1) 校地、運動場の整備計画	
(2) 校舎等施設の整備計画	
(3) 設備等の整備計画	
(4) 図書等の資料及び図書館の整備計画	
<b>8. 入学者選抜の概要</b> .....	34
(1) 入学者選抜試験	
(2) 編入学定員	
<b>9. 実習の具体的計画</b> .....	36
(1) 実習の全体について	
(2) 連続・継続した実習	
(3) 実習の特徴－佐久のケア・モデルと地域の特性に根差した実習	
(4) 実習先の確保の状況について	
(5) 実習先との契約内容について	
(6) 実習水準の確保の方針	
(7) 実習先と連携体制	
(8) 実習前の準備状況（感染予防対策・保険等の加入状況）について	
(9) 事前・事後における指導計画について	
(10) 教員及び助手の配置並びに巡回指導計画について	
(11) 実習施設における指導者の配置計画について	
(12) 成績評価体制及び単位認定方法について	
<b>10. 管理運営</b> .....	42
<b>11. 自己点検・評価</b> .....	42
(1) 実施の目的	
(2) 実施方法	
(3) 実施体制	
(4) 公表及び評価項目	
<b>12. 情報の公表</b> .....	43
(1) 実施方法	
(2) 実施項目・内容	
<b>13. 教育内容等の改善を図るための組織的な取組</b> .....	44
(1) 実施内容	
(2) 実施体制	
<b>14. 社会的・職業的自立に関する指導等及び体制</b> .....	45
(1) 教育課程内の取り組み	
(2) 教育課程外の取り組み	

## 設置の趣旨等を記載した書類

### 1. 設置の趣旨及び必要性

本計画は、佐久学園が、信州短期大学 32 年、看護学部 12 年の歴史を踏まえて、新たな発展の道を目指すものである。具体的には、介護福祉士の養成を行う短期大学部福祉学科と、看護職の養成を行う看護学部の教育資産・経験を結び付け、広範な「ケア」に関わる、時代の新しいニーズに対応できる人材の育成を図ることで、保健・医療・福祉の総合大学への転換を図るものである。

#### (1) 佐久のケア・モデルとの連携と地域貢献

本学園は、小さな短大・大学ながら、地域に根差し、地域が必要とする人材を輩出し、地域社会に大きな貢献をしてきた。本学が位置する長野県佐久地域は、佐久総合病院を核とする農村医療・地域医療の先進地であり、近年は、関連社会福祉法人が展開する福祉施設、佐久市などの保健福祉行政を巻き込んだ、いわゆる地域包括ケア（佐久ケア・モデル）の展開でも、全国に先駆けている。本学は、これらに関わる、質の高い、看護師、保健師、介護福祉士の養成を図ることで、地域に貢献するとともに、佐久地域のケア実践の成果を教育に反映させることで専門職養成の質の向上を図って来た。一方、地域包括ケアは究極の Community-Based Care であり、高齢者、障害のある人、子どもなどが、「在宅」あるいは地域生活（地域の脈絡の中での生活）を基盤としたケアを受け続けられるようにするためには、これらの「対象者」と専門職、ケア・サービス、その他の資源を結びつけ、多岐にわたる専門職の連携を築くことのできるケア専門職が不可欠である。新学部構想は、これに応えるものであると同時に、進化・発展したケア・モデルが定着すれば、本学から、信州あるいは全国へと人材を輩出することができ、大きな地域貢献になると考える。佐久市では、国のアジア健康圏構想に沿って、本学とも連携しながら、「保健・医療のつばさ事業」として、佐久のケア・モデルの海外展開を図ってきている。それをさらに発展させるものとして、「福祉・介護のつばさ事業」構想を進めており、専門職の優れた資質に加え、新しい発想に立った、企画力やコーディネーター力のある人材の育成は、本学の新学部構想と連動し貢献するものである。

#### (2) ケアの現場で求められる専門人材育成にむけて

本学の短期大学部が養成するケアの第一戦の人材であるケア・ワーカー（介護福祉士）は、今後社会的需要の拡大と人材不足が指摘されているものである。しかし、入学者を確保できないことによる介護福祉士養成数の不足に加えて、就職後の、その未定着、離職も大きな要因となっている。また、佐久地域では、介護現場での外国人就労者（技能実習生等）の受け入れが進んでおり、職場状況は、さらに複雑化することが予測される。佐久市では介護の現場（事業者）との連携を進めてきており、その中で、マネジメント力や指導力だけではなく、異なった言葉や文化に寄り添い、外国人と職場内外の人とをつなぐことのできる、幅広い視点に立った専門職の必要性が確認されている。こうした課題も含め、若い職員が、職場の福祉理念や職場環境（人間関係や将来性）に失望しているような状況（資料1 介護労働安定センター「平成 29 年度『介護労働実態調査』の結果」）を変えていくためには、ケア・サービスの向上と、マネジメント力やリーダーシップがあつてかつ職場での信頼が厚く、多職種連携の要となり、長期的な視点から事業運営に関われるよう

な、より高度のケア専門人材の育成が求められている。本学が行った調査（「学生確保の見通し等を記載した書類」資料 27）でも、「医療機関、福祉施設・機関が求める人材」として、回答率（複数回答）が高かったのは、「地域とつながり、地域で活躍できる能力と力」63.9%、「外部の施設・機関と連携できるコーディネート力」59.1%、「現場・利用者のために社会に向けて行動できる力」58.7%、「現場の課題を発掘・整理できる研究的能力」56.1%など、従来の専門職養成のレベルを超えた内容への期待が高いことが示されている。

また、地域包括ケアも含め、看護ケアや福祉的ケアの基礎には、心身の、あるいは日常生活へのケア（世話）をするケアワーク（介護）が存在していることは言うまでもない。高度のケア専門職人材の育成は、これらを重ね合わせた教育（統合教育）を行うことで、ソーシャルワーカーが、看護師・保健師、ケア・ワーカーと、互いの専門性と業務を理解し、真の連携を行うことができるものになることを目指すものであり、新学部はそれを目標とするものである。

### **(3) 社会・政策動向をふまえて**

#### **1) 地域の期待に応える**

依然として、高齢者、障害のある人、子どもを含む社会のケア・ニーズは拡大し続けており、市民・国民のケアに対する当事者意識の高まりとともに、福祉的ケアへの期待も大きくなっている。それには、後述（「学生の確保の見通し等を記載した書類」2. 人材需要の動向等社会の要請）のように、狭義の高齢者ケア（介護）のみならず、増加し続ける、高齢者や子どもへの養護者による虐待や、学校・職場でのいじめの広がりなど、人々が身体的、精神的、経済的、社会的に自立できないような状況の広がりが、その根底にあることはいまも変わらない。こうした広がりがある、根の深い社会ニーズに対応するためには、国が応急的に行っているケア専門職の増員など質の高いケア人材の確保に加え、ケア問題に対する事後的対処でなく「予防的」な対応が不可欠となる。こうした「対応」には、自助・互助・共助・公助などの役割分担に加え、「ひと・まち・しごと創生基本方針 2018」で国が示しているように、地方創生の充実・強化を図るための地域づくりが重要となり、地域住民の自主的、主体的な活動が不可欠となる。長野県は、健康先進県として、健康づくりに力を入れると同時に、住民が自らその活動を発展させることができるために、「学びと自治」に基づく地域づくりを推進している。「予防」を中心とした今日のケア課題への対応は、こうした住民支援や地域づくり、まちづくりと切り離すことができない。コミュニティ・ソーシャルワーカーとしての専門的資質に加え、より幅広い観点から、地域の期待に応えることのできる、「地域に強い」ケア専門職の育成が重要であり、このことも、新学部の開設の主要な動機となっている。

#### **2) 地方創生への貢献**

急速に進行する人口減少と流出への対応策として国が掲げる「地方創生」の効果的な施策として、地方大学の振興、活性化による若者定着が進められてきている。しかし、一度、大都市圏の大学に進学した学生は、容易には帰郷しないことはわかっている。とりわけ長野県は、大学進学者の県外進学率が高く7割に達している。中でも、県境に位置する佐久圏域は8割に近い。これらの原因の一つは、県内大学の受け皿が小さいことである。高校卒業者数に対する県内大学全体の入学定員の合計（収容率）は、後述のように30%程度で（「学生確保の見通し等を記載した書類」参照）、全国的にみても、最下位グループに位置している。また、県内から、福祉系学部・学科に進学する者は、平成30年3月までの3年間平均でも300人を超えている（同上 資料 10）。

また、人間福祉学部との競合大学である長野大学では、公立化したことで県内合格者の割合が7割から4割程度に落ち込んでいて、高校生、高校進路指導教員等からの新学部への期待は大きい(同上 資料14)。

また、国による地方大学の振興は、学生の受け皿となる産業の育成、活性化と一体のものであるが、本学の調査では、人間福祉学部の卒業生に対する受け入れ(求人)意向は、ケアの現場だけでなく、プレメディカル産業を含む一般企業においても、高いものがある(同上 資料25)。新学部は、入学者の確保という点では、今後、綿密な戦略が求められているが、卒業生への地域の期待は高く、また採用意向ニーズも高い。新学部の設置は、こうした地域貢献、地方創生に資することでもある。

#### (4) 佐久大学の発展を見据えた人間福祉教育の充実

人間福祉学部の設置に至った本学園の事情と理由は、以下のとおりである。

##### 1) 所与性

本学園は、四年制大学の看護学部と、介護福祉士養成を基軸にした短期大学部福祉学科が所与のものとして存在している。短期大学部は32年の歴史があり、数度にわたり改革を繰り返したが、必ずしも、中・長期的方向が明確でなく、教育・研究資産が蓄積されているとは言えない。他方、看護学部は、13年目にさしかかり、これまでの教育成果の見直し、再評価に迫られている。これら所与の、教員も含めた教育・研究資産を、今次の人間福祉学部の設置に最大限に生かし、活用し、より高い次元での発展を目指すことは理にかなっている。

##### 2) 現実性・確実性

人間福祉学部発足後の本学は、大学、短大、大学院合わせても、収容定員が800人不足で、財政的運営基盤、教員等人的資源は限られている。既存の教育・文化資産を基礎に改革を図ることは、極めて現実的かつ確実な道である。小さな大学にとって、高いビジョンや夢を持つことも大切なことではあるが、大きなリスクは避けなければならない。しかるに、物的消費の拡大が限界に達しつつある現代経済にもかかわらず、看護や介護といったヒューマンケアの社会的需要はますます拡大し続けている。専門職養成教育において、介護は極端な「不人気」をかこっているが、ヒューマンケア全体に対する厚い社会的ニーズが存在する限り、工夫次第で必ず道は開かれると考える。

##### 3) 期待性・可能性

今日ますます保健・医療・福祉の連携や協働が叫ばれる中、介護福祉士の養成教育は定員割れが続き、養成校の撤退が広がってきている。それ故に、あえて、ここで本学が、新たな形で人間福祉教育を立ち上げれば、それだけで、地域社会や保健・医療・福祉関係者から大きな期待の声が上がるとは必然であり、社会の注目の的にもなると思われる。また、新学部での高度なケアの専門教育が定着していけば本学への教育ニーズと期待が大きく広がっていく可能性が秘められている。

##### 4) 独自性

本学では、看護学部を中心にすでに、在宅・地域看護の領域などで、佐久地域に根差した特色ある教育を実践してきたが、今後は、大学院プライマリケア看護コースでの高度実践看護師養成教育を含め、人間福祉学部構想と連動させて、後述のように、介護・看護を含めた教育を組み立てていくことで、教育の独自性を発揮できるものとする。

## 5) 発展性

人間福祉学部の設置構想は、保健・医療・福祉など広範なケアに関連するジェネラリスト、スペシャリスト（ヒューマン・ケアラー）の養成教育を行う、小規模であって総合的な人間教育を行う大学を目指すものである。新学部の設置は、狭義のヒューマンケア（社会的ケアが必要になった人への、事後的な、“現場”での直接的な対人ケア）視点から、直接的なケアが必要とならないための『予防』（リハビリテーション、住居・環境学、運動科学、福祉工学等）、さらには、『健康増進』（ヘルス・プロモーション）（食・栄養学、健康教育学、人間開発学、社会活動学等）視点を含んだ、広義のヒューマンケアの意味を含んだ人間福祉学教育を組み立てることで、本学が将来に向かって発展を遂げていく構想の一步となることである。

### (5) 既設の短期大学部との違い

既設の短期大学部福祉学科（福祉ケアコース、福祉ビジネスコース）と人間福祉学部の違いは、「表1 短期大学部と人間福祉学部の対照」のとおりである。福祉学科では、学生の9割が福祉ケアコースで資格取得を目指している。それに対して、新学部は、上述のような社会福祉士、精神保健福祉士の人材養成を核としながらも、基盤教育課程を中心にした人間教育を踏まえ、幅の広い、応用力、展開力のあるケア人材の育成を目指している、という違いがある。

表1 短期大学部と人間福祉学部の対照

	人材養成の目的	教育課程	教員組織
短期大学部 福祉学科	介護福祉士の養成	2年間で資格指定科目が8割を占め大半が必修、卒業要件76単位、国家試験受験資格を含むと94単位	専任9名うち介護課程担当6名で実務経験者が多く研究面での成果に課題
人間福祉学 部	社会福祉士、精神保健福祉士養成を軸とする幅広いケア人材の育成	一学科、4年間の教育課程、資格取得は選択、3年次以降は4つの教育群の中から主専攻を選択、卒業要件は131単位	専任20名（博士学位8）で、学部長・学科長を配置し、広範な専門領域を網羅し、年齢、職階のバランスもとれている

短期大学部は、新学部構想に連動して、以下のように再編する予定である。すなわち、定員未充足が続く福祉学科の介護福祉士養成は、地域の強い要望と人材需要を考慮して継続し、2専攻（介護福祉専攻25名、子ども福祉専攻25名）に再編して、保育士養成を新たに行う。短大の卒業生に対しては、人間福祉学部へ編入学の道を拓き、各資格取得者に対し、社会福祉士の資格（受験資格）を加えた、より高度なケア専門職の養成を図る予定である。

### (6) 改革の道筋

新学部設置は、これまで地域社会に大きな貢献をしてきた介護福祉士の養成課程を廃止せず、短期大学部福祉学科と、看護職の養成を行う看護学部の教育資産・経験を結び付け、広範な「ケア」に関わる、時代の新しいニーズに対応できる人材の育成を図ることを目的とするものである。新学部は、この時代の新しいニーズに関わる介護ケア、福祉的ケア、看護ケアなど、多様なケアを総称したヒューマンケアの視点を踏まえ、社会福祉の専門職養成を中心において、人間福祉学の学びを深める学部である。

表2 学校法人佐久学園組織改革案（現在と令和3年度）

(現在)		(令和3年4月)	
佐久大学		佐久大学	
学部	看護学部看護学科 (90)	学部	看護学部看護学科 (90)
別科	助産専攻 (10)	学部	人間福祉学部 (70)
大学院	看護学研究科 看護学専攻修士課程 (10)	別科	助産専攻 (10)
総計	(110)	学部	+3年次編入 (10)
		大学院	看護学研究科 看護学専攻修士課程 (10)
		総計	(180)
			+3年次編入 (10)
佐久大学信州短期大学部		佐久大学信州短期大学部	
福祉学科	(50)	福祉学科	
総計	(50)	介護福祉専攻 (25)	
		子ども福祉専攻 (25)	
		総計	(50)

※（ ）内は、入学定員を示す。

表2に示したように、新学部との関連では、短期大学部でのケア・ワーカー（介護福祉士）の養成は継続しつつも、福祉学科の入学定員50名を専攻分離し、介護福祉士の養成（介護福祉専攻25名）に加え、保育士の養成（子ども福祉専攻25名）も行う予定である。ここからは人間福祉学部の3年次への編入学の道を拓き（定員10名）、ソーシャルワークの素養を身に着けた介護ケア専門職と、医療的ケア、看護ケアなどを修得した病児保育などに強い保育士の養成につなげる構想である。

## 2. 学部・学科等の特色

### (1) 本学の使命・目的

我が国においては、少子高齢化の進行する中での家族と家族意識の急速な変化、就業構造の変化などの社会変化を背景にして、社会的なケアを必要とする福祉・医療ニーズの多様化と複雑化に対応したケア技術の高度化が進み、並行して社会的費用の拡大も進行している。他方では、ケア・サービスの利用者の当事者意識や権利意識の高まりの中で、「在宅」や地域を基盤にした社会的ケアの必要性が拡大するなど、ケアを取り巻く社会環境は大きく変化している。また、国民の介護予防意識や健康志向の高まりにより、住民、地域社会を巻き込んだ、地域包括ケアに代表される、新たなケア・システムの必要性が高まっている。こうした社会状況に対応していくためには、幅広く深い教養に基づく人間性の涵養に加え、ケアの基礎的な知識及び技術とともに、ケア専門職として成長し続けるための基礎となる科学的探究力や高い応用力に基づく、地域に根差した関係形成能力などの実践力のある人材の育成が求められている。

本学が、これまで培った教育の特長を生かし、新たな人間福祉学の構想の下に、時代のニーズに合ったケア教育を発展させることは、農村医療の先駆をなし地域包括ケアの源流ともなった佐久から信州全体へと広がっていく展望をもつ健康・長寿・安心のまちづくりに向けて、本学に課せられた使命ともいべきものであると考え、新学部の設置に至った。これに関連し、本学が、「知と人材の集積拠点」としての機能から、さらに、ケア産業関連に限定されたものとは言え、佐久圏域の主要産業であるケア・サービスを含むケア関連産業を支える基盤としての役割、機能が強化されることを目指すものである。

### (2) 佐久大学の教育理念

佐久大学は、大学の目的である「学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を教授研究し、知的、道徳的及び応用的能力を展開させること（学校教育法第83条）」と、建学の精神である「知を求め 徳を高め 愛に生きよう」のもとに、「自律 創造 友愛」を教育理念に掲げ、それらを通じて、学術の発展と人類の幸福に貢献しうる人材の育成を行うこととしている。

### (3) 養成する人材像とディプロマ・ポリシー

#### 1) 養成する人材像

物の生産と消費の行き詰まりから方向を転じた、物の消費に付随した無限大のサービスの消費拡大が、必ずしも、人の豊かさや幸福をもたらすものではないことに、既に、多くの人が気づいている。その中で、今日、私たちの未来を左右するキーワードとして注目されているのがケアである。ケアは、人と人との関係そのものを成り立たせる契機であり、関係概念であるとされる。人間の誕生から始まった親子、兄弟姉妹などの家族関係に必然的に内在するもので、人と人とを結ぶケアこそが、私たちの生活の意味や価値を左右する最も重要な要素と指摘されている。

また、ケアは、日常生活における相互関係概念に発し、災害などの非日常性の中や、心身などに特別な支えを必要とする中で強く意識されるようにもなり、今日では、社会の制度や仕組みを介して専門的に行われる社会的ケアまで、広範な意味を有することになった。

こうした流れを背景に、本学部では、以下の人材の養成を行う。

「生命の尊厳と人間性の尊重に基づく豊かな感性と主体的な行動力を身に付け、社会性豊かな人間形成力を育み、国内外の社会の変化に伴うケア・ニーズを深く認識し、保健・医療・福祉シ



ステムの一員として優れた問題解決力をもって専門的実践活動ができ、人間福祉の向上に寄与することができるケア専門職者」

## 2) 学位授与の方針：ディプロマ・ポリシー

人間福祉学部では、養成する人材の育成目的を踏まえ、学生に学位を授与するに当たり学生が修得しておくべき知識、能力等を含めた学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を次のように定める（資料2 佐久大学人間福祉学部 教育方針体系）。

- a. 時代とともに変化する人々の生活と健康を取り巻く社会の課題を的確に探求・分析し、人間福祉の実践に結びつけることのできる、幅広い学問的素養と科学的な思考力を身につけている。
  - i) 人間福祉の理論や方法に関する知識を体系的に理解できる（**ケアの専門知識**）
  - ii) 多様な文化や社会の価値観を理解し、人間性豊かな教養を身につけている（**幅広い教養**）
- b. さまざまな社会的課題を、人間福祉の専門的知識を活用して、科学的な根拠に基づく支援方法で解決できる力が身につけている。
  - iii) 社会や個人の《生命・生活・生涯》に関わる諸問題を多角的な視点から捉え、その問題の解決に向けて論理的な思考ができる（**論理的思考**）
  - iv) 現実的な諸課題を科学的な視座において分析し、俯瞰する能力を身につけている（**分析力**）
  - v) 人間福祉に関連する領域の専門的な知識を活用し、生活の再構築や地域課題の解決に向けた社会的支援ができると同時に、さまざまな分野に応用・展開できる能力を身につけている（**課題解決・応用力**）
  - vi) 個人や社会が抱える課題に対して、相談援助を通じて調整や協働ができる（**相談・調整力**）
- c. 人間の尊厳と基本的人権を尊重し、専門職者としての倫理を遵守し、誠実な態度を維持できる。人間福祉の知識と技術、態度などを活用して、広く社会における諸問題の解決を行い、ケアリング・ソサィティ（地域共生社会）の実現に貢献できる。
  - vii) 生命と心身を守るための他者への関心を高め、人の尊厳と権利を尊重した態度と行動がとれる（**倫理規範**）
  - viii) 知識と技術の向上をめざし、生涯にわたり学修し続ける態度を身につけている（**生涯学習**）

## (4) 新学部設置による学びの発展

佐久大学及び佐久大学信州短期大学部は、それぞれ看護師、保健師、助産師、介護福祉士などの養成を行い、大学として社会貢献的機能を如何なく発揮してきたが、平成30年度からは大学院看護学研究科に高度実践看護師養成（プライマリケア看護コース）を開設し、踏み出したところである。

これに加え、看護学、介護学にまたがった統合的教育を発展させる人間福祉学部を発足させることで、時代の新しいニーズ、地域社会のニーズに対応する幅の広い職業人養成を行う小さな総合大学を目指すものである。

新学部の教育の特色は、1 つには、ケアの総合大学として、看護学部や短期大学部福祉学科と連携したケアの総合的な学びを深めるところにあり、2 つめは、パラダイム転換の可能性を秘めたケアの新しい理念や学問成果を取り入れて、時代のニーズ、社会的要請に応える社会福祉教育の展開を図ることにある。

### 3. 学部・学科等の名称及び学位の名称

ケアは、一般的には、家族や専門職が要介護高齢者などの心身の「世話」「介護」をすることと理解されている。欧州では、それに加えて、「ケア」は、社会や国家が、高齢者、障害者、子どもなどに、必要なサービスの提供や社会的・人権的配慮を行うこと、といった広い意味で用いられることも多い。また、「ケア」は、哲学や倫理学では、人間存在や社会生活に本来的に内在する配慮、世話、気づかい、思いやりなどの意味を含むものと論じられることもある。これは、「相互関係の中のケア」と「社会活動場面におけるケア」とに分けられる。

一方、こうした原理的な区分けに対して、人々のケアの需要に対応して広がった社会的あるいは社会制度的なケアは、ヘルスケア（看護ケア）と福祉的ケアとに大別される。

さらに、これらに関連した、ケア・サービスやケア提供計画の設計や、これらのサービスやケア実践を支える基盤の確保や開発まで、広く「ケア」の範囲を整理すると「**図1** 佐久大学人間福祉の範囲と新学部の概念図—本学全体を視野に入れて—」のようになる。

#### (1) 学部名称の社会的認知

本学部は、**図1**の「ソーシャル・ケア」に対応した人間福祉学部とする。人間福祉学部は、人間福祉学を基盤とするが、人間福祉学は社会福祉学とほぼ同義語とする。社会福祉学は、学会の存在も含め、日本だけでなく国際的にも認知され、確立した学問である。また、専門職養成レベルでも、国内では、日本ソーシャルワーク教育学校連盟、国際的には国際ソーシャルワーク学校連盟（Association of Schools of Social Work : IASSW）が組織され、専門職養成基準が示されている他、学術集会も定期的に行われている。

#### (2) 人間福祉学部の関連領域

人間福祉学部は、隣接の学問領域であるヘルス（看護等）ケアはもちろん、関連するケア領域（リハビリテーション学、住居学、ケア環境学、心理学、マネジメント学など）の研究成果、知見等を積極的に取り込んだ教育を行う学部とする。

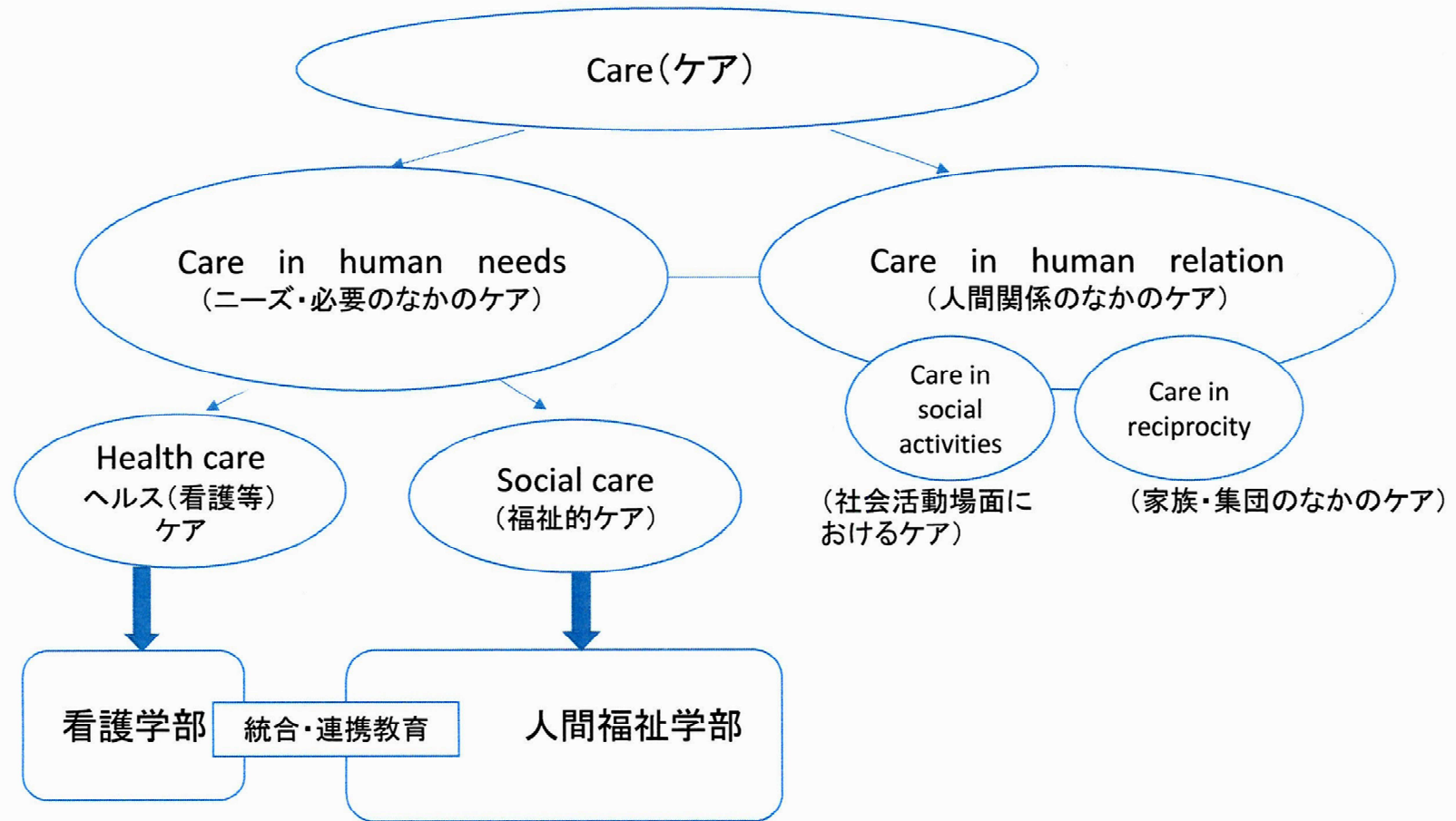
#### (3) ケア学と社会福祉の関係

今日のケアの範囲は、ヘルス・看護ケア、ソーシャル・ケア（福祉的ケア—狭義の介護、相談援助、保育、様々な自立援助などを含む広義の福祉）などの社会的援助関係にとどまらず、人と人の関係、人と集団・組織、人と社会・コミュニティ、人と社会資源、人と環境、人と自然などの領域における関係・意味概念として、国内外で注目されている。そのようなケアを対象とするケア学は、多領域・分野にまたがる学際的な研究として広がっているが、その共通項は、今日の人の存在・関係のあり様とその意味を考察する関係学、人間学であるといえる。

一方、社会福祉は、その領域に福祉制度や政策、サービスの運営・管理も含むが、固有の領域は援助・ケア実践である。後者の中でも、本学部は、ソーシャルワーカーを中心にしたケア専門職養成を行うものであるが、ケア専門職が対象とする虐待・いじめ、ドメスティック・バイオレンス、社会的孤立や引きこもり、犯罪、施設ケアや家族介護、長期の失業や貧困、社会的差別や排除などの問題の背後には、必ずと言ってよいほど、人と人あるいは社会、環境との関係の不調、困難や断絶があり、専門職者には、その回復、調整と再形成の役割が強く求められている。社会福祉の役割は、究極的には人と人、人と物・社会資源、人と環境などの関係の調整にあるともいわれている。

このように、ケア学と社会福祉は、人間存在の「関係性」という場面で重なり合っている。

図1 〈佐久大学人間福祉の範囲と新学部概念図—本学全体を視野に入れて—〉



(\* 佐久ケアモデルの発展)

#### (4) 新学部の基盤と名称

新学部の基盤は社会福祉学であるが、上述のように、今日の社会福祉あるいは社会福祉学はケア学と密接な関係にあり、人間福祉学部では、こうした隣接するケア学の成果、知見をとり入れながら、独自性のあるケアの専門職養成教育を行う。その意味は、一つには、ケアの領域の広がりに対応できるケア専門職を養成するということであり、二つ目には、ケア学が提示する新しいケアの課題に対応できる能力や資質を有する専門職を育成するということである。これらの意味を含めて、本学部の名称を「人間福祉学部」とした。

#### (5) 人間福祉学という名称の先行事例

社会福祉学を人間福祉学に置き換えて教育を展開している先行事例もあることから、学部・学科の名称を「人間福祉学部人間福祉学科」、学位の名称を「社会福祉学」とした。

<学部・学科の名称>

学部名称 **人間福祉学部**

英訳名称 Faculty of Human and Social Welfare

学科名称 **人間福祉学科**

英訳名称 Department of Human and Social Welfare

学位名称 **学士（社会福祉学）**

英訳名称 Bachelor of Social Welfare

#### (6) 中心的な学問分野

社会福祉は、政策・制度から福祉サービスのマネジメントやケア（援助）まで、その領域は広い。それと同時に、社会福祉学は実践学であるので、多くの学問を基礎とした応用学としての性格も強い。従って、本学部が研究対象とする学問分野も複数、想定されるが、今日、これらの特徴も含めて、社会福祉学は総合学として位置づいてきているので、中心的な学問分野は、『社会福祉学』とした。

## 4. 教育課程の編成の考え方及び特色

### (1) 教育課程の組み立て

人間福祉学部では、「生命の尊厳と人間性の尊重に基づく豊かな感性と主体的な行動力を身に付け、社会性豊かな人間形成力を育み、国内外の社会の変化に伴うケア・ニーズを深く認識し、保健・医療・福祉システムの一員として優れた問題解決力をもって専門的実践活動ができ、人間福祉の向上に寄与することができるケア専門職者」を養成する。

それを踏まえて、教育課程は、人間福祉の基礎としての幅広い教養の修得と人間教育を主とする基盤教育課程と、専門職育成を柱とする専門教育課程の二つに大別する。基盤教育課程は相対的に専門教育から独立した位置づけとする（資料3 教育課程の展開と養成する人材像（卒業後の進路））。

教育課程の組み立ては、以下のように行う。

#### ①段階的、体系的な学び

段階的、体系的な学びとなるように編成する。人間福祉を学ぶための教養（基盤教育科目）⇒人間福祉学の導入と学問的基礎（基礎科目）⇒ケアの対象・方法・技術など人間福祉学の専門へと進み（基幹教育科目）、3年次には、専門の特化、高度化と学びの多様化を図る組み立てとする。

（発展科目：教育群の配置）4年次には、学修の総括（展開科目）へと積みあがり、学生の4年間の学びが、DP（ディプロマ・ポリシー）の達成として完成する。

#### ②教育課程の展開

教育課程の展開は、概ね、「資料3 教育課程の展開と養成する人材像（卒業後の進路）」および「資料4 佐久大学人間福祉学部 カリキュラム・マップ」に示したように、学年進行と学生の「学修の流れ」に対応していて、カリキュラム・マップの左下から右上へと右肩上がりに学修が完成する。

#### ③教育群による学びの広がり・深まり

4つの教育群を設けて、学びの広がりや深まりが可能となるようにする。卒業後の進路を意識した教育の学びの単位として配置し、それぞれの教育群で目標とする人材と達成目標（資料2 佐久大学人間福祉学部 教育方針体系）が明確になり、卒業後の進路に繋がっていくように組み立てられている。

### (2) 教育課程の編成方針

教育課程の編成は、DP（ディプロマ・ポリシー）を達成できるように行われる。養成する人材像、DP、CP（カリキュラム・ポリシー）の対応関係、およびAD（アドミッション・ポリシー）の対照表は、「資料2 佐久大学人間福祉学部 教育方針体系」のとおりである。

基盤教育科目のカリキュラム・ポリシーは、専門教育のカリキュラム・ポリシーと相対的に区分しながら関連付けて、総合的に運用する。

#### 1) 基盤教育課程

基盤教育では、これまでに述べた人間福祉学部でのケア専門職養成の基盤として、「思考力、判断力、俯瞰力、表現力の基盤の上に、幅広い教養を身に付け、高い公共性・倫理性を保持しつつ、時代の変化に合わせて積極的に社会を支え、論理的思考力を持って社会を改善していく資質を有する人材」（中教審「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」）の育成という社会的要請を

踏まえつつ、「ケアの価値や意味を学ぶ」「主体的に生きる力を養う」「地域創生への橋渡しができる力を養う」「グローバルケアに貢献できる」「共生社会の構築を担うことができる」の5つをカリキュラム編成の方針として掲げた。さらに、その具体的なカリキュラムとして「ひと・生命の広がり」「ひとと文化の多様性」「ひとと社会生活」「学びと自己変容」「ひとと情報」「ひとと世界」の6つの科目区分に編成した。

そのねらいは、現代人の教養の修得や社会人力の育成の視点を踏まえ、さらに、主体的に学び、行動でき、多様な場面で社会に貢献できる人間の育成ということである。これらを可能にするため、中等教育との接続の観点で、入学時から学生の能力を伸ばすための組み立てを行っている。

基盤教育科目では、『学びと自己変容』のテーマのもとで、「表現技法Ⅰ」「入門演習」「災害ボランティア」「CBL実習Ⅰ・Ⅱ」などの体験・活動学を配置している。その特徴としては、i) 人間教育（現代人の教養、社会人力、人間力）、ii) 地域に根差した多様な教育方法（坐禅、キャンプ、民泊等の community learning、災害支援訓練など）、iii) 学部・学年の枠を超えた学び合い（統合・混合教育）を挙げることができる。

## 2) 学位授与方針（DP）を踏まえた教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）

人間福祉学部では、学位授与の方針と教育課程編成方針（カリキュラム・ポリシー）との一体性と整合性に留意しつつ、学生が、卒業時まで身に着けるべき知識や能力を修得するための教育課程の編成方針を以下のように定める（資料2 佐久大学人間福祉学部 教育方針体系）。

- i) 人間福祉の理論や方法について、体系的に理解できるようにコア・カリキュラムを配置するとともに、現代社会における福祉制度や政策の組み立て、体系が理解できるように科目を配置する。
- ii) 国際的な異文化の理解にとどまらず、多様な価値観を理解するための教養を修得し、国を越えたケアの課題に取り組むことのできる科目を配置する。
- iii) 個人の《生命・生活・生涯》と社会を多面的、構造的に深く理解し、保健・医療・福祉を総合して学びが深められるように科目を配置する。
- iv) ケアに関わる現実的な課題を多次元からとらえて、課題の本質や背景を分析できる方法を学ぶ科目を配置する。
- v) ケアとその領域の知識や技術を幅広く理解し、それを活用して個や集団、地域（コミュニティ）のケアの課題解決に向けた学びを深める科目を配置する。
- vi) 専門的なソーシャルワークスキルを用いて、地域共生社会の実現に向け、他の専門職や地域住民との協働、連携といった役割を担える力を養う科目を配置する。
- vii) 人間福祉に必要な職業意識や福祉倫理を養うための科目を配置する。
- viii) 自主的、選択的な学びを伸長し、多様な学び方から学修の総括・まとめができるように科目を配置する。

◇各カリキュラム・ポリシーに相当する配置科目は、資料2のとおりである。配置科目は複数のCPに対応することもあるので、各CPとの対応科目は一部重複がある。

◇3年次の発展科目での学びは、選択教育群ごとに特徴があるので、教育群ごとでの「達成すべき目標」を資料2に示した。学生は、選択した教育群の「達成目標」を内包しつつディプロマ・ポ

リシー（DP）を達成するという構造になる。

### （3）教育課程の編成内容

カリキュラム・ポリシーに沿って配置される具体的な科目は、予め、科目区分された科目として編成されている[科目構成]。

#### 1）科目構成

教育課程を構成する具体的な科目は「資料5 人間福祉学部カリキュラム概念図」に示したとおりである。

基盤教育科目は、「ひと・生命の広がり」「ひとと文化の多様性」「ひとと社会生活」などの人・社会・文化を学ぶ教養科目、国際性を育む「ひとと世界」（外国語など）、情報リテラシーに関する「ひとと情報」および「学びと自己変容を」を目的とする学修の基礎、体験科目から構成される。

専門科目は、「基礎科目」「基幹科目」「発展科目」「展開科目」に科目区分され、加えて卒業単位には組み入れない国家資格関連科目として「自由科目」を配置している。

#### ①【基礎科目】 人間福祉学への導入と学問的基礎となる科目群

専門の基礎科目は、人間福祉学への導入と学問的な基礎を構成する科目群である。これらは以下の3つに分類される。

##### <基礎科目Ⅰ> 看護学部との専門共通基礎科目群

保健・医療に強い福祉専門職の養成が目的の一つである人間福祉学部のカリキュラムは、看護学部との連携・統合教育が特徴のひとつとなっている。（詳細は後述「カリキュラムの編成から見た教育の特徴」）ヒューマンケア概論、生命倫理、佐久の医療とケアの歴史、食、運動に関する予防科学に関する科目などを、看護学部の学生と一緒に学ぶ共通のカリキュラムとして配置した。

##### <基礎科目Ⅱ> 人間福祉学の思想や原理を構成する必修科目群

これは、人間福祉学の基礎・基底（思想、原理、しくみ、技術）をなす科目群である。主として、1年後期から2年前・後期に配置されている。

##### <基礎科目Ⅲ> 人間福祉学に隣接し基盤となる科目群

人間福祉学は実践学でもあり、多くの学問の基礎あるいは応用の上に成立している。専門基礎科目Ⅲは、これらの隣接領域の学問を学ぶ科目群である。

#### ②【基幹科目】 人間福祉学の専門を主に構成する基幹科目群

基幹科目は、人間福祉学の専門の中心に位置する科目群である。それはさらに3つに分類される。

##### <基幹科目Ⅰ> ケアの対象・分野領域を構成する科目群

Ⅰは、児童、高齢者、障害のある人、女性、貧困など、人間福祉が直接的なケアの対象とする人、問題について、基本的な理解を深める科目群である。

##### <基幹科目Ⅱ> ケアの方法・技術を構成する科目群

人間福祉学は実践・応用の学である。ここでは、対象とする人、課題を分析、整理し、ケアを実践する方法や技術を学ぶ科目群を配置した。

##### <基幹科目Ⅲ> 人間福祉学の領域、方法を広げる科目群

人間福祉の基本的な理論や技術、方法を学んだ上に、さらに、保健・医療・福祉の関連領域

について基本的な理解を深め、それらの領域に人間福祉を展開するための基礎を学ぶ科目群である。

### ③【発展科目】 教育群を構成する固有科目群（Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ）

発展科目群は、教育群での学びを深める科目群である。後述（４）の２）の③（P18）に示した各教育群の基本的な学びに沿って組み立てられた科目群である。これらの科目は、教育群での「達成すべき教育目標」（資料2 佐久大学人間福祉学部 教育方針体系）と「目標とする人材」（資料3 教育課程の展開と養成する人材像（卒業後の進路））を担保する科目群でもある。

### ④【展開科目】 学修の総括、まとめに向けた総合、統合、原理科目群

展開科目は、学生が主体的に、4年間の人間福祉の学修をまとめていくための総合・統合化科目、原理科目である。

看護学部との統合科目である地域包括ケア論（一部）、災害福祉論、ケア労働・職業論、CBL総合演習・実習などの「実践」の総合化の観点から学修の総括を進める科目と、社会福祉原論、地域包括ケア論（一部）、卒業課題研究のように人間福祉学の全体的な総括、原理的な総括を図る科目群を配置した。

### ⑤【自由科目】 卒業単位に組み入れない科目、主に国家資格関連科目

学部全体としてはソーシャル・ワークを中心としたケア専門職養成を基本とするが、国家資格である社会福祉士、精神保健福祉士の、いずれの資格取得も、卒業要件に組み入れず「選択」としたので、それらの資格課程の中で、卒業要件科目から外れた科目を自由科目とした。

## 2) カリキュラムと配当年次

専門教育科目の配置は、人間福祉学を学ぶ学生の、以下のような学修の流れ、発展にそってなされている。

- a. 人間・対象の理解を深める
- b. 人間福祉学の基礎を学ぶ
- c. 対象となる人の生活や社会の基礎を理解する
- d. 専門職としての人間福祉学の基礎を学ぶ
- e. 人間福祉を具体的に実践する方法を学ぶ
- f. 人間福祉学を多様な領域で応用、展開できる方法を学ぶ
- g. 就職を意識しながら4年間の人間福祉学の総合的なまとめをする

科目区分に従って分類された科目の学年ごとの配置は、「資料4 佐久大学人間福祉学部 カリキュラム・マップ」に示したとおりである。カリキュラム・マップには、学年進行と学修の流れを記載すると同時に、後述の、本学の人間福祉学の基幹部分となるコア・カリキュラム該当科目を明示し、また、DP（ディプロマ・ポリシー）を表記して、配当科目との関連が分かるようにした。

学園ごとの配置科目群は、概ね、上記した学生の学びの進行に対応しており、学修が1年次から4年次へと積みあがっていく。この流れは、また、1年から4年次への学修が左から右へと基本科目区分・小科目区分に沿った学修を深めていく発展過程でもある。

こうした学修の流れを経て、複数あるいは多数の科目を履修することで、相前後して、資料4の上記に示したDPを達成していくこととなる。



### 3) 学修成果の評価

カリキュラムの編成と教育課程の運用によって学修の成果がディプロマ・ポリシーに沿って達成されているかどうかの検証・評価は、大学としてアセスメント・ポリシーを定めて行う。評価の基本視点は、i) アドミッション・ポリシーを満たす学生が入学しているか、ii) カリキュラム・ポリシーに則り学修が進められているか、iii) ディプロマ・ポリシーに定める学力・能力を身につけたか、の三点である。

#### <佐久大学アセスメント・ポリシー>

佐久大学の学修成果の検証は、三つのポリシー（ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー）に基づいて、以下のように、機関レベル、学部レベル、科目レベルで検証する。

##### ①各レベルにおける検証

- ・機関レベルの検証は、佐久大学の教育理念に則し、学生の志望進路から学修成果の達成状況を検証する。  
⇒その結果を、教育改革、学習支援の促進につなげる。
- ・学部レベルの検証は、カリキュラム・ポリシーに則って学修が進められているかどうかを検証する。  
⇒結果は、学修支援の促進、学部の三つのポリシーの改訂につなげる。
- ・科目レベルの検証は、科目ごとの学修達成状況を成績評価方法とその結果、学生による授業評価を用いて検証する  
⇒結果は、授業改善（教授戦略、シラバス記載の工夫、フィードバック、評価方法等）、学修支援の促進につなげる。

##### ②具体的な検証方法

- ・大学全体（機関レベル）の検証  
情報提供は、教務委員会・学生委員会・入試委員会・IR等から行われる。検証と改善案は、教務委員会から提案され、教授会および運営会議に報告される。
- ・学部レベル（教育課程レベル）  
情報提供は、教務委員会・学生委員会・入試委員会・IR等から行われる。検証と改善案は、教務委員会から提案され、教授会および運営会議に報告される。
- ・科目レベル  
情報提供は、教務委員会、各科目単位認定教員、FD・SD委員会、IR等から行われる。検証と改善案は、各科目単位認定教員と教務委員会が情報交換の上で、教務委員会にて報告される。

これら検証を受けて行う教育改善戦略のマネジメントは、大学運営会議が担当する。レベルごとに用いる評価指標は、「表3 佐久大学アセスメント・ポリシー 評価の指標」のとおりである。

表3 佐久大学アセスメント・ポリシー 評価の指標

Ver.7 20191211

	入学前・入学直後 APを満たす学生が入学しているか		在学中 GPIに則り学修が進められているか		卒業時・卒業後 DPIに定める能力を身につけたか	
	評価の手段	実施・ 評価主体	評価の手段	実施・ 評価主体	評価の手段	実施・ 評価主体
大学全体レベル ( <small>機関レベル</small> )	A 入学試験 ・推薦入試 ・一般入試 ・社会人入試 ・センター利用入試	入試委員会	A GPA(学期と通算)	教務委員会	A GPA	教務委員会
	B 面接・調査書等		B 修得単位数	教務委員会	B 学位授与数・率	教務委員会
	C 入学生アンケート(入試アンケートを含む)		C 退学数・率	教務委員会	C 就職内定数・率	学生委員会
	D 初年次プレースメントテスト(PROG)		D 除籍数・率	教務委員会	D 国家試験合格者数・率	教務委員会
	E 入学時満足度調査(学習行動調査を含む)		E 休学数・率	教務委員会	E 資格取得者数・率	学生委員会
	F 初年次の休学数	教務委員会	F 留年者数・率	教務委員会	F 卒業時アンケート(学修行動調査および学生アンケート調査を含む)	学生委員会 教務委員会
	G 初年次の退学数	教務委員会	G 奨学金貸与者と成績	学生委員会	G 卒業生アンケート	学生委員会 教務委員会
			H キャンパスライフアンケート (学修行動調査を含む)	学生委員会	H 看護管理者アンケート	学生委員会 教務委員会
			I 保護者アンケート ・ナーシングセレモニー時 ・卒業時	教務委員会		
		J 図書館利用アンケート	図書館委員会			
学部レベル ( <small>教育課程レベル</small> )	A 入学試験 ・推薦入試 ・一般入試 ・社会人入試	入試委員会	A GPA	教務委員会	A GPA	教務委員会
	B 面接・調査書等の記載内容		B 授業アンケート(講義・演習)	教務委員会	B 学位論文(看護学研究・看護総合実習に関するアンケートを含む)	教務委員会 科目担当者
	C 入試アンケート		C 授業アンケート(実習)	教務委員会	C 国家試験合格率	教務委員会
	D 初年次プレースメントテスト(PROG)		D 外部客観テストの成績 国家試験模試、PROG	教務委員会 国家試験対策部会 入学前学習講座 小委員会	D 就職内定数・率	学生委員会
	E 入学時満足度調査(学習行動調査を含む)	入試委員会	E 出席率	教務委員会	E 卒業時アンケート	学生委員会 教務委員会
	F 初年次の休学数	教務委員会	F 進級率	教務委員会	F 卒業生アンケート	学生委員会 教務委員会
	G 初年次の退学数	教務委員会	G 短期留学プログラム参加者の成果 (国際看護論/保健医療福祉スタディツアー)	国際交流・ 教育センター		
	H 入学生アンケート	入試委員会				
授業科目レベル ( <small>授業科目担当者</small> )			A 成績評価	科目担当者		
			B 科目独自の調査	科目担当者		
			C 出席率	教務委員会		
			D 履修放棄率	教務委員会		
			E 単位修得率	教務委員会		

#### (4) カリキュラム編成上の工夫

##### 1) コア・カリキュラムの配置

人間福祉学を学ぶ学生にとって、ケア専門職の養成を目的とする人間福祉学の基本あるいは基幹となる学びが、どのようなものであるかがわかり、学修体系が意識化できるように「人間福祉学のコア・カリキュラム」の提示をした。コア・カリキュラムは、日本ソーシャルワーク教育学校連盟が示したソーシャルワーク教育のコア・カリキュラムに準拠して作成した（表4 人間福祉学部のコア科目）。

本学部が考える人間福祉のコア科目は、次の表のとおりである。第一群は、人間福祉学の基本領域を示したもので、思想、体系、対象、領域、技術、体験の6つの領域に区分される。第二群は、人間福祉学の基礎となる学問領域である。第一群が必修16科目32単位、第二群が必修および選択必修4科目8単位、計40単位である。

表4 人間福祉学部のコア科目

コア科目は人間福祉学の基礎及び基本的領域・方法を中心にした第一群と、人間福祉に密接に関連した人間福祉学の基礎の二群から構成される。

第一群	基軸	基本領域
思想	ヒューマンケアの思想と原理	→ ヒューマンケア概論Ⅰ、社会福祉原論
体系	〃 の体系（制度、政策、システム）	→ 社会保障論Ⅰ、社会福祉法制論 福祉サービス論
対象	〃 の対象への視座（対象論・問題論、方法）	→ ヒューマンケア概論Ⅱ、生活学原論、 地域福祉論Ⅰ
領域	〃 の領域	→ 児童福祉論Ⅰ、障害の福祉学Ⅰ、高齢者福祉論Ⅰ
技術	〃 の技術	→ ソーシャルワーク論Ⅰ、ケアワーク論、看護ケア論
体験	〃 の基礎的演習	→ ケアワーク演習・実習 ソーシャルワーク演習Ⅰ
計 16 科目 32 単位		
第二群		
人間福祉学の基礎	①必修2科目4単位	生命倫理、医学概論
	②選択2科目4単位	法学、社会学、心理学、経済学の中から選択
計 4 科目 8 単位		

## 2) 教育群の配置

卒業後の「出口」を意識しながら、学びの幅を広げると同時に、より専門分化した領域で、人間福祉学の学びを深めるための学修単位として、カリキュラムを専門特化させて、4つの教育群を配置する。

### ①教育群の位置づけ

教育課程上の教育群の位置づけは、以下の内容とする。

- i) 教育群は学修上の登録単位であり、学籍上の分属は行わない
- ii) 教育群の登録は学生の選択によるものとし、主専攻を選択するものとする
- iii) 教育群ごとの登録人数の制限は行わない。但し、大きな偏りは、教育群科目の履修者のアンバランスを来すので、主専攻の偏りの調整は、学科定員の2分の1（35人）を上限、7分の1（10人程度）を下限を行う。

### ②教育群での学びの効果

学生が自らの関心に従って教育群を選択し、領域・専門ごとの知識や技術を幅広く理解し、それを活用したケア課題の解決に向けた学びを深めることで、「出口（将来）」に向けた学修の目的意識が高まることが期待できる。また、他の教育群との違いを意識することで、自らの専門性を対象化できるし、また連携や関係性についての理解も深まる。

### ③ディプロマ・ポリシーとカリキュラム・ポリシーとの関係

学びが、専門領域に分かれることが、ディプロマ・ポリシーと、どのような関係にあるかがわかるように、P7のディプロマ・ポリシーに含まれるより具体的な達成基準として、教育群ごとの達成すべき目標を、「資料2 佐久大学人間福祉学部 教育方針体系」に提示した。

各教育群における達成目標は、ディプロマ・ポリシーのv) 人間福祉に関連する領域の専門的な知識を活用し、生活の再構築や地域課題の解決に向けた社会的支援ができると同時に、さまざまな分野に応用・展開できる能力を身につけている（課題解決・応用力）に対応しており、そのために割り振られた科目は、P12のカリキュラム・ポリシーのv) ケアとその領域の知識や技術を幅広く理解し、それを活用して個や集団、地域（コミュニティ）のケアの課題解決に向けた学びを深める科目を配置する、に対応している。

各教育群での達成目標は、以下のとおりである。

#### ◇福祉臨床教育群

多様で複雑な困難なケア・ニーズを把握、評価し、多面的な知識と方法、援助技術を駆使して、個別支援、実践につなげることが出来る能力を身につけている。

#### ◇医療福祉教育群

保健医療福祉のニーズの特性を理解し、保健医療専門職と連携した統合的ケアを実践できる能力を身につけている。

#### ◇生活環境教育群

ケアの基盤となる生活・環境をとらえる理論と技術を習得し、それを関連分野に応用、展開できる能力を身につけている。

#### ◇マネジメント教育群

ケアの政策、制度、システムと運営・管理に関わる原理と法を体系的に理解し、改善・改良を図ることのできる知識と技術を身につけている。

これら、4つの教育群それぞれの達成目標は、ディプロマ・ポリシーのv)の内容を、教育群の学びの特徴に沿って、さらに具体化した、という位置づけである。

#### ④教育群の内容と目標とする人材像

4つの教育群に、認知症ケアに関する学びを加えた5つの「目標とする人材像」と、それに対応し、卒業後の具体的な職種を対置した（資料3 教育課程の展開と養成する人材像（卒業後の進路））。主専攻別にみた「目標とする人材」は以下のとおりであり、本学部の「養成する人材像」をより具体化したものである。教育群において、ケアの専門職につながる学びをより深めることで、専門職として目指す人材像が、より具体的になる。各教育群の基本的な学びと目標とする人材像は、以下のとおりである。

##### □福祉臨床教育群

社会福祉の臨床的側面を基本として、対人援助の実践に必要な基礎的实力を養うことを目的としている。カリキュラムは、幼児から青年、高齢者に至る人間の発達過程に特有の課題に加え、社会的・身体的・精神的な側面へのアプローチを中心にして構成されている。それをもとに福祉観、基礎理論、実践技術及び調査・評価など、ソーシャルワークをはじめ福祉臨床現場で必要とされる一連の知識と方法を学び、施設、機関、地域のソーシャルワーカーを目指す。

本教育群を主に専攻する人材は、主に「福祉施設や地域の機関で働く専門職」を想定しており、卒業後の進路としては、福祉施設の生活相談員、生活支援員、または障がい者の就労支援員、生活支援員などである。

<多様で複雑な福祉問題に対応できる高い専門性と汎用性を身につけたケア・サービスを担う人材>

##### □医療福祉教育群

福祉臨床教育群とコンセプトを共有しながら、より医療・保健ニーズに特化したケアの臨床技術・方法の修得を目指す。具体的な対象としては、認知症患者、入退院患者、子ども、成人を含む慢性疾患患者、臨死患者などを想定し、それらの対象者の特性に関わる医学的、心理学、行動科学的理解を深める。その上で、退院支援、地域包括ケア、ターミナル・ケア、継続的日常生活支援などの場面で、医師、看護師、保健師、リハ職種等の多職種連携に基づいたケアを推進できる能力を身に着けたメディカル・ソーシャルワーカーとなることを目指す。卒業後の進路としては、病院・診療所医療ソーシャルワーカー（相談員）病院・診療所の精神科ソーシャルワーカー（相談員）他である。

<インスティテューショナル・ケアからコミュニティ・ケアまで、幅広いケアの展開ができかつ、コーディネート力のある医療に強い人材>

#### ◆福祉臨床教育群と医療福祉教育群の中間に位置する認知症ケア

認知症ケアの専門職を目指す学生は、福祉臨床教育群か医療福祉教育群のいずれかを専攻し、それら二つの教育群に配置された認知症に関する科目を多く履修することで、認知症ケアの専門人材となることを目指す。

## <修得したケア学を福祉、保健医療の両面から展開できる認知症ケアの専門人材>

### □生活環境教育群

本教育群では、健康生活とケアの基盤となる環境学、住宅学、生活デザイン学、福祉テクノロジー、コミュニティ学の考え方と技術について学び、これらの知識や技術をケア関連分野に応用するための適合手法やイノベーション技術の開発・評価法などについて理解を深める。そして、それらを組み合わせた、トータルな生活環境の改善、発展としてのまちづくりの考え方と手法について学び、地域における福祉社会（ケアリング・ソサエティ）の創造に貢献できる汎用性を身に着けたケア専門職となることを目指す。

目標とする人材は、「福祉に関わる環境の分野で活躍できる専門職」を想定している。佐久地域は、医療福祉に関連した中小企業の集積地であり、医療や医療に関わる産業のクリエイター、福祉住環境コーディネーター、福祉関連企業の開発・企画担当者への進路が期待される。

<住宅・環境・福祉工学・情報などケアの環境基盤となる領域で、ケア学を個別のアイテムに結び付け、創造・発展させることのできる専門人材（ケア・クリエイター）>

### □マネジメント教育群

マネジメント教育群を主専攻にする場合は、経済や法律の知識を修得し、保健・医療・福祉に関連する機関や施設などの組織、経営・管理、運営について学び、社会を構成するさまざまなシステム／ネットワークの中でそれらが有機的に連携していることの理解を深める。その上で、人と人をつなぐアイテムやケア・システムを作り出すための方法を学び、実際の生活のうえで私たちを支える仕組みづくりに活かすことができる知識と技術を身につけた人材をめざす。

本教育群が目指す人材は、ほかの教育群に比べて、社会福祉の応用範囲が広く進路の拡がり期待できる。「公務員（行政職）、医師事務作業補助者、医療機関や福祉施設などの経営・管理職、福祉関連企業などの総合職」をはじめ、「ソーシャルビジネスなどの起業」も視野に入れた進路を想定している。

<医療・福祉・ビジネスから公務まで、ケア学をサービス管理・運営・マネジメント領域で展開できる人材>

## ⑤各教育群の履修指導

各教育群の履修指導は、以下のように行う。

- i) 2年後期に仮登録を行い、調整期間において3年前期に本登録とする。
- ii) 教育群は学科編成上の「専攻」ではなく、主教育群を専攻するという意味であり、定員は設定しない。しかしながら、選択登録者数の大きな偏りがないように、専攻の調整は、学科定員の2分の1（35人）を上限とし、7分の1（10人程度）を下限として行う。
- iii) 学生の主体的な学修、選択を促すために、履修登録に当たっては、「教育群の概要」（学生配布用）にもとづき、十分なオリエンテーションを行う。
- iv) 後述の<5. 教育方法、履修指導方法及び卒業要件>で示したように、教育群での科目履修においては、主専攻及びそれら以外の教育群から必修・選択の単位指定を行い、主専攻

を中心にしつつも幅広い学修を促す。

- v) 各教育群に担当教員（アカデミック・アドバイザー）主・副の2名を配置し、セメスターごとの履修指導等において、学生の学修支援と指導を行う。

### 3) 資格課程の配置

人間福祉学科の教育課程に社会福祉士養成教育課程と精神保健福祉士養成教育課程（いずれも国家試験受験資格付与）の2つを置く（表5 取得可能な資格）。

- i) 社会福祉士、精神保健福祉士の資格取得は任意（選択）とする。専門資格を取得するための専門資格課程は、卒業要件には含まず（演習の一部、実習指導、実習などを自由科目とする）とし、資格取得希望者は定められたセメスターに、それぞれの課程に登録をする。
- ii) 資格課程とその履修方法は入学時に、国家資格の説明時に『履修要綱』に基づいて概要を周知・説明を行うとともに、2年次前期には、各資格課程の「実習のてびき」等を用いて、内容・履修の詳細を周知する。
- iii) 各資格課程への登録は選択とする。（いずれも卒業要件としない）
- iv) 社会福祉士養成課程は定員80名（入学・編入学定員の合計）、精神保健福祉士養成課程は20名とする。
- v) 資格課程への登録は、社会福祉士養成課程は仮登録を1年次後期とし、本登録を2年次前期、精神保健福祉士養成課程の仮登録は2年次後期、本登録は、3年次前期とする。
- vi) 精神保健福祉士養成課程への登録は、社会福祉士養成課程登録者とする精神保健福祉士養成課程のみの登録は認めない（いわゆる社会福祉士、精神保健福祉士の二階建を基本とする）。
- vii) 3年次編入学者は、社会福祉士養成課程修了者（国家資格または国家試験受験資格保有者）を除き、社会福祉士養成課程のみの登録とする。
- viii) その他、履修要件等は別途定める。

表5 取得可能な資格

資格名称	資格種別	資格取得の条件等
社会福祉士 受験資格	国家資格	指定科目の単位を修得し卒業することで、受験資格が得られる。
精神保健福祉士 受験資格	国家資格	指定科目の単位を修得し卒業することで、受験資格が得られる。

### 4) その他の特色

#### ①災害教育の実施

広く人間福祉学を学ぶ学科として、震災時等における住民へのケア（災害ケア）や支援活動に関わる教育を担うことは必至である。体系だったカリキュラムの編成は行わないが、災害ボランティア・全学的な災害救助訓練等の実践活動、災害福祉論等を基軸に、他の関連科目と関連付けながら、ケア専門職として求められる災害時の救援・支援技術やネットワーク形成力、まちづくり支援活動技術の獲得を目指す。（資料5 人間福祉学部カリキュラム概念図）

## ②社会的・職業的自立

本学科は、人間福祉専門職の養成を中心とする学科であるので、後述のように、社会的・職業的自立に関する教育は、教育課程内では行わないが、専門職としての職場・現場実習以外に、地域住民や、佐久地域の特色であるプレメディカル産業の事業者と連携し、多種かつ長期・集中を含む多様な形でのインターンシップ自立支援プログラムを実施していく。

## (5) 教育課程における統合・連携教育と佐久ケア・モデル

### 1) 看護学部との統合・連携教育

昨今の、ケア・ニーズの充足に対する社会的な要請が強まりを受けて、ケア技術の高度化や高度専門職への需要と期待は高まる一方である。他方では、生活やコミュニティあるいは個の尊厳と価値に焦点を当てたケアが求められていくという流れもあり、それらのニーズに応えるために、専門職相互の分業と連携が不可欠となっているのが時代の要請といえよう。

本学部では、このような社会的な側面を踏まえて、既設の看護学部や短期大学部と連携した教育を行い、保健・医療・介護に強いケア専門職教育のための科目を配置する。教育の形としては、教育主体（受ける側）を様々な属性や条件で区別しないで、交じり合って（integrated）あるいは包含的な状態で（included）教育を行い、互いの専門性を意識し、他学部の学生と混じり合っ て学ぶことで考え方が広がり、人間的な成長・発達を期待できることを期待している。このような学びの形を統合・連携教育として設定する。

統合・連携教育の目的は、学生が異なる学問分野を学ぶことにより、幅広い知識や技術が修得でき、問題の発見能力や判断力を高めることを期待する。学問の視野を広げるためにも有益な取り組みであり、社会が求める福祉・保健医療の高度な人材養成にもつながることを目指す。

### ①基盤教育科目における統合教育

主として、学部間の共通の教養科目を共通のカリキュラムで、同時に学ぶものである。基盤教育科目の多くはこれに該当している（図2 基盤教育科目「統合教育科目」）。この中には、図3で「人間福祉の基礎」として示したような専門につながる科目も含まれる。

### ②専門科目での統合教育

複数の教育分野（科目や対象）の独自性を前提にしつつ、それらに共通する・基礎となる学問分野や学科目（discipline）を取り出し、共通な科目として学ぶ。この意味での統合・連携教育は、i) 看護学部と共通の専門の基礎となる科目を配置した「専門基礎Ⅰ」（図2 専門基礎共通科目）、ii) 初めから他学部履修の形で共通に学ぶことを想定して配置された専門科目を共に学び合うという二つがある。

### ③専門職連携教育（Inter-Professional Education：IPE）

健康・医療・福祉に関わる分野の様々な専門職の仕事について理解し、利用者に最適なサービスを提供するために、専門職が連携してチームとして活動することのメリットについて理解を深める学ぶ科目を連携教育として配置する。

<互いの専門科目を相手学部にく差し込んだ>専門科目、および専門職の連携・統合を意識して配置された科目「多職種連携」「地域包括ケア論」>

### ④他学部での科目履修による連携教育

学問として隣接する他学部が開講する科目を単位として履修できる制度であり、学生の多様な学修要求に対応しようとするものである。



## ⑤科目外の連携教育

教育課程以外の連携教育として、学修の成果である卒業課題研究の発表会、実習報告会、事例検討会等に両学部の学生が参加できるようにする。あるいは、優秀な卒業課題研究に関しては、合同で発表会を開催するなど、連携した学びの機会を設ける。

### <統合・連携教育の組み立てと全体図>

統合・連携科目は基盤教育科目から専門の基礎科目（両学部共通）、専門科目（専門科目を他学部のカリキュラムに差し込んで開講する科目）、修学の総括の段階で共通に学ぶ科目（地域包括ケア論）と、学年進行とともに、切れ目なく積みあがっていくように配置してある。そして、これらの統合・連携科目での学びは、**図2**および**図3**に示すとおりである。

図2 人間福祉学部と看護学部との統合・連携教育の全体図

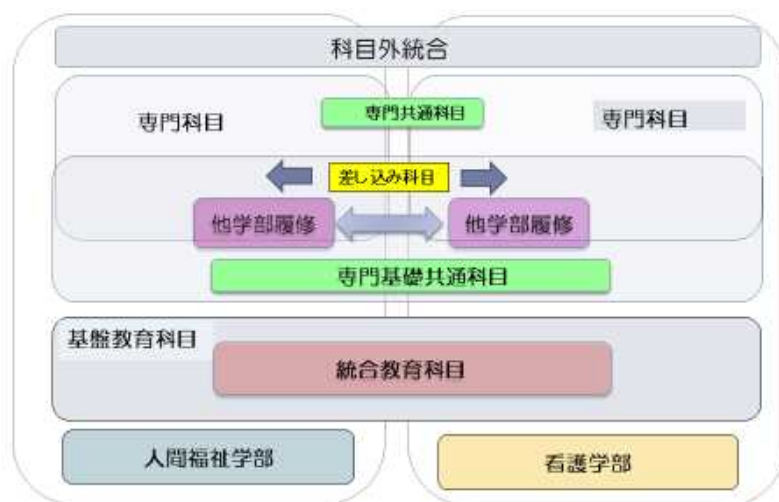


図3 人間福祉学部と看護学部の統合・連携教育の展開



そして、これらの統合・連携科目での学びは、以下に述べる、両学部の共通の教育特色である、「佐久のケア・モデルに基づく佐久の地域特性と実践に根差した教育」の学修過程として展開される部分が大きな割合を占めている。

## 2) 佐久のケア・モデルに基づく佐久の地域特性と実践に根差した教育

### <佐久ケア・モデル>

佐久地域では、日本の農村医学・地域医療の先駆者といわれる JA 長野厚生連佐久総合病院の若月俊一医師や、長野県ではじめて糖尿病外来を開設した佐久市立国保浅間総合病院の吉澤國雄医師などの強いリーダーシップに始まり、地域に目を向け、地域の種々の保健医療福祉機関が連携して住民の健康を守るという視点のケアが重視され、戦後当初より地域医療活動が実践されている。

今もなお、その理念は受け継がれており、医療機関をはじめとして地域包括支援センター・民生児童委員・区長・老人クラブ・警察署（駐在所）・医師会・歯科医師会・消防署・社会福祉協議会・居宅介護支援事業間の連携組織が充実し、ほかに司法関係者・金融機関・商店会・配食サービス・タクシー会社・生協・住民組織（青年会）・シルバー人材センター等、住民と組織が連携している。具体的には、5つの生活圏域ごとに社会資源地域調査・地域把握、分析を実施しながら、保健医療福祉の取り組みが進められている。こうした住民と行政、各組織が一体となったネットワーク作りがすすめられている地域で学ぶ意義はとても大きい。

このような「住民とともに」という理念で保健・医療・福祉が成り立つしくみを、佐久ケア・モデルと称している。その内容を以下にまとめる。

- i) 住民参加型の健康管理活動として、民生・児童委員活動、保健補導員活動を活発にして、住民は自分の健康意識を高めている。
- ii) 病院から医療者が地域に出ていき、在宅療養を継続して行う体制がある。
- iii) 社会福祉士や看護師、保健師を中心に、障害（児）者が安心して暮らせる生活支援のコーディネートが行われている。
- iv) 保健・医療・福祉がシームレスな連携をもって、在宅介護や施設介護が円滑に行われている。
- v) 行政をはじめ公的・私的な組織や機関が、垣根を越えて互いに連携して住民の生活や健康を守っている。

なお、このケア・モデルを生かす具体的な教育課程の展開は、本学の強みである。講義・演習・実習等には、つぎのように盛り込んでいく。(資料4 佐久大学人間福祉学部 カリキュラム・マップに佐久ケア・モデル学修に関わる科目を表示した)

### <連携・統合教育による保健・医療・介護に強いケア教育の学び>

本学の既設学部教育との統合・連携をはかり、保健・医療・福祉の統合教育を進めていく。佐久のケアは、これまで、医療の視点で歴史的な歩みを、全国に先駆ける形で進めてきた。そのことは、JA 長野厚生連佐久総合病院や佐久市立国保浅間病院がけん引する形で進み、保健師をはじめとする保健医療に携わる専門職が医師と連携しながら進めるという形で進んできた。その考え方は、地域住民の健康意識を高め、地域住民すべてがかかわるとされる保健補導員活動でも明らかになっている。そして、現在も、保健師活動は大きく、保健師の数が全国平均の約2.5倍という実情から見ても明らかである。

この度の新学部を目指すところも、この看護教育や短期大学部の介護教育と連携しながら、科目を基盤教育の中で一緒に学ぶのみならず、「佐久の医療とケアの歴史」、「ヘルス・プロモーション」、「多職種連携」、「地域包括ケア」などの専門基礎科目や基幹教育においても、共に

学び、一緒にディスカッションできるよう、カリキュラムを組んでいる。

#### <「予防」を視点に据えた多様なニーズに対応できる幅広い学び>

佐久ケア・モデルは、そもそも、「自分の健康は自分で守る」という住民意識の向上を目指している。保健師数が多く、住民への健康意識を高める活動には、歴史がある。しかも、このことは、専門職の活動というより、それを住民の意識から生まれている点が強い。そこで、「予防」「健康」をキーワードとして、看護教育と連動した、食・足・運動・精神など健康・予防的な科目を配置し、一緒に学べるようにしている。（「食と健康」、「生活習慣と健康」、「運動と健康Ⅰ・Ⅱ」、「地域保健学」）

民生・児童委員の活動も活発であり、地域の公民館活動、健康について語らうカフェなども多く活動している。このような実践の場と一緒に参加する演習・実習を配置し、言葉だけでなく、真に住民活動を体験できるようにしている。

#### <現場・地域に根差した実践教育>

佐久ケア・モデルのキーワードの一つである、「地域で学ぶ」を、講義・演習・実習の中に進めていく。具体的な講義・演習科目は、「信州・佐久学」、「佐久の医療とケアの歴史」、「地域包括ケア論」などである。そして、実習においては、Community-Based Learning を通じて、住民等との連携の下で、現場・地域の生きた課題を素材にした継続的、長期的実習を行う（「CBL実習Ⅰ・Ⅱ」、「卒業課題研究」）。

佐久ケア・モデルと地域特性に根差した学修は、多面的、段階的、重層的である。地域、住民、専門機関の保健福祉活動を知ることから始まり、そこで培われた佐久のケア実践を理解、受け継ぎ、地域・現場課題を発見・整理・分析して、その解決につなげられる能力や資質を身に着けるといったことに繋がる一連の学修である。時間的にも、1年次から4年次までつながり、講義、演習、さらには実習において積みあがっていく過程でもある。それゆえ、これらの学修が、必ずしも、特定のカリキュラム・ポリシーやディプロマ・ポリシーに収斂されるものではないが、主たる学修科目は、カリキュラム・ポリシーの「ⅴ）ケアとその領域の知識や技術を幅広く理解し、それを活用して個や集団、地域（コミュニティ）のケアの課題解決に向けた学びを深める科目を配置する」に対応しており、それは、「ⅴ）人間福祉に関連する領域の専門的な知識を活用し、生活の再構築や地域課題の解決に向けた社会的支援ができると同時に、さまざまな分野に応用・展開できる能力を身につけている（課題解決・応用力）」というディプロマ・ポリシーの達成に対応しているといえる。

なお、「資料4 佐久大学人間福祉学部 カリキュラム・マップ」に関連する科目を表示している。

## 5. 教員組織の編成の考え方及び特色

教員組織は、すでに述べた本学の育成する人材、教育の特色、教育目標、後述のディプロマ・ポリシーの達成が可能になるように、教員数、職位、教育・研究能力、教員集団の機能性と持続性を考慮して編成されている。

### (1) 教員組織の編成

新学部は、ケア学という学問を取り入れた人間福祉教育分野になるため、全体として設置基準を大きく上回る人員配置となる（20人）と同時に、人間福祉教育に理解があり、これまでに教育実績のある教員を、相対的に多く配置している（教授9人、准教授4人、講師6人、助教1人）。

教員は、人間福祉学教育の主要な領域・分野やケアの方法・技術、専門基盤などと、3年次以降に分属する教育群などを考慮し、それぞれに主要かつ適切な教員配置となるよう配慮しておこなっている。学部教育の主要な科目は、オムニバスの場合も含め、ごく一部を除いて、専任の教授または准教授を配置している。

教員の年齢構成は、着任時点で70歳前半4人、60歳代後半3人、60歳代前半2人、50歳代後半2人、50歳代前半2人、40歳代後半1人、40歳代前半0人、30歳代後半5人、30歳代前半0人、20歳代1人で、著しいアンバランスではない。設置基準を大きく上回る教員配置、教員の科目担当配置の工夫（年齢・職階）、共同研究体制の促進方針などから、教育研究水準の維持・継続や、教育の活性化には特段の支障はないと考える。また、比較的、高齢教員の数が多いのは、ヒューマンケアの考えを基礎に斬新な教育を新学部において実施していくということで、実績・実力のある教員を配置して、完成年度内に講師等の若手教員の育成を図っていくという意図も込められている。

教員組織の具体的な編成面では、新設学部でかつ大学教育経験の浅い教員もいることから、学部長だけでなく学科長も配置する。また、佐久大学が2学部になるので、学長の意思決定に対する、大学組織としての意見を集約するために、人間福祉学部と看護学部との合同教授会を組織し、その規程整備を図っている（佐久大学学則（改正案）、人間福祉学部教授会運営規程（案）、佐久大学看護学部及び人間福祉学部合同教授会内規（案））。

### (2) 教員の教育・研究能力

本学部の中心となる研究分野は、教員の専門で分けると、ケアの理論、ケアの実践、ケアの制度・政策、ケアのシステム、ケアのコミュニティ学などが中心となる。理論以外は、地域・ケアの現場との連携の課題も踏まえて、佐久・信州の地域課題研究を共同プロジェクトとして推進する。また、看護学部、短期大学部福祉学科も含めて、文科省のブランディング事業（足の健康 平成29～31年）の継続研究として、「健康」をキーワードとした学内共同プロジェクトを継続、発展させる。真の共同研究は、若手研究者の育成に最も効果的であり、後継者育成にもつながると考える。

### (3) 完成年度後の人事計画

教授の中の7名は、本学の定年規程を上回っているが、学部開設等の特例事項に該当している。また、定年年齢以上の教員に関しては「特任教員規程」があり、規程には、70歳を超える場合の特例事項があり、いずれも該当している。完成年度に、70歳に到達した教員は、原則として順次退職するものとし、その入れ替えについては、事前に学内規程に基づき補充人事を実行する予定である（表6 完成年度後の人事計画表）。

表6 完成年度後の人事計画表（年齢・職階別） ○は教員番号 年齢は各年4月1日

		29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	計
開設 令和3年	教授				⑩55, ⑨58		④65, ⑦65, ⑥69	②70, ⑤71, ③73, ①74	9
	准教授		⑬39		⑫50	⑪60, ⑧61			4
	講師		⑰35, ⑱35, ⑯39, ⑲39	⑭46	⑮54				6
	助教	⑳29							1
	計	1	5	1	4	2	3	4	20
令和7年	教授				⑩59, 昇任⑫54	⑨62, 昇任⑪64	④69, ⑦69 昇任⑧65	⑥73, ②74, ⑤75	①③退任 10
	准教授			⑬43, 昇任⑯43	昇任⑭50, ⑮58				4
	講師		⑰39, ⑱39 新規採用②	⑭43					4
	助教	新規採用①	⑳33						2
	計	1	4	3	4	2	3	3	20
令和8年	教授				⑫55	⑩60, ⑨63	⑪65, ⑧66	④70, ⑦70 ⑥74	8 ②⑤退任
	准教授			昇任⑰40, ⑱44 ⑯44, ⑲44 昇任	⑭51 新規採用④	⑮60			7
	講師		新規採用③新② 昇任⑳35	⑭40					4
	助教	新①							1
	計	1	3	5	3	2	3	3	20
令和9年	教授			昇任⑬45	⑫56, 新規採用⑦	⑩61, 昇任⑮61, ⑨64	⑪66, ⑧67		8 ④⑦⑥退任
	准教授			⑰41, ⑯45, ⑲45 昇任⑱41	⑭52 新④	新規採用⑥ (実務経験者)			7
	講師	新規採用⑤	新②③, ⑳36						4
	助教	新①							1
	計	2	3	5	4	4	2	0	20
令和10年	教授			⑬46	⑫57 新⑦	⑩62 ⑮62	⑩65, ⑪67, ⑧68		8
	准教授			⑰42, ⑱42, ⑯46, ⑲46	⑭53 新④	新⑥			7
	講師	新⑤	新②, ③, ⑳37						4
	助教	新①							1
	計	2	3	5	4	3	3	0	20

## 6. 教育方法、履修指導方法及び卒業要件

### (1) 教育方法

授業の目的に沿って、講義、演習、実習の3形態とする。授業の内容によっては、講義と演習、演習と実習を組み合わせたものとする。

演習は、基本的には少人数形式とし、同一科目で複数のクラス・グループに編成する場合には、10～15人程度とし、グループ内でのディベートやプレゼンテーションを行う内容を伴うものは10人程度とする。また、卒業課題研究のように個別指導が中心になる場合には5～6人とする。

### (2) 卒業要件

配置科目の修得要件は、基盤教育科目で必修11（開講単位39）、選択必修12の計23、専門科目は、基礎科目Ⅰ（開講単位13）は必修5、選択必修2、計7とし、基礎科目Ⅱ（開講単位19）は必修19とする。基礎科目Ⅲ（開講単位16）で必修4、選択必修8、計12、基幹科目Ⅰ（開講単位16）で必修8、選択必修4、計12、基幹科目Ⅱ（開講単位20）で必修8、選択必修4、計12、基幹科目Ⅲ（開講単位37）で必修6、選択必修12、計18、発展科目（Ⅰ-開講単位19、Ⅱ-開講単位15、Ⅲ-開講単位16、Ⅳ-開講単位18）は、それぞれ主専攻から必修4、選択必修4、計8、主専攻以外からは、主専攻以外の各教育群から各2単位（3教育群から選択必修6単位）、3教育群から選択2単位、計16とする。展開科目（開講単位17）は必修10、選択必修2、計12である。4年間の総計では、必修71、選択必修60、計**131単位**が卒業要件となる（表7 卒業要件に該当する最低履修単位）。

また、卒業課題研究は、4年次通年の個別指導になるので4単位が妥当と考える。卒業課題の学修等に必要があり、フィールド、現場の実習等により特段の研究課題資料を必要とする場合には、ヒューマンケア総合演習・実習（2単位）を配置してある。

必修、選択必修の科目選定及び単位数は、それぞれの教育課程の科目区分の中での科目の重要性和科目区分間のバランス、学生の多様な自立した学びの確保、4年間での学修の妥当性を考慮の上、設定した。

表7 卒業要件に該当する最低履修単位

科目の区分	必修	選択	計
基盤教育課程	11	12	23
基礎科目Ⅰ	5	2	7
基礎科目Ⅱ	19	0	19
基礎科目Ⅲ	4	8	12
基幹科目Ⅰ	8	4	12
基幹科目Ⅱ	8	4	12
基幹科目Ⅲ	6	12	18
※発展科目（Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ）	0	16（選択必修4）	16
展開科目	10	2	12
合計	71	60	<b>131</b>

※発展科目の教育群ごとの要件

	主専攻		主専攻以外の各教育群から選択必修	全ての教育群から選択	合計
	選択必修	選択			
Ⅰ 福祉臨床教育群	4	4	6	2	16
Ⅱ 医療福祉教育群	4	4	6	2	16
Ⅲ 生活環境教育群	4	4	6	2	16
Ⅳ マネジメント教育群	4	4	6	2	16

### (3) 年間の登録制限（キャップ制）

受講者の1年間の総登録単位の上限は**48単位**とする。これは、自宅学習時間の確保、資格課程登録履修者が多数を占め、総取得単位が大幅に卒業要件単位数を上回ることが予測されること、他方では、大学での科目以外の自由学修や自主的活動への配慮が必要なことなど、相反する課題を考慮の上、決定した。但し、以下の科目は、上記単位に含めないものとする。

i) 学内外での集中的演習・実習科目

野外活動論、CBL実習Ⅰ、CBL実習Ⅱ、コンピューターの基礎演習、  
ヒューマンケア基礎実習、運動と健康Ⅰ

ii) 大学以外の公的機関等の特別プログラムに基づいて修得した単位、海外留学・研修等で修得した単位などで学長が別に定めるもの

### (4) 学年進級制

2年次から3年次への進級（教育群の選択）にあたっては、2年次までに修得すべき必修科目単位の8割、選択科目単位の6割の修得の両条件を要件に進級制限を行う。

### (5) クラス編成

**少人数教育**を行う。学年の中でのクラス編成は特段行わないが、 Semester毎に、10～14人程度の小グループ単位の演習科目を配置し（1年次：基盤教育での入門演習、2年次：ソーシャルワーク演習Ⅰ・Ⅱ、3年次：ヒューマンケア専門演習Ⅰ・Ⅱ、4年次：卒業課題研究）、一貫した少人数教育を行う。担当者とアカデミック・アドバイザーは、相互に連携しながら、学生に対する教育指導・相談、学習支援をおこなっていく。

### (6) 他大学等の授業科目の履修

他大学等の授業科目の履修については、卒業単位として積極的に承認する。佐久大学は、地理的に孤立していることや小規模大学であるために、文理横断的学修や多様な学びを、大学単独で条件整備をすることが困難な状況にある。高等教育コンソーシアム信州や大学として包括連携協定を締結している聖路加国際大学等での学びを推奨する予定である。

### (7) 教育・履修指導と学習支援

学生が自ら学修を進められるように、教職員は下記の指導及び支援を行う。

- i) 履修指導は、入学時のみならず、各学年開始時を基本とし、資格・実習、フィールド・ワークなどの課題を中心に、各Semester開始時にも行う
- ii) 履修指導は、学生が、カリキュラム・ポリシーと履修科目の相互関連を十分理解できるように、ポリシーの趣旨をまとめた概要書と科目の関連図（樹木図等）などを用いて、丁寧に行う。
- iii) 履修指導に当たっては、必修科目と選択科目の意味を十分に説明し、学年進行とともに、学生それぞれの関心と目的に沿って、自主的、主体的な学びを促す指導を行う。
- iv) **履修モデル**は、出口（卒業後の進路）を想定して選択された教育群毎に作成し、入学時に提供するが、とりわけ2年後期には、3年次からの教育群選択に向けて、教育群の内容の詳細な説明と合わせて、丁寧に行う（資料6 教育群別履修モデルⅠ～Ⅳ）。

- v) 2年次から3年次への学年進級性の学生への周知、説明あたっては、入学時に「進級基準」を明確にしながら行う。それと同時に、1年次、2年次の履修登録時に、学年進級制限に注意を喚起しながら、学習意欲の向上にもつなげる。
- vi) 2年後期の初めに行う履修指導では、3年次前期から始まる教育群の仮登録のための説明を行う。併せて、一部の教育群では、2年後期開講のものが1, 2科目あることの注意を喚起し、適切に教育群選択・仮登録が行われるように指導する。
- vii) 履修相談は、全学年で行うが、入学時と教育群選択時には、教務委員にプラスした教員も加えて強化した体制で行う。
- viii) 学習相談・支援は、全学で運営するアカデミック・センターで常時行う。学習困難だけでなく、学習への関心、学習の向上（レベルアップ）など、学生の多面的な相談ニーズに応えられる体制を整えることで、履修意欲や関心を高めることと並行して進める。
- ix) 3年次の専門演習（ゼミ）の履修選択など、シラバスだけでは、学生の履修選択情報が不十分な科目等については、教員やクラスごとの詳細がわかる資料の提示を行う。
- x) 学生から学習全般についての相談を受け、アドバイスをするアカデミック・アドバイザーとなる教員を学年ごとに複数配置する。
- xi) 教務委員による履修指導、アカデミック・アドバイザーによる学習相談は、上記の少人数クラスの担当者との連携で進める。

## (8) 単位制の実質化

45時間相当の学修量をもって1単位とする単位制度の趣旨に沿って、下記の方策を総合的に行うことで、単位制の実質化に努める。

- i) 自己点検評価活動の一環として、学習時間等の調査を毎年実施して実態を把握し、教育方法の点検、見直しを行い、質の向上を図る。具体的には、総単位数、各科目の配当単位数、履修指導と学修支援のあり方などの点検・見直しを、シラバス、セメスター制、キャップ制、GPAなどと関連させて進める
- ii) シラバス等において、学生等に対して、学習の到達目標や学修内容を明示するだけでなく準備学習の内容を具体的に指示するなど、各科目の授業計画を適切に定め、必要な授業時間を確保する。
- iii) 各科目の授業時間内及び事前・事後学習の充実の観点から、各セメスターにおいて履修科目の及び種類が過多とならないように指導を行う。その際、科目数の制御だけでなく、カリキュラム・マップ等を活用して、履修科目相互の関連について十分な説明を行い、学習が負担なくスムーズに進むように学修指導を行う（資料7 人間福祉学部 授業時間割案）。
- iv) 学生の学習相談と指導は、セメスターごとの定時の指導だけでなく、学生側の必要と要望に応じて、学生支援の一環として設けるアカデミック・センターの教員が随時行う。
- v) 学生の主体的学びを引出し、学内において、授業時間外の学習が進展するようにラーニング・コモンズの充実を図る。新校舎における図書館（午後9時30分まで開館）、学習スペース（狭義のラーニング・コモンズ）、PC室（情報処理学習施設）、カフェなどの環境面の整備を行う。



### (9) 学修成果の個別評価

- i) 学生に対しては、各授業科目における学修目標や、その目標を達成するための授業の運営方法や計画等を明示したうえで、成績評価基準や卒業認定基準を示し、厳正な評価を行う。
- ii) 各科目の成績評価は、大学が、学則その他に定める成績評価基準に則り行う。
- iii) 各学期終了時に国際的な評価指標である **Grade Point Average (GPA)** で評価する。
- iv) 各自が選択した4年次の総合的なまとめである「卒業課題研究」については、持続的な学びにつながる学習姿勢・態度も含めて、研究計画、研究成果内容、研究成果のプレゼンテーションを含めて総合的に評価する。

## 7. 施設、設備等の整備計画

### (1) 校地、運動場の整備計画

佐久大学は、長野県佐久市岩村田に位置し、併設短期大学と共有する校地面積は 58,239 m<sup>2</sup>を有しており、その内訳は、校舎敷地 21,009 m<sup>2</sup>、運動場用地 37,230 m<sup>2</sup>となっており、全体でも大学設置基準を充足している。

キャンパスは、JR 佐久平駅から徒歩約 15 分、スクールバス約 5 分の位置にあり、学生及び教職員の教育・研究活動にとって極めて利便性の高い場所に位置している。校地内には、運動場とゴルフ練習場が整備されており、既設の看護学部及び併設短期大学における正課授業や課外活動に利用されている。また、中庭等にベンチ、テーブル・椅子のセットを置き、学生が休息・交流その他に利用するための十分な場所を確保することで、大学教育にふさわしい環境を整えている。

### (2) 校舎等施設の整備計画

既設の看護学部と共有する校舎等の総面積は 12,361.46 m<sup>2</sup>を有しており、その内訳は、校舎 11,707 m<sup>2</sup>、体育館 655 m<sup>2</sup>となっており、全体でも大学設置基準を充足している。学生及び教員の増加に対応するため、令和 2 年度（開設前年度）から令和 3 年度（開設初年度）にかけて、既存校舎の改修（一部用途変更）を行い、主要な施設として、講義室 10 室、演習室 10 室、実習室 3 室、学生自習室、学生ロッカー室、教員研究室、講師控室、図書館、学長室、会議室、事務室、医務室、食堂等を有しており、これらを併設短期大学と共用し、教育目的等に沿って有効的に利用する計画としている。

また、令和 3 年度（開設初年度）には、人間福祉学部専用の講義室 6 室、演習室 4 室、実習準備室 1 室、既設看護学部と併設短期大学と共用する PC 室（情報処理学習施設）1 室、学生自習室、図書館等を備えた約 2,727 m<sup>2</sup>の新校舎を建設する計画としている。

これにより、校舎等の総面積は、14,433 m<sup>2</sup>になる予定であり、学生及び教職員の教育・研究活動に支障ない施設として整備される予定である。

### (3) 設備等の整備計画

設備の整備計画については、既設の看護学部及び併設短期大学で使用している教具、校具、備品 1,445 点を有効的に共用することとしている。

新校舎には、講義室、演習室、実習準備室、PC 室（情報処理学習施設）、図書館を中心に主な設備を配置する計画であり、人間福祉学部開設後の学生数を踏まえた授業科目や授業形態を実施するために必要となる設備として、教具、校具、備品 3,141 点を新規に購入する予定である。

### (4) 図書等の資料及び図書館の整備計画

#### 1) 図書等の資料の整備計画

既存の図書館の面積は 391.35 m<sup>2</sup>であり、蔵書収容能力は約 40,000 冊である。平成 31 年 3 月 31 日現在、社会福祉学分野、看護学分野を中心とした図書 41,571 冊（うち外国書 4,022 冊）、電子書籍 874 点を所蔵しているほか、学術雑誌 157 種（うち外国雑誌 71 誌は電子ジャーナル）、データベース 6 種、映像資料や CD-ROM 等の視聴覚資料 2,107 点を有している。

人間福祉学部の開設にあたっては、現在所蔵している資料を共用として活用するとともに、社会学・社会福祉学分野の専門書を中心に図書を購入する予定としている。雑誌についても、社会

学・社会福祉学分野において代表的な学術雑誌を整備する計画である。開設年度までに、図書 2,453 冊（うち外国書 485 冊）、学術雑誌 26 種（うち外国誌 6 種）、電子ジャーナル 3 種（うち外国誌 3 種）、映像資料や CD-ROM 等の視聴覚資料 16 点を新規に購入する。開設 2 年目以降は、学年進行に合わせて、最新の一般教育図書及び専門図書を整備することとし、カリキュラムの内容に沿って、完成年度までに段階的な整備を行う計画である（資料 8 選書リスト）。

## 2) 図書館の整備状況

現在の図書館は、79 席の閲覧席とサービスカウンター、レファレンスカウンター、視聴覚コーナー、ラーニングコモンズスペース等を設置している。蔵書検索用パソコン 2 台、コピー機 2 台、情報処理用パソコン 2 台、貸出用ノートパソコン 16 台、タブレット 19 台等も整備している。第 2 閲覧室には、35 席の自習スペースを設け、学生の学修環境を整備している。蔵書管理については図書館システムを導入しており、貸出管理等を行うほか、学内外のパソコンからデータベース化された書誌情報の検索を可能にしている。また、日本図書館協会や日本看護図書館協会、私立短期大学図書館協議会、長野県図書館協会等への加盟をはじめ、国立情報学研究所の目録所在情報サービス（NACSIS-CAT/ILL）に参加し、各種研修会等での情報交換や文献複写、相互貸借等のサービスにおいて、他図書館との連携を図っている。

人間福祉学部の開設にあたっては、新校舎に図書館を移設し、現在の図書館機能に加え、各設備の充実を図る計画である。書架を増設することで蔵書収容能力を 57,150 冊とする。図書館内の閲覧席は 71 席となるが、隣接するグループ学習室に 24 席、図書館と一体化したラーニング・ロビーに 70 席を配置する予定としている。

## 8. 入学者選抜の概要

### (1) 入学者選抜試験

本学部のアドミッション・ポリシーは、次のとおりである。

「人間福祉の理念と精神に共感し、自ら学び、考え、行動しようとする人に広く門戸を開き、入学者には、人間福祉を学ぶことへの意欲や明確な目的意識、入学後の修学に必要な基礎学力や思考力、適切な表現力、他者と良好な関係を築く上で必要なコミュニケーション力を有していることを期待する。

このような能力を有する人材や学習意欲に富む個性豊かな人材など、多様な人材を、公正かつ適正に選抜できるよう、一般入学試験、推薦入学試験、社会人入学試験など複数の選抜区分を採用し、面接試験、学力検査、小論文などの多様な選考方法により、入学志願者の修学意欲や目的意識、基礎学力、思考力、表現力、コミュニケーション力などを総合的に評価する。」

この方針に沿った、入学者選抜試験の実施計画は、次のとおりである（表8 2021年度 佐久大学人間福祉学部 入学者選抜試験（案））。

#### ①推薦入試

推薦入試は、指定校推薦、大学と連携協定を広げつつある長野県東信地区の市町村長推薦、これら以外（地域も問わない）の公募制推薦の3つとする。指定校は、本学の看護学部の指定校と新学部設置に向けて本学が行った県内高校訪問結果をもとに決める予定である。

推薦入試は、推薦者が人物・成績とも優れているということで推薦されている受験生を総合的に選抜する入試とする。

#### ②一般入試

一般入試は、大学入学共通テストの試験結果を利用する学力重視型の入試とする。

#### ③総合型入試

総合型入試は、本学独自の数的思考力、洞察力、表現力等をみる「総合問題」と面接で行う（賢さと適正、ユニークさをみる）人物重視型入試とする。

#### ④大学入学共通テスト

大学入学共通テストの利用入試は、学力一発型入試と位置づけている。

#### ⑤その他

その他、社会人入試は、基礎学力と意欲・経験をみる面接とを組み合わせ、帰国子女入試は、基礎学力と適正を見る面接の組み合わせた入試とする。また、留学生は、日本語の学力のほか、基礎学力、関心・適正・意欲をみる面接を組み合わせた多角的な入試とする。社会人は、3年以上の実社会での実務経験を有する者をさす。

### (2) 編入学定員

人間福祉学部3年次への編入学定員は10名とする。内訳は、再編を予定している、短期大学部福祉学科からの推薦編入が6名、社会人枠が2名、その他一般が2名となっている。「社会人」の他に、実務経験年数を満たさない本学短期大学部の卒業生や他大学・短期大学等からの受験を広く想定している。編入学枠を大きくとってあるのは、本学が地域・現場と密接な関係、連携のもとに運営されてきたことも踏まえ、多様な学生、とりわけシニア世代も含めたりカレント教育に、大きな役割を果たす方針を踏まえてのことである。

既修得単位の認定は、学生の出身校または単位取得した大学等の交付した成績表と講義概要を

本学のシラバスと対照し、本人と面接の上で行う。認定は、1科目ごとの照合だけでなく、複数科目との対照も含めて行い、後者の場合は、学則に定める「合」判定を行うなどの対応を行う。

編入学者に対する教育的配慮を必要とするのは、既修得単位の認定数が著しく低い場合も含めて、履修時間割が過密でかつ下級年次配当科目の履修を必要としても時間割の重複などがあり、履修そのものが困難である状況が想定される場合である。また、編入学後、2年間での卒業を目指す場合に、履修制限（CAP制）規程に抵触することも考えられるので、一定の条件のもとで、緩やかな対応を進める。

表8 2021年度 佐久大学人間福祉学部 入学者選抜試験（案）

方式	募集定員	区分	範囲	試験科目	会場
推薦	16	指定校	看護学部指定校 推薦の該当校 (その他)	出願書類 小論文 面接の総合判定	本学
		市町村	東信地区		
	10	公募制	上記二つ以外		
一般	20	一般		大学入学共通テスト 国語（必須）+1科目 小論文 面接の総合判定	本学 (長野 松本)
総合型	11	総合型A		総合問題 面接	本学
	5	総合型B		総合問題 面接	本学
大学入学共通テスト	5			大学入学共通テスト得点の高い 2科目の合計 +面接の総合判定	本学
社会人 帰国生徒	3			小論文 面接の総合判定	本学
留学生				日本語 小論文 面接の総合判定	受験者ごとに 設定

2023年度 編入学試験（案）

方式	募集定員	試験科目	会場
推薦編入	6	小論文	本学
一般	2	ヒューマンケア総合問題 面接	本学
社会人	2		

## 9. 実習の具体的計画

### (1) 実習の全体について

本学部の教育の特色の一つは現場、地域に根差した教育である。それを具体的に示しているのが実習教育である。4年間での実習教育は8科目に上る（表9 社会福祉士・精神保健福祉士養成科目配置）。これらの実習は、大きく分けると、対人援助的なケアの実践に関わる実習と、地域実習である（資料9 人間福祉学部での実習）。前者の中の資格取得に関わる実習はソーシャルワーク実習と精神保健ソーシャルワーク実習の2つのみである。言ってみれば残りの5つは人間福祉学部の独自の実習ということになる。いずれにしても、1年次から4年次までの切れ目のない実習を通して、技術や方法の修得は言うに及ばず、徹底した現場感覚、地域感覚と当事者（住民、クライアント）視点を養う、身に着けることを目指す。

表9 社会福祉士・精神保健福祉士養成科目配置

		1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期	4年後期	
社会福祉士 カリキュラム表	演習・実習	ヒューマンケア基礎演習・実習							
			ソーシャルワーク演習Ⅰ						
				ソーシャルワーク演習Ⅱ					
					ソーシャルワーク演習Ⅲ				
						ソーシャルワーク演習Ⅳ			
							ソーシャルワーク演習Ⅴ		
				ソーシャルワーク実習指導Ⅰ					
					ソーシャルワーク実習指導Ⅱ				
						ソーシャルワーク実習指導Ⅲ			
					ソーシャルワーク実習(前期)				
					ソーシャルワーク実習(後期)				
講義	ソーシャルワーク入門								
		ソーシャルワーク論Ⅰ							
			ソーシャルワーク論Ⅱ						
				ソーシャルワーク論Ⅲ					
						ソーシャルワーク論Ⅳ			
						ソーシャルワーク論Ⅴ			
精神保健福祉士 カリキュラム表	演習・実習					精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ			
							精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ		
						精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ			
							精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ		
							精神保健ソーシャルワーク実習(前期)		精神保健ソーシャルワーク実習(後期)
	講義						精神保健ソーシャルワーク論		
						精神保健学Ⅰ			
							精神保健学Ⅱ		
							精神保健制度論		
				精神保健福祉論Ⅰ					
			精神保健福祉論Ⅱ						
					精神保健福祉論Ⅲ				
						精神保健福祉の理論と方法Ⅰ			
						精神保健福祉の理論と方法Ⅱ			

### ①ケアの実践・専門職に関わる実習

実習目的は、大学をはじめとして教育機関で学んだ知識と技術を実際に用いて、社会福祉実践の現場で、個別の相談援助、多職種連携、アウトリーチ、ネットワーキング、社会資源の活用・調整・開発等について、社会福祉実践者の働きや、機関や施設の役割と機能を通して社会福祉の実現課程を学び、サービス利用者の抱える問題を観察し、具体的かつ实际的に理解し実践的な援助技術等を実習を通して学ぶ。

また、多様化・複雑化した個人や世帯の課題を適切に把握し、現状のサービスでは解決できていない問題や潜在的なニーズに対応するために多職種・多機関と連携や交渉、支援と課題解決方

法について理解し、地域に必要な社会資源について実習を通して学ぶ。

国家資格に関わるソーシャルワーク実習、精神保健ソーシャルワーク実習は、卒業単位として認定していく。

## ②地域実習

これらは、CBL (Community-based learning) 実習 (学修者が地域の社会活動に入り込み、住民と相互的な関係性を構築しながら、自らの実体験を省察する学習活動のこと)、自らが研究目的をもって企画、実査、分析を行う調査実習とに分かれる。

これらの実習の、目的、内容と方法、達成すべき目標は資料9のとおりであるが、これらの実習も、先述4の(5)教育課程における統合・連携教育と佐久ケア・モデル、「2) 佐久のケア・モデルに基づく佐久の地域特性と実践に根差した教育」の一部をなすものであるが、改めて、その特徴を述べておきたい。

## (2) 連続・継続した実習

人間福祉学部の実習は、全学年を通して、何らかの実習が配置されている。地域や「現場」での学びは、継続・連続して行われることで身につくことが多い。佐久ケア・モデルに依拠して行う実習の様な場合には、学生が、その特性を理解し、成果や実績を受け継いでいくことが出来るためには継続性、連続性が、とりわけ重要である。また、佐久ケア・モデルは、多様な実習を組み合わせることで、初めて全体像が理解できる。それが本学部の実習の強みでもある。

また、学生指導においては、既に看護学部が行っている、1年生から4年生までの縦のチューターグループを、人間福祉学でも置く予定である。本学部の実習の様に、学生が、広く、多面的かつ「現場」に徹して、体験し、感じ取る学習は、学年を越えて、その感動や困難や評価を、語り継いだり、伝えたりすることで、深い学びにつながっていくと考えられる。それが可能となるのも本学部の実習の特色の一つである。

## (3) 実習の特徴—佐久のケア・モデルと地域の特性に根差した実習

### 1) 佐久の地域特性を生かした実習

前項の「教育課程の編成からみた特色」において述べたように、佐久のケア・モデルの最大の特長は、住民と行政、各組織が一体となったネットワークが形成されている地域モデルという点にある。行政をはじめ公的・私的な組織や機関が、垣根を越えて互いに連携して住民の生活や健康を守っている。つまりは、自助・互助・共助・公助が、相互的に埋め込まれている地域であるともいえる。そのため、実習のフィールドも病院や施設のみならず、より住民生活に近いところで学ぶ環境を確保する。

CBL 実習では、地区の公民館へ定期的に出向いて住民活動に参画する。長野県は、公民館数が日本一であることで知られ、地域課題の学習や地域活動の推進が盛んである実際を学ぶことができる。住民との交流を通じて、学生自身もその地域で生活する者としての自覚を生み、ケアの対象者への深い関心と理解が深まると考えている。

### 2) 徹底した「現場」主義の実習

ソーシャルケアワーク実習では、利用者の理解にはじまり、施設・事業者・期間・団体・地域社会等に関連する基本的な学びのなかから、ケアを受ける当事者の声を聴き、また、専門職の思

いや信念を理解することで、佐久のケア・モデルに受け継がれた歴史と経験を継承する。また、佐久のケア・モデルについて語るができる人材となることを目標の一つに挙げている。また、ケア専門職に関わる実習では、専門職が施設内にとどまらず、地域住民の生活の場に出向いてケアを実践する「現場」に立ち会う機会をつくり、徹底した現場主義の実習を特長のひとつとする。

### 3) 専門職・住民・地域・行政と協働した実習教育体制

#### ①「現場」との連携の工夫

社会福祉士および精神保健福祉士の教育課程において、実習指導に関わる直接の指導者は、社会福祉協議会、医療機関、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、障害者支線施設、障害福祉サービス事業所、児童養護施設などの専門職（ソーシャルワーカー）とされているが、地域包括ケアに関わる多くの専門職から指導が受けられるように、教員が調整役となって実習環境をよりよいものとする工夫をする。そのための体制づくりとして、「実習指導者連絡協議会」を構築し、実習施設やその他の関係者と密な連携を図る。具体的には、佐久ケア・モデルを生み出して発展させて来た佐久圏域及び東信地区の保健医療福祉機関・施設等及び大学の密接なつながり生かした実習体制を構築する。具体的には、単なる実習の調整、スケジュール確認などの「打ち合わせ」に終わることなく、実習計画、実習者の実習課題の設定、実習中の指導、実習の総括とプレゼンテーションの全過程において、教員と実習指導者らとの実質的な協働、連携が図れるように進める。また、実習指導者のスキルアップだけでなく、実習や現場のケア課題について継続的な研修・研究のできる場を設けていく。「佐久大学中期計画 2020-2024」においても、佐久ケア・モデルを発展させる意味も含めて、研究・研修センターを含めた「佐久大学健康創造拠点構想」をたてて実施に向けた検討を始めている。

#### ②地域・住民・行政などとの連携体制

また、実際に実習で体験する相談業務は、その対象者の生活背景および居住環境や地域まで理解を広げ、社会課題を解釈する力が求められる。そのためには、専門職だけでなく、行政や地域住民の理解や協力も欠かせない。佐久大学は、佐久市の他 3 市町村と包括連携協定を結んでおり、主として地域実習におけるフィールド・拠点の提供や、サービスラーニングにおける協力者の発掘など、大学と市町村との協議を進めている。

また、調査実習を始めとする地域実習においては、実習の成果の「現地」プレゼンテーションや地域・社会への還元なども積極的に行っていく。いずれにしても、大学と地域・行政・住民とが、継続的な協力関係を作っていく中で、実習教育体制を整えていく方針である。

これ以降は、ケア専門職養成に関する実習について記述する。

### (4) 実習先の確保の状況について

i) 実習施設名、住所、授業科目ごと受入れ可能人数等に係る実習施設一覧は、資料 10・11 に示した。

「社会福祉士 実習施設一覧」 **資料 10**

「精神保健福祉士 実習施設一覧」 **資料 11**

ii) 実習受入承諾書の写し（原本証明をしたもの）は、資料 10・11 に添付した。

「社会福祉士 実習施設等承諾書の写し」 **資料 10**

「精神保健福祉士 実習施設等承諾書の写し」 **資料 11**



iii) 実習先が遠隔地にある場合の配慮については、以下のように対応する。実習配属は、学生の出身地の施設を原則とし、学生の希望等から実習先が遠隔地となった場合等やむを得ない場合は、自家用車等の使用について許可申請書を持って認めるものとする。ついては、交通安全の習得に努め実習指導者との連携を図っていく。

#### (5) 実習先との契約内容について

個人情報保護や事故防止に関する取決めについて

実習にあたっては、個人情報を学生が知ることになるため守秘義務に充分努めなければならない。個人情報については、個人情報保護に則り、正しい知識を修得し適切な行動を取るとともに、実習施設とは、個人情報保護及び事故防止に関して契約の中で定めていく。具体的な契約（協定）書を資料 12・13に示した。

「ソーシャルワーク実習委託契約（協定）書」 **資料 12**

「精神保健ソーシャルワーク実習委託契約（協定）書」 **資料 13**

#### (6) 実習水準の確保の方針

i) 実習指導の水準を上げるために「佐久大学ヒューマンケア学部実習教育連絡協議会」、「実習指導者運営会議」、「実習種別担当者連絡会議」等体系的に会議を開催し実習の教育成果を上げていく。それぞれの各会議の内容は、資料 14～18に示した。

「佐久大学人間福祉学部 実習教育連絡協議会」 **資料 14**

「実習指導者運営会議」 **資料 15**

「実習種別担当者連絡会議」 **資料 16**

「ソーシャルワーク実習にかかる教育と指導に関する確認書」 **資料 17**

「精神保健ソーシャルワーク実習にかかる教育と指導に関する確認書」 **資料 18**

ii) 社会福祉士会、精神保健福祉士会、契約施設の実習指導者と大学とで実習教育に関する研修・研究会議を定例的に行う予定である。

iii) 実習の教育水準を確保するための方策の一つとして、実習指導（演習も同じ）のクラス編成 10人～12人の小規模で行い、密度の高い指導と実習先との機動的な連携を図る。

iv) 実習は、主として佐久市内及び圏域で、普段から連携の取れている地域、施設等を中心に行う。

#### (7) 実習先との連携体制

上記の諸会議を通して、実習施設とは実習前の協議、実習実施時の連絡体制のほか実習における指導指針など実習が適切に行えるよう連携体制を図り実施していく（資料 19）。

#### (8) 実習前の準備状況（感染予防対策・保険等の加入状況）について（資料 20、資料 21）

##### ①感染予防に関する対策

以下の指導を行うとともに、感染症に罹患した場合は、速やかに実習指導者に報告し指示を仰ぐこととする。また、安全確保のための対策として、実習に係る保険を紹介し、加入を促していく。

i) 正しい知識を持って行動すること

- ii) 予防接種等を受け抵抗力を持つこと
- iii) 規則正しい生活をして抵抗力をつけること

②情報管理、実習中に知り得た情報に関する守秘義務や SNS の利用にあたっては、以下のとおり、学生に指導する。

- i) 守秘義務について正しく学び、実習を通して様々な情報を得ることについて認識する。
- ii) 佐久大学が定める「個人情報等及び実習施設等の非公開情報の保護に関する誓約書」を準用する。
- iii) 学生への指導としては、情報の取扱い等について具体的に指導確認し誓約を交わす。

#### (9) 事前・事後における指導計画について (資料 20、資料 21)

- i) 実習前の準備として、「実習指導」の中で実習先の施設・事業所等の概要について把握するための学習を行い、「事前学習レポート」を作成する。また、学生、教員が実習先を訪問し、実習計画書の作成に関する協議などの連携を図る。
- ii) 実習終了後の「事後学習レポート」作成にあたっては、実習指導者との連携を取りながら教員が個別指導を徹底する。学生は、各助言・指導のもとで実習における成果等について「事後学習レポート」を作成し提出する。

#### (10) 教員及び助手の配置並びに巡回指導計画について

- i) ソーシャルワーク実習（社会福祉士）は、3年次の前期と後期に行うこととし、実習期間中、3年次の授業は、全て休講とする。また、精神保健ソーシャルワーク実習（精神保健福祉士）は、4年次の前期と後期に行い、実習期間中の対象学生の授業は補講を行う。
- ii) 実習期間中には、実習担当教員が週1回以上、各実習施設を訪問し、実習指導者と面談の上で実習状況を確認し、実習巡回報告書を作成する。また、実習生から実習進捗状況や実習記録などを確認し個別指導を行う。その他、必要に応じ実習指導者、実習生と連絡し対応していく。
- iii) 実習期間の中間では、実習生を帰校させ、学生間のピア・スーパービジョンとそれに対する実習担当教員によるスーパービジョンを行う。
- iv) 実習中の教員の巡回ローテーションは、資格課程委員会において計画調整し確保する。
- v) 教員の移動方法については、大学が所有するカーナビゲーション搭載の公用車を使用するものとする。なお、実習先が遠隔地の場合については、実習計画時に実習先及び学生と調整し巡回指導が実施できるよう計画立案する。
- vi) 実習運営に関しては、助教、助手、実習コーディネーター及び事務職員の体制により行う。

#### (11) 実習施設における指導者の配置計画について

社会福祉士実習指導者資格並びに精神保健福祉士実習指導者資格を有する職員が、実習施設の理解と協力のもと実習指導にあたる承諾を得ることができた。

実習施設は、地域において保健福祉医療機関として人材を揃え運営しており、学生指導への取り組みがされていることから実習指導施設とした。

実習指導者は、教育的視点及び人材育成の観点で取り組む意欲ある指導者に依頼していく。

実習指導者への研修、実習指導説明会等を開催し関係者の連携と共有を図りたい。

このことから学生は、実習目標に沿った学習が達成できるものとする。

**(12) 成績評価体制及び単位認定方法について（資料 20、資料 21）**

学生の知識・技能の修得状況の評価方法・評価基準は、実習指導者が行う「社会福祉士 ソーシャルワーク実習評価表」「精神保健福祉士 精神保健ソーシャル実習評価表」の評価と、学生の「実習 自己評価表」に基づき、自己評価したものをもと実習担当教員が作成した評価を資格課程委員会に諮り修得状況について協議し評価を行う。単位認定は、教授会において行う。なお、実習指導の評価については、事前・事後学習、実習計画書、実習報告書及び実習報告会の内容を踏襲して総合的に行う。

## 10. 管理運営

新学部発足後の佐久大学の組織体制は、次のとおりである。

法人所管事項、大学が所管する教学事項、両者にまたがる事項等について、規程上も整理されている。大学においては、学長がリーダーシップを発揮できるように、既存の看護学部も含め、教授会の役割も整理されている。教学マネジメントのトップは、あくまでも学長であり、学長を補佐する副学長を配置し、各学部教授会は、学長の決定にあたり適切に意見を述べる体制ができている。また、よりきめ細かに、かつ迅速に、学長の諮問に応えられるように、学長のリーダーシップの下、副学長、学部長、研究科長、図書館長、学科長で構成される大学運営会議が設置され、学長を直接補佐すると同時に、教授会と学長を繋ぐ機能を果たしている。

また、人間福祉学部の発足で、大学の学部が2つになり、全学的事項あるいは2つの学部の共通事項について、学長に意見を述べる際に調整が必要になることが予測されることから、合同教授会を置くこととした。

## 11. 自己点検・評価

### (1) 実施の目的

本学では、大学教育における教育理念や教育目標に照らして、教育・研究の活動状況を、「大学の自己点検・評価に関する規程」の趣旨に基づき、自己点検・評価を通して、教員のモチベーションの向上を図り、本学の教育、研究、大学運営、社会・地域貢献に関わる諸活動を活性化させるとともに、大学の自己点検・評価及び中期目標・中期計画の達成に資することを目的として実施する。

### (2) 実施方法

自己点検・評価の実施方法は、自らの教育研究活動について、年度当初に自らの目標を提示し、中間評価、年度末評価と自己点検・評価を項目ごとに実施し、その結果を教育・研究活動の改善に役立てることを目標として行うこととしている。このことはまた、大学全体の教育・研究活動の質向上に資するものであり、評価の成果を改革に結びつけるシステムとして実施することを目指している。

### (3) 実施体制

本学では、自律性と自主性の下に、継続的に改革できるシステムとしていくため、自己点検評価を実施できる評価体制の構築を目指している。大学の自己点検・評価に加え、行っている教員自身の自己点検評価は、毎年度実施することとし、当該年度の当初に計画を示し、前期末と後期末に自己評価するものとしている。自己点検の対象となる教員は、評価実施年度に、教授、准教授、講師、助教または助手として在職する常勤の教員とする。ただし、学部長、研究科長、図書館長は除くものとする。

評価の対象となる分野は、「教育」、「研究」、「大学運営」及び「社会・地域貢献」の4分野とする。教員評価の結果は勤務評価と連動させることなく、あくまでも、教員自身の自己反省と教育、研究活動の改善へのモチベーションを高めることを目的に運用している。

#### (4) 公表及び評価項目

大学の自己点検・評価の結果は、積極的に社会に公表し、社会の評価を受けることを通して、教育内容や教授方法の見直しや改善、さらには、自らの教育・研究の質の向上に努めていくとともに、これらのことをより一層確かなものにするために、自己点検評価の結果及び設定した目標の達成状況について、外部による評価を受けることとしている。

このたびの人間福祉学部を開設するにあたっては、その前年度から、近隣に位置する公立長野大学に依頼し、外部による検証を行うことを予定している。

評価項目については、教育（授業担当科目数、指導学生数、FD活動、授業改善、表彰など）、研究（著書、学術論文等、学会活動、研究費の申請・獲得状況、表彰など）、大学運営（大学・センター・プロジェクトなどの委員、大学委員会活動など）、社会・地域貢献活動（社会活動、公開講座、国際交流、研修等の指導、表彰など）を項目として自己点検・評価し、教育・研究活動のみならず、地域貢献などを含めた、網羅的な自己点検・評価ができるように項目を定めている。

## 12. 情報の公表

### (1) 実施方法

大学の教育研究活動等の状況に関する情報を公表することは、社会的な責務であることから、大学のホームページや刊行物への掲載、その他広く一般に周知を図ることができる方法により、積極的に情報を提供することとする。

### (2) 実施項目・内容

次の教育研究活動等の状況について、大学のホームページに情報を公表する。

- i) 大学の教育研究上の目的に関すること
- ii) 教育研究上の基本組織に関すること
- iii) 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること
- iv) 入学者に関する受入れ方針及び入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること
- v) 授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること
- vi) 学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること
- vii) 校地・校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること
- viii) 授業料、入学料その他の大学が徴収する費用に関すること
- ix) 大学が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること
- x) その他関連情報
  - ・教育上の目的に応じ学生が修得すべき知識及び能力に関する情報
  - ・学則等各種規程
  - ・設置認可申請書
  - ・設置届出書
  - ・設置計画履行状況等報告書
  - ・自己点検・評価報告書

- ・ 認証評価の結果

なお、情報を掲載するホームページのアドレスは、以下のとおりである。

佐久大学 情報公開ページ (トップページ > 大学概要 > 情報公開)

<http://www.saku.ac.jp/outline/public-info.html>

### 13. 教育内容等の改善を図るための組織的な取組

本学の教職員の組織的な業務改善のための取組は、「佐久学園FD・SD委員会規程」に基づき、実施されている。

#### (1) 実施内容

教育研究活動の向上と、教育研究能力の開発を図ることで教育の質的向上を目指すことを目的とするFD (Faculty Development) 組織と、佐久学園職員の能力と資質の向上により学園の組織運営の改善と教育・研究活動の支援力を高めることを目的とするSD (Staff Development) 組織は、大学及び学園発展の両輪であり、教職協働の考えに立ち、これらを一体的に運営することで効果的に目的達成を図るものとしている。

#### (2) 実施体制

委員会は、学長と学部長が調整の上、それぞれの教授会で選出した教員、看護学部3名、人間福祉学部3名、短期大学部3名、事務局長または事務局次長のほか、学長が指名した課長1名を含む職員3名、その他で構成して行う。

合同の全学研修等の活動は、年に数回、学内で行われる他、必要に応じて、学外の研修等に、延10数名が参加している。

また、委員会は必要に応じてFD、SDの小委員会として、活動を行うことになっている。

##### <FD小委員会>

授業の内容及び方法の改善を図るための実施内容については、以下のような項目について実施する。また、これらの内容については、FD小委員会が中心となって行うが、教職員が誰でも参加できることを原則とし、SD活動の視点も併せて活動する。

- i) 新人教職員に対する大学の教育理念や教育目標、教育課程の編成や授業科目の具体的内容について実施する。
- ii) シラバスの記載方法や記載内容、授業科目の到達目標などについて、他の授業科目等の相互理解を深めるための研修会の実施
- iii) 他の教員の授業を参観することによる自らの授業科目の内容や改善を図るための相互研鑽の実施
- iv) 授業方法や様々な教授方法に関する研修会の実施
- v) 授業アンケートに関して、その内容や方法に関する評価を受け、それを授業改善の方法や改善に役立てるための研修

##### <SD小委員会>

大学の管理運営に必要な教職員への研修の取り組みについては、SD小委員会が中心となって企画するが、教職員が相互に積極的に参加することとしている。具体的には、以下のような項目

を実施する。

- i) 大学の管理運営及び教育研究活動支援に関する必要な知識及び技能を身に付けるための企画力、実践力に関すること
- ii) 建学の精神、教育目標などの理解を深め、本学の強みや弱みを理解し、大学が目指す方向を十分に理解するための内容の実施
- iii) 大学組織の業務見直しやマニュアル整備に関すること
- iv) その他SD活動として必要と認める事項

以上のような実施内容に加えて、教職員の教育研究、大学運営等に必要な外部団体が主催して行われる研修会にも、積極的に参加できるようにする。また、長野県内の大学で行っている高等教育コンソーシアム信州が実施するFD・SD活動の企画には、積極的に参加することとしている。

## 14. 社会的・職業的自立に関する指導等及び体制

### (1) 教育課程内の取り組み

看護学部と並んで、本学部は人間福祉に関わる専門職養成を柱としていて、学生の社会的・職業的自立意識は高く、その目標も明確である。それを教育課程あるいは科目との関連で示すと次のようである。(資料5 人間福祉学部 カリキュラム概念図)

まず、自分を見つめなおすことからの出発(科目:人間存在と世界観、信仰と文化(坐禅体験)、社会体験とコミュニケーションを中心にした社会人との交流、体験学習、コミュニティ・ラーニング(科目:佐久の医療とケアの歴史、野外活動論、ボランティア・住民活動論、災害ボランティア)、社会福祉の現場や地域での仕事体験・実習(科目:CBL 実習Ⅰ、Ⅱ、人間福祉基礎実習、ケアワーク演習・実習、ソーシャルワーク実習、精神保健ソーシャルワーク実習、人間福祉調査実習(フィールドワーク)、専門職としての職業的自立を直接学ぶ(科目:多職種連携、地域包括ケア論、災害福祉論、ケア労働・職業論)などである。こうした学修の流れに沿って、学生は社会的・職業的自立意識が涵養されていくと思われる。

### (2) 教育課程外の取り組み

充実した学生生活を送り、自分の希望する進路に向けて主体的に行動する力を身に付けるために、1年次から卒業まで段階的なキャリア開発支援プログラムを実施する。

1年次は大学生活のスタートにあたり、社会人として必要な心構え、義務、権利と経済生活について学ぶ他、社会人基礎力として最も重要となるコミュニケーション力を養成する講座を実施し、2年次は身だしなみ、マナー講座、3・4年次は就職に向けた具体的なプログラムを組んでいる(表10 キャリア開発支援プログラム)。

また、2～3年次は短期及び長期のインターンシップを実施し、実社会で活躍できる実践力と人間力を育成し、将来の目標探しから実現へ向けたキャリア教育を行う。インターンシップ先は、金融・保険業、卸売・小売業、宿泊業、製造業、運輸業の他、自治体やNPO法人等、幅広い分野の受け入れ先を用意し、単に就職の為だけでなく、学生のジェネリックスキルを育成することを目的としている。2年次では、多様なインターンシップを経験し、社会がどのような人材を求めており、その

中で自分は何ができて何が課題なのか、自分に足りないものは何かを認識し、今後の大学生活の取り組み方に繋げていく。3年次では、企業での課題に取り組む中で自分の課題及び可能性を発見し、将来の進路選択やキャリア設計に繋げていく。

プログラムは学生委員会及びキャリア開発小委員会が担当し、企画・実施・インターンシップ先との連携・個別相談・成果発表会等を行う予定である。

表10 キャリア開発支援プログラム

学年	目標	講座名	内容	時期	講師
1	大学生生活の基盤を作る 社会人として必要なリテラシーの習得	大学生生活講座	①大人としての心構え、義務、権利について ②アルバイトの選び方について ③奨学金借用と返済について ④生活費の考え方について	4月 60分	社会保険労務士
		コミュニケーション講座	①コミュニケーションとは ②話す力、声の出し方、聴く力 ③言葉遣い ④ロールプレイ、ワーク	11月 90分	(株)マイナビ
2	自分のスタイルを確かなものにしていく	マナー講座	①第一印象 ②身だしなみ ③挨拶 ④姿勢 ⑤お辞儀 ⑥言葉遣い ⑦コミュニケーション⑧報連相	5月 90分	マナー講師
		就職スタートアップ講座	①就職活動基礎知識 ②春期休業中の就職活動	2月 90分	(株)マイナビ
		インターンシップ I	①インターンシップ事前学習 ②参加（企業・行政・自治体・NPO法人） ③報告会	2～3月 短・長期	教員
3	自分の力が客観視できる できている自分が見え、不足に立ち向かえる	自己分析講座	①思考の言語化 自分の将来、夢・目標 ②思考の言語化 現在の自分 ③思考の言語化による気づき。自分を客観視する	4月 90分	教員
		インターンシップ II	①インターンシップ事前学習 ②参加（企業・行政・自治体・NPO法人） ③報告会	5～3月	教員
		就職活動マナー講座	①身だしなみ ②電話対応 ③手紙・メールの書き方 ④訪問のマナー等	7月 90分	マナー講師
		選考対策講座 I	①履歴書・エントリーシート ②筆記試験対策 ③グループディスカッション ④面接対策	12月 90分	キャリアアドバイザー
4	こうありたい自分に向かう	選考対策講座 II	①就職試験全般 ②内定後について	4月 90分	キャリアアドバイザー
		新社会人講座	①新社会人としての心構え ②仕事のマナー・ルール ③社会保険制度 ④税の仕組み	3月 120分	東信労政事務所 佐久税務署

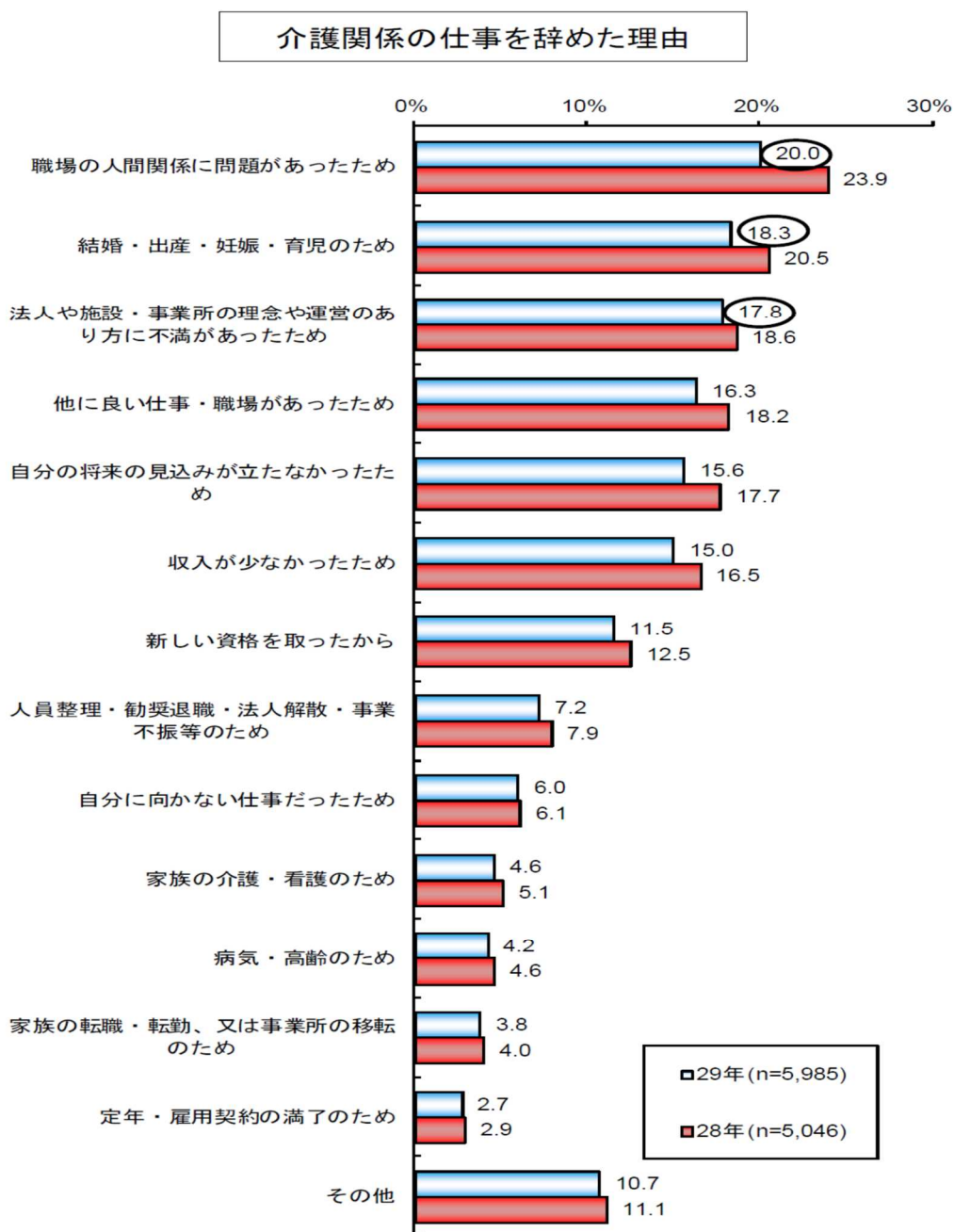


## 設置の趣旨等を記載した書類 資料目次

- 資料1 介護労働安定センター「平成29年度『介護労働実態調査』の結果
- 資料2 佐久大学人間福祉学部 教育方針体系
- 資料3 教育課程の展開と養成する人材像（卒業後の進路）
- 資料4 佐久大学人間福祉学部 カリキュラム・マップ
- 資料5 人間福祉学部 カリキュラム概念図
- 資料6 教育群別履修モデル（Ⅰ～Ⅳ）
- 資料7 人間福祉学部 授業時間割案（完成年度のもの）
- 資料8 選書リスト
- 資料9 人間福祉学部での実習
- 資料10 社会福祉士実習施設一覧 及び 実習施設等承諾書の写し（※）
- 資料11 精神保健福祉士実習施設一覧 及び 実習施設等承諾書の写し（※）
- 資料12 ソーシャルワーク実習委託契約（協定）書
- 資料13 精神保健ソーシャルワーク実習委託契約（協定）書
- 資料14 佐久大学人間福祉学部 実習教育連絡協議会
- 資料15 実習指導者運営会議
- 資料16 実習種別担当者連絡会議
- 資料17 ソーシャルワーク実習にかかる教育と指導に関する確認書
- 資料18 精神保健ソーシャルワーク実習にかかる教育と指導に関する確認書
- 資料19 実習教育連絡協議会等 体系図
- 資料20 ソーシャルワーク実習 実習要項
- 資料21 精神保健ソーシャルワーク実習 実習要項

※印 掲載省略

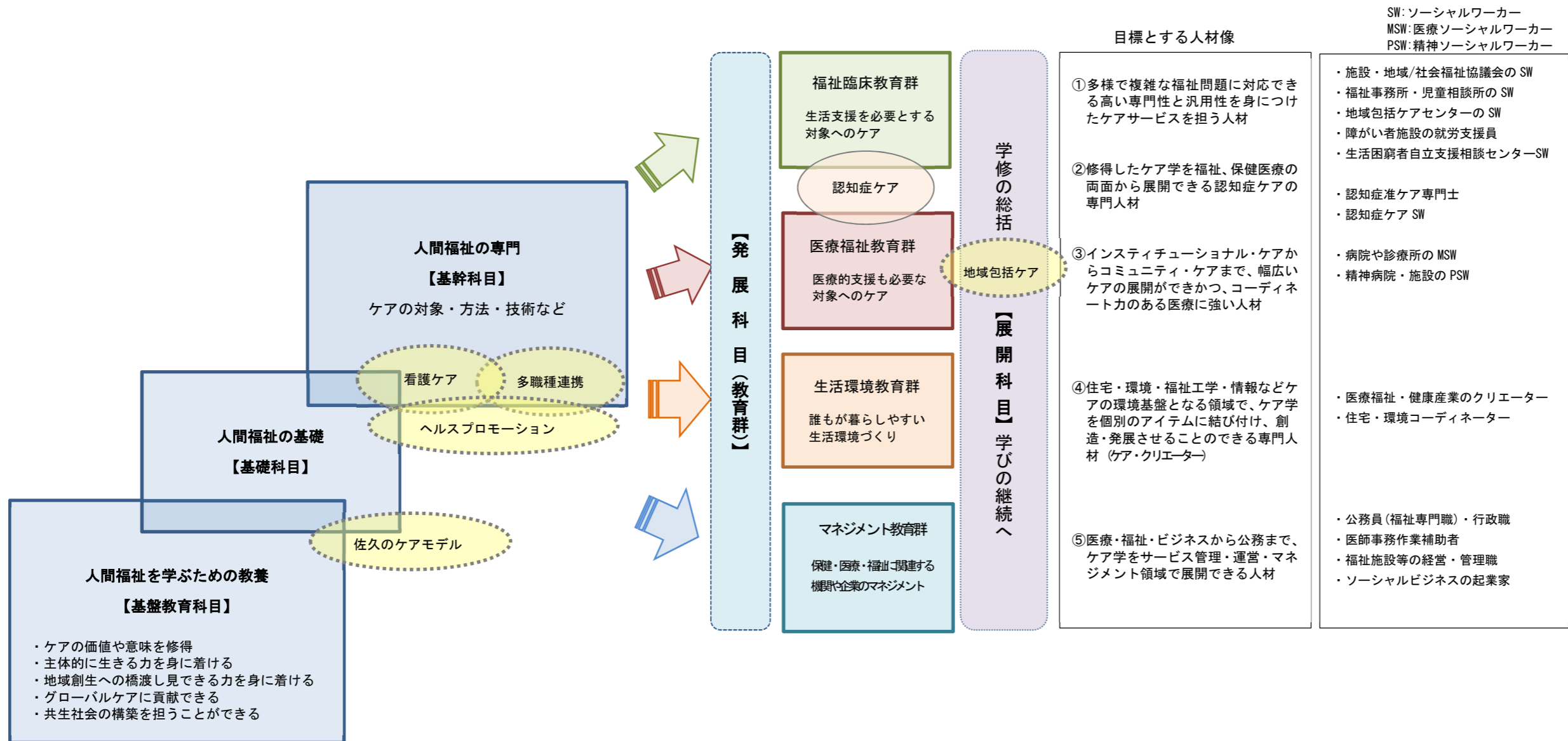
資料1 介護労働安定センター「平成29年度『介護労働実態調査』の結果



教育理念	建学の精神である「知を求め徳を高め愛に生きよう」のもとに「自律・創造・友愛」の教育理念に掲げ、それらを通じて学術の発展と人類の幸福に貢献しうる人材の育成を行う
教育目標	人間福祉学部では、本学の建学の精神、教育の特色を踏まえて、生命および人間性と人権の尊重を基調として、豊かな人間性を育み、ヒューマンケアの実践力を備え、地域社会の一員としてケアリング・ソサエティ（福祉社会）の創造に貢献できる専門職を育成する。社会福祉領域の学問を中核とした専門的知識・技術の修得と、それらを総合できる幅広い教養を涵養する。

養成する人材像	ディプロマポリシー		カリキュラムポリシー	対応科目	教育群ごとの達成目標	入学者受け入れ方針 (アドミッションポリシー)	
生命の尊厳と人間性の尊重に基づく豊かな感性と主体的な行動力を身に付け、社会性豊かな人間形成力を育み、国内外の社会の変化に伴うケア・ニーズを深く認識し、保健・医療・福祉システムの一員として優れた問題解決力をもって専門的実践活動ができ、人間福祉の向上に寄与することができるケア専門職者	<知識>	時代とともに変化する人々の生活と健康を取り巻く社会の課題を的確に探求・分析し、人間福祉の実践に結びつけることのできる、幅広い学問的素養と科学的な思考力を身につけている	① 人間福祉の理論や方法に関する知識を体系的に理解できる。 (ケアの専門知識)	① 人間福祉の理論や方法について、体系的に理解できるようにコアカリキュラムを配置するとともに、現代社会における福祉制度や政策の組み立て、体系が理解できるように科目を配置する。	ヒューマンケア概論/社会福祉原論/社会保障論Ⅰ.Ⅱ/社会福祉法制論/福祉サービス論/ヒューマンケア概論Ⅱ/生活学原論/地域福祉論Ⅰ/児童福祉論Ⅰ/障害の福祉学Ⅰ/高齢者福祉論Ⅰ/ソーシャルワーク論Ⅰ/ケアワーク論Ⅰ/看護ケア論/ケアワーク演習・実習/ソーシャルワーク演習/保健医療福祉制度論/ケア福祉行政論/福祉公共政策論/ケア財源・負担論/自治体福祉論/生命倫理/医学概論/法学/社会学/心理学/経済学	<b>福祉臨床教育群</b> 多様で複雑なケアニーズを把握、評価し、多面的な知識と方法、援助技術を駆使して、個別支援、実践につなげることが出来る能力を身につけている。	①人間福祉の理念と精神に共感してできる人  ②自ら学び、考え、行動しようとする人  ③人間福祉を学ぶことへの意欲や明確な目的意識をもっている人  ④入学後の修学に必要な基礎学力や思考力、適切な表現力を有している人  ⑤他者と良好な関係を築く上で必要なコミュニケーション力を有している人
		②多様な文化や社会の価値観を理解し、視野の広い人間性豊かな教養を身につけている。 (幅広い教養)	② 国際的な異文化の理解にとどまらず、多様な価値観を理解するための教養を修得し、国を超えたケアの課題に取り組むことのできる科目を配置する。	人間存在と世界観/信仰と文化/文学/芸術学/ジェンダー論/多文化理解/国際事情と社会貢献/アジア事情/国際福祉論/医療・ケア英会話/医療・ケア中国語			
	<技術・能力>	さまざまな社会的課題を人間福祉の専門的知識を活用して、科学的な根拠に基づく支援方法で解決できる力が身につけている	③ 社会や個人の《生命・生活・生涯》に関わる諸問題を多角的な視点から捉え、その問題の解決に向けて論理的な思考ができる。 (論理的思考)	③ 個人の《生命・生活・生涯》と社会を多面的、構造的に深く理解し、保健・医療・福祉を総合して学びが深められるように科目を配置する。	宇宙と生命の起源/個と集団/心理学/発達心理学/社会学/家族社会学/経済学/生活学原論/医学概論/老年学/障害学/食と健康/生活習慣と健康/運動と健康Ⅰ.Ⅱ/貧困の福祉学Ⅰ	<b>医療福祉教育群</b> 保健医療福祉のニーズの特性を理解し、保健医療専門職と連携した統合的ケアを実践できる能力を身につけている。	
			④ 現実的な諸課題を科学的な視座において分析し、俯瞰する能力を身につけている。 (分析力)	④ ケアに関わる現実的な課題を多次元からとらえて、課題の本質や背景を分析できる方法を学ぶ科目を配置する。	基礎統計法/ヒューマンケア調査論・実習/ヒューマンケア情報論/データ解析法/質的研究法/CBL総合演習・実習		
			⑤ 人間福祉に関連する領域の専門的知識を活用し、生活の再構築や地域課題の解決に向けた社会的支援ができると同時に、さまざまな分野に応用・展開できる能力を身につけている。 (課題解決・応用力)	⑤ ケアとその領域の知識や技術を幅広く理解し、それを活用して個や集団、地域（コミュニティ）のケアの課題解決に向けた学びを深める科目を配置する。	佐久の医療とケアの歴史/高齢者福祉論Ⅰ.Ⅱ/障害の福祉学Ⅰ.Ⅱ/児童福祉論Ⅰ.Ⅱ/女性福祉論/司法福祉論/貧困の福祉学Ⅰ.Ⅱ/ヘルスプロモーション論/看護ケア論/リハビリテーション論/ケアワーク演習・実習/生活援助学/認知症ケア論Ⅰ.Ⅱ/ターミナルケア論/カウンセリング/リスクマネジメント論/多職種連携/地域保健学/精神保健学Ⅰ.Ⅱ/精神医学Ⅰ/医療ソーシャルワーク/精神保健福祉論Ⅰ.Ⅱ/地域保健福祉論Ⅰ.Ⅱ/地域包括ケア論/ターミナルケア論/社会環境ケア論/生活支援デザイン学/福祉テクノロジー/病院・施設管理論/経営学/非営利組織		
			⑥ 個人や社会が抱える課題に対して、相談援助を通じて調整や協働ができる。 (相談・調整力)	⑥ 専門的なソーシャルワークスキルを用いて、地域共生社会の実現に向け、他の専門職や地域住民との協働、連携といった役割を担える力を養う科目を配置する。	ソーシャルワーク論Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ.Ⅳ.Ⅴ/ソーシャルワーク演習Ⅰ.Ⅱ.Ⅲ.Ⅳ/医療支援ネットワーク論/多職種連携/ケア労働・職業論		
<態度>	人間の尊厳と基本的人権を尊重し、専門職者としての倫理を遵守し、誠実な態度を維持できる。人間福祉に関する知識と技術、態度などを活用して、社会における諸問題の解決を行い、ケアリング・ソサエティ（地域共生社会）の実現に貢献できる。	⑦ 生命と心身を守るための他者への関心を高め、人の尊厳と権利を尊重した態度と行動がとれる。 (倫理規範)	⑦ 人間福祉に必要な職業意識や福祉倫理を養うための科目を配置する。	ケアと人権/生命倫理/法学/災害ボランティア/CBL実習Ⅰ.Ⅱ/ケア労働・職業論	<b>生活環境教育群</b> ケアの基盤となる生活・環境をとらえる理論と技術を習得し、それを関連分野に応用、展開できる能力を身につけている。		
		⑧ 人間福祉に関する知識と技術の向上に向けた生涯にわたり学修し続ける態度を身につけている。 (生涯学習)	⑧ 自主的、選択的な学びを伸長し、多様な学び方から学修の総括・まとめができるように科目を配置している。	入門演習/ヒューマンケア専門演習Ⅰ.Ⅱ/CBL総合実習・演習/卒業課題研究		<b>マネジメント教育群</b> ケアの政策、制度、システムと運営・管理に関わる原理と法を体系的に理解し、改善・改良を図ることのできる知識と技術を身につけている。	

資料3 教育課程の展開と養成する人材像（卒業後の進路）



《 学修の流れ 》



,看護学部との統合・連携教育科目の例示

注釈：波線の丸囲み（黄）は、既設の看護学部との連携・統合教育などによる学び（教育の特色）のひとつです。

資料4 佐久大学人間福祉学部 カリキュラムマップ

		DP7. 【倫理規範】 生命と心身を守るための他者への関心を高め、人の尊厳と権利を尊重した態度と行動がとれる。	DP2. 【幅広い教養】 多様な文化や社会の価値観を理解し、視野の広い人間性豊かな教養を身につけている。	DP1. 【ケアの専門知識】 人間福祉の理論や方法に関する知識を体系的に理解できる。	DP3. 【論理的思考】 社会や個人の(生命・生活・生涯)に関わる諸問題を多角的な視点から捉え、問題解決に向けた論理的思考ができる。	DP4. 【分析力】 現実的な諸課題を科学的な視点において分析し、俯瞰する能力を身につけている。	DP5. 【課題解決・応用力】 専門的な知識を活用し、地域課題の解決に向けた社会的支援ができる。さまざまな分野に応用・展開できる能力を身につけている。	DP6. 【相談・調整力】 個人や社会が抱える課題に対して、相談援助を通じて調整や協働ができる。	DP8. 【生涯学習】 人間福祉に関する知識と技術の向上に向けた生涯にわたり学修し続ける態度を身につけている。
学修の流れ	4年間の学びを総括する	【基盤教育科目】		【専門科目】					【自由科目】 ＜資格科目＞
			【基礎科目】	【基幹科目】	【発展科目】	【展開科目】			
3年次	多様な領域で応用する方法を学ぶ	【ひとと世界】 医療・ケア英会話、医療・ケア中国語 中国語Ⅰ、中国語Ⅱ 韓国語Ⅰ、韓国語Ⅱ	【基礎科目Ⅰ】 佐久の医療とケアの歴史 生活習慣と健康 ◎ヒューマンケア概論Ⅰ ◎生命倫理 食と健康 運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ	【基幹科目Ⅲ】 ソーシャルワーク論Ⅴ  福祉臨床論 保健医療福祉制度論 地域保健学 精神医学Ⅰ リハビリテーション論 司法福祉論 ソーシャルワーク演習Ⅲ 国際福祉論 ケア福祉行財政論 ソーシャルワーク演習Ⅳ	【発展科目Ⅲ.生活環境教育群】 社会環境ケア論 生活支援デザイン学 住環境ケア論、地域福祉論Ⅱ ケア環境デザイン学 福祉テクノロジー ケアのコミュニティ学 健康まちづくり論	【発展科目Ⅰ.福祉臨床教育群】 児童養護論、臨床心理学 老年学、障害学 家族臨床学 認知症ケア論Ⅰ、老年心理学 精神保健ソーシャルワーク論 リスクマネジメント論 ソーシャルワーク論Ⅳ	【展開科目】 卒業課題研究 ケア労働・職業論 地域包括ケア論 災害福祉論  CBL総合演習・実習 ヒューマンケア専門演習Ⅰ ヒューマンケア専門演習Ⅱ ◎社会福祉原論	ソーシャルワーク演習Ⅴ、 精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ、精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ、精神保健ソーシャルワーク実習	
		【学びと自己変容】 野外活動論 災害ボランティア						【基礎科目Ⅱ】 ◎看護ケア論、◎福祉サービス論 多職種連携、生活援助学 社会保障論Ⅱ、ヘルス・プロモーション論 貧困の福祉学Ⅱ、発達心理学	【発展科目Ⅳ.マネジメント教育群】 福祉公共政策論 自治体福祉論 経営学、非営利組織論 ケア財源・負担論 病院・施設管理論 地域・プレメディカル産業論 マーケティング論 ソーシャル・ビジネス論
2年次	対象となる人の生活や社会を理解する	【ひとと自己変容】 野外交渉論 災害ボランティア	【基礎科目Ⅰ】 佐久の医療とケアの歴史 生活習慣と健康 ◎ヒューマンケア概論Ⅰ ◎生命倫理 食と健康 運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ	【基幹科目Ⅱ】 ヒューマンケア調査実習、質的研究法、ソーシャルワーク論Ⅲ	【発展科目Ⅳ.マネジメント教育群】 福祉公共政策論 自治体福祉論 経営学、非営利組織論 ケア財源・負担論 病院・施設管理論 地域・プレメディカル産業論 マーケティング論 ソーシャル・ビジネス論	【発展科目Ⅱ.医療臨床教育群】 医療ソーシャルワーク論 認知症ケア論Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ 医療支援ネットワーク論 ターミナルケア論 カウンセリング	【展開科目】 卒業課題研究 ケア労働・職業論 地域包括ケア論 災害福祉論  CBL総合演習・実習 ヒューマンケア専門演習Ⅰ ヒューマンケア専門演習Ⅱ ◎社会福祉原論	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	
		【ひとと生命との広がり】 信仰と文化 人間存在と世界観 宇宙と生命の起源						【基礎科目Ⅱ】 社会福祉の歴史 ◎社会福祉法制論 ◎地域福祉論Ⅰ ◎ヒューマンケア概論Ⅱ ◎ケアワーク演習・実習	【基幹科目Ⅰ】 貧困の福祉学Ⅰ 高齢者福祉論Ⅱ 障害の福祉学Ⅱ 児童福祉論Ⅱ 女性福祉論
1年次	ヒューマンケア学の基礎を学ぶ	【ひとと社会生活】 消費と経済活動 契約と社会のルール ボランティア・住民活動論、個と集団	【基礎科目Ⅰ】 佐久の医療とケアの歴史 生活習慣と健康 ◎ヒューマンケア概論Ⅰ ◎生命倫理 食と健康 運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ	【基幹科目Ⅱ】 ヒューマンケア調査実習、質的研究法、ソーシャルワーク論Ⅲ	【発展科目Ⅳ.マネジメント教育群】 福祉公共政策論 自治体福祉論 経営学、非営利組織論 ケア財源・負担論 病院・施設管理論 地域・プレメディカル産業論 マーケティング論 ソーシャル・ビジネス論	【発展科目Ⅱ.医療臨床教育群】 医療ソーシャルワーク論 認知症ケア論Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ 医療支援ネットワーク論 ターミナルケア論 カウンセリング	【展開科目】 卒業課題研究 ケア労働・職業論 地域包括ケア論 災害福祉論  CBL総合演習・実習 ヒューマンケア専門演習Ⅰ ヒューマンケア専門演習Ⅱ ◎社会福祉原論	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	
		【ひとと文化の多様性】 国際事情と社会貢献、多文化理解、文学 アジア事情、ジェンダー論、芸術学						【基礎科目Ⅱ】 社会福祉論 ◎社会保障論Ⅰ ◎社会福祉原論Ⅰ ◎ケアワーク論 ソーシャルワーク入門 ヒューマンケア基礎実習	【基幹科目Ⅰ】 貧困の福祉学Ⅰ 高齢者福祉論Ⅱ 障害の福祉学Ⅱ 児童福祉論Ⅱ 女性福祉論
		【ひとと情報】 情報管理法	【基礎科目Ⅰ】 佐久の医療とケアの歴史 生活習慣と健康 ◎ヒューマンケア概論Ⅰ ◎生命倫理 食と健康 運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ	【基幹科目Ⅱ】 ヒューマンケア調査実習、質的研究法、ソーシャルワーク論Ⅲ	【発展科目Ⅳ.マネジメント教育群】 福祉公共政策論 自治体福祉論 経営学、非営利組織論 ケア財源・負担論 病院・施設管理論 地域・プレメディカル産業論 マーケティング論 ソーシャル・ビジネス論	【発展科目Ⅱ.医療臨床教育群】 医療ソーシャルワーク論 認知症ケア論Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ 医療支援ネットワーク論 ターミナルケア論 カウンセリング	【展開科目】 卒業課題研究 ケア労働・職業論 地域包括ケア論 災害福祉論  CBL総合演習・実習 ヒューマンケア専門演習Ⅰ ヒューマンケア専門演習Ⅱ ◎社会福祉原論	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	
		【ひとと世界】 英語Ⅰ、英語Ⅱ	【基礎科目Ⅰ】 佐久の医療とケアの歴史 生活習慣と健康 ◎ヒューマンケア概論Ⅰ ◎生命倫理 食と健康 運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ	【基幹科目Ⅱ】 ヒューマンケア調査実習、質的研究法、ソーシャルワーク論Ⅲ	【発展科目Ⅳ.マネジメント教育群】 福祉公共政策論 自治体福祉論 経営学、非営利組織論 ケア財源・負担論 病院・施設管理論 地域・プレメディカル産業論 マーケティング論 ソーシャル・ビジネス論	【発展科目Ⅱ.医療臨床教育群】 医療ソーシャルワーク論 認知症ケア論Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ 医療支援ネットワーク論 ターミナルケア論 カウンセリング	【展開科目】 卒業課題研究 ケア労働・職業論 地域包括ケア論 災害福祉論  CBL総合演習・実習 ヒューマンケア専門演習Ⅰ ヒューマンケア専門演習Ⅱ ◎社会福祉原論	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	
		【ひとと社会生活】 信州・佐久学	【基礎科目Ⅰ】 佐久の医療とケアの歴史 生活習慣と健康 ◎ヒューマンケア概論Ⅰ ◎生命倫理 食と健康 運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ	【基幹科目Ⅱ】 ヒューマンケア調査実習、質的研究法、ソーシャルワーク論Ⅲ	【発展科目Ⅳ.マネジメント教育群】 福祉公共政策論 自治体福祉論 経営学、非営利組織論 ケア財源・負担論 病院・施設管理論 地域・プレメディカル産業論 マーケティング論 ソーシャル・ビジネス論	【発展科目Ⅱ.医療臨床教育群】 医療ソーシャルワーク論 認知症ケア論Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ 医療支援ネットワーク論 ターミナルケア論 カウンセリング	【展開科目】 卒業課題研究 ケア労働・職業論 地域包括ケア論 災害福祉論  CBL総合演習・実習 ヒューマンケア専門演習Ⅰ ヒューマンケア専門演習Ⅱ ◎社会福祉原論	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	
		【ひとと生命の広がり】 人間関係とコミュニケーション、ケアと人権 足と健康 基本	【基礎科目Ⅰ】 佐久の医療とケアの歴史 生活習慣と健康 ◎ヒューマンケア概論Ⅰ ◎生命倫理 食と健康 運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ	【基幹科目Ⅱ】 ヒューマンケア調査実習、質的研究法、ソーシャルワーク論Ⅲ	【発展科目Ⅳ.マネジメント教育群】 福祉公共政策論 自治体福祉論 経営学、非営利組織論 ケア財源・負担論 病院・施設管理論 地域・プレメディカル産業論 マーケティング論 ソーシャル・ビジネス論	【発展科目Ⅱ.医療臨床教育群】 医療ソーシャルワーク論 認知症ケア論Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ 医療支援ネットワーク論 ターミナルケア論 カウンセリング	【展開科目】 卒業課題研究 ケア労働・職業論 地域包括ケア論 災害福祉論  CBL総合演習・実習 ヒューマンケア専門演習Ⅰ ヒューマンケア専門演習Ⅱ ◎社会福祉原論	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	
		【ひとと情報】 コンピュータの基礎演習	【基礎科目Ⅰ】 佐久の医療とケアの歴史 生活習慣と健康 ◎ヒューマンケア概論Ⅰ ◎生命倫理 食と健康 運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ	【基幹科目Ⅱ】 ヒューマンケア調査実習、質的研究法、ソーシャルワーク論Ⅲ	【発展科目Ⅳ.マネジメント教育群】 福祉公共政策論 自治体福祉論 経営学、非営利組織論 ケア財源・負担論 病院・施設管理論 地域・プレメディカル産業論 マーケティング論 ソーシャル・ビジネス論	【発展科目Ⅱ.医療臨床教育群】 医療ソーシャルワーク論 認知症ケア論Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ 医療支援ネットワーク論 ターミナルケア論 カウンセリング	【展開科目】 卒業課題研究 ケア労働・職業論 地域包括ケア論 災害福祉論  CBL総合演習・実習 ヒューマンケア専門演習Ⅰ ヒューマンケア専門演習Ⅱ ◎社会福祉原論	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	
		【学びと自己変容】 表現技法Ⅰ、入門演習 CBL実習Ⅰ、CBL実習Ⅱ	【基礎科目Ⅰ】 佐久の医療とケアの歴史 生活習慣と健康 ◎ヒューマンケア概論Ⅰ ◎生命倫理 食と健康 運動と健康Ⅰ 運動と健康Ⅱ	【基幹科目Ⅱ】 ヒューマンケア調査実習、質的研究法、ソーシャルワーク論Ⅲ	【発展科目Ⅳ.マネジメント教育群】 福祉公共政策論 自治体福祉論 経営学、非営利組織論 ケア財源・負担論 病院・施設管理論 地域・プレメディカル産業論 マーケティング論 ソーシャル・ビジネス論	【発展科目Ⅱ.医療臨床教育群】 医療ソーシャルワーク論 認知症ケア論Ⅱ 精神保健学Ⅰ 精神保健学Ⅱ 精神保健福祉論Ⅱ 医療支援ネットワーク論 ターミナルケア論 カウンセリング	【展開科目】 卒業課題研究 ケア労働・職業論 地域包括ケア論 災害福祉論  CBL総合演習・実習 ヒューマンケア専門演習Ⅰ ヒューマンケア専門演習Ⅱ ◎社会福祉原論	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	

凡例：  
◎人間福祉のコア科目  
黄色：佐久ケアモデルに関連する科目

資料5 人間福祉学部カリキュラム概念図

【基礎科目】 —人間福祉学導入と学問的基礎—	【基幹科目】 —人間福祉学の専門を主構成する科目—	【発展科目】 —教育群を構成する固有科目—	【展開科目】 —学修の総括、まとめに向けた総合、統合、原理科目—	【資格に関する科目】 自由科目
<p><b>基礎科目Ⅰ：看護学部との専門共通基礎科目群</b>                      ヒューマンケア概論Ⅰ                      生命倫理                      佐久の医療とケアの歴史                      生活習慣と健康                      食と健康                      運動と健康Ⅰ                      運動と健康Ⅱ</p> <p><b>基礎科目Ⅱ：人間福祉学の思想や原理を構成する科目群</b>                      ヒューマンケア概論Ⅱ                      社会福祉の歴史                      社会保障論Ⅰ                      社会福祉論                      社会福祉法制論                      ソーシャルワーク入門                      地域福祉論Ⅰ                      ケアワーク論                      ヒューマンケア基礎実習                      ケアワーク演習・実習</p> <p><b>基礎科目Ⅲ：人間福祉学に隣接し基盤となる科目群</b>                      法学（日本国憲法含む）                      経済学                      心理学                      社会学                      家族社会学                      生活学原論                      医学概論                      基礎統計法</p>	<p><b>基幹科目Ⅰ：人間福祉の対象・分野に関する科目群</b>                      高齢者福祉論Ⅰ 児童福祉論Ⅰ                      高齢者福祉論Ⅱ 児童福祉論Ⅱ                      障害の福祉学Ⅰ 女性福祉論                      障害の福祉学Ⅱ 貧困の福祉学Ⅰ</p> <p><b>基幹科目Ⅱ：人間福祉学の方法・技術に関する科目群</b>                      ヒューマンケア調査論 ソーシャルワーク論Ⅰ                      ヒューマンケア調査実習 ソーシャルワーク論Ⅱ                      ヒューマンケア情報論 ソーシャルワーク論Ⅲ                      データ解析法 ソーシャルワーク演習Ⅰ                      質的研究法 ソーシャルワーク演習Ⅱ</p> <p><b>基幹科目Ⅲ：人間福祉学の領域、方法を広げる科目群</b>                      看護ケア論 貧困の福祉学Ⅱ                      福祉臨床論 多職種連携                      発達心理学 司法福祉論                      社会保障論Ⅱ ケア福祉行政論                      保健医療福祉制度論 生活援助学                      福祉サービス論 ソーシャルワーク論Ⅴ                      国際福祉論 ソーシャルワーク演習Ⅲ                      地域保健学 ソーシャルワーク演習Ⅳ                      精神医学Ⅰ                      リハビリテーション論                      ヘルス・プロモーション論</p>	<p><b>発展科目Ⅰ：福祉臨床教育群</b>                      児童養護論 認知症ケア論Ⅰ                      臨床心理学 リスクマネジメント論                      老年心理学 ソーシャルワーク論Ⅳ                      家族臨床学 精神保健ソーシャルワーク論                      老年学                      障害学</p> <p><b>発展科目Ⅱ：医療福祉教育群</b>                      医療ソーシャルワーク論 精神保健福祉論Ⅰ                      医療支援ネットワーク論 精神保健福祉論Ⅱ                      認知症ケア論Ⅱ カウンセリング                      ターミナルケア論                      精神保健学Ⅰ                      精神保健学Ⅱ</p> <p><b>発展科目Ⅲ：生活環境教育群</b>                      社会環境ケア論 福祉テクノロジー                      住環境ケア論 ケアのコミュニティ学                      ケア環境デザイン学 地域福祉論Ⅱ                      生活支援デザイン学 健康まちづくり論</p> <p><b>発展科目Ⅳ：マネジメント教育群</b>                      福祉公共政策論 地域・プレメディカル産業論                      ケア財源・負担論 非営利組織論                      自治体福祉論 ソーシャル・ビジネス論                      病院・施設管理論 マーケティング論                      経営学</p>	<p><b>展開科目</b>                      社会福祉原論                      地域包括ケア論                      災害福祉論                      ケア労働・職業論                      ヒューマンケア専門演習Ⅰ                      ヒューマンケア専門演習Ⅱ                      CBL 総合演習・実習                      卒業課題研究</p>	<p><b>社会福祉士</b>                      ソーシャルワーク演習Ⅴ                      ソーシャルワーク実習指導Ⅰ                      ソーシャルワーク実習指導Ⅱ                      ソーシャルワーク実習指導Ⅲ                      ソーシャルワーク実習</p> <p><b>精神保健福祉士</b>                      精神医学Ⅱ                      精神保健福祉論Ⅲ                      精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ                      精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ                      精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ                      精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ                      精神保健ソーシャルワーク実習</p>

【基盤教育科目】  
—人間福祉を学ぶための教養—

「ケアの価値や意味」「主体的に生きる力」「地域創生への橋渡し」「グローバルケア」「共生社会の構築」

ひと・生命の広がり	ひとと文化の多様性	ひとと社会生活	学びと自己変容	ひとと情報	ひとと世界
人間関係とコミュニケーション	国際事情と社会貢献	信州・佐久学	表現技法Ⅰ	コンピュータの基礎演習	英語Ⅰ 医療・ケア英会話
信仰と文化	多文化理解	消費と経済活動	野外活動論	情報管理法	英語Ⅱ 医療・ケア中国語
ケアと人権	ジェンダー論	契約と社会のルール	災害ボランティア		中国語Ⅰ
足と健康 基本	文学	ボランティア・住民活動論	入門演習		中国語Ⅱ
人間存在と世界観	芸術学	個と集団	CBL 実習Ⅰ		韓国語Ⅰ
宇宙と生命の起源	アジア事情		CBL 実習Ⅱ		韓国語Ⅱ

◇災害とケア	【基盤教育科目】 災害ボランティア 【発展科目Ⅲ】 ケアのコミュニティ学	【基礎科目Ⅱ】 ヒューマンケア基礎実習、ケアワーク演習 【展開科目】 災害福祉論、ケア労働論・職業論、地域包括ケア論	【基幹科目Ⅲ】 ケア福祉行政論、地域保健学 【課程外】 災害支援訓練	【発展科目Ⅰ】 リスクマネジメント論
◇キャリア形成	キャリア形成プログラム、インターン・シップ			

資料6 教育群別履修モデル【I 福祉臨床教育群】

	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期	
基礎科目 I	●佐久の医療とケアの歴史①	●生命倫理 ●ヒューマンケア概論 I ・食と健康							
基礎科目 II	●社会福祉論	●ソーシャルワーク入門 ●社会保障論 I ●地域福祉論 I ●ヒューマンケア基礎実習①	●ケアワーク論 ●社会福祉の歴史 ●社会福祉法制論	●ヒューマンケア概論 II ●ケアワーク演習・実習					
基礎科目 III		・心理学 ・社会学(農村社会学含む)	●医学概論	●生活学原論 ・法学(日本国憲法含む) ・家族社会学					
基幹科目 I		●高齢者福祉論 I ●障害の福祉学 I ●児童福祉論 I ●貧困の福祉学 I		・障害の福祉学 II ・児童福祉論 II					
基幹科目 II			●ソーシャルワーク論 I ●ソーシャルワーク演習 I	●ヒューマンケア調査論 ●ソーシャルワーク論 II	・ヒューマンケア調査実習	・質的研究法			
基幹科目 III			●看護ケア論 ●生活援助学 ●福祉サービス論	・国際福祉論	・福祉臨床論 ・地域保健学 ・ソーシャルワーク演習 III	・ソーシャルワーク演習 IV	・ソーシャルワーク論 V		
基盤教育科目	●信州・佐久学① ●コンピュータの基礎演習① ●表現技法 I ① ●入門演習 ●CBL 実習 I ●ケアと人権① ●英語 I ① ・人間関係とコミュニケーション ・芸術学① ・ジェンダー論①	●英語 II ① ・信仰と文化	●情報管理法① ・人間存在と世界観 ・災害ボランティア① ・中国語 I ①	・ボランティア・住民活動論	■発展科目 I (福祉臨床教育群)	■老年学 ■障害学 ・ソーシャルワーク論 III ・精神保健学 I	・ソーシャルワーク論 IV ・家族臨床学		
					■発展科目 II (医療福祉教育群)		・ケアのコミュニティ学		
					■発展科目 III (生活環境教育群)				
					■発展科目 IV (マネジメント教育群)	・自治体福祉論			
					■展開科目	●社会福祉原論 ●ヒューマンケア専門演習 I	●ヒューマンケア専門演習 II	●卒業課題研究④ ・災害福祉論	
履修単位	44 単位 (必修 32 単位. 選択 12 単位)		45 単位 (必修 29 単位. 選択 16 単位)		34 単位 (必修 6 単位. 選択 28 単位)		8 単位 (必修 4 単位. 選択 4 単位)		

合計 131 単位 (71 単位. 選択 60 単位)

※○数字は、履修単位数. ①=1 単位. ④=4 単位. それ以外は、2 単位. ●は、必須科目. ■は、選択必修科目. ・は、選択科目.

資料6 教育群別履修モデル【II 医療福祉教育群】

	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期	
基礎科目 I	●佐久の医療とケアの歴史①	●生命倫理 ●ヒューマンケア概論 I ・食と健康							
基礎科目 II	●社会福祉論	●ソーシャルワーク入門 ●社会保障論 I ●地域福祉論 I ●ヒューマンケア基礎実習①	●ケアワーク論 ●社会福祉の歴史 ●社会福祉法制論	●ヒューマンケア概論 II ●ケアワーク演習・実習					
基礎科目 III		・心理学 ・法学(日本国憲法含む) ・家族社会学	●医学概論 ・基礎統計法	●生活学原論					
基幹科目 I		●高齢者福祉論 I ●障害の福祉学 I ●児童福祉論 I ●貧困の福祉学 I		・障害者の福祉学 II ・女性福祉論					
基幹科目 II			●ソーシャルワーク論 I ●ソーシャルワーク演習 I	●ヒューマンケア調査論 ●ソーシャルワーク論 II ・データ解析法		・ソーシャルワーク論 III			
基幹科目 III			●看護ケア論 ●生活援助学 ●福祉サービス論	・保健医療福祉制度論	・保健医療制度論 ・精神医学 I ・ソーシャルワーク演習 III	・ソーシャルワーク演習 IV	・ソーシャルワーク論 V		
基盤教育科目	●信州・佐久学① ●コンピュータの基礎演習① ●表現技法 I ① ●入門演習 ●CBL 実習 I ●ケアと人権① ●英語 I ① ・人間関係とコミュニケーション ・ケアと人権① ・文学① ・個と集団① ・アジア事情①	●英語 II ① ・信仰と文化	●情報管理法① ・野外活動論① ・災害ボランティア①	・ボランティア ・住民活動論	●発展科目 I (福祉臨床教育群)	・精神保健ソーシャルワーク論			
					●発展科目 II (医療福祉教育群)	■医療ソーシャルワーク論 ・精神保健学 I ・認知症ケア論 II	■医療支援ネットワーク論① ■ターミナルケア論① ・精神保健学 II		
					●発展科目 III (生活環境教育群)		・ケアのコミュニティ学		
					●発展科目 IV (マネジメント教育群)		・病院・施設管理論		
					●展開科目	●社会福祉原論 ●ヒューマンケア専門演習 I	●ヒューマンケア専門演習 II	●卒業課題研究④ ・地域包括ケア論	
履修単位	48 単位 (必修 32 単位. 選択 16 単位)		43 単位 (必修 29 単位. 選択 14 単位)		32 単位 (必修 6 単位. 選択 26 単位)		8 単位 (必修 4 単位. 選択 4 単位)		

合計 131 単位 (71 単位. 選択 60 単位)

※○数字は、履修単位数. ①=1 単位. ④=4 単位. それ以外は、2 単位.

●は、必須科目. ■は、選択必修科目. ・は、選択科目.



資料6 教育群別履修モデル【Ⅲ 生活環境教育群】

	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期	
基礎科目 I	●佐久の医療とケアの歴史①	●生命倫理 ●ヒューマンケア概論 I	・運動と健康 I						
基礎科目 II	●社会福祉論	●ソーシャルワーク入門 ●社会保障論 I ●地域福祉論 I ●ヒューマンケア基礎実習①	●ケアワーク論 ●社会福祉の歴史 ●社会福祉法制論	●ヒューマンケア概論 II ●ケアワーク演習・実習					
基礎科目 III		・心理学 ・社会学(農村社会学含む)	●医学概論 ・経済学 ・基礎統計法	●生活学原論					
基幹科目 I		●高齢者福祉論 I ●障害の福祉学 I ●児童福祉論 I ●貧困の福祉学 I		・障害の福祉学 II ・女性福祉論					
基幹科目 II			●ソーシャルワーク論 I ●ソーシャルワーク演習 I	●ヒューマンケア調査論 ●ソーシャルワーク論 II	・ヒューマンケア調査実習 ・質的研究法				
基幹科目 III			●看護ケア論 ●生活援助学 ●福祉サービス論 ・社会保障論 II	・国際福祉論 ・貧困の福祉学 II ・ヘルス・プロモーション論	・精神医学 I	・ケア福祉行財政論			
基盤教育科目	●信州・佐久学① ●コンピュータの基礎演習① ●表現技法 I ① ●入門演習 ●CBL 実習 I ●ケアと人権① ●英語 I ① ・中国語 I ① ・宇宙と生命の起源① ・足と健康 基本① ・多文化理解① ・消費と経済活動① ・契約と社会のルール① ・人間関係とコミュニケーション	●英語 II ① ・ボランティア・住民活動論 ・中国語 II ①	●情報管理法① ・災害ボランティア①	発展科目 I (福祉臨床教育群)	・障害学				
				発展科目 II (医療福祉教育群)	・医療ソーシャルワーク論				
				発展科目 III (生活環境教育群)	・地域福祉論 II	■社会環境ケア論	■住環境ケア論 ・健康まちづくり論		
				発展科目 IV (マネジメント教育群)	・経営学	・地域・プレメディカル産業論			
			展開科目	●社会福祉原論 ●ヒューマンケア専門演習 I ・社会福祉原論	●ヒューマンケア専門演習 II	●卒業課題研究④			
履修単位	47 単位 (必修 32 単位. 選択 15 単位)		50 単位 (必修 29 単位. 選択 21 単位)		30 単位 (必修 6 単位. 選択 24 単位)		4 単位 (必修 4 単位. 選択 0 単位)		

合計 131 単位 (71 単位. 選択 60 単位)

※○数字は、履修単位数. ①=1 単位. ④=4 単位. それ以外は、2 単位. ●は、必須科目. ■は、選択必修科目. ・は、選択科目.  
「運動と健康 I」は、キャップ制 (48 単位) の範囲外.

資料6 教育群別履修モデル【Ⅳ マネジメント教育群】

	1年次前期	1年次後期	2年次前期	2年次後期	3年次前期	3年次後期	4年次前期	4年次後期
基礎科目Ⅰ	●佐久の医療とケアの歴史①	●生命倫理 ●ヒューマンケア概論Ⅰ	・運動と健康Ⅰ					
基礎科目Ⅱ	●社会福祉論	●ソーシャルワーク入門 ●社会保障論Ⅰ ●地域福祉論Ⅰ ●ヒューマンケア基礎実習①	●ケアワーク論 ●社会福祉の歴史 ●社会福祉法制論	●ヒューマンケア概論Ⅱ ●ケアワーク演習・実習				
基礎科目Ⅲ		・社会学	●医学概論 ・経済学 ・基礎統計法	●生活学原論 ・法学（日本国憲法含む）				
基幹科目Ⅰ		●高齢者福祉論Ⅰ ●障害の福祉学Ⅰ ●児童福祉論Ⅰ ●貧困の福祉学Ⅰ		・高齢者福祉論Ⅱ ・児童福祉論Ⅱ				
基幹科目Ⅱ			●ソーシャルワーク論Ⅰ ●ソーシャルワーク演習Ⅰ	●ヒューマンケア調査論 ●ソーシャルワーク論Ⅱ ・データ解析法	・ヒューマンケア調査実習			
基幹科目Ⅲ			●看護ケア論 ●生活援助学 ●福祉サービス論	・国際福祉論 ・ヘルスプロモーション論 ・保健医療福祉制度論	・地域保健学 ・精神医学Ⅰ	・ケア福祉行財政論		
基盤教育科目	●信州・佐久学① ●コンピュータの基礎演習① ●表現技法Ⅰ① ●入門演習 ●CBL実習Ⅰ ●ケアと人権① ●英語Ⅰ① ・人間存在と世界観 ・宇宙と生命の起源① ・消費と経済活動① ・契約と社会のルール①	●英語Ⅱ① ・ボランティア・住民活動論 ・信仰と文化 ・CBL実習Ⅱ①	●情報管理法①	発展科目Ⅰ （福祉臨床教育群）	・障害学	[基盤教育科目] ・医療・ケア英会話		
				発展科目Ⅱ （医療福祉教育群）	・医療支援ネットワーク論			
				発展科目Ⅲ （生活環境教育群）	・福祉テクノロジー			
				発展科目Ⅳ （マネジメント教育群）	■福祉公共政策論 ・ソーシャルビジネス論 ■病院・施設管理論 ・地域・プレメディカル産業論 ・マーケティング論			
				展開科目	●社会福祉原論 ●ヒューマンケア専門演習Ⅰ			
履修単位	44単位（必修32単位、選択12単位）		49単位（必修29単位、選択20単位）		30単位（必修6単位、選択24単位）		8単位（必修4単位、選択4単位）	

合計 131 単位（71 単位、選択 60 単位）

※○数字は、履修単位数。①=1単位、④=4単位。それ以外は、2単位。 ●は、必須科目。■は、選択必修科目。・は、選択科目。  
「運動と健康Ⅰ」は、キャップ制（48単位）の範囲外。

佐久大学人間福祉学部 授業時間割案 (完成年度のもの)

●前期

曜日	年次	1時限 (9:00 ~ 10:30)			2時限 (10:40 ~ 12:10)			3時限 (13:00 ~ 14:30)			4時限 (14:40 ~ 16:10)			5時限 (16:20 ~ 17:50)		
		授業科目名	担当教員	教室	授業科目名	担当教員	教室	授業科目名	担当教員	教室	授業科目名	担当教員	教室	授業科目名	担当教員	教室
月	1年	◆ケアと人権	上西	新)大講義室1	◆表現技法 I (A) ◆表現技法 I (B)	金子 風早	新)小講義室1 新)小講義室2	◆コンピュータの基礎演習(A) ◆英語 I (B)	三池 Mark	新)PC室 新)小講義室1	◆コンピュータの基礎演習(B) ◆英語 I (A)	三池 Mark	新)PC室 新)小講義室1	アジア事情	李,廣橋	新)中講義室1
	2年	◆ヒューマンケア概論 II	青木	新)大講義室2	◆社会福祉の歴史	野口(友)	新)大講義室2	◆社会福祉法制論	下村	新)大講義室2	経済学	唐鎌	新)中講義室2			
	3年	質的研究法	島田,阿部	新)中講義室1	◇医療ソーシャルワーク論	根本	新)大講義室1	◆社会福祉原論	佐藤(嘉)	新)大講義室1	ソーシャルワーク論 III	林	新)中講義室1	精神保健ソーシャルワーク論	江間	新)中講義室2
	4年							ソーシャルワーク論 V	田中	新)中講義室2						
火	1年	◆信州・佐久学	市川,桜井	新)大講義室1	人間関係とコミュニケーション	倉田,宮内	新)中講義室1	足と健康 基本	坂江,宮原	新)中講義室1	個と集団	阿部	新)中講義室1	国際事情と社会貢献	東田,駒村	新)中講義室1
	2年	◆医学概論	盛岡,村島,廣瀬	新)大講義室2	◆ケアワーク論	永野	新)大講義室2	◆ソーシャルワーク論 I	脇山	新)大講義室2	基礎統計法	芳賀	新)中講義室2			
	3年	地域保健学	岡田	新)中講義室2	◇社会環境ケア論	狩野,桜井	新)大講義室1	福祉臨床論	塩村	新)大講義室1	精神保健学 I	盛岡	新)大講義室1	精神医学 I	本間	新)中講義室2
	4年							地域包括ケア論	佐藤(美)	新)中講義室2	精神保健ソーシャルワーク演習 II	江間,佐藤(園)	新)小講義室1			
水	1年	◆入門演習	野口(久),下村他	新)ゼミ室1~3 1)演習室5~8	人間存在と世界観	江口	新)中講義室1	宇宙と生命の起源	坪根	新)中講義室1	多文化理解	芝山	新)中講義室1	生活習慣と健康	朴	新)中講義室1
	2年	社会保障論 II	唐鎌	新)中講義室2	◆ソーシャルワーク演習 I	下村,島田他	新)小講義室1 新)小講義室2	情報管理法(A)	朴	新)PC室	情報管理法(B)	朴	新)PC室			
	3年	臨床心理学	生井	新)中講義室1	生活支援デザイン学	狩野	新)大講義室1	◇障害学	高島	新)大講義室1	ソーシャルワーク演習 III	下村,島田他	新)小講義室1 新)小講義室2	福祉テクノロジー	北沢	新)中講義室2
	4年							災害福祉論	渡邊	新)中講義室2	精神保健ソーシャルワーク実習指導 II	江間,佐藤(園)	新)ゼミ室1~3			
木	1年	◆佐久の医療とケアの歴史	柿澤	新)大講義室1	ジェンダー論	阿部	新)中講義室1	消費と経済活動	平尾	新)中講義室1	運動と健康 I	朴	新)中講義室1, 体育館	文学 芸術学	松岡(幸) 並木	新)中講義室1 新)中講義室2
	2年	◆看護ケア論	八尋,武田	新)大講義室2	◆福祉サービス論	佐藤(嘉)	新)大講義室2	リハビリテーション論	伊東	新)中講義室2	多職種連携	安川,永野	新)中講義室2			
	3年	児童養護論	高松	新)中講義室1	◇福祉公共政策論	小池	新)大講義室1	精神保健福祉論 II	佐藤(園)	新)大講義室1	経営学	藤本	新)大講義室1	◆ヒューマンケア専門演習 I	専任教員	新)ゼミ室1~3 1)演習室5~10
	4年							ソーシャルワーク演習 V	下村,島田他	新)小講義室1 新)小講義室2						
金	1年	◆社会福祉論	佐藤(嘉),下村	新)大講義室1	契約と社会のルール	関	新)中講義室1	野外活動論	伊藤	新)中講義室1, 体育館	中国語 I 韓国語 I	朱 朴	新)小講義室1 新)小講義室2			
	2年	◆生活援助学	内山,二神,永野	新)大講義室2	発達心理学	倉田	新)中講義室2	司法福祉論	藤原	新)中講義室2				災害ボランティア	渡邊	新)中講義室2
	3年	認知症ケア論 I	島田,菊池,唐澤	新)中講義室1	自治体福祉論	野口(久)	新)大講義室1	医療・ケア英会話 医療・ケア中国語	Mark 廣橋	新)小講義室1 新)小講義室2	ソーシャル・ビジネス論	李	新)中講義室1	ソーシャルワーク実習指導 II	下村,高松他	新)小講義室1 新)小講義室2
	4年															

凡例 ◆=必修科目  
◇=選択必修科目(発展科目 I・II・III・IV)  
新)=新校舎  
1)=1号館

《実習》  
1年/◆CBL実習 I (野口久,関谷他)  
1年/◇CBL実習 II (野口久,関谷他)  
3年/ヒューマンケア調査実習(関谷,李他)  
3年/ソーシャルワーク実習(下村,高松他)  
4年/◇CBL総合演習・実習(野口久,狩野他)  
4年/精神保健ソーシャルワーク実習(江間,佐藤園)

《研究》  
4年/◆卒業課題研究(専任教員)

佐久大学人間福祉学部 授業時間割案 (完成年度のもの)

●後期

曜日	年次	1時限 (9:00 ~ 10:30)			2時限 (10:40 ~ 12:10)			3時限 (13:00 ~ 14:30)			4時限 (14:40 ~ 16:10)			5時限 (16:20 ~ 17:50)		
		授業科目名	担当教員	教室	授業科目名	担当教員	教室	授業科目名	担当教員	教室	授業科目名	担当教員	教室	授業科目名	担当教員	教室
月	1年	◆ヒューマンケア概論 I	青木	新)大講義室1	信仰と文化	宮入,風早	新)中講義室1	◆英語 II (A)	Mark	新)小講義室1	◆英語 II (B)	Mark	新)小講義室1			
	2年	◆ヒューマンケア調査論	関谷,渡邊他	新)大講義室2	高齢者福祉論 II	島田,林	新)中講義室2	児童福祉論 II	高松,尾島	新)中講義室2	女性福祉論	松岡(英)	新)中講義室2	非営利組織論	李	新)中講義室2
	3年	老年心理学	島田	新)中講義室1	◇医療支援ネットワーク論	野坂	新)大講義室1	ケア福祉財行政論	唐澤	新)中講義室1	家族臨床学	尾島	新)中講義室1	ソーシャルワーク実習指導 III	下村,高松他	新)小講義室1 新)小講義室2
	4年															
火	1年	◆生命倫理	盛岡,村島,廣瀬	新)大講義室1	ボランティア・住民活動論	中嶋,宮内	新)中講義室1	◆高齢者福祉論 I	佐藤(嘉)	新)大講義室1	家族社会学	阿部	新)中講義室1			
	2年	◆ソーシャルワーク論 II	野坂	新)大講義室2	障害の福祉学 II	佐藤(園),林	新)中講義室2	◇老年学	芳賀	新)大講義室2	ヘルス・プロモーション論	芳賀	新)中講義室2	ソーシャルワーク実習指導 I	下村,高松他	新)小講義室1 新)小講義室2
	3年	リスクマネジメント論	渡邊,内山	新)中講義室1	◇ターミナルケア論	安川	新)大講義室1	ソーシャルワーク論 IV	長谷川	新)中講義室1	精神保健学 II	盛岡	新)大講義室1	精神医学 II	本間	新)中講義室2
	4年							ケア労働・職業論	青木	新)中講義室2	精神保健ソーシャルワーク実習指導 II	江間,佐藤(園)	新)ゼミ室1~3			
水	1年	◆社会保障論 I	唐鎌	新)大講義室1	食と健康	宮本	新)中講義室1	◆障害の福祉学 I	高島	新)大講義室1	心理学	寺門	新)中講義室1			
	2年	◆ケアワーク演習・実習	島田,高松他	新)小講義室1 新)小講義室2	ヒューマンケア情報論	中嶋	新)中講義室2	データ解析法(A)	朴	新)PC室	データ解析法(B)	朴	新)PC室			
	3年	ケアのコミュニティ学	野口(久)	新)中講義室1	◇住環境ケア論	狩野	新)大講義室1	ケア環境デザイン学	佐藤(徹),中林	新)中講義室1	◆ヒューマンケア専門演習 II	専任教員	新)ゼミ室1~3 1)演習室5~10	精神保健ソーシャルワーク演習 I	江間,佐藤(園)	新)小講義室1
	4年															
木	1年	◆ソーシャルワーク入門	上西	新)大講義室1	社会学	関谷,阿部	新)中講義室1	◆児童福祉論 I	高松	新)大講義室1	運動と健康 II	朴	新)中講義室1, 体育館			
	2年	ソーシャルワーク演習 II	下村,島田他	新)小講義室1 新)小講義室2	◆生活学原論	佐藤(嘉)	新)大講義室2	保健医療福祉制度論	小山	新)中講義室2	国際福祉論	李,野口(典)	新)中講義室2			
	3年	ケア財源・負担論	唐鎌	新)中講義室1	◇病院・施設管理論	小山	新)大講義室1	地域・プレメディカル産業論	米本	新)中講義室1	ソーシャルワーク演習 IV	下村,島田他	新)小講義室1 新)小講義室2	精神保健福祉論 III	江間	新)中講義室2
	4年															
金	1年	◆地域福祉論 I	野口(久)	新)大講義室1	法学(日本国憲法含む)	関	新)中講義室1	◆貧困の福祉学 I	下村	新)大講義室1	中国語 II 韓国語 II	朱 朴	新)小講義室1 新)小講義室2			
	2年	貧困の福祉学 II	下村,脇山	新)中講義室2	精神保健福祉論 I	佐藤(園)	新)中講義室2	地域福祉論 II	野口(久),長谷川	新)中講義室2						
	3年	認知症ケア論 II	唐澤,繁田	新)中講義室1	カウンセリング	倉田	新)大講義室1	健康まちづくり論	安井,渡邊	新)中講義室1	マーケティング論	坪井	新)中講義室1	精神保健ソーシャルワーク実習指導 I	江間,佐藤(園)	新)ゼミ室1~3
	4年															

凡例 ◆=必修科目  
◇=選択必修科目(発展科目 I・II・III・IV)  
新)=新校舎  
1)=1号館

《実習》  
1年/ CBL実習 II (野口久,関谷他)  
1年/ ◆ヒューマンケア基礎実習(島田,高松他)  
3年/ ソーシャルワーク実習(下村,高松他)  
3年/ CBL総合演習・実習(野口久,狩野他)  
4年/ 精神保健ソーシャルワーク実習(江間,佐藤園)

《研究》  
4年/ ◆卒業課題研究(専任教員)

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1	ステップ式質的研究法: TAEの理論と応用	978-4-87525-269-6	海鳴社	1
2	インタビューという実践(質的心理学フォーラム選書 1)	978-4-7885-1377-8	新曜社	1
3	質的テキスト分析法: 基本原理・分析技法・ソフトウェア	978-4-7885-1560-4	新曜社	1
4	物語りと共約幻想(質的心理学フォーラム選書 2)	978-4-7885-1385-3	新曜社	1
5	シルバーICT革命が超高齢社会を救う	978-4-620-32090-8	毎日新聞社	1
6	ケアの始まる場所: 哲学・倫理学・社会学・教育学からの11章	978-4-7795-0880-6	ナカニシヤ出版	1
7	より生き死のために: 「死への準備教育」創始者が伝えたいこと	978-4-478-10062-2	ダイヤモンド社	1
8	喪失とともに生きる: 対話する死生学	978-4-908765-00-1	ポラーノ出版	1
9	小さな死生学入門: 小さな死・性・コミュニケーション	978-4-7989-1522-7	東信堂	1
10	実践的な心理学の学びかた: 学びを通して成長する	978-4-7795-1041-0	ナカニシヤ出版	1
11	心理学概論: こころの理解を社会へつなげる	978-4-7795-1326-8	ナカニシヤ出版	1
12	心理学概論: ヒューマン・サイエンスへの招待	978-4-7795-1336-7	ナカニシヤ出版	1
13	図説教養心理学, 増補第2版	978-4-7795-1034-2	ナカニシヤ出版	1
14	心理学: カレッジ版	978-4-260-02870-7	医学書院	1
15	心理学に興味を持ったあなたへ: 大学で学ぶ心理学, 改訂版	978-4-05-406424-9	学研プラス	1
16	心理学, 第3版 (Next教科書シリーズ)	978-4-335-00230-4	弘文堂	1
17	心理学理論と心理的支援: 心理学, 第3版 (社会福祉士シリーズ 2)	978-4-335-61185-8	弘文堂	1
18	心理学入門: こころを科学する10のアプローチ (ステップアップ心理学シリーズ)	978-4-06-154808-4	講談社	1
19	心理学って何だろう?: 四千人の調査から見える期待と現実 (心理学叢書)	978-4-414-31121-1	誠信書房	1
20	心理学をまじめに考える方法: 真実を見抜く批判的思考	978-4-414-30631-6	誠信書房	1
21	心理学: 心理学理論と心理的支援, 改訂第10版 (社会福祉学習双書 2019-11)	978-4-7935-1298-8	全国社会福祉協議会	1
22	図説現代心理学入門, 4訂版	978-4-563-05244-7	培風館	1
23	心理学概論 (放送大学教材)	978-4-595-31849-8	放送大学教育振興会	1
24	医療と健康のための心理学	978-4-7793-0569-6	北樹出版	1
25	はじめての死生心理学: 現代社会において, 死とともに生きる	978-4-7885-1492-8	新曜社	1
26	触覚の心理学: 認知と感情の世界	978-4-7795-1154-7	ナカニシヤ出版	1
27	認知と思考の心理学 (ライブラリ心理学を学ぶ 3)	978-4-7819-1423-7	サイエンス社	1
28	意識的な行動の無意識的な理由: 心理学ビジュアル百科 認知心理学編	978-4-422-11684-6	創元社	1
29	感情とはそもそも何なのか: 現代科学で読み解く感情のしくみと障害	978-4-623-08372-5	ミネルヴァ書房	1
30	悲しみを抱きしめて: グリーフケアおこし	978-4-535-56306-3	日本評論社	1
31	発達と老いの心理学 (ライブラリ心理学を学ぶ 5)	978-4-7819-1396-4	サイエンス社	1
32	こころと人生: 幸せのライフ・スタイルを求めて	978-4-7795-1167-7	ナカニシヤ出版	1
33	発達心理学 第2版 (いちばんはじめに読む心理学の本 3)	978-4-623-08463-0	ミネルヴァ書房	1
34	コミュニケーション発達の理論と支援 (シリーズ支援のための発達心理学)	978-4-7608-9571-7	金子書房	1
35	自己制御の発達と支援 (シリーズ支援のための発達心理学)	978-4-7608-9574-8	金子書房	1
36	絵本とともに学ぶ発達と教育の心理学	978-4-7710-2932-3	晃洋書房	1
37	人間の形成と心理のフロンティア	978-4-7710-2712-1	晃洋書房	1
38	生命の発達学: 自己理解と人生選択のために	978-4-7885-1602-1	新曜社	1
39	発達科学ハンドブック: 1 発達心理学と隣接領域の理論・方法論	978-4-7885-1330-3	新曜社	1
40	発達科学ハンドブック: 2 研究法と尺度	978-4-7885-1257-3	新曜社	1
41	発達科学ハンドブック: 3 時間と人間	978-4-7885-1231-3	新曜社	1
42	発達科学ハンドブック: 4 発達の基礎	978-4-7885-1302-0	新曜社	1
43	発達科学ハンドブック: 5 社会・文化に生きる人間	978-4-7885-1277-1	新曜社	1
44	発達科学ハンドブック: 6 発達と支援	978-4-7885-1278-8	新曜社	1
45	発達科学ハンドブック: 7 災害・危機と人間	978-4-7885-1365-5	新曜社	1
46	発達科学ハンドブック: 8 脳の発達科学	978-4-7885-1444-7	新曜社	1
47	発達科学ハンドブック: 9 社会的認知の発達科学	978-4-7885-1575-8	新曜社	1
48	発達科学ハンドブック: 10 自閉スペクトラムの発達科学	978-4-7885-1576-5	新曜社	1
49	ベーシック発達心理学	978-4-13-012113-2	東京大学出版会	1
50	家庭と仕事の心理学: 子どもの育ちとワーク・ライフ・バランス	978-4-7599-2222-6	風間書房	1
51	発達心理学概論, 新訂 (放送大学教材)	978-4-595-31703-3	放送大学教育振興会	1
52	講座・臨床発達心理学: 1 臨床発達心理学の基礎	978-4-623-08070-0	ミネルヴァ書房	1
53	講座・臨床発達心理学: 2 臨床発達支援の専門性	978-4-623-08071-7	ミネルヴァ書房	1
54	講座・臨床発達心理学: 3 認知発達とその支援	978-4-623-08072-4	ミネルヴァ書房	1
55	講座・臨床発達心理学: 4 社会・情動発達とその支援	978-4-623-08073-1	ミネルヴァ書房	1
56	講座・臨床発達心理学: 5 言語発達とその支援	978-4-623-08074-8	ミネルヴァ書房	1
57	成人発達とエイジングの心理学	978-4-7795-1236-0	ナカニシヤ出版	1
58	成人発達心理学: 人間発達科学プログラム (放送大学大学院教材)	978-4-595-14086-0	放送大学教育振興会	1
59	最新老年心理学: 老年精神医学に求められる心理学とは	978-4-86351-142-2	ワールドプランニング	1
60	老いのこころと寄り添うこころ, 改訂版 (介護職・対人援助職のための心理学)	978-4-86616-027-6	遠見書房	1
61	超高齢社会を生きたる: 老いに寄り添う心理学 (心理学叢書)	978-4-414-31118-1	誠信書房	1
62	老年期女性の心的世界: 「枯れない心」に寄り添う	978-4-414-41634-3	誠信書房	1
63	ポテンシャル臨床心理学 (テキストライブラリ心理学のポテンシャル 8)	978-4-7819-1377-3	サイエンス社	1
64	メディアから読み解く臨床心理学 (テキストライブラリ心理学のポテンシャル 別巻1)	978-4-7819-1376-6	サイエンス社	1
65	臨床心理学への招待: 無意識の理解から心の健康へ (新心理学ライブラリ 12)	978-4-7819-1434-3	サイエンス社	1
66	絶対対立する臨床心理学: カウンセラーを目指さないあなたにも	978-4-623-07795-3	ミネルヴァ書房	1
67	臨床 (キーワード心理学シリーズ 6)	978-4-7885-1462-1	新曜社	1
68	よくわかる臨床心理学: わたしあなた一人間理解, 第2版	978-4-7610-0914-4	川島書店	1
69	心理臨床とイメージ, 改訂版 (放送大学教材)	978-4-595-31601-2	放送大学教育振興会	1
70	精神分析的人格理論の基礎: 心理療法を始める前に, 改訂	978-4-7533-1104-0	岩崎学術出版社	1
71	精神分析とエンゲル心理学, 改訂版 (放送大学教材)	978-4-595-31708-8	放送大学教育振興会	1
72	ベーシック・フロイト: 21世紀に活かす精神分析の思考	978-4-7533-1126-2	岩崎学術出版社	1
73	面接技術としての心理アセスメント: 臨床実践の根幹として	978-4-7724-1635-1	金剛出版	1
74	基礎から学ぶ心理療法	978-4-7795-1252-0	ナカニシヤ出版	1
75	ライブレヴュー入門: 治療的な聴き手となるために (MINERVA福祉ブックス 1)	978-4-623-06797-8	ミネルヴァ書房	1
76	自殺をケアするということ (新・MINERVA福祉ライブラリー 24)	978-4-623-07295-8	ミネルヴァ書房	1
77	童話療法の展開: 自己再生の表現療法	978-4-8433-5318-9	ゆまに書房	1
78	緊急支援のアウトリーチ: 現場で求められる心理的支援の理論と実践	978-4-86616-025-2	遠見書房	1
79	カウンセリングテクニック入門: プロカウンセラーの技法30	978-4-7724-1642-9	金剛出版	1
80	クライシス・カウンセリング: crisis counseling	978-4-7724-1615-3	金剛出版	1
81	はじめてまなぶ行動療法	978-4-7724-1572-9	金剛出版	1
82	心理カウンセリング実践ガイドブック: 面接場面に大切な7つのプロセス	978-4-7608-2660-5	金子書房	1
83	つい「がんばりすぎてしまう」あなたへ: 自分を見つめなおすために	978-4-406-06183-4	新日本出版社	1
84	人間関係の心理と支援: グループ・アプローチのすすめ (看護・介護・保育の心理学シリーズ 3)	978-4-7885-1265-8	新曜社	1
85	心理学的支援法: カウンセリングと心理療法の基礎	978-4-414-41640-4	誠信書房	1
86	IT時代の人間関係とメンタルヘルス・カウンセリング, 増補版	978-4-7610-0922-9	川島書店	1
87	いのちを巡る臨床: 生と死のあわいに生きる臨床の散智 (京大心理臨床シリーズ 12)	978-4-422-11314-2	創元社	1
88	傾聴の心理学: PCAをまなぶ: カウンセリング/フォーカシング/エンカウンター・グループ	978-4-422-11668-6	創元社	1
89	子は親を救うために「心の病」になる	978-4-480-84292-3	筑摩書房	1
90	発達障害児と保護者を支える心理アセスメント: 「その子のための支援」をめざして	978-4-623-08252-0	ミネルヴァ書房	1
91	災害後の時期に応じた子どもの心理支援: 被災体験の表現と分かち合い・防災教育をめぐる	978-4-414-41637-4	誠信書房	1
92	軽度発達障害児を育てる: ママと心理臨床家の4000日	978-4-7628-2715-0	北大路書房	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
93	子どものグリーフの理解とサポート	978-4-7503-4588-8	明石書店	1
94	ケアと尊厳の倫理	978-4-589-03316-1	法律文化社	1
95	「地方」の実践からみた日本キリスト教社会福祉 (Minerva Library (社会福祉) 2)	978-4-623-07450-1	ミネルヴァ書房	1
96	ホスピスの母マザー・エイケンヘッド	978-4-393-36531-1	春秋社	1
97	生きる・愛する・仕事する: クリエイティブソーシャルワークの源泉	978-4-8107-0734-2	ドメス出版	1
98	吾が住み処ここより外になし: 田野畑村元開拓保健婦のあゆみ	978-4-89491-193-2	萌文社	1
99	期待を超えた人生: 全員の科学者が綴る教育・就職・家庭生活	978-4-7664-1873-6	慶應義塾大学出版会	1
100	世界を変える知的障害者: ロバート・マーティンの軌跡	978-4-7684-3544-1	現代書館	1
101	もう一人の奇跡の人:「オリガ・スコロホドワ」の生涯	978-4-7880-0056-8	新読書社	1
102	知的障害(イデオ)教育の開拓者セガン: 孤立から社会化への探究	978-4-406-05343-3	新日本出版社	1
103	ヘレン・ケラー: 行動する障害者、その波瀾の人生(ちくま評伝シリーズ(ポルトレ))	978-4-480-76621-2	筑摩書房	1
104	BASIC公共政策学: 1 公共政策学とは何か	978-4-623-05440-4	ミネルヴァ書房	1
105	BASIC公共政策学: 2 公共政策規範	978-4-623-05651-4	ミネルヴァ書房	1
106	BASIC公共政策学: 5 政策過程	978-4-623-05654-5	ミネルヴァ書房	1
107	BASIC公共政策学: 6 政策実施	978-4-623-05655-2	ミネルヴァ書房	1
108	BASIC公共政策学: 7 行政マネジメント	978-4-623-05656-9	ミネルヴァ書房	1
109	BASIC公共政策学: 8 公共ガバナンス	978-4-623-05657-6	ミネルヴァ書房	1
110	BASIC公共政策学: 9 政策評価	978-4-623-05658-3	ミネルヴァ書房	1
111	BASIC公共政策学: 10 政策形成	978-4-623-05659-0	ミネルヴァ書房	1
112	BASIC公共政策学: 11 費用対効果	978-4-623-05660-6	ミネルヴァ書房	1
113	BASIC公共政策学: 14 政策研究のための統計分析	978-4-623-05663-7	ミネルヴァ書房	1
114	BASIC公共政策学: 15 政策研究のためのゲームの理論	978-4-623-05664-4	ミネルヴァ書房	1
115	公共政策の歴史と理論	978-4-623-06272-0	ミネルヴァ書房	1
116	政策学講義: 決定の合理性, 第2版	978-4-8057-1153-8	中央大学出版部	1
117	政策立案の技法: 問題解決を「成果」に結び付ける8つのステップ	978-4-492-21200-4	東洋経済新報社	1
118	公共政策: 社会経営科学プログラム(放送大学大学院教材)	978-4-595-14089-1	放送大学教育振興会	1
119	政策学入門: 私たちの政策を考える	978-4-589-03528-8	法律文化社	1
120	デンマーク流「幸せの国」のつくりかた: 世界でいちばん住みやすい国に学ぶ101のヒント	978-4-7503-3669-5	明石書店	1
121	アフリカの風に吹かれて: 途上国支援の泣き笑いの日々	978-4-562-04853-3	原書房	1
122	現代社会用語集	978-4-7948-1070-0	新評論	1
123	アクションリサーチ・イン・アクション: 共同当事者・時間・データ	978-4-7885-1556-7	新曜社	1
124	障害をもつ人々の社会参加と参政権	978-4-589-03320-8	法律文化社	1
125	地方起業のすすめ: 「食」と「福祉」の翼 人に優しい融合事業 その糧を未来へつなぐ	978-4-7782-0441-9	カナリアコミュニケーションズ	1
126	すこやかに住まうすこやかに生きる: ゆずはら健康長寿の里づくりプロジェクト	978-4-7664-2330-3	慶應義塾大学理工学部伊香賀俊治研究室	1
127	復興から学ぶ市民参加型のまちづくり: 中間支援とネットワークング	978-4-7944-3194-3	創成社	1
128	復興に抗する: 地域開発の経験と東日本大震災後の日本	978-4-908672-18-7	有志舎	1
129	グローバル時代のスウェーデン福祉国家と地域	978-4-589-03488-5	法律文化社	1
130	新・大学生が出会う法律問題: アルバイトから犯罪・事故まで役立つ基礎知識	978-4-7944-4071-6	創成社	1
131	誰のために法は生まれた	978-4-255-01077-9	朝日出版社	1
132	よくわかる権利擁護と成年後見制度, 改訂版(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-08058-8	ミネルヴァ書房	1
133	福祉法学(福祉ライブラリ)	978-4-7679-3384-9	建帛社	1
134	社会福祉を志す人のための法学, 第2版	978-4-332-60097-8	光生館	1
135	アプローチ法学入門	978-4-335-35697-1	弘文堂	1
136	プレステップ法学, 第3版(PRE-STEP 02)	978-4-335-00094-2	弘文堂	1
137	権利擁護と成年後見制度: 権利擁護と成年後見・民法総論, 第4版(社会福祉士シリーズ 19)	978-4-335-61188-9	弘文堂	1
138	法学, 第2版(Next教科書シリーズ)	978-4-335-00226-7	弘文堂	1
139	法の世界: PHILOSOPHY・SOCIETY・CULTURE, 第3版	978-4-7710-2822-7	晃洋書房	1
140	ひと味違う法学入門: 法的思考への誘い(信山社ブックス)	978-4-7972-3637-8	信山社	1
141	基礎からわかる生活法学	978-4-7923-0597-0	成文堂	1
142	国家と社会の基本法, 第4版	978-4-7923-0633-5	成文堂	1
143	法学: 権利擁護と成年後見制度/更生保護制度, 改訂第10版(社会福祉学習双書 2019-13)	978-4-7935-1300-8	全国社会福祉協議会	1
144	医療・福祉を学ぶ人のための法学入門	978-4-589-03413-7	法律文化社	1
145	大学生のための法学: キャンパスライフで学ぶ法律入門	978-4-589-03967-5	法律文化社	1
146	ピンポイント憲法(DAILY法学選書)	978-4-385-32022-9	三省堂	1
147	基本憲法: 1 基本的人権	978-4-535-52137-7	日本評論社	1
148	憲法, 第6版	978-4-535-52353-1	日本評論社	1
149	憲法講義, 第2版	978-4-535-52344-9	日本評論社	1
150	いま日本国憲法は: 原点からの検証, 第6版	978-4-589-03964-4	法律文化社	1
151	資料で考える憲法	978-4-589-03910-1	法律文化社	1
152	憲法学読本, 第3版	978-4-641-22761-3	有斐閣	1
153	事例問題から考える憲法(法学教室LIBRARY)	978-4-641-22702-6	有斐閣	1
154	目で見る憲法, 第5版	978-4-641-22735-4	有斐閣	1
155	9条誕生: 平和国家はこうして生まれた	978-4-00-061262-3	岩波書店	1
156	人権法	978-4-535-52193-3	日本評論社	1
157	図解でわかるNPO法人・一般社団法人いちばん最初に読む本	978-4-89795-142-3	アニメ出版	1
158	非営利法人経営論	978-4-86429-285-6	大学教育出版	1
159	日本の養子縁組: 社会的養護施策の位置づけと展望(明石ライブラリー 143)	978-4-7503-3350-2	明石書店	1
160	親権と子どもの福祉: 児童虐待時代に親の権利はどうあるべきか	978-4-7503-3258-1	明石書店	1
161	ソーシャルワーカーのための成年後見入門: 制度の仕組みが基礎からわかる	978-4-623-08468-5	ミネルヴァ書房	1
162	権利擁護がわかる意思決定支援: 法と福祉の協働	978-4-623-08378-7	ミネルヴァ書房	1
163	権利擁護と成年後見実践: 社会福祉士のための成年後見入門, 第2版	978-4-89628-863-6	民事法研究会	1
164	はじめて読む「成年後見」の本: 制度の仕組みから具体的な手続きまでをわかりやすく解説	978-4-7503-3254-3	明石書店	1
165	更生保護制度: 司法福祉, 第3版(社会福祉士シリーズ 20)	978-4-335-61183-4	弘文堂	1
166	更生保護入門, 第4版	978-4-7923-5146-5	成文堂	1
167	被害者のこころ加害者のこころ: 子どもをめぐる30のストーリー	978-4-7503-3123-2	明石書店	1
168	施設における子どもの非行臨床: 児童自立支援事業概論(Seriesやさしくわかる社会的養護 7)	978-4-7503-3948-1	明石書店	1
169	妹は3歳、村にお医者さんがいてくれたなら。	978-4-7726-1113-8	合同出版	1
170	人道的交渉の現場から: 国境なき医師団の葛藤と選択	978-4-7979-8739-3	小学館スクウェア	1
171	NGO・NPOの地理学	978-4-7503-3453-0	明石書店	1
172	赤十字標章の歴史: “人道のシンボル”をめぐる国家の攻防	978-4-7989-0140-4	東信堂	1
173	図説経済の論点, 新版	978-4-8451-1584-6	旬報社	1
174	17歳からはじめる経済・経営学のススム	978-4-535-55812-0	日本評論社	1
175	ハンドブック経済学: Handbook ECONOMICS, 改訂版	978-4-623-07672-7	ミネルヴァ書房	1
176	経済学入門(MINERVAスタートアップ経済学 2)	978-4-623-07919-3	ミネルヴァ書房	1
177	中高の教科書でわかる経済学: マクロ篇	978-4-309-24787-8	河出書房新社	1
178	中高の教科書でわかる経済学: ミクロ篇	978-4-309-24788-5	河出書房新社	1
179	絵でわかるマクロ経済学(絵でわかるシリーズ)	978-4-06-513305-7	講談社	1
180	絵でわかるミクロ経済学(絵でわかるシリーズ)	978-4-06-513055-1	講談社	1
181	18歳から考える経済と社会のい方	978-4-393-61114-2	春秋社	1
182	資本主義がわかる経済学(大学生の学びをつくる)	978-4-272-11124-4	大月書店	1
183	コンテンツライリー経済学入門	978-4-502-21881-1	中央経済社	1
184	コンバト経済学: ミクロ・マクロの基本80	978-4-502-19271-5	中央経済社	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
185	経済学のエッセンス100, 第3版	978-4-502-25561-8	中央経済社	1
186	ミクロ経済学: Microeconomics, 第3版	978-4-535-55844-1	日本評論社	1
187	ベーシック経済学: 次につながる基礎固め, 新版(有斐閣アルマ Basic)	978-4-641-22123-9	有斐閣	1
188	幸福: HAPPINESS (福祉+ α 6)	978-4-623-07030-5	ミネルヴァ書房	1
189	自由の思想史: 市場とデモクラシーは擁護できるか(新潮選書)	978-4-10-603785-6	新潮社	1
190	日本経済史(MINERVAスタートアップ経済学5)	978-4-623-07948-3	ミネルヴァ書房	1
191	マーケット進化論: 経済が解き明かす日本の歴史	978-4-535-55814-4	日本評論社	1
192	経済社会の歴史: 生活からの経済史入門	978-4-8158-0893-8	名古屋大学出版会	1
193	現代日本経済史年表: 1868~2015年	978-4-8188-2430-0	日本経済評論社	1
194	日本経済読本, 第21版(読本シリーズ)	978-4-492-10034-9	東洋経済新報社	1
195	復興の空間経済学: 人口減少時代の地域再生	978-4-532-13478-5	日本経済新聞出版社	1
196	日本経済はどのように歩んできたか: 現代日本経済史入門(シリーズ社会・経済を学ぶ)	978-4-8188-2338-9	日本経済評論社	1
197	最新! 日本経済入門, 第5版	978-4-535-55806-9	日本評論社	1
198	日本経済論: 史実と経済学で学ぶ	978-4-535-55720-8	日本評論社	1
199	入門現代日本の経済政策	978-4-589-03753-4	法律文化社	1
200	地域経済学入門, 第3版(有斐閣コンパクト)	978-4-641-16522-9	有斐閣	1
201	貧困を救うテクノロジー	978-4-7816-1352-9	イースト・プレス	1
202	国際協力のレッスン: 地球市民の国際協力入門	978-4-313-34022-0	学陽書房	1
203	国際協力アクティブ・ラーニング: ワークでつむぐグローバルキャリア	978-4-335-55176-5	弘文堂	1
204	はじめての国際協力: 変わる世界とどう向きあうか	978-4-8122-1174-8	昭和堂	1
205	支援・発想転換・NGO: 国際協力の「裏舞台」から	978-4-7948-0835-6	新評論	1
206	脱「国際協力」: 開発と平和構築を超えて	978-4-7948-0876-9	新評論	1
207	国際協力論を学ぶ人のために, 新版	978-4-7907-1674-7	世界思想社	1
208	国際ボランティアの世紀(放送大学教材)	978-4-595-31486-5	放送大学教育振興会	1
209	新しい国際協力論, 改訂版	978-4-7503-4761-5	明石書店	1
210	最も大切なボランティアは、自分自身が一生懸命に生きること	978-4-7745-1327-0	現代書林	1
211	アヘンさよなら, 学校こんには: 世界で最も多量にクラスター爆弾が残る国・ラオス	978-4-7710-2456-4	晃洋書房	1
212	天、共に在り: アフガニスタン三十年の闘い	978-4-14-081615-8	NHK出版	1
213	僕らはソマリアギャングと夢を語る: 「テロリストではない未来」をつくる挑戦	978-4-86276-222-1	英治出版	1
214	近現代日本の家族形成と出生児数: 子どもの数を決めてきたものは何か	978-4-7503-4236-8	明石書店	1
215	フランスの出生奨励運動と教育: 「フランス人口増加連合」と人口言説の形成	978-4-535-58692-5	日本評論社	1
216	千葉における多文化共生のまちづくり: 広がるネットワークと子どもたちへの支援	978-4-87168-506-1	エイデル研究所	1
217	よくわかる企業論, 第2版(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-07650-5	ミネルヴァ書房	1
218	現代企業論入門: 会社設立から発展、再生まで	978-4-502-27261-5	中央経済社	1
219	問いからはじめる現代企業(有斐閣ステップ)	978-4-641-15062-1	有斐閣	1
220	図解大学4年間の経営学が10時間でざっと学べる	978-4-04-602045-1	KADOKAWA	1
221	大学4年間の経営学が10時間でざっと学べる	978-4-04-601765-9	KADOKAWA	1
222	ハンドブック経営学: Handbook BUSINESS ADMINISTRATION, 改訂版	978-4-623-07673-4	ミネルヴァ書房	1
223	ビジネスをデザインする: 経営学入門	978-4-623-07542-3	ミネルヴァ書房	1
224	よくわかる現代経営, 第5版(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-07894-3	ミネルヴァ書房	1
225	ここから始める経営入門	978-4-7710-2701-5	晃洋書房	1
226	完全図解一冊で丸わかりドロッカー・ポーター・コトラ入門	978-4-02-331539-6	朝日新聞出版	1
227	経営学概論: Introduction to Business Administration, 新版	978-4-496-05260-6	同友館	1
228	はじめて学ぶ人のための経営学入門, パーバージョン2(文真堂ブックス セメスターテキストシリーズ1)	978-4-8309-4970-8	文真堂	1
229	経営学概論(放送大学教材)	978-4-595-31882-5	放送大学教育振興会	1
230	「企業と社会」論とは何か: CSR論の進化と現代的展開	978-4-623-07589-8	ミネルヴァ書房	1
231	フィナンロピエのニューフロンティア: 社会的インパクト投資の新たな手法と課題	978-4-623-07445-7	ミネルヴァ書房	1
232	企業と社会: 企業戦略・公共政策・倫理: 上	978-4-623-05248-6	ミネルヴァ書房	1
233	企業と社会: 企業戦略・公共政策・倫理: 下	978-4-623-06078-8	ミネルヴァ書房	1
234	企業人の社会貢献意識はどう変わったのか: 社会的責任の自覚と実践	978-4-623-07622-2	ミネルヴァ書房	1
235	社会貢献によるビジネス・イノベーション: 「CSR」を超えて	978-4-621-08575-2	丸善出版	1
236	社会のために働く: 未来の仕事とリーダーが生まれる現場	978-4-06-219352-8	講談社	1
237	入門企業と社会: Business and Society	978-4-502-16111-7	中央経済社	1
238	NPO&企業協働の10年これまで: これから(「パートナーシップ大賞」受賞事例集 第6回)	978-4-88325-432-3	パートナーシップ・サポートセンター	1
239	会社は社会を変えられる: 社会問題と事業を(統合)するCSR戦略	978-4-8334-2089-1	プレジデント社	1
240	未来に選ばれる会社: CSRから始まるソーシャル・ブランディング	978-4-7615-1353-5	学芸出版社	1
241	企業の社会的責任: 地域・労働者との共生をめざして(シリーズ●民主的改革のための経済学2)	978-4-7617-1382-9	学習の友社	1
242	社会的責任とCSRは違う!: Revisiting CSR	978-4-8051-1136-9	千倉書房	1
243	現代CSR経営要論(経営学要論シリーズ3)	978-4-7944-2346-7	創成社	1
244	震災と企業の社会性・CSR: 東日本大震災における企業活動とCSR	978-4-7944-2433-4	創成社	1
245	経営哲学からの責任の研究	978-4-8309-4808-4	文真堂	1
246	NGO・NPOと「企業協働力」: CSR経営論の本質	978-4-7503-3404-2	明石書店	1
247	日本の「いい会社」: 地域に生きる会社力(シリーズ・ニッポン再発見6)	978-4-623-08038-0	ミネルヴァ書房	1
248	よくわかるコーポレート・ガバナンス(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-08399-2	ミネルヴァ書房	1
249	会社のことよくわからないまま社会人になった人へ: ひとめでわかる図解入り, 第3版	978-4-7593-1653-7	海童社	1
250	東日本大震災後の協同組合と公益の課題(公益叢書 第3輯)	978-4-8309-4879-4	文真堂	1
251	ポスト福祉国家のサードセクター論: 市民的公共圏の担い手としての可能性	978-4-623-07411-2	ミネルヴァ書房	1
252	社会貢献でメンを食う.: だから、僕はプロフェッショナルをめざす	978-4-478-01409-7	ダイモンド社	1
253	コミュニティビジネスで拓く地域と福祉	978-4-7795-1240-7	ナカニシヤ出版	1
254	社会起業家になるには(なるにはBOOKS 138)	978-4-8315-1364-9	ベリかん社	1
255	これからの社会的企業に求められるものは何か: カリスマからパートナーシップへ	978-4-623-07237-8	ミネルヴァ書房	1
256	社会的企業への新しい見方(MINERVA人文・社会科学叢書 218)	978-4-623-08016-8	ミネルヴァ書房	1
257	世界一大きな問題のシンプルな解き方: 私が貧困解決の現場で学んだこと	978-4-86276-106-4	英治出版	1
258	ソーシャル・イノベーション: 思いとアイデアの力	978-4-86283-182-8	関西学院大学出版会	1
259	日本発共生・共働の社会的企業: 経済の民主主義と公平な分配を求めて	978-4-7684-3518-2	現代書館	1
260	ユヌス教授のソーシャル・ビジネス: グラミン銀行創設者・ノーベル平和賞受賞者	978-4-8069-1390-0	滋慶出版/土屋書店	1
261	エシカル・アントレプレナーシップ: 社会的企業・CSR・サステナビリティの新展開	978-4-502-27081-9	中央経済社	1
262	ソーシャル・ビジネス: 地域の課題をビジネスで解決する	978-4-502-68800-3	中央経済社	1
263	ソーシャル・ビジネス・ケース: 少子高齢化時代のソーシャル・イノベーション	978-4-502-15231-3	中央経済社	1
264	ソーシャル・ビジネスの経営学: 社会を救う戦略と組織	978-4-502-46560-4	中央経済社	1
265	10万人のホームレスに住まいを! アメリカ「社会企業」の創設者ロザンヌ・ハガティの挑戦	978-4-89434-914-8	藤原書店	1
266	サードセクター: 「新しい公共」と「新しい経済」	978-4-89434-797-7	藤原書店	1
267	誰も切らない、分けない経済: 時代を変える社会的企業	978-4-88683-657-1	同時代社	1
268	日本のソーシャルビジネス	978-4-496-05144-9	同友館	1
269	いつかリーダーになる君たちへ: 東大人気講義チームビルディングのレッスン	978-4-8222-5126-0	日経BP社	1
270	社会を変える仕事をしよう: ビッグイシュー10年続けてわかった大事なこと	978-4-534-05091-5	日本実業出版社	1
271	社会的企業論: もうひとつの経済	978-4-589-03628-5	法律文化社	1
272	社会的企業の主流化: 「新しい公共」の担い手として	978-4-7503-3241-3	明石書店	1
273	前へ前へ前へ!: 足立区の落ちこぼれが、バン格拉デシュでおこした奇跡。	978-4-86324-037-7	木葉舎	1
274	闘う社会的企業: コミュニティ・エンパワーメントの担い手	978-4-326-60251-3	勁草書房	1
275	NPOが動くとかやまが動く: 市民社会これからのこと	978-4-905345-34-3	桂書房	1
276	新市民伝: NPOを担う人々	978-4-907514-21-1	講談社エディトリアル	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
277	民衆力の可能性	978-4-87791-243-7	国際書院	1
278	失敗しないNPO: グラウンドワーク三島の20年とイギリスに学ぶ	978-4-86110-353-7	春風社	1
279	先生、NPOって儲かりますか?: 若者たちが地元で賢く生きる方法	978-4-86110-480-0	春風社	1
280	NPOの後継者: 僕らが主役になれる場所(文化とまちづくり叢書)	978-4-88065-361-7	水曜社	1
281	市民ベンチャーNPOの底力: まちを変えた「ぼんぼこ」の挑戦, 増補新版(文化とまちづくり叢書)	978-4-88065-294-8	水曜社	1
282	図解NPO経営の仕組みと実践	978-4-419-05358-1	税務経理協会	1
283	はじめよう!ひろげよう!NPO法人	978-4-502-69670-1	中央経済社	1
284	地域協働のマネジメント	978-4-502-26821-2	中央経済社	1
285	テキストブックNPO: 非営利組織の制度・活動・マネジメント, 第2版	978-4-492-10026-4	東洋経済新報社	1
286	NPOの教科書: 初歩的な疑問から答える	978-4-8222-7763-5	日経BP社	1
287	NPOと自治体の協働論	978-4-535-51887-2	日本評論社	1
288	NPOのリスクマネジメント: NPO経営成功の鍵	978-4-561-24521-6	白桃書房	1
289	NPO,そしてソーシャルビジネス: 進化する企業の社会貢献	978-4-8309-4946-3	文眞堂	1
290	NPOマネジメント, 新訂(放送大学教材)	978-4-595-31730-9	放送大学教育振興会	1
291	非営利組織研究の基本視角	978-4-589-03548-6	法律文化社	1
292	市民社会政策論: 3・11後の政府・NPO・ボランティアを考えるために	978-4-7503-3447-9	明石書店	1
293	はじめてのNPO論(有斐閣ストディア)	978-4-641-15041-6	有斐閣	1
294	戦略的協働の本質: NPO,政府,企業の価値創造	978-4-641-16370-6	有斐閣	1
295	NPO再構築への道: パートナリシップを支える仕組み	978-4-326-60228-5	勁草書房	1
296	介護クライシス: 日本企業は人材喪失リスクにいかに対応するか	978-4-8451-1425-2	旬報社	1
297	地域通貨: COMMUNITY CURRENCY(福祉+α 3)	978-4-623-06319-2	ミネルヴァ書房	1
298	居住福祉をデザインする(新・MINERVA福祉ライブラリー 14)	978-4-623-06354-3	ミネルヴァ書房	1
299	生活リスクマネジメントのデザイン: リスクコントロールと保険の基本	978-4-589-03934-7	法律文化社	1
300	分断社会を終わらせる: 「だれもが受益者」という財政戦略(筑摩選書 0127)	978-4-480-01633-1	筑摩書房	1
301	税と社会保障の抜本改革	978-4-532-49123-9	日本経済新聞出版社	1
302	統計学の7原則: 人びとが築いた知恵の支柱	978-4-7759-4168-3	パンローリング	1
303	統計と日本社会: データサイエンス時代の展開	978-4-13-043401-0	東京大学出版会	1
304	初めて学ぶ統計	978-4-8223-3876-3	日本統計協会	1
305	Social Design: 社会をちょっとよくするプロジェクトのつくりかた	978-4-86324-058-2	木楽舎	1
306	社会問題と出会う(100万人のフィールドワークシリーズ 7)	978-4-7722-7128-8	古今書院	1
307	国際社会学入門	978-4-7795-1134-9	ナカニシヤ出版	1
308	テキスト現代社会学, 第3版(MINERVA TEXT LIBRARY 30)	978-4-623-07558-4	ミネルヴァ書房	1
309	はじめの社会学: 問いつづけるためのレッスン	978-4-623-08141-7	ミネルヴァ書房	1
310	よくわかる国際社会学, 第2版(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-07591-1	ミネルヴァ書房	1
311	現代社会論: 社会的課題の分析と解決の方策	978-4-623-07797-7	ミネルヴァ書房	1
312	社会学のつばさ: 医療・看護・福祉を学ぶ人のために	978-4-623-05630-9	ミネルヴァ書房	1
313	社会学入門	978-4-623-07911-7	ミネルヴァ書房	1
314	大学生のための社会学入門: 日本学術会議参照基準対応	978-4-7710-2717-6	晃洋書房	1
315	社会学大図鑑	978-4-385-16237-9	三省堂	1
316	基礎社会学, 新訂第4版	978-4-7907-1716-4	世界思想社	1
317	社会学: 社会理論と社会システム/社会調査の基礎, 改訂第10版	978-4-7935-1299-5	全国社会福祉協議会	1
318	歴史にこだわる社会学	978-4-8429-1733-7	八千代出版	1
319	グローバル現代社会論	978-4-8309-5005-6	文眞堂	1
320	看護と介護のための社会学, 増補改訂版	978-4-7503-4448-5	明石書店	1
321	現代人の国際社会学・入門: トランスナショナルリズムという視点(有斐閣コンパクト)	978-4-641-17421-4	有斐閣	1
322	社会学の力: 最重要概念・命題集	978-4-641-17430-6	有斐閣	1
323	現代社会への多様な眼差し: 社会学の第一歩	978-4-7710-2844-9	晃洋書房	1
324	社会学はどこから来てどこへ行くのか	978-4-641-17441-2	有斐閣	1
325	グラウンデッド・セオリー: パーニー・グレーザーの哲学・方法・実践	978-4-623-07372-6	ミネルヴァ書房	1
326	グラウンデッド・セオリー論(現代社会学ライブラリー 17)	978-4-335-50139-5	弘文堂	1
327	ソーシャル・キャピタル: SOCIAL CAPITAL(福祉+α 7)	978-4-623-07386-3	ミネルヴァ書房	1
328	災害復興におけるソーシャル・キャピタルの役割とは何か: 地域再建とレジリエンスの構築	978-4-623-07266-8	ミネルヴァ書房	1
329	人はなぜ暴力をふるうのか: 共同研究「暴力および暴力論」第II期: 続	978-4-87262-229-4	梓出版社	1
330	コミュニティ心理学: 実践研究のための方法論(ワードマップ)	978-4-7885-1587-1	新曜社	1
331	社会的孤立問題への挑戦: 分析の視座と福祉実践	978-4-589-03476-2	法律文化社	1
332	大学生のための異文化・国際理解: 差異と多様性への誘い	978-4-621-30125-8	丸善出版	1
333	よくわかる現代家族, 第2版(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-07683-3	ミネルヴァ書房	1
334	現代日本の家族社会学を問う: 多様化のなかの対話	978-4-623-08119-6	ミネルヴァ書房	1
335	高齢化社会日本の家族と介護: 地域性からの接近	978-4-7888-0690-0	時潮社	1
336	入門家族社会学	978-4-7877-1704-7	新泉社	1
337	家族研究の最前線: 3 子どもと教育	978-4-8188-2515-4	日本経済評論社	1
338	核家族の解体と単家族の誕生	978-4-8460-1760-6	論創社	1
339	人口還流(Uターン)と過疎農山村の社会学, 増補版	978-4-7620-2695-9	学文社	1
340	存続の岐路に立つむら: ダム・災害・限界集落の先に	978-4-8122-1536-4	昭和堂	1
341	「田舎暮らし」と豊かさ: コモンズと山村振興	978-4-88965-245-1	日本林業調査会	1
342	貧者の領域: 誰が排除されているのか(河出ブックス 013)	978-4-309-62413-6	河出書房新社	1
343	21世紀日本の格差	978-4-00-061115-2	岩波書店	1
344	ここまで進んだ!格差と貧困	978-4-406-06004-2	新日本出版	1
345	最強の社会調査入門: これから質的調査をはじめるときのために	978-4-7795-1079-3	ナカニシヤ出版	1
346	よくわかる質的調査: 技法編(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-05273-8	ミネルヴァ書房	1
347	よくわかる質的調査: プロセス編(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-05844-0	ミネルヴァ書房	1
348	社会調査の基礎: 社会調査 社会福祉調査, 第4版(社会福祉士シリーズ 5)	978-4-335-61193-3	弘文堂	1
349	SAGE質的研究キット: 7 会話分析・ディスコース分析・ドキュメント分析	978-4-7885-1599-4	新曜社	1
350	日記とはなにか: 質的研究への応用	978-4-414-30419-0	誠信書房	1
351	ソーシャルワーカーのための社会調査の基礎: 入門から社会福祉士国家試験対策まで	978-4-7628-2799-0	北大路書房	1
352	参加と連帯のセーフティネット: 人間らしい品格ある社会への提言	978-4-623-05783-2	ミネルヴァ書房	1
353	社会保障制度の高齢化への挑戦(新・MINERVA福祉ライブラリー 31)	978-4-623-08492-0	ミネルヴァ書房	1
354	社会保障論: 経済の視点からみた保険制度	978-4-623-05827-3	ミネルヴァ書房	1
355	社会保障論(MINERVAスタートアップ経済学 9)	978-4-623-08217-9	ミネルヴァ書房	1
356	入門社会保障, 改訂版(MINERVA福祉専門職セミナー 16)	978-4-623-05833-4	ミネルヴァ書房	1
357	比較福祉国家: 理論・計量・各国事例	978-4-623-06662-9	ミネルヴァ書房	1
358	福祉国家を捉えなおす: 社会保障の可能性と限界	978-4-623-08249-0	ミネルヴァ書房	1
359	福祉国家変革の理路: 労働・福祉・自由	978-4-623-07051-0	ミネルヴァ書房	1
360	福祉財政: PUBLIC FINANCE OF WELFARE(福祉+α 11)	978-4-623-08369-5	ミネルヴァ書房	1
361	福祉政策の形成と国家の役割(MINERVA人文・社会科学叢書 171)	978-4-623-06203-4	ミネルヴァ書房	1
362	社会保障と地域, 第2版(シリーズ福祉国家と地域 4)	978-4-7620-2225-8	学文社	1
363	福祉国家論: 過去・現在、そして未来へ	978-4-313-16147-4	学陽書房	1
364	脱「成長」戦略: 新しい福祉国家へ	978-4-00-025925-5	岩波書店	1
365	社会保障(福祉ライブラリー)	978-4-7679-3382-5	建帛社	1
366	福祉国家論: 所得分配と現代福祉国家論の課題	978-4-7710-3033-6	晃洋書房	1
367	現代の経済社会と福祉社会の展望	978-4-901793-64-3	高菅出版	1
368	現代社会保障論: 皆保障体制をめぐって, 改訂新版	978-4-901793-43-8	高菅出版	1



No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
369	生活問題と社会保障・社会福祉の基本資料集	978-4-901793-68-1	高学出版	1
370	わたしたちに必要33のセーフティネットのつくりかた	978-4-7726-0477-2	合同出版	1
371	新たな福祉国家を展望する: 社会保障基本法・社会保障憲章の提言	978-4-8451-1227-2	旬報社	1
372	福祉国家へのアプローチ	978-4-7923-3321-8	成文堂	1
373	ベーシックインカム: 分配する最小国家の可能性	978-4-7917-6525-6	青土社	1
374	社会保障論, 改訂第9版 (社会福祉学習双書 2018-6)	978-4-7935-1251-3	全国社会福祉協議会	1
375	地方分権と医療・福祉政策の変容: 地方自治体の自律的政策執行が医療・福祉政策に及ぼす影響	978-4-7944-3153-0	創成社	1
376	マルクス主義と福祉国家	978-4-272-43090-1	大月書店	1
377	保健・医療・介護における財源と給付の経済学	978-4-87259-490-4	大阪大学出版会	1
378	福祉世界: 福祉国家は越えられるか (中公選書 029)	978-4-12-110029-0	中央公論新社	1
379	社会保障と経済: Social Security and Economy: 1 企業と労働	978-4-13-054131-2	東京大学出版会	1
380	社会保障と経済: Social Security and Economy: 2 財政と所得保障	978-4-13-054132-9	東京大学出版会	1
381	社会保障と経済: Social Security and Economy: 3 社会サービスと地域	978-4-13-054133-6	東京大学出版会	1
382	社会保障の計量モデル分析: これからの年金・医療・介護	978-4-13-051132-2	東京大学出版会	1
383	生活を支える社会のしくみを考える: 現代日本のナショナル・ミニマム保障	978-4-8188-2517-8	日本経済評論社	1
384	社会保障の経済学, 第4版	978-4-535-55735-2	日本評論社	1
385	わかりやすい社会保障論	978-4-589-03271-3	法律文化社	1
386	福祉国家	978-4-589-03474-8	法律文化社	1
387	グローバル・ベーシック・インカム入門: 世界を変える「ひとりだち」と「ささあひい」の仕組み	978-4-7503-4291-7	明石書店	1
388	最低生活保障の実証分析: 生活保護制度の課題と将来構想	978-4-641-17437-5	有斐閣	1
389	社会保障法制の将来構想	978-4-641-14419-4	有斐閣	1
390	ベーシック・インカムの哲学: オブテにリアルな自由を, 新装版	978-4-326-10192-4	勁草書房	1
391	社会保障の国際比較研究(HUMANITIES AND SOCIAL SCIENCES)	978-4-623-07048-0	ミネルヴァ書房	1
392	世界はなぜ社会保障制度を創ったのか: 主要9カ国の比較研究	978-4-623-07004-6	ミネルヴァ書房	1
393	福祉と格差の思想史 (ミネルヴァ現代叢書 2)	978-4-623-08146-2	ミネルヴァ書房	1
394	福祉レジーム: WELFARE REGIMES (福祉+α 8)	978-4-623-07388-7	ミネルヴァ書房	1
395	福祉レジームの収斂と分岐: 脱商品化と脱家族化の多様性 (シリーズ・現代の福祉国家 9)	978-4-623-06049-8	ミネルヴァ書房	1
396	福祉国家の財政と所得再分配	978-4-901793-69-8	高学出版	1
397	社会福祉の国際比較 (放送大学教材)	978-4-595-31555-8	放送大学教育振興会	1
398	福祉国家と家族 (法政大学大原社会問題研究所叢書)	978-4-588-64543-3	法政大学出版局	1
399	最低生活保障と社会扶助基準: 先進8ヶ国における決定方式と参照目標	978-4-7503-4096-8	明石書店	1
400	現代の比較福祉国家論: 東アジア発の新しい理論構築に向けて (シリーズ・現代の福祉国家 6)	978-4-623-05583-8	ミネルヴァ書房	1
401	国際比較でみる日本の福祉国家: 収斂か分岐か (新・MINERVA福祉ライブラリー 19)	978-4-623-07002-2	ミネルヴァ書房	1
402	福祉国家と地方財政, 改訂版 (21世紀の福祉国家と地域 4)	978-4-7620-2826-7	学文社	1
403	「申請主義」の壁!: 年金・介護・生活保護をめぐる	978-4-7684-3495-6	現代書館	1
404	社会保障財政法精義	978-4-7972-2558-7	信山社出版	1
405	憲法を生かす社会保障へ: 「いのち」への警鐘	978-4-406-05767-7	新日本出版社	1
406	社会保障の数量分析	978-4-433-41157-2	清文社	1
407	福祉国家型財政への転換: 危機を打開する真の道筋 (シリーズ新福祉国家構想 4)	978-4-272-36074-1	大月書店	1
408	日本・韓国一福祉国家の再編と福祉社会の開発 第1巻 福祉国家の形成・再編と社会福祉政策	978-4-8058-2696-6	中央法規出版	1
409	日本・韓国一福祉国家の再編と福祉社会の開発 第2巻 家族/コミュニティの変貌と福祉社会の開発	978-4-8058-2697-3	中央法規出版	1
410	日本の社会保障システム: 理念とデザイン	978-4-13-042147-8	東京大学出版会	1
411	社会保障の「不都合な真実」: 子育て・医療・年金を経済学で考える	978-4-532-35423-7	日本経済新聞出版社	1
412	資料セレクション日本の社会保障 (全5巻), 復刻版	978-4-284-30392-7	日本図書センター	1
413	Q&A貧困とセーフティネットの基礎知識	978-4-7503-3053-2	明石書店	1
414	福祉国家の日韓比較: 「後発国」における雇用保障・社会保障	978-4-7503-4302-0	明石書店	1
415	アジアの社会保障	978-4-589-03655-1	法律文化社	1
416	韓国の社会保障: 「低福祉・低負担」社会保障の分析	978-4-7620-2435-1	学文社	1
417	ポスト改革期の中国社会保障はどうなるのか (Minerva Library (社会福祉) 3)	978-4-623-07451-8	ミネルヴァ書房	1
418	ASEAN諸国の社会保障: SOCIAL SECURITY IN ASEAN COUNTRIES	978-4-535-55556-3	日本評論社	1
419	欧州社会保障政策論: 社会保障の国際関係論	978-4-7710-2737-4	晃洋書房	1
420	英国所得保障政策の潮流: 就労を軸とした改革の動向 (MINERVA人文・社会科学叢書 194)	978-4-623-06773-2	ミネルヴァ書房	1
421	福祉国家と家族政策: イギリスの子育て支援策の展開	978-4-589-03449-6	法律文化社	1
422	ドイツ社会保障の危機: 再統一の代償 (MINERVA人文・社会科学叢書 185)	978-4-623-06434-2	ミネルヴァ書房	1
423	現代ドイツ福祉国家の政治経済学 (シリーズ・現代の福祉国家 5)	978-4-623-05545-6	ミネルヴァ書房	1
424	ドイツの求職者基礎保障: ハルツIVによる制度の仕組みと運用	978-4-7620-1980-7	学文社	1
425	ドイツの最低生活保障: 制度の仕組みと運用	978-4-7620-2207-4	学文社	1
426	現代ドイツ公的扶助序論	978-4-7620-2438-2	学文社	1
427	反転する福祉国家: オランダモデルの光と影	978-4-00-024466-4	岩波書店	1
428	北欧福祉国家は持続可能か: 多元性と政策協調のゆくえ	978-4-623-07535-5	ミネルヴァ書房	1
429	転機にたつフィンランド福祉国家: 高齢者福祉の変化と地方財政調整制度の改革	978-4-495-86691-4	同文館出版	1
430	福祉国家表現へ向けての戦略 (新・MINERVA福祉ライブラリー 11)	978-4-623-05920-1	ミネルヴァ書房	1
431	アメリカ型福祉国家の形成: 1935年社会保障法とニューディール	978-4-904074-27-5	筑波大学出版会	1
432	福祉国家再編の政治学的分析: オーストラリアを事例として	978-4-275-00971-5	御茶の水書房	1
433	社会保障の公私ミックス再論 (立命館大学産業社会学部創設50周年記念学術叢書)	978-4-623-07596-6	ミネルヴァ書房	1
434	正義: JUSTICE (福祉+α 9)	978-4-623-07572-0	ミネルヴァ書房	1
435	福祉政治: POLITICS OF WELFARE (福祉+α 2)	978-4-623-06275-1	ミネルヴァ書房	1
436	最低所得保障	978-4-00-023031-5	岩波書店	1
437	生活保障の戦略: 教育・雇用・社会保障をつなぐ	978-4-00-025922-4	岩波書店	1
438	現代日本の家族と社会保障	978-4-7907-1458-3	世界思想社	1
439	国民的最低限(ナショナル・ミニマム)保障: 貧困と停滞からの脱却	978-4-272-31048-7	大月書店	1
440	福祉権保障の現代的展開: 生存権論のフロンティアへ	978-4-535-52332-6	日本評論社	1
441	世界一子どもを育てやすい国にしよう: ひと世代で世の中は変わる。子どもの問題は必ず解決できる。	978-4-86310-168-5	ウェッジ	1
442	日本の社会政策: Social Policy in Japan, 改訂版	978-4-7795-0977-3	ナカニシヤ出版	1
443	「格差」から考える社会政策: 雇用と所得をめぐる課題と論点	978-4-623-07826-4	ミネルヴァ書房	1
444	イギリス社会政策講義: 政治的・制度的分析	978-4-623-07254-5	ミネルヴァ書房	1
445	ソーシャルデザインで社会的孤立を防ぐ: 政策連動と公私連携	978-4-623-07198-2	ミネルヴァ書房	1
446	よくわかる社会政策: 雇用と社会保障, 第2版 (やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-07060-2	ミネルヴァ書房	1
447	社会政策の社会学: ネオリベリズムの彼方へ (シリーズ・現代の福祉国家 4)	978-4-623-05313-1	ミネルヴァ書房	1
448	社会的包摂の政治学: 自立と承認をめぐる政治対抗	978-4-623-06642-1	ミネルヴァ書房	1
449	政治はどこまで社会保障を変えられるのか: 政権交代でわかった政策決定の舞台裏	978-4-623-07121-0	ミネルヴァ書房	1
450	社会への投資: (個人)を支える(つながり)を築く	978-4-00-061254-8	岩波書店	1
451	再分配政策の政治経済学: 日本の社会保障と医療: 1, 第2版	978-4-7664-1167-6	慶應義塾大学出版会	1
452	再分配政策の政治経済学: 2 年金改革と積極的社会保障政策, 第2版	978-4-7664-1598-8	慶應義塾大学出版会	1
453	再分配政策の政治経済学: 3 医療年金問題の考え方	978-4-7664-1199-7	慶應義塾大学出版会	1
454	再分配政策の政治経済学: 4 医療政策は選挙で変える, 増補版	978-4-7664-1445-5	慶應義塾大学出版会	1
455	再分配政策の政治経済学: 5 社会保障の政策転換	978-4-7664-1596-4	慶應義塾大学出版会	1
456	世界と日本の格差と貧困: 社会保障と税の一体改革	978-4-275-01007-0	御茶の水書房	1
457	社会政策のための経済社会学	978-4-901793-60-5	高学出版	1
458	検証「社会保障改革」: 住民の暮らしと地域の実態から	978-4-88037-624-0	自治体研究社	1
459	社会保障改革のゆくえを読む: 生活保護、保育、医療・介護、年金、障害者福祉 (現代自治選書)	978-4-88037-642-4	自治体研究社	1
460	社会保障再生への改革提言: すべての人の生きる権利を守りぬく	978-4-406-05661-8	新日本出版社	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
461	日本社会政策学の形成と展開	978-4-406-06007-3	新日本出版社	1
462	ワークフェアの日本的展開(専修大学社会科学研究所社会科学研究叢書 17)	978-4-88125-296-3	専修大学出版局	1
463	変化の中の国民生活と社会政策の課題(中央大学経済研究所研究叢書 62)	978-4-8057-2256-5	中央大学出版部	1
464	福祉社会学ハンドブック: 現代を読み解く98の論点	978-4-8058-3875-4	中央法規出版	1
465	ヒーローを待たなくても世界は変わらない	978-4-02-251012-9	朝日新聞出版	1
466	失業しても幸せでいられる国: フランスが教えてくれること	978-4-88900-868-5	日本機関紙出版センター	1
467	ニースとは何か	978-4-8188-2208-5	日本経済評論社	1
468	スウェーデンの少子化対策: 家族政策の展開と男女共同参画社会への挑戦	978-4-535-58608-6	日本評論社	1
469	共助の稜線: 近現代日本社会政策論研究	978-4-589-03467-0	法律文化社	1
470	社会政策の視点: 現代社会と福祉を考える	978-4-589-03374-1	法律文化社	1
471	社会政策を問う: 国際比較からのアプローチ(明治大学リバティックス)	978-4-906811-09-0	明治大学出版会	1
472	ユーロ危機と欧州福祉レジームの変容: アクティベーションと社会的包摂	978-4-7503-4235-1	明石書店	1
473	政策志向の社会学: 福祉国家と市民社会	978-4-641-17386-6	有斐閣	1
474	戦後社会保障の証言: 厚生官僚120時間オーラルヒストリー	978-4-641-17435-1	有斐閣	1
475	社会保険の考え方: 法的理解と実務の論点	978-4-623-08207-0	ミネルヴァ書房	1
476	図解テキスト社会保険の基礎	978-4-335-35647-6	弘文堂	1
477	フランスの共済組合: 今や接近可能な歴史	978-4-7710-2867-8	晃洋書房	1
478	社会保険改革: ドイツの経験と新たな視点	978-4-8451-1498-6	旬報社	1
479	社会保険核論	978-4-8451-1433-7	旬報社	1
480	社会保険のしくみと改革課題(放送大学教材)	978-4-595-31620-3	放送大学教育振興会	1
481	ベヴァリッジ報告: 社会保険および関連サービス	978-4-589-03632-2	法律文化社	1
482	社会保険改革の法理と将来像	978-4-589-03266-9	法律文化社	1
483	社会保険の構造分析(北海道大学大学院法学研究科研究選書 5)	978-4-8329-6715-1	北海道大学出版会	1
484	ドイツ社会保険史: 社会国家の形成と展開	978-4-8158-0701-6	名古屋大学出版会	1
485	図表で見る医療保障: 平成30年度版	978-4-324-10562-7	ぎょうせい	1
486	介護はいかにして「労働」となったのか(現代社会政策のフロンティア 9)	978-4-623-07151-7	ミネルヴァ書房	1
487	次世代型医療制度改革	978-4-623-05425-1	ミネルヴァ書房	1
488	ドイツ医療保険の改革: その論理と保険者機能	978-4-7888-0668-9	時潮社	1
489	改定介護保険法と自治体の役割: 新総合事業と地域包括ケアシステムへの課題, 新版	978-4-88037-657-8	自治体研究社	1
490	アメリカの医療保障: グローバル化と企業保障のゆくえ(シリーズ★アメリカ・モデル経済社会 6)	978-4-8122-0955-4	昭和堂	1
491	国保はどこへ向かうのか: 再生への道をさぐる	978-4-406-05345-7	新日本出版社	1
492	国際介護保険用語辞典: 介護保険の国際化	978-4-86429-119-4	大学教育出版	1
493	誰でも安心できる医療保障へ: 皆保険50年目の岐路(シリーズ新福祉国家構想 1)	978-4-272-36071-0	大月書店	1
494	介護保険給付データ分析: もう1つの介護行政	978-4-8058-3596-8	中央法規出版	1
495	薬価の経済学	978-4-532-13486-0	日本経済新聞出版社	1
496	アメリカの医療保障と地域(アメリカの財政と分権 5)	978-4-8188-2220-7	日本経済評論社	1
497	世界の介護保障, 第2版	978-4-589-03555-4	法律文化社	1
498	介護保険白書: 施行15年の検証と2025年への展望	978-4-7807-1203-2	本の泉社	1
499	医療保険改革の日仏比較: 医療費抑制か、財源拡大か	978-4-7503-4622-9	明石書店	1
500	介護サービスへのアクセスの問題: 介護保険制度における利用者調査・分析	978-4-7503-4079-1	明石書店	1
501	介護行政の地理学: ポスト成長社会における市町村連携の可能性	978-4-7503-4604-5	明石書店	1
502	介護保険と階層化・格差化する高齢者: 人は生きてきたようにしか死ねないのか	978-4-7503-4174-3	明石書店	1
503	社会保障と私保険: フランスの補足的医療保険	978-4-641-14436-1	有斐閣	1
504	日本の年金政策: 負担と給付・その構造と機能	978-4-623-05676-7	ミネルヴァ書房	1
505	日本公的年金政策史: 1875~2009	978-4-623-06131-0	ミネルヴァ書房	1
506	年金と子ども手当(一橋大学経済研究叢書 57)	978-4-00-009917-2	岩波書店	1
507	体制転換と社会保障制度の再編: ハンガリーの年金制度改革(プリミエ・コレクション 7)	978-4-87698-566-1	京都大学学術出版会	1
508	世界の年金改革	978-4-474-02722-0	第一法規	1
509	図解年金のしくみ: 年金制度の問題点を理解するための論点40, 第6版	978-4-492-09321-4	東洋経済新報社	1
510	年金問題は解決できる!: 積立方式移行による抜本改革	978-4-532-35518-0	日本経済新聞出版社	1
511	公的年金の持続可能性分析: 年金数理とバランスシートによる接近	978-4-535-55815-1	日本評論社	1
512	年金数理(アクチュアリー数学シリーズ 3)	978-4-535-60708-8	日本評論社	1
513	精神障害者の生活支援: 障害年金に着目した協働的支援	978-4-589-03483-0	法律文化社	1
514	これならわかる(スッキリ図解)障害年金	978-4-7981-4679-9	翔泳社	1
515	近現代日本の生活経験(放送大学叢書 044)	978-4-86528-194-1	左右社	1
516	生活リスクマネジメント 改訂版(放送大学大学院教材)	978-4-595-14082-2	放送大学教育振興会	1
517	生活の思想と福祉社会	978-4-7795-0530-0	ナカニシヤ出版	1
518	生活福祉文化資源の探究: これからの日本の生活様式を求めて	978-4-7795-0756-4	ナカニシヤ出版	1
519	シニアによる協同住宅とコミュニティづくり(新・MINERVA福祉ライブラリー 9)	978-4-623-05812-9	ミネルヴァ書房	1
520	住環境福祉論: 人と環境の調和をめざして(シリーズ21世紀の社会福祉 15)	978-4-623-06127-3	ミネルヴァ書房	1
521	住まいと町とコミュニティ	978-4-86073-064-2	王国社	1
522	エイジング・イン・プレイス: 超高齢社会の居住デザイン	978-4-7615-2470-8	学芸出版社	1
523	世界の空き家対策: 公民連携による不動産活用とエリア再生	978-4-7615-2686-3	学芸出版社	1
524	居住福祉社会へ: 「老い」から「住まい」を考える	978-4-00-025986-6	岩波書店	1
525	住宅地のマネジメント: 「まちネット」から学ぶまちづくりの知恵	978-4-86358-567-6	建築資料研究社	1
526	早川式「居住学」の方法: 五〇年の思索と実践	978-4-88320-483-0	三五館	1
527	災害復興と居住福祉(居住福祉研究叢書 第5巻)	978-4-7972-3265-3	信山社	1
528	エイジング・イン・プレイス(地域居住)と高齢者住宅: 日本とデンマークの実証的比較研究	978-4-7948-0850-9	新評論	1
529	ハウジングと福祉国家: 居住空間の社会的構築	978-4-7885-1411-9	新曜社	1
530	「居住福祉資源」の思想: 生活空間原論序説	978-4-7989-1453-4	東信堂	1
531	居住福祉産業への挑戦(居住福祉叢書 1)	978-4-7989-0178-7	東信堂	1
532	ケースブック・日本の居住貧困: 子育て/高齢障がい者/難病患者	978-4-89434-779-3	藤原書店	1
533	深刻化する「空き家」問題: 全国実態調査からみた現状と対策	978-4-7503-4650-2	明石書店	1
534	老築暮らし入門: 終の住みかたコミュニティづくり	978-4-7503-3197-3	明石書店	1
535	居住福祉学(有斐閣コンパクト)	978-4-641-17384-2	有斐閣	1
536	オランダの社会住宅: 住宅セーフティネットのモデル	978-4-8107-0728-1	ドメス出版	1
537	新築がお好きですか?: 日本における住宅と政治(叢書・知を究める 12)	978-4-623-08366-4	ミネルヴァ書房	1
538	復興と居住地移動(K.G.りぶれつとNo.39)	978-4-86283-212-2	関西学院大学出版会	1
539	なぜ母親は娘を手にかけたのか: 居住貧困と銚子市母子心中事件	978-4-8451-1463-4	旬報社	1
540	スウェーデン「住み続ける」社会のデザイン	978-4-395-32004-2	彰国社	1
541	住み続ける権利: 貧困、震災をこえて	978-4-406-05568-0	新日本出版社	1
542	「居住の権利」とくらし: 東日本大震災復興をみすえて	978-4-89434-845-5	藤原書店	1
543	最底辺のポートフォリオ: 1日2ドルで暮らすということ	978-4-622-07630-8	みすず書房	1
544	国民生活時間調査: データブック: 2015	978-4-14-009358-0	NHK出版	1
545	少子高齢社会の家族・生活・福祉	978-4-7888-0708-2	時潮社	1
546	生活者の平成30年史: データでよむ価値観の変化	978-4-532-17654-9	日本経済新聞出版社	1
547	2050年新しい地域社会を創る: 「集いの館」構想と生協の役割	978-4-7989-1521-0	東信堂	1
548	ディーセント・ワークと新福祉国家構想: 人間らしい労働と生活を実現するために	978-4-8451-1239-5	旬報社	1
549	精神障害者の「就労」モデルの構築: 社会福祉ニーズとの関連を巡って	978-4-904110-02-7	エム・シー・ミュージズ	1
550	発達障害者の就労支援ハンドブック	978-4-86342-104-2	クリエイツかもがわ	1
551	ろう理容師たちのライフストーリー	978-4-89476-955-7	ひつじ書房	1
552	高齢者雇用政策の日韓比較(MINERVA人文・社会科学叢書 188)	978-4-623-06621-6	ミネルヴァ書房	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
553	就労支援で高齢者の社会的孤立を防ぐ: 社会参加の促進とQOLの向上	978-4-623-07745-8	ミネルヴァ書房	1
554	精神障害者のための効果的かつ持続可能な就労支援モデルと制度 (MINERVA社会福祉叢書 38)	978-4-623-06171-6	ミネルヴァ書房	1
555	知的障害者が長く働き続けることを可能にするソーシャルワーク(MINERVA社会福祉叢書 52)	978-4-623-07803-5	ミネルヴァ書房	1
556	地域精神医療におけるソーシャルワーク実践 (MINERVA社会福祉叢書 34)	978-4-623-05877-8	ミネルヴァ書房	1
557	労働統合型社会的企業の可能性 (現代社会政策のフロンティア 4)	978-4-623-06149-5	ミネルヴァ書房	1
558	農業分野における知的障害者の雇用促進システムの構築と実践	978-4-86015-215-4	みらい	1
559	発達障害と仕事: 発達障害者の自立・就労を支援する本	978-4-309-24858-5	河出書房新社	1
560	私たちのしごと: 障害者雇用の現場から	978-4-00-061044-5	岩波書店	1
561	発達障害の人の就労支援ハンドブック: 自閉症スペクトラムを中心に	978-4-7724-1164-6	金剛出版	1
562	就労支援サービス: 雇用支援・雇用政策, 第3版 (社会福祉士シリーズ 18)	978-4-335-61182-7	弘文堂	1
563	人材紹介のプロがつくった働く発達障害の人のキャリアアップに必要な50のこと	978-4-335-65184-7	弘文堂	1
564	人材紹介のプロが教える発達障害の人が活躍するためのヒント	978-4-335-65165-6	弘文堂	1
565	人材紹介のプロが答える発達障害の人が働くためのQ&A	978-4-335-65154-0	弘文堂	1
566	排除と包摂のフランス: 支援付き雇用の意義と課題	978-4-7710-2998-9	晃洋書房	1
567	IPS就労支援プログラム導入ガイド: 精神障がい者の「働きたい」を支援するために	978-4-7911-0955-5	星和書店	1
568	ソーシャルファーム: ちよつと変わった福祉の現場から	978-4-88340-309-7	創森社	1
569	失業・半失業者が暮らせる制度の構築: 雇用崩壊からの脱却 (シリーズ新福祉国家構想 3)	978-4-272-36073-4	大月書店	1
570	高次脳機能障害のある人への復職・就職ガイドブック	978-4-8058-5619-2	中央法規出版	1
571	障害者の福祉的就労の現状と展望: 働く権利と機会の拡大に向けて	978-4-8058-3535-7	中央法規出版	1
572	精神障害者枠で働く: 雇用のカギ就労のコツ支援のツボ	978-4-8058-3999-7	中央法規出版	1
573	知的障がい者雇用における経営の福祉性	978-4-89359-256-9	白地社	1
574	障害者への就労支援のあり方についての研究	978-4-7599-2182-3	風間書房	1
575	アスペルガー症候群に特化した就労支援マニュアルESPIDD	978-4-7503-4760-8	明石書店	1
576	アスペルガー症候群の人の仕事観: 障害特性を生かした就労支援	978-4-7503-3238-3	明石書店	1
577	アスペルガー症候群の人の就労・職場定着ガイドブック: 適切なニーズアセスメントによるコーチング	978-4-7503-4388-4	明石書店	1
578	ソーシャルワークによる精神障害者の就労支援: 参加と協働の地域生活支援	978-4-7503-3395-3	明石書店	1
579	仕事したい!発達障害がある人の「就労相談」	978-4-7503-3129-4	明石書店	1
580	知的障害者の一般就労: 本人の「成長する力」を信じ続ける支援	978-4-7503-3096-9	明石書店	1
581	キャリアカウンセラーのためのジョブクラブマニュアル: 職業カウンセリングへの行動主義的アプローチ	978-4-589-03268-3	法律文化社	1
582	グローバル化の中のアジアの児童労働: 国際競争にさらされる子どもの人権	978-4-7503-3174-4	明石書店	1
583	フランス家族手当の史的変遷: 企業内福利から社会保障へ	978-4-275-02078-9	御茶の水書房	1
584	ワーク介護バランス: 1 ここまでできる働きかぎの介護	978-4-8451-1381-1	旬報社	1
585	ワーク介護バランス: 2 コミュニケーションで変わる働きかぎの介護	978-4-8451-1382-8	旬報社	1
586	ワーク介護バランス: 3 会社が支える働きかぎの介護	978-4-8451-1383-5	旬報社	1
587	ワーク・ライフ・バランスと家族形成: 少子社会を変える働き方	978-4-13-051134-6	東京大学出版会	1
588	あなたの仕事、感情労働ですよ?	978-4-7634-0797-9	花伝社	1
589	過労死・過労自殺大国ニッポン: 人間の尊厳を求めて	978-4-434-14427-1	編書房	1
590	DVはいま: 協働による個人と環境への支援 (新・MINERVA福祉ライブラリー 15)	978-4-623-06253-9	ミネルヴァ書房	1
591	Q&Aドメスティックバイオレンス児童・高齢者虐待対応の実務	978-4-7882-7237-8	新日本法規出版	1
592	中学生へのドメスティック・バイオレンス予防啓発に関する研究	978-4-7599-2086-4	風間書房	1
593	生活と福祉 (ジェンダー史叢書 8)	978-4-7503-3170-6	明石書店	1
594	シングル女性の貧困: 非正規職女性の仕事・暮らしと社会的支援	978-4-7503-4565-9	明石書店	1
595	あたりまえの暮らしを保障する国デンマーク: DVシェルター・子育て環境	978-4-8107-0796-0	ドメス出版	1
596	アメリカ発DV再発防止・予防プログラム: 施策につなげる最新事情調査レポート	978-4-623-05601-9	ミネルヴァ書房	1
597	子どもと家族 (子ども社会シリーズ 1)	978-4-7620-2017-9	学文社	1
598	家族心理学ハンドブック: HANDBOOK OF FAMILY PSYCHOLOGY	978-4-7608-2421-2	金子書房	1
599	新しい家族関係学, 改訂	978-4-7679-1448-0	建帛社	1
600	介護殺人: 追いつめられた家族の告白	978-4-10-350511-2	新潮社	1
601	母親に、死んで欲しい: 介護殺人・当事者たちの告白	978-4-10-405608-8	新潮社	1
602	まぼろしの「日本の家族」(青弓社ライブラリー 93)	978-4-7872-3437-7	青弓社	1
603	国家がなぜ家族に干渉するのか: 法案・政策の背後にあるもの (青弓社ライブラリー 89)	978-4-7872-3421-6	青弓社	1
604	近代家族のゆらぎと新しい家族のかたち, 第2版	978-4-8429-1679-8	八千代出版	1
605	単身急増社会の衝撃	978-4-532-49068-3	日本経済新聞出版社	1
606	子ども被害者学のすすめ	978-4-00-022905-0	岩波書店	1
607	子どもを救う「家庭力」: 臨床現場からの提言	978-4-7664-1691-6	慶應義塾大学出版会	1
608	児童虐待 父・母・子へのケアマニュアル: 東京方式	978-4-335-65142-7	弘文堂	1
609	子ども・若者政策のフロンティア	978-4-7710-2335-2	晃洋書房	1
610	トットちゃんとトットちゃんたち: 1997-2014	978-4-06-219179-1	講談社	1
611	行為障害と非行のことがわかる本: イラスト版 (健康ライブラリー)	978-4-06-259756-2	講談社	1
612	虐待・いじめ悲しみから希望へ: 今、私たちにできること	978-4-87498-523-6	高文研	1
613	虐待をこえて、生きる: 負の連鎖を断ち切る力	978-4-7885-1198-9	新曜社	1
614	ふだんのかかわりから始める子ども虐待防止&対応マニュアル, 改訂第2版	978-4-7878-1894-2	診断と治療社	1
615	子どもへの性暴力: その理解と支援	978-4-414-40077-9	誠信書房	1
616	子ども虐待への挑戦: 医療、福祉、心理、司法の連携を目指して	978-4-414-40076-2	誠信書房	1
617	被虐待児の知能アセスメント: 科学的根拠に基づく心理診断を目指して	978-4-8115-7751-7	多賀出版	1
618	詳解子ども虐待事典	978-4-571-42026-9	福村出版	1
619	Q&A子ども虐待問題を知るための基礎知識, 第2版	978-4-7503-3103-4	明石書店	1
620	エビデンスに基づく子ども虐待の発生予防と防止介入: その実践とさらなるエビデンスの創出に向けて	978-4-7503-3505-6	明石書店	1
621	虐待とDVのなかの子どもたちへ: ひとりぼっちじゃないよ, 新版	978-4-7503-4447-8	明石書店	1
622	子どもが性被害を受けたとき: お母さんと、支援者のための本	978-4-7503-3268-0	明石書店	1
623	子ども虐待対応の手引き	978-4-641-17395-8	有斐閣	1
624	日本の子ども虐待: 戦後日本の「子どもの危機的状況」に関する心理社会的分析, 第2版	978-4-571-42034-4	福村出版	1
625	子どもの貧困と社会的排除	978-4-921190-65-1	桜井書店	1
626	デートDVと学校: 「あした」がある	978-4-87168-480-4	エイデル研究所	1
627	地域におけるひきこもり支援ガイドブック: 長期高齢化による生活困窮を防ぐ	978-4-7724-1582-8	金剛出版	1
628	現代若者の幸福: 不安感社会を生きる	978-4-7699-1577-5	恒星社厚生閣	1
629	ひきこもりの心ケア: ひきこもり経験者が聞く10のインタビュー	978-4-7907-1665-5	世界思想社	1
630	高齢者の意識をさぐる: 老人たちの本音	978-4-86333-021-4	あるむ	1
631	イギリスにおける高齢期のQOL(新・MINERVA福祉ライブラリー 20)	978-4-623-07097-8	ミネルヴァ書房	1
632	人生100年時代への船出	978-4-623-06963-7	ミネルヴァ書房	1
633	団塊世代の地域デビュー: その提言と「まちかど福祉」の実践	978-4-86015-255-0	みらい	1
634	2050年超高齢社会のコミュニティ構想	978-4-00-061063-6	岩波書店	1
635	高齢者は暮らしていけない: 現場からの報告	978-4-00-022899-2	岩波書店	1
636	東大が考える100歳までの人生設計: ヘルシーエイジング	978-4-344-97901-7	幻冬舎	1
637	高齢期のクオリティ・オブ・ライフ: 幸福感・社会的ネットワーク・市民活動	978-4-7710-3030-5	晃洋書房	1
638	高齢者の超越: 歳を重ねる幸福感の世界	978-4-7710-2807-4	晃洋書房	1
639	健康長寿のまちづくり: 超高齢社会への挑戦	978-4-88339-240-7	時評社	1
640	高齢社会の生活再生: 「消費」の枠組みを超えた豊かな「老い」へ	978-4-88037-563-2	自治体研究社	1
641	ジェロントロジー入門: 高齢社会の道案内	978-4-7846-0267-4	社会保険出版社	1
642	老い: 上, 新装版	978-4-409-23054-1	人文書院	1
643	老い: 下, 新装版	978-4-409-23055-8	人文書院	1
644	老老格差	978-4-7917-6928-5	青土社	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
645	高齢者の法的支援と権利擁護: 自分らしく生きるための援助	978-4-88352-170-8	創風社	1
646	日本で老いて死ぬということ: 2025年、老人「医療・介護」崩壊で何が起こるか	978-4-02-251387-8	朝日新聞出版	1
647	「サードエイジ」をどう生きるか: シニアと拓く高齢先端社会	978-4-13-053025-5	東京大学出版会	1
648	高齢社会のアクションリサーチ: 新たなコミュニティ創りをめざして	978-4-13-062412-1	東京大学出版会	1
649	東大がつくった高齢社会の教科書: 長寿時代の人生設計と社会創造	978-4-13-062418-3	東京大学出版会	1
650	高齢社会の医療介護と地方創生: 一億総活躍時代の日本版CCRCと地域包括ケアのあり方を問う	978-4-496-05246-0	同友館	1
651	高齢期の生活と福祉(放送大学教材)	978-4-595-31556-5	放送大学教育振興会	1
652	孤独死を防ぐ: 支援の実態と政策の動向	978-4-623-06314-7	ミネルヴァ書房	1
653	無縁介護: 単身高齢社会の老い・孤立・貧困	978-4-7684-3520-5	現代書館	1
654	高齢者の社会的孤立と地域福祉: 計量的アプローチによる測定・評価・予防策	978-4-7503-4654-0	明石書店	1
655	LGBT BOOK: NHK「ハートをつなごう」	978-4-7783-1228-2	太田出版	1
656	あなたならどうする孤立死	978-4-385-36596-1	三省堂	1
657	命と絆は守れるか?: 震災・貧困・自殺からDVまで(連続授業)	978-4-385-36551-0	三省堂	1
658	貧困: POVERTY(福祉+α 10)	978-4-623-08159-2	ミネルヴァ書房	1
659	日本社会の生活不安: 自助・共助・公助の新たなかたち	978-4-7664-1918-4	慶應義塾大学出版会	1
660	貧困と社会保障制度: ベーシック・インカムと負の所得税	978-4-7710-2299-7	晃洋書房	1
661	ハウジングブア: 「住まいの貧困」と向きあう	978-4-903295-24-4	山吹書店	1
662	ハウジングファースト: 住まいからはじまる支援の可能性	978-4-86538-069-9	山吹書店	1
663	貧困をどのように捉えるか: H・ガンズの貧困論	978-4-86110-343-8	春風社	1
664	誰も置き去りにしない社会へ: 貧困・格差の現場から	978-4-406-06191-9	新日本出版	1
665	漂流老人ホームレス社会	978-4-02-331189-3	朝日新聞出版	1
666	経済学者日本の最貧困地域に挑む: あいりん改革3年8カ月の全記録	978-4-492-44434-4	東洋経済新報社	1
667	貧困と社会(放送大学教材)	978-4-595-31567-1	放送大学教育振興会	1
668	ホームレス状態からの「脱却」に向けた支援: 人間関係・自尊感情・「場」の保障	978-4-7503-3866-8	明石書店	1
669	現代日本の貧困観: 「見えない貧困」を可視化する(明石ライブラリー 137)	978-4-7503-3223-9	明石書店	1
670	世界格差・貧困百科事典	978-4-7503-3586-5	明石書店	1
671	脱・貧困のまちづくり「西成特区構想」の挑戦	978-4-7503-3855-2	明石書店	1
672	貧困問題がわかる: 貧困問題解決に向けて第一線の論者が語る: 1 貧困を生まないセーフティネット	978-4-7503-3290-1	明石書店	1
673	貧困問題がわかる: 貧困問題解決に向けて第一線の論者が語る: 2 貧困の実態とこれからの日本社会	978-4-7503-3441-7	明石書店	1
674	貧困問題がわかる: 貧困問題解決に向けて第一線の論者が語る: 3 世界の貧困と社会保障	978-4-7503-3637-4	明石書店	1
675	よくわかる自殺対策: 多分野連携と現場力で「いのち」を守る	978-4-324-09936-0	ぎょうせい	1
676	自殺を防ぐためのいくつかの手がかり: 未遂者の声と、対策の現場から	978-4-309-24530-0	河出書房新社	1
677	現代の自殺: 追いつめられた死: 社会病理学的研究	978-4-7989-1449-7	東信堂	1
678	自殺対策白書: 平成30年版	978-4-86579-135-8	日経印刷	1
679	自殺危機にある人への初期介入の実際: 自殺予防の「ゲートキーパー」のスキルと養成	978-4-7503-3827-9	明石書店	1
680	解題婦人福祉委員会から婦人保護委員会へ: 全国社会福祉協議会のとり組みに関する資料集	978-4-8107-0799-1	ドメス出版	1
681	0歳からの子どもの安全教育論: 家庭・地域・学校で育む「しみん・あんぜん力」	978-4-7503-3244-4	明石書店	1
682	証言・現代の性暴力とポルノ被害: 研究と福祉の現場から	978-4-86353-067-6	東京都社会福祉協議会	1
683	薬物問題をもつ家族への援助研究: 心理教育に基づく実験援助モデル開発とその評価	978-4-7501-0364-8	相川書房	1
684	つながりから考える薬物依存症: 安心して失敗を語れる絆・居場所づくり	978-4-469-26850-8	大修館書店	1
685	ダルク: 回復する依存者たち	978-4-7503-4688-5	明石書店	1
686	福祉・介護の情報学: 生活支援のための問題解決アプローチ	978-4-274-20788-4	オーム社	1
687	介護福祉学概論: 地域包括ケアの構築に向けて	978-4-86342-235-3	クリエイツかもがわ	1
688	教育福祉学の挑戦	978-4-88416-254-2	せせらぎ出版	1
689	教育福祉学への招待	978-4-88416-209-2	せせらぎ出版	1
690	社会福祉の新たな展望: 現代社会と福祉	978-4-8107-0768-7	ドメス出版	1
691	福祉書を読む: 京極高宣ブックレビュー集	978-4-8107-0812-7	ドメス出版	1
692	「生きづらさ」に寄り添う(支援): 医療・看護・介護におけるグループ・ダイナミックスのアプローチ	978-4-7795-1286-5	ナカニシヤ出版	1
693	福祉心理学の世界: 人の成長を迎って	978-4-7795-1288-9	ナカニシヤ出版	1
694	「無理しない」地域づくりの学校: 「私」から「はじまる」コミュニティワーク	978-4-623-08136-3	ミネルヴァ書房	1
695	よくわかる地域包括ケア(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-08293-3	ミネルヴァ書房	1
696	岡村理論の継承と展開: 第1巻 社会福祉原理論	978-4-623-05800-6	ミネルヴァ書房	1
697	岡村理論の継承と展開: 第2巻 自発的社会福祉と地域福祉	978-4-623-05801-3	ミネルヴァ書房	1
698	岡村理論の継承と展開: 第3巻 社会福祉における生活者主体論	978-4-623-05802-0	ミネルヴァ書房	1
699	岡村理論の継承と展開: 第4巻 ソーシャルワーク論	978-4-623-05803-7	ミネルヴァ書房	1
700	観光福祉論(シリーズ21世紀の社会福祉17)	978-4-623-06638-4	ミネルヴァ書房	1
701	現代教育福祉論: 子ども・若者の自立支援と地域づくり	978-4-623-08083-0	ミネルヴァ書房	1
702	現代社会における「福祉」の存在意義を問う(MINERVA社会福祉叢書 59)	978-4-623-08375-6	ミネルヴァ書房	1
703	災害復興からの介護システム・イノベーション(MINERVA福祉ブックス 4)	978-4-623-07547-8	ミネルヴァ書房	1
704	糸賀一雄の思想と生涯: 障害福祉の父	978-4-623-07221-7	ミネルヴァ書房	1
705	社会福祉と人権(シリーズ・福祉を知る 1)	978-4-623-07108-1	ミネルヴァ書房	1
706	社会福祉の思想入門: なぜ「人」を助けるのか(MINERVA福祉ブックス 3)	978-4-623-07543-0	ミネルヴァ書房	1
707	社会福祉への招待(シリーズ・社会福祉の視座 1)	978-4-623-07950-6	ミネルヴァ書房	1
708	社会福祉概論(新・はじめて学ぶ社会福祉 4)	978-4-623-08084-7	ミネルヴァ書房	1
709	社会福祉士: 専門科目編(MINERVA福祉資格テキスト)	978-4-623-06352-9	ミネルヴァ書房	1
710	社会福祉士・精神保健福祉士: 共通科目編(MINERVA福祉資格テキスト)	978-4-623-06353-6	ミネルヴァ書房	1
711	人口減少時代の地域福祉: グローバリズムとローカリズム(MINERVA福祉ブックス 2)	978-4-623-07556-0	ミネルヴァ書房	1
712	図表で読み解く社会福祉入門	978-4-623-06201-0	ミネルヴァ書房	1
713	対話的行為を基礎とした地域福祉の実践(MINERVA社会福祉叢書 43)	978-4-623-07044-2	ミネルヴァ書房	1
714	地域の見方を変えると福祉実践が変わる(新・MINERVA福祉ライブラリー 29)	978-4-623-08319-0	ミネルヴァ書房	1
715	地域福祉論(しつかり学べる社会福祉 3)	978-4-623-08003-8	ミネルヴァ書房	1
716	地域包括ケアシステムのすすめ: これからの保健・医療・福祉(実践のすすめ)	978-4-623-07526-3	ミネルヴァ書房	1
717	福祉とは何だろうか: What is Well-being?	978-4-623-05925-6	ミネルヴァ書房	1
718	福祉専門職のための権利擁護支援ハンドブック 改訂版	978-4-623-06476-2	ミネルヴァ書房	1
719	福祉哲学の継承と再生: 社会福祉の経験をいま問い直す(MINERVA社会福祉叢書 42)	978-4-623-06970-5	ミネルヴァ書房	1
720	社会福祉理論としての家族福祉論: 社会福祉理論の課題と新しい家族福祉論	978-4-86015-328-1	みらい	1
721	地域福祉の理論と方法: 新・社会福祉士養成課程対応、第2版	978-4-86015-335-9	みらい	1
722	福祉哲学の構想: 福祉の思考空間を切り拓く	978-4-86015-174-4	みらい	1
723	家族と家族福祉: 家族福祉に寄与する家族理論をめぐって	978-4-87035-559-0	梓書院	1
724	介護現場でのコミュニケーションを考える	978-4-903303-71-0	介護労働安定センター	1
725	ケアワーク入門	978-4-7620-1967-8	学文社	1
726	介護福祉論: A Theory of Care and Welfare	978-4-7620-2505-1	学文社	1
727	居場所とたまりば: 「めだかのたまりば」がつくる人と人のつながり	978-4-7620-2130-5	学文社	1
728	最新社会福祉のすすめ(シリーズ社会福祉のすすめ 1)	978-4-7620-2873-1	学文社	1
729	社会福祉分析論: 理論と制度を基盤として、第3版(福祉分析シリーズ 1)	978-4-7620-2141-1	学文社	1
730	社会福祉論の基本問題	978-4-7620-2577-8	学文社	1
731	新地域福祉の発展と構造	978-4-7620-2596-9	学文社	1
732	多様な家族時代における新しい福祉モデルの国際比較研究: 若者、ひとり親家族、高齢者	978-4-7620-2057-5	学文社	1
733	地域福祉の理論と方法(イントロダクションシリーズ 10)	978-4-7620-1939-5	学文社	1
734	地域福祉分析論: 理論と実践を基盤として、第2版(福祉分析シリーズ 4)	978-4-7620-2138-1	学文社	1
735	地域福祉論: 基本と事例、第2版(社会福祉の新潮流 5)	978-4-7620-2087-2	学文社	1
736	現代社会と福祉: 新カリキュラム対応、第4版(現代の社会福祉士養成シリーズ)	978-4-86189-227-1	久美	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
737	地域福祉の理論と方法: 新カリキュラム対応, 第2版 (現代の社会福祉士養成シリーズ)	978-4-86189-185-4	久美	1
738	社会福祉: 暮らし・平和・人権, 第2版 (シードブック)	978-4-7679-5008-2	建帛社	1
739	社会福祉概論, 改訂 (Nブック)	978-4-7679-0403-0	建帛社	1
740	生活支援のための調理実習	978-4-7679-3365-8	建帛社	1
741	地域福祉の理論と実際, 第2版 (福祉ライブラリ)	978-4-7679-3381-8	建帛社	1
742	福祉・栄養・看護のための社会福祉論, 改訂	978-4-7679-3385-6	建帛社	1
743	音楽共有の場づくりとしての音楽活動: 「福祉文化」活動の場合を手がかりに	978-4-7684-3535-9	現代書館	1
744	権利擁護が支援を変えて: セルフアドボカシーから虐待防止まで	978-4-7684-3525-0	現代書館	1
745	介護福祉の組織・制度論 (「地域ケアを拓く介護福祉学」シリーズ)	978-4-332-70175-0	光生館	1
746	生活支援の実践 (「地域ケアを拓く介護福祉学」シリーズ)	978-4-332-70174-3	光生館	1
747	生活支援総論 (「地域ケアを拓く介護福祉学」シリーズ)	978-4-332-70171-2	光生館	1
748	社会福祉原論の課題と展望	978-4-901793-63-6	高菅出版	1
749	福祉学を構想する	978-4-901793-55-1	高菅出版	1
750	人生福祉の根本問題: 苦難と援助の人間学	978-4-7791-1968-2	彩流社	1
751	現代福祉学入門	978-4-7888-0641-2	時潮社	1
752	孤独死の看取り (脱力★ファンタスティコ系社会学シリーズ 2)	978-4-7948-1003-8	新評論	1
753	ライフデザイン学入門, 第3版	978-4-414-60146-6	誠信書房	1
754	介護概論, 改訂第9版 (社会福祉学習双書 2018-15)	978-4-7935-1260-5	全国社会福祉協議会	1
755	社会福祉概論: 1 現代社会と福祉, 改訂第9版 (社会福祉学習双書 2018-1)	978-4-7935-1246-9	全国社会福祉協議会	1
756	社会福祉概論: 2 改訂第9版 (社会福祉学習双書 2018-2)	978-4-7935-1247-6	全国社会福祉協議会	1
757	地域福祉論: 地域福祉の理論と方法, 改訂第9版 (社会福祉学習双書 2018-8)	978-4-7935-1253-7	全国社会福祉協議会	1
758	ケアマネジャーのための家族福祉論	978-4-7501-0356-3	相川書房	1
759	コミュニティケアと社会福祉の地平: 社会サービス法という到達点	978-4-7501-0383-9	相川書房	1
760	わかりやすい福祉支援の記録: 個と環境との相互作用の視点から	978-4-7501-0357-0	相川書房	1
761	地域保健福祉と住民参加活動	978-4-7501-0365-5	相川書房	1
762	社会福祉の哲学: 人権思想を中心に	978-4-8058-3599-9	中央法規出版	1
763	社会福祉の動向: 2019	978-4-8058-5824-0	中央法規出版	1
764	地域福祉の基盤づくり: 推進主体の形成	978-4-8058-5071-8	中央法規出版	1
765	美容福祉概論: その知識と実践技術, 4訂	978-4-8058-5299-6	中央法規出版	1
766	ケア労働の配分と協働: 高齢者介護と育児の福祉社会学	978-4-13-056400-7	東京大学出版会	1
767	社会福祉における介護時間の研究: タイムスタディ調査の応用	978-4-88713-963-3	東信堂	1
768	ヒューマンサービスに関わる人のための人間関係学, 改訂	978-4-8301-1171-6	文化書房博文社	1
769	現代の地域福祉と障害者の発達保障 (全通研学校講義集-手話を学ぶ人たちの学習室- 6)	978-4-89259-626-1	文理閣	1
770	地域福祉の現状と課題 (放送大学教材)	978-4-595-31874-0	放送大学教育振興会	1
771	実践としての・科学としての社会福祉: 現代比較社会福祉論	978-4-589-03567-7	法律文化社	1
772	新・人間福祉学への招待: 新しい福祉学への4つの視座	978-4-589-03229-4	法律文化社	1
773	新しい福祉サービスの展開と人材育成	978-4-589-03243-0	法律文化社	1
774	新・福祉文化シリーズ: 1 福祉文化とは何か	978-4-7503-3148-5	明石書店	1
775	新・福祉文化シリーズ: 2 アクティビティ実践とQOLの向上	978-4-7503-3149-2	明石書店	1
776	新・福祉文化シリーズ: 3 新しい地域づくりと福祉文化	978-4-7503-3296-3	明石書店	1
777	新・福祉文化シリーズ: 4 災害と福祉文化	978-4-7503-3297-0	明石書店	1
778	新・福祉文化シリーズ: 5 福祉文化の源流と前進	978-4-7503-3464-6	明石書店	1
779	ウェルビーイング・タウン社会福祉入門, 改訂版 (有斐閣アルマ Interest)	978-4-641-12497-4	有斐閣	1
780	ピギナーズ地域福祉 (有斐閣アルマ Basic)	978-4-641-12486-8	有斐閣	1
781	社会福祉の利用者と人権: 利用関係の多様化と権利保障	978-4-641-17366-8	有斐閣	1
782	社会福祉学 (New Liberal Arts Selection)	978-4-641-05376-2	有斐閣	1
783	新・コミュニティ福祉学入門 (有斐閣ブックス 695)	978-4-641-18413-8	有斐閣	1
784	社会福祉の形成と展開 (福祉の基本体系シリーズ 10)	978-4-326-70109-4	勁草書房	1
785	よくわかる社会福祉の歴史 (やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-05536-4	ミネルヴァ書房	1
786	福祉原理: 社会はなぜ他者を援助する仕組みを作ってきたのか	978-4-641-17442-9	有斐閣	1
787	近代日本の社会事業思想: 国家の「公益」と宗教の「愛」 (MINERVA人文・社会科学叢書 166)	978-4-623-05822-8	ミネルヴァ書房	1
788	社会事業成立史の研究: 防貧概念の変遷と理論の多様性 (MINERVA社会福祉叢書 37)	978-4-623-06065-8	ミネルヴァ書房	1
789	渋沢栄一の福祉思想: 英国との対比からその特質を探る (MINERVA人文・社会科学叢書 165)	978-4-623-05963-8	ミネルヴァ書房	1
790	人物でよむ社会福祉の思想と理論	978-4-623-05515-9	ミネルヴァ書房	1
791	日本社会福祉の歴史: 制度・実践・思想, 改訂版 (MINERVA福祉専門職セミナー 7)	978-4-623-06796-1	ミネルヴァ書房	1
792	福祉にこよもの歴史 歴史にこよもの福祉: 人物で見る福祉の思想	978-4-623-07889-9	ミネルヴァ書房	1
793	近代日本の光と影: 慈善・博愛・社会事業をよむ (関西学院大学研究叢書 第151編)	978-4-86283-111-8	関西学院大学出版会	1
794	日本の社会福祉の現状と展望: 現場からの提言	978-4-7533-1016-6	岩崎学術出版社	1
795	格差社会の福祉と意識	978-4-13-051136-0	東京大学出版会	1
796	リーディングス日本の社会福祉: 4 ソーシャルワークとはなにか	978-4-284-30347-7	日本図書センター	1
797	リーディングス日本の社会福祉: 7 障害と福祉	978-4-284-30350-7	日本図書センター	1
798	目で見る日本の福祉の歴史, 復刻	978-4-284-30838-0	日本図書センター	1
799	福祉論研究の地平: 論点と再構築	978-4-589-03448-9	法律文化社	1
800	日本社会事業思想小史: 社会事業の成立と挫折	978-4-326-70088-2	勁草書房	1
801	福祉の近代史を歩く: 東京・大正〜昭和	978-4-88888-394-8	日本エディタースクール出版部	1
802	横浜発助けあいの心がつむぐまちづくり: 地域福祉を拓いてきた5人の女性の物語	978-4-623-07852-3	ミネルヴァ書房	1
803	米騒動と社会福祉: 時代を超えた実践 (大阪の誇り 2)	978-4-7710-3106-7	晃洋書房	1
804	小地域福祉活動の新時代: 大阪市・今川地域からの発信	978-4-904874-25-7	全国コミュニティライフサポートセンター	1
805	「対話と学び合い」の地域福祉のすすめ: 松江市のコミュニティソーシャルワーク実践	978-4-904874-26-4	全国コミュニティライフサポートセンター	1
806	福祉実践と地域社会: 鹿児島の人と福祉のあり方	978-4-7795-0437-2	ナカニシヤ出版	1
807	福祉のアジア: 国際比較から政策構想へ	978-4-8158-0813-6	名古屋大学出版会	1
808	人物でよむ西洋社会福祉のあゆみ	978-4-623-06624-7	ミネルヴァ書房	1
809	欧米の社会福祉の歴史と展望 (放送大学教材)	978-4-595-31269-4	放送大学教育振興会	1
810	英国福祉ボランタリズムの起源 (MINERVA人文・社会科学叢書 180)	978-4-623-06321-5	ミネルヴァ書房	1
811	イタリアの社会的協同組合	978-4-88683-787-5	同時代社	1
812	北欧ケアの思想的基盤を掘り起こす	978-4-87259-595-6	大阪大学出版会	1
813	スウェーデンにおける社会的包摂の福祉・財政	978-4-8058-5363-4	中央法規出版	1
814	デンマークの選択: 日本への視座	978-4-8058-3926-3	中央法規出版	1
815	包括的コミュニティ開発: 現代アメリカにおけるコミュニティ・アプローチ	978-4-275-01001-8	御茶の水書房	1
816	アメリカの福祉改革とジェンダー: 「福祉から就労へ」は成功したのか?	978-4-7791-2002-2	彩流社	1
817	アメリカ福祉改革前史: 分極化の着地点を考える	978-4-7791-2442-6	彩流社	1
818	ヒューマンサービス: 現代における課題と潮流	978-4-8041-1196-4	第一出版	1
819	介護福祉用語辞典	978-4-623-03948-7	ミネルヴァ書房	1
820	社会福祉用語辞典: 福祉新時代の新しいスタンダード, 第9版	978-4-623-06543-1	ミネルヴァ書房	1
821	学びを深める福祉キーワード集, 改訂第7版 (社会福祉学習双書 2018-16)	978-4-7935-1261-2	全国社会福祉協議会	1
822	福祉カタカナ語辞典, 第2版	978-4-422-32083-0	創元社	1
823	縁の社会学: 福祉社会学の視点から	978-4-86339-044-7	ハーベスト社	1
824	ソーシャル・キャピタルを活かした社会的孤立への支援: 現場から福祉の課題を考える	978-4-623-07789-2	ミネルヴァ書房	1
825	一番ケ瀬社会福祉論の再検討: 生活権保障の視点とその広がり	978-4-623-06718-3	ミネルヴァ書房	1
826	社会福祉とジェンダー: 杉本貴代先生退職記念論集	978-4-623-07381-8	ミネルヴァ書房	1
827	地域共生の開発福祉: 制度アプローチを越えて	978-4-623-08007-6	ミネルヴァ書房	1
828	福祉ガバナンスとソーシャルワーク: ビネット調査による国際比較	978-4-623-07297-2	ミネルヴァ書房	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
829	福祉の哲学とは何か: ポスト成長時代の幸福・価値・社会構想	978-4-623-07788-5	ミネルヴァ書房	1
830	福祉社会の開発: 場の形成と支援ワーク	978-4-623-06438-0	ミネルヴァ書房	1
831	自立と福祉: 制度・臨床への学際的アプローチ	978-4-7684-3521-2	現代書館	1
832	多元的共生社会の構想	978-4-7684-3529-8	現代書館	1
833	支援のフィールドワーク: 開発と福祉の現場から	978-4-7907-1522-1	世界思想社	1
834	社会福祉学への展望	978-4-7501-0376-1	相川書房	1
835	地域再生と地域福祉: 機能と構造のクロスオーバーを求めて	978-4-7501-0394-5	相川書房	1
836	新たな社会福祉学の構築: 白澤政和教授退職記念論集	978-4-8058-3447-3	中央法規出版	1
837	現代の社会福祉: 人間の尊厳と福祉文化	978-4-8188-2066-1	日本経済評論社	1
838	ケアのリアリティ: 境界を問いなおす(現代社会研究叢書6「公共圏と規範理論」シリーズ4)	978-4-588-60256-6	法政大学出版局	1
839	福祉・医療における排除の多層性(差別と排除の(いま)4)	978-4-7503-3302-1	明石書店	1
840	持続可能な福祉社会へ: 公共性の視座から: 1 コミュニティ	978-4-326-34880-0	勤草書房	1
841	持続可能な福祉社会へ: 公共性の視座から: 2 環境	978-4-326-34881-7	勤草書房	1
842	持続可能な福祉社会へ: 公共性の視座から: 3 労働	978-4-326-34882-4	勤草書房	1
843	持続可能な福祉社会へ: 公共性の視座から: 4 アジア・中東	978-4-326-34883-1	勤草書房	1
844	世界の社会福祉年鑑 2018 (特集) 国際ソーシャルワークと社会福祉	978-4-8451-1567-9	旬報社	1
845	全国社会福祉協議会百年史	978-4-7935-1006-9	全国社会福祉協議会	1
846	社会福祉・介護福祉の質的研究法: 実践者のための現場研究	978-4-8058-3874-7	中央法規出版	1
847	福祉系学生のためのレポート&卒論の書き方, 3訂	978-4-8058-5740-3	中央法規出版	1
848	おもしろ社会福祉: ロールプレイとゲーミング・シミュレーション	978-4-8429-1502-9	八千代出版	1
849	介護福祉士・介護福祉学生のためのよくわかる介護福祉研究入門	978-4-586-63017-2	保育社	1
850	生活変動と社会福祉: 福祉研究の道標(放送大学大学院教材)	978-4-595-14099-0	放送大学教育振興会	1
851	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 1 現代社会と福祉, 第2版	978-4-623-06964-4	ミネルヴァ書房	1
852	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 2 相談援助の基礎と専門職	978-4-623-05390-2	ミネルヴァ書房	1
853	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 3 ソーシャルワークの理論と方法 1	978-4-623-05391-9	ミネルヴァ書房	1
854	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 4 ソーシャルワークの理論と方法 2	978-4-623-05392-6	ミネルヴァ書房	1
855	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 5 社会調査の基礎	978-4-623-05389-6	ミネルヴァ書房	1
856	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 6 相談援助演習	978-4-623-05405-3	ミネルヴァ書房	1
857	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 7 相談援助実習	978-4-623-05406-0	ミネルヴァ書房	1
858	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 8 地域福祉の理論と方法, 第2版	978-4-623-06965-1	ミネルヴァ書房	1
859	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 9 福祉行政と福祉計画	978-4-623-05394-0	ミネルヴァ書房	1
860	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 11 高齢者に対する支援と介護保険制度, 第4版	978-4-623-08346-6	ミネルヴァ書房	1
861	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 12 障害者に対する支援と障害者自立支援制度, 第2版	978-4-623-06631-5	ミネルヴァ書房	1
862	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 13 第3版	978-4-623-07378-8	ミネルヴァ書房	1
863	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 14 公的扶助論, 第3版	978-4-623-07642-0	ミネルヴァ書房	1
864	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 15 保健医療サービス, 第3版	978-4-623-07643-7	ミネルヴァ書房	1
865	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 16 就労支援, 第2版	978-4-623-06526-4	ミネルヴァ書房	1
866	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 17 権利擁護と成年後見	978-4-623-05403-9	ミネルヴァ書房	1
867	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 18 更生保護, 第2版	978-4-623-06968-2	ミネルヴァ書房	1
868	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 19 社会保障, 第3版	978-4-623-08044-1	ミネルヴァ書房	1
869	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 20 人体の構造と機能及び疾病	978-4-623-05385-8	ミネルヴァ書房	1
870	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 21 心理学理論と心理的支援, 第2版	978-4-623-06795-4	ミネルヴァ書房	1
871	MINERVA社会福祉士養成テキストブック: 22 社会理論と社会システム	978-4-623-05387-2	ミネルヴァ書房	1
872	新・社会福祉士養成講座: 1 人体の構造と機能及び疾病, 第3版	978-4-8058-5100-5	中央法規出版	1
873	新・社会福祉士養成講座: 2 心理学理論と心理的支援, 第3版	978-4-8058-5101-2	中央法規出版	1
874	新・社会福祉士養成講座: 3 社会理論と社会システム, 第3版	978-4-8058-3930-0	中央法規出版	1
875	新・社会福祉士養成講座: 4 現代社会と福祉, 第4版	978-4-8058-3931-7	中央法規出版	1
876	新・社会福祉士養成講座: 5 社会調査の基礎, 第3版	978-4-8058-3760-3	中央法規出版	1
877	新・社会福祉士養成講座: 6 相談援助の基礎と専門職, 第3版	978-4-8058-5102-9	中央法規出版	1
878	新・社会福祉士養成講座: 7 相談援助の理論と方法 1, 第3版	978-4-8058-5103-6	中央法規出版	1
879	新・社会福祉士養成講座: 8 相談援助の理論と方法 2, 第3版	978-4-8058-5104-3	中央法規出版	1
880	新・社会福祉士養成講座: 9 地域福祉の理論と方法, 第3版	978-4-8058-5105-0	中央法規出版	1
881	新・社会福祉士養成講座: 10 福祉行政と福祉計画, 第5版	978-4-8058-5430-3	中央法規出版	1
882	新・社会福祉士養成講座: 11 福祉サービスの組織と経営, 第5版	978-4-8058-5431-0	中央法規出版	1
883	新・社会福祉士養成講座: 12 社会保障, 第6版	978-4-8058-5806-6	中央法規出版	1
884	新・社会福祉士養成講座: 13 高齢者に対する支援と介護保険制度, 第6版	978-4-8058-5807-3	中央法規出版	1
885	新・社会福祉士養成講座: 14 障害者に対する支援と障害者自立支援制度, 第6版	978-4-8058-5808-0	中央法規出版	1
886	新・社会福祉士養成講座: 15 児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度, 第7版	978-4-8058-5809-7	中央法規出版	1
887	新・社会福祉士養成講座: 16 低所得者に対する支援と生活保護制度, 第5版	978-4-8058-5810-3	中央法規出版	1
888	新・社会福祉士養成講座: 17 保健医療サービス, 第5版	978-4-8058-5432-7	中央法規出版	1
889	新・社会福祉士養成講座: 18 就労支援サービス, 第4版	978-4-8058-5304-7	中央法規出版	1
890	新・社会福祉士養成講座: 19 権利擁護と成年後見制度, 第4版	978-4-8058-3936-2	中央法規出版	1
891	新・社会福祉士養成講座: 20 更生保護制度, 第4版	978-4-8058-5433-4	中央法規出版	1
892	新・社会福祉士養成講座: 21 資料編, 第10版	978-4-8058-5811-0	中央法規出版	1
893	福祉自治体への挑戦: 日本の自治体はスウェーデンを超えられるか	978-4-324-09073-2	ぎょうせい	1
894	よくわかる福祉行政と福祉計画(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-06625-4	ミネルヴァ書房	1
895	OECDビッグデータ白書: データ駆動型イノベーションが拓く未来社会	978-4-7503-4633-5	明石書店	1
896	インターネット経済: デジタル経済分野の公共政策	978-4-7503-4149-1	明石書店	1
897	OECD規制影響分析: 政策評価のためのツール	978-4-7503-3461-5	明石書店	1
898	図表でみる世界の行政改革: OECDインディケータ: 2017年版	978-4-7503-4800-1	明石書店	1
899	OECD国際経済統計ハンドブック: 統計・知識・政策	978-4-7503-3224-6	明石書店	1
900	格差は拡大しているか: OECD加盟国における所得分布と貧困	978-4-7503-3295-6	明石書店	1
901	OECD対日経済審査報告書: 日本の経済政策に対する評価と勧告: 2011年版 特集: 日本の教育改革	978-4-7503-3442-4	明石書店	1
902	OECD世界開発白書: 四速世界における富のシフト	978-4-7503-3509-4	明石書店	1
903	OECD世界開発白書: 2 富のシフト世界と社会的結束	978-4-7503-3945-0	明石書店	1
904	図表でみる移民統合: OECD/EUインディケータ: 2018年版	978-4-7503-4940-4	明石書店	1
905	世界の移民政策: OECD国際移民アクトルック(2016年版)	978-4-7503-4630-4	明石書店	1
906	図表でみる起業活動: OECDインディケータ: 2012年版	978-4-7503-3820-0	明石書店	1
907	図表でみる世界の主要統計: OECDファクトブック: 2015-2016年版	978-4-7503-4503-1	明石書店	1
908	地図でみる世界の地域格差: OECD地域指標: 2018年版	978-4-7503-4900-8	明石書店	1
909	主観的幸福を測る: OECDガイドライン	978-4-7503-4238-2	明石書店	1
910	信頼を測る: OECDガイドライン	978-4-7503-4946-6	明石書店	1
911	図表でみる世界の年金: OECDインディケータ: 2013年版	978-4-7503-4193-4	明石書店	1
912	世界の若者と雇用: 学校から職業への移行を支援する	978-4-7503-3514-8	明石書店	1
913	日本の若者と雇用: OECD若年者雇用レビュー: 日本	978-4-7503-3126-3	明石書店	1
914	日本の労働市場改革: OECDアクティブ・イノベーション政策レビュー: 日本	978-4-7503-3335-9	明石書店	1
915	国際化のなかのスキル形成: グローバルリソースは雇用を創出するのか	978-4-7503-4848-3	明石書店	1
916	若者のキャリア形成: スキルの獲得から就業力の向上、アントレプレナーシップの育成へ	978-4-7503-4515-4	明石書店	1
917	若者の能力開発: 働くために学ぶ	978-4-7503-3680-0	明石書店	1
918	OECDジェンダー白書: 今こそ男女格差解消に向けた取り組みを!	978-4-7503-3972-6	明石書店	1
919	図表でみる男女格差: OECDジェンダー白書 2	978-4-7503-4765-3	明石書店	1
920	図表でみる教育: OECDインディケータ: 2019年版	978-4-7503-4930-5	明石書店	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
921	OECD教員白書: 効果的な教育実践と学習環境をつくる	978-4-7503-3655-8	明石書店	1
922	PISA2015年調査評価の枠組み: OECD生徒の学習到達度調査	978-4-7503-4433-1	明石書店	1
923	PISAの問題できるかな?: OECD生徒の学習到達度調査	978-4-7503-3271-0	明石書店	1
924	21世紀のICT学習環境: 生徒・コンピュータ・学習を結び付ける	978-4-7503-4380-8	明石書店	1
925	OECD保育の質向上白書: 人生の始まりこそ力強く、ECECのツールボックス	978-4-7503-4818-6	明石書店	1
926	OECD保育白書: 人生の始まりこそ力強く、乳幼児期の教育とケア(ECEC)の国際比較	978-4-7503-3365-6	明石書店	1
927	日本の大学改革: OECD高等教育政策レビュー: 日本	978-4-7503-3083-9	明石書店	1
928	OECD成人スキル白書: 第1回国際成人力調査(PIAAC)報告書	978-4-7503-4018-0	明石書店	1
929	医療の質国際指標: OECD医療の質指標プロジェクト報告書	978-4-7503-2473-9	明石書店	1
930	医療の質国際指標: OECD医療の質指標プロジェクト報告書: 2	978-4-7503-3366-3	明石書店	1
931	OECD公衆衛生白書: 日本: 明日のための健康づくり	978-4-7503-4884-1	明石書店	1
932	メンタルヘルスと仕事: 誤解と真実: 労働市場は心の病気にどう向き合うべきか	978-4-7503-3881-1	明石書店	1
933	OECD科学技術・産業スコアボード: グローバル経済における知識とイノベーションの動向: 2011年版	978-4-7503-3686-2	明石書店	1
934	酒の悩みのない社会へ: アルコール依存症をなくすためにわたしたちができること	978-4-907244-00-2	阿吡社	1
935	脱「アルコール依存社会」をめざして: 日本のアルコール政策への提言	978-4-7503-3038-9	明石書店	1
936	新しく今日を生きる人びと: 依存症からリカバリーへ 地域福祉の方法と実践	978-4-87016-166-5	あるほんとうと文彦房	1
937	仲間とともに治すアルコール依存症: 断酒会活動とはなにか	978-4-7503-3427-1	明石書店	1
938	アルコール依存症を知る!: 回復のためのテキスト、改訂版	978-4-901030-20-5	アスク・ヒューマン・ケア	1
939	アルコール・薬物依存臨床ガイド: エビデンスにもとづく理論と治療	978-4-7724-1119-6	金剛出版	1
940	アルコール依存のための治療ガイド: 生き方を変える「コミュニティ強化アプローチ」(CRA)	978-4-7724-1516-3	金剛出版	1
941	解離性障害とアルコール・薬物依存症を理解するためのセルフ・ワークブック	978-4-7724-1194-3	金剛出版	1
942	市民のためのお酒とアルコール依存症を理解するためのガイドライン	978-4-86330-188-7	慧文社	1
943	脱アルコールの哲学: 理屈でデザインする酒のない人生	978-4-7710-3229-3	晃洋書房	1
944	アルコール依存症から抜け出す本: イラスト版、新版(健康ライブラリー)	978-4-06-512190-0	講談社	1
945	アルコール・薬物依存症の再発予防ガイド: ソプラエティを生きる	978-4-7911-0996-8	星和書店	1
946	アルコール・薬物依存症の再発予防ワークブック: ソプラエティを生きる	978-4-7911-0997-5	星和書店	1
947	マッピングを用いた依存症支援マニュアル: 本人の気づきを促すビジュアルツール	978-4-7911-1031-5	星和書店	1
948	ハームリダクションアプローチ: やめさせようとしていない依存症治療の実践	978-4-498-22914-3	中外医学社	1
949	ぼくらのアルコール診療: シチュエーション別、困ったときの対処法	978-4-525-20331-3	南山堂	1
950	今すぐ始めるアルコール依存症治療: 問題飲酒の害を減らし、回復するために	978-4-86513-606-7	法研	1
951	医師事務作業補助者演習問題集、改訂3版	978-4-274-22301-3	オーム社	1
952	医師事務作業補助者文書作成の手引き、第2版	978-4-274-22269-6	オーム社	1
953	初級者のための医療事務BASIC問題集: 医療事務・医療秘書・電子カルテ・医師事務作業補助者実務能力認定試験: 2019	978-4-87058-716-8	医学通信社	1
954	医師事務作業補助者のための32時間教本: くりかえし読んでほしい解説書、改訂第2版	978-4-908296-13-0	洋學社	1
955	医師事務作業補助者のための実務Q&A80: 重要課題をピックアップ!	978-4-908296-15-4	洋學社	1
956	ケアするまちのデザイン: 対話で探る超長寿時代のまちづくり	978-4-260-03600-9	医学書院	1
957	介護の現場で役立つ医療的ケアハンドブック: 介護職従事者必携!、2訂版	978-4-426-60894-1	ユーキャン学び出版	1
958	ケアされる側に立った介護システムとは: 介護を受ける人の心やからだを知る	978-4-87302-536-0	郁朋社	1
959	介護職のための医療的ケアの知識と技術: ポートフォリオを活用して自分の成長を育む	978-4-7620-2659-1	学文社	1
960	介護現場の医療的ケアハンドブック	978-4-87804-116-7	看護の科学社	1
961	福祉地域包括ケア研究: 聖カトリック大学30周年・聖カトリック大学短期大学部50周年記念特号(聖カトリック大学・聖カトリック大学短期大学部研究叢書 4)	978-4-86037-243-9	創風社出版	1
962	災害時の要介護者へのケア: いのちとくらしの尊厳を守るために	978-4-8058-3964-5	中央法規出版	1
963	介護ケア・ガイド	978-4-8306-4393-4	文光堂	1
964	地域包括ケアサクセスガイド: 「住み慣れた地域で自分らしい暮らし」を実現する、新版	978-4-8404-7192-3	メディカ出版	1
965	ケースから学ぶ高齢者ケアにおける介護倫理、第2版	978-4-263-23726-7	医歯薬出版	1
966	高齢者ケアの質を高めるICFを活かしたケアプロセス	978-4-7620-2510-5	学文社	1
967	ケアマネジメントのエッセンス: 利用者の思いが輝く援助技術	978-4-8058-5484-6	中央法規出版	1
968	根拠にもとづく高齢者施設ケア	978-4-7653-1438-1	金芳堂	1
969	ユニットケアの哲学と実践: その人らしさを活かすケア12施設の挑戦	978-4-86439-831-2	日本医療企画	1
970	いのちの生成とケアリング: ケアのケアを考える	978-4-7795-1100-4	ナカニシヤ出版	1
971	病棟で生かす!高齢者ケアの実践(スキルアップパートナーズ)	978-4-7965-2261-8	照林社	1
972	たのしい緩和ケア・面白すぎる在宅ケア(新・臨床高齢者医学 2)	978-4-904865-16-3	カイ書林	1
973	症状・疾病でわかる高齢者ケアガイドブック: 医療依存度の高い要介護者へのアプローチ	978-4-8058-3704-7	中央法規出版	1
974	スロー・デザインのおすすめ: 年若いいく家族のケアに向き合うあなたへ	978-4-326-75050-4	勁草書房	1
975	誤嚥性肺炎の予防とケア: 7つの多面的アプローチをはじめよう	978-4-260-03232-2	医学書院	1
976	床ずれケアナビ: 在宅・介護施設における褥瘡対策実践ガイド、全面改訂版	978-4-8058-5575-1	中央法規出版	1
977	在宅医療が日本を変える: キュアからケアへのパラダイムチェンジ	978-4-8107-0781-6	ナカノ会	1
978	在宅ケア学: 第1巻 在宅ケア学の基本的考え方	978-4-86351-094-4	ワールドプランニング	1
979	在宅ケア学: 第2巻 在宅ケアと諸制度	978-4-86351-095-1	ワールドプランニング	1
980	在宅ケア学: 第3巻 在宅ケアとチームアプローチ	978-4-86351-096-8	ワールドプランニング	1
981	在宅ケア学: 第4巻 子どもを支える在宅ケア	978-4-86351-097-5	ワールドプランニング	1
982	在宅ケア学: 第5巻 成人・高齢者を支える在宅ケア	978-4-86351-098-2	ワールドプランニング	1
983	在宅ケア学: 第6巻 エンド・オブ・ライフと在宅ケア	978-4-86351-099-9	ワールドプランニング	1
984	在宅ケアの不思議な力	978-4-260-01047-4	医学書院	1
985	在宅現場の地域包括ケア: つながる・ささえる・つくりだす	978-4-260-02821-9	医学書院	1
986	カンファレンスで学ぶ多職種で支える一人暮らしの在宅ケア	978-4-525-44231-6	南山堂	1
987	みんなで参加し共につくる(福祉の役わり、福祉のこころ)	978-4-915832-92-5	聖学院大学出版会	1
988	地域包括ケアから社会変革への道程: ソーシャルワーカーによるソーシャルアクションの実践形態: 理論編(メンタルヘルス・ライブラリー 36)	978-4-8265-0662-5	批評社	1
989	地域包括ケアから社会変革への道程: ソーシャルワーカーによるソーシャルアクションの実践形態: 実践編(メンタルヘルス・ライブラリー 37)	978-4-8265-0664-9	批評社	1
990	「出逢い、直し」の地域共生社会: ソーシャルワークにおけるこれからの「社会変革」のかたち: 上巻(メンタルヘルス・ライブラリー 41)	978-4-8265-0708-0	批評社	1
991	「出逢い、直し」の地域共生社会: ソーシャルワークにおけるこれからの「社会変革」のかたち: 下巻(メンタルヘルス・ライブラリー 42)	978-4-8265-0709-7	批評社	1
992	パワーとエンパワメント(ソーシャルワーク・ポケットブック)	978-4-86342-179-0	クリエイティブがわ	1
993	ソーシャルワーク: ジェネラリストソーシャルワークの相談援助、新版	978-4-86186-695-1	ふくろう出版	1
994	ソーシャルワーク実習プログラミングワークブック: 実習先一養成校一実習生が協働するメソッド	978-4-86015-329-8	みらい	1
995	事例中心で学ぶ相談援助演習	978-4-86015-184-3	みらい	1
996	社会福祉相談援助演習: ソーシャルワークの理論と実践をつなぐ	978-4-86015-399-1	みらい	1
997	福祉事務所における相談援助実習の理解と演習	978-4-86015-304-5	みらい	1
998	ソーシャルワークの専門性とは何か	978-4-946509-54-4	ゆみる出版	1
999	社会福祉士相談援助演習事例集	978-4-7620-2527-3	学文社	1
1000	相談援助の基盤と専門職: 新カリキュラム対応、第4版(現代の社会福祉士養成シリーズ)	978-4-86189-243-1	久美	1
1001	相談援助の理論と方法: 新カリキュラム対応: 1(現代の社会福祉士養成シリーズ)	978-4-86189-107-6	久美	1
1002	相談援助の理論と方法: 新カリキュラム対応: 2(現代の社会福祉士養成シリーズ)	978-4-86189-108-3	久美	1
1003	相談援助実習: 実習指導: 新カリキュラム対応、第2版(現代の社会福祉士養成シリーズ)	978-4-86189-225-7	久美	1
1004	「生きづらさ」を支える本: 対人援助の実践の手引き(言視ブックス)	978-4-905369-86-8	言視舎	1
1005	ソーシャルワーク(NEXT教科書シリーズ)	978-4-335-00218-2	弘文堂	1
1006	応用行動分析から対人援助学へ: その軌跡をめぐって	978-4-7710-2707-7	晃洋書房	1
1007	プログラム評価: 対人・コミュニティ援助の質を高めるために(ワードマップ)	978-4-7885-1233-7	新曜社	1
1008	チーム力を高める多機関協働ケースカンファレンス	978-4-902381-41-2	瀬谷出版	1
1009	援助論教育と物語: 対人援助の「仕方」から「され方」へ	978-4-86500-023-8	生活書院	1
1010	ヴァルネラビリティへの支援: ソーシャルワークを問い直す	978-4-7501-0397-6	相川書房	1
1011	私の教育実践: 1 主体的な学習を進めるための授業の実践	978-4-7501-0369-3	相川書房	1
1012	私の教育実践: 2 ソーシャルワーカーになるための演習と実習の授業の実践	978-4-7501-0370-9	相川書房	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1013	私の教育実践: 3 医療福祉現場での現任研修と演習の実際	978-4-7501-0379-2	相川書房	1
1014	ソーシャルワーク実習	978-4-924297-76-0	大正大学出版会	1
1015	社会福祉士相談援助演習, 第2版	978-4-8058-5123-4	中央法規出版	1
1016	相談援助演習教員テキスト, 第2版	978-4-8058-5238-5	中央法規出版	1
1017	相談援助実習指導・現場実習教員テキスト, 第2版	978-4-8058-5239-2	中央法規出版	1
1018	地域を基盤としたソーシャルワーク: 住民主体の総合相談の展開	978-4-8058-5981-0	中央法規出版	1
1019	相談援助実習: 養成校と実習先との連携のために	978-4-485-30400-6	電気書院	1
1020	福祉現場で必ず役立つ利用者支援の考え方	978-4-485-30405-1	電気書院	1
1021	達人が教える相談面接 虐待・精神疾患・クレーム困った場面の打開術	978-4-7760-1583-3	日経研出版	1
1022	プロソーシャルワーク入門: 実習指導必携	978-4-8429-1734-4	八千代出版	1
1023	対人援助のためのコミュニケーション学: 実践を通じた学際的アプローチ (文京学院大学総合研究所叢書 4)	978-4-86600-058-9	文京学院大学総合研究所	1
1024	相談活動と言語としての手話 (全通研学校講義集・手話を学ぶ人たちの学習室- 10)	978-4-89259-731-2	文理閣	1
1025	あわよくば、書き連ね: 迷ケーススワーカーの独り言	978-4-89491-303-5	萌文社	1
1026	修復的アプローチとソーシャルワーク: 調和的な関係構築への手がかり	978-4-7503-3606-0	明石書店	1
1027	グリーフケアの時代: 「喪失の悲しみ」に寄り添う	978-4-335-16094-3	弘文堂	1
1028	分解者たち: 見沼田んぼのほりを生きる	978-4-86500-094-8	生活書院	1
1029	実像: 広島「ばっちゃん」中本忠子の真実	978-4-04-108615-5	KADOKAWA	1
1030	更生保護入門, 第5版	978-4-7923-5275-2	成文堂	1
1031	自分たちでつくるNPO法人: 認証、登記、税務、労働・社会保険から認定NPO法人までNPO法人設立完全マニュアル, 第2次改訂版	978-4-313-81528-5	学陽書房	1
1032	ソーシャルアクション!あなたが社会を変えよう! はじめの一步を踏み出すための入門書	978-4-623-08606-1	ミネルヴァ書房	1
1033	自己責任の時代: その先に構想する、支えあう福祉国家	978-4-622-08832-5	みすず書房	1
1034	社会保障入門	978-4-623-08790-7	ミネルヴァ書房	1
1035	わかる・みえる社会保障論: 事例でつむぐ社会保障入門, 第2版	978-4-86015-474-5	みらい	1
1036	日本の若者たちは社会保障をどう見ているのか	978-4-86283-287-0	関西学院大学出版会	1
1037	社会保障の手引: 施策の概要と基礎資料: 2020年版	978-4-8058-5967-4	中央法規出版	1
1038	社会保障入門: 2020	978-4-8058-5976-6	中央法規出版	1
1039	いまこそ税と社会保障の話をしよう!	978-4-492-70151-5	東洋経済新報社	1
1040	「保険化」する社会保障の法政策: 現状と生存権保障の課題	978-4-589-04029-9	法律文化社	1
1041	ベーシックインカムを問いなおす: その現実と可能性	978-4-589-04036-7	法律文化社	1
1042	帝国の遺産としてのイギリス福祉国家と移民: 脱国民国家化と新しい紐帯 (シリーズ・現代の福祉国家 16)	978-4-623-07976-6	ミネルヴァ書房	1
1043	日本のセーフティーネット格差: 労働市場の変容と社会保険	978-4-7664-2649-6	慶應義塾大学出版会	1
1044	社会保険のてびき: 2019年度版	978-4-7894-2031-0	社会保険研究所	1
1045	介護白書: 令和元年版 老健施設の立場から	978-4-8132-8965-4	オフィスTM	1
1046	図表で見る医療保障: 令和元年度版	978-4-324-10718-8	ぎょうせい	1
1047	介護保険サービスのしくみ: 利用者・事業者必携! (DAILY法学選書)	978-4-385-32521-7	三省堂	1
1048	日本の公的医療保険とモラル・ハザード	978-4-943852-75-9	三菱経済研究所	1
1049	介護保険制度とケアマネジメント: 創設20年に向けた検証と今後の展望	978-4-8058-5863-9	中央法規出版	1
1050	日本医療保険制度史, 第3版	978-4-492-70148-5	東洋経済新報社	1
1051	介護保険解体の危機: 誰もが安心して暮らせる超高齢社会のために	978-4-588-67524-9	法政大学出版局	1
1052	発達障害の人が働くことについて: 10の基本: 男性も女性も、新入社員もベテラン社員も仕事は辛いと思ったら自分を点検してみる	978-4-309-24919-3	河出書房新社	1
1053	発達障害のある人の「就労支援」がわかる本 (健康ライブラリー スペシャル)	978-4-06-514984-3	講談社	1
1054	精神障害のある人の就労定着支援: 当事者の希望から生まれた技法	978-4-8058-5892-9	中央法規出版	1
1055	社会正義のキャリア支援: 個人の支援から個を取り巻く社会に広がる支援へ	978-4-8100-9742-9	図書文化社	1
1056	労働ソーシャルワーク: 送り続けられたメッセージ/アメリカの現場から	978-4-8451-1607-2	旬報社	1
1057	外国人介護労働者の受入れと課題: Acceptance and Challenges of Foreign Care Workers	978-4-7710-3261-3	晃洋書房	1
1058	DV被害からの離脱・回復を支援する: 被害者の「語り」にみる経験プロセス (MINERVA社会福祉叢書 61)	978-4-623-08727-3	ミネルヴァ書房	1
1059	現代の父親の親意識と子育て実践: 父親の養育性・役割取得を促す教育プログラムの開発について	978-4-7795-1386-2	ナカニシヤ出版	1
1060	若者支援とソーシャルワーク: 若者の依存と権利	978-4-589-04023-7	法律文化社	1
1061	エッセンシャル金融ジェロントロジー: 高齢者の暮らし・健康・資産を考える	978-4-7664-2625-0	慶應義塾大学出版会	1
1062	北東アジアにおける高齢者の生活課題と社会的孤立: 日本・韓国・中国・香港の今を考える	978-4-86342-256-8	クワイソクがわ	1
1063	ドキュメントひとりごとが要介護になるとき: 単身老後に「在宅」は大丈夫ですか?	978-4-7684-3573-1	現代書館	1
1064	自殺対策白書: 令和元年版	978-4-86579-189-1	日経印刷	1
1065	現代社会福祉概説, 改訂版	978-4-86186-742-2	ふくろう出版	1
1066	多様な私たちがともに暮らす地域: 障がい者・高齢者・子ども・大学 (京都文教大学地域協働研究シリーズ 2)	978-4-623-08760-0	ミネルヴァ書房	1
1067	地域福祉のはじめかた: 事例による演習で学ぶ地域づくり (シリーズはじめてみよう 1)	978-4-623-08680-1	ミネルヴァ書房	1
1068	社会福祉を学ぶ, 第4版	978-4-86015-479-0	みらい	1
1069	かつこいい福祉	978-4-86528-246-7	左右社	1
1070	よくある場面から学ぶコミュニケーション技術 (ステップアップ介護)	978-4-8058-5927-8	中央法規出版	1
1071	よくある場面から学ぶマナーと接遇 (ステップアップ介護)	978-4-8058-5928-5	中央法規出版	1
1072	よくある場面から学ぶ介護技術 (ステップアップ介護)	978-4-8058-5926-1	中央法規出版	1
1073	社会福祉の動向: 2020	978-4-8058-5977-3	中央法規出版	1
1074	新世界の社会福祉: 1~6	978-4-8451-1597-6	旬報社	1
1075	新世界の社会福祉: 7~12	978-4-8451-1598-3	旬報社	1
1076	変わる福祉社会の論点, 第2版	978-4-7972-8722-6	信山社	1
1077	渋沢栄一に学ぶ福祉の未来	978-4-8109-1336-1	青月社	1
1078	日本の社会福祉: 礎を築いた人びと	978-4-7935-1316-9	全国社会福祉協議会	1
1079	近代における社会福祉の展開: 山口県での実践の地域性	978-4-7888-0729-7	時潮社	1
1080	東アジア都市の居住と生活: 福祉実践の現場から	978-4-7989-1564-7	東信堂	1
1081	近代中国の教育事業と社会政策: 合作社・社会調査・社会教育の思想と実践 (中国社会研究叢書・21世紀「大國」の実態と展望- 4)	978-4-7503-4842-1	明石書店	1
1082	東南アジアにおけるケアの潜在力: 生のつながりの実践 (地域研究叢書 35)	978-4-8140-0200-9	京都大学学術出版会	1
1083	人口減少社会のコミュニティ・プラクティス: 実践から課題解決の方策を探る (熊本学園大学付属社会福祉研究所社会福祉叢書 28)	978-4-275-02106-9	御茶の水書房	1
1084	シリーズ福祉に生きる: 71 久保寺保久	978-4-908926-14-3	大空社出版	1
1085	21世紀の現代社会福祉用語辞典, 第2版	978-4-7620-2894-6	学文社	1
1086	現代社会福祉用語の基礎知識, 第13版	978-4-7620-2891-5	学文社	1
1087	ケアが生まれる場: 他者とともに生きる社会のために	978-4-7795-1396-1	ナカニシヤ出版	1
1088	社会的処方: 孤立という病を地域のつながりで治す方法	978-4-7615-2731-0	学芸出版社	1
1089	世界の社会福祉年鑑: GLOBAL SOCIAL WELFARE YEARBOOK: 2019 (特集) 科学技術と社会福祉	978-4-8451-1615-7	旬報社	1
1090	社協舞台の演出者たち	978-4-86692-044-3	大学教育出版	1
1091	介護と看護のための日本語教育実践: 現場の窓から	978-4-623-08104-2	ミネルヴァ書房	1
1092	外国人技能実習生(介護職種)のためのよくわかる介護の知識と技術	978-4-8058-5856-1	中央法規出版	1
1093	地域包括ケアとエリアマネジメント: データの見える化を活用した健康まちづくりの可能性 (新・MINERVA福祉ライブラリー 33)	978-4-623-08509-5	ミネルヴァ書房	1
1094	地域福祉政策論	978-4-7620-2928-8	学文社	1
1095	貧困プログラム: 行財政計画の視点から	978-4-86283-274-0	関西学院大学出版会	1
1096	福祉小六法: 2020年版	978-4-86015-501-8	みらい	1
1097	福祉小六法: 2020	978-4-8058-5970-4	中央法規出版	1
1098	福祉法人の経営戦略, 新版	978-4-8058-5987-2	中央法規出版	1
1099	相談援助概説, 第2版	978-4-86186-744-6	ふくろう出版	1
1100	ソーシャルワークの理論と実践の基盤: 東京社会福祉士会認定社会福祉士制度認証研修・生涯研修制度独自研修対応	978-4-89269-988-7	へるす出版	1
1101	スーパービジョンのはじめかた: これからバイザーになる人に必要なスキル (シリーズはじめてみよう 2)	978-4-623-08695-5	ミネルヴァ書房	1
1102	福祉専門職のための統合的・多面的アセスメント: 相互作用を深め最適な支援を導くための基礎 (新・MINERVA福祉ライブラリー 34)	978-4-623-08676-4	ミネルヴァ書房	1
1103	コミュニティ臨床論: ケア実践と課題解決ネットワークの生成	978-4-7985-0259-5	九州大学出版会	1
1104	自立支援とは何だろうか: 福祉・教育・司法・看護をまたぐ地域生活指導の現場から考える	978-4-87498-699-8	高文研	1



No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1105	コミュニティソーシャルワークの新たな展開:理論と先進事例	978-4-8058-5900-1	中央法規出版	1
1106	ソーシャルワーカーのための研究ガイドブック:実践と研究を結びつけるプロセスと方法	978-4-8058-5861-5	中央法規出版	1
1107	社協・行政協働型コミュニティソーシャルワーク:個別支援を通じた住民主体の地域づくり	978-4-8058-5866-0	中央法規出版	1
1108	相談援助職の「伝わる記録」:現場で使える実践事例74	978-4-8058-5932-2	中央法規出版	1
1109	戦後日本ソーシャルワーク基本文献集:第1期	978-4-284-30517-4	日本図書センター	1
1110	戦後日本ソーシャルワーク基本文献集:第2期	978-4-284-30566-2	日本図書センター	1
1111	対人援助の現場で使える質問する技術便利帖	978-4-7981-5988-1	翔泳社	1
1112	高齢者介護福祉従事者のストレスマネジメント:支援者支援の観点にもとづく対人援助職の離職防止とキャリア形成	978-4-86342-283-4	クリエイツかもがわ	1
1113	介護教育方法の理論と実践	978-4-335-55197-0	弘文堂	1
1114	マンガで学ぶ対人援助職の仕事:在宅介護と介護予防をめぐる人々の物語	978-4-422-32054-0	創元社	1
1115	ケアマネ・福祉職のためのモチベーションマネジメント:折れない心を育てる21の技法	978-4-8058-8109-5	中央法規出版	1
1116	現場で役立つ介護・福祉リーダーのためのチームマネジメント	978-4-8058-5957-5	中央法規出版	1
1117	身近な事例で学ぶケアマネジャーの倫理	978-4-8058-5852-3	中央法規出版	1
1118	福祉職員の強化書:穏やかな気持ちで人を支援する専門職になる	978-4-8058-5973-5	中央法規出版	1
1119	民生委員活動の基礎知識:おさえておきたい30のポイント	978-4-8058-8101-9	中央法規出版	1
1120	救護施設からの風:「健康で文化的な最低限度の生活」施設×ゆたかな暮らし…	978-4-86342-271-1	クリエイツかもがわ	1
1121	若年生活困窮者支援とガバナンス	978-4-7710-3179-1	晃洋書房	1
1122	検証・新しいセーフティネット:生活困窮者自立支援制度と埼玉県アスポート事業の挑戦	978-4-7877-1907-2	新泉社	1
1123	生活保護手帳:2019年度版	978-4-8058-5922-3	中央法規出版	1
1124	生活保護手帳別冊問答集:2019年度版	978-4-8058-5923-0	中央法規出版	1
1125	貧困と就労自立支援再考:経済給付とサービス給付	978-4-589-04038-1	法律文化社	1
1126	ソーシャルワーカーのための女性支援ガイドブック	978-4-8058-5906-3	中央法規出版	1
1127	高齢者ケアにおけるスーパービジョン実践:スーパーバイザー・スーパーバイザーの育成のために	978-4-86351-152-1	ワールドプランニング	1
1128	地域包括ケアにおける高齢者に対するシームレスケア:ICFの視点を活かしたケアプロセス,退院支援,退院調整に焦点を当てて	978-4-7620-2892-2	学文社	1
1129	私にとっての介護:生きることの一部として	978-4-00-061384-2	岩波書店	1
1130	尊厳ある介護:「根拠あるケア」が認知症介護を変える	978-4-00-023739-0	岩波書店	1
1131	韓国認知症政策のセオリー評価(ガバナンスと評価8)	978-4-7710-3211-8	晃洋書房	1
1132	エイジングフレンドリー・コミュニティ:超高齢社会における人生最終章の暮らし方	978-4-7885-1645-8	新曜社	1
1133	生活支援の社会運動:「助け合い活動」和福祉政策	978-4-7872-3459-9	青弓社	1
1134	ひとりで暮らす,ひとりを支える:フィンランド高齢者ケアのエスノグラフィー	978-4-7917-1761-5	青土社	1
1135	小山剛の仕事:地域包括ケアの原点	978-4-474-06740-0	第一法規	1
1136	高齢者虐待と介護支援専門員:発見力向上に向けた課題と提案	978-4-8058-5989-6	中央法規出版	1
1137	単身高齢者の見守りと医療をつなぐ地域包括ケア:先進事例からみる支援とネットワーク	978-4-8058-5978-0	中央法規出版	1
1138	地域包括ケアシステムの深化:integrated care理論を用いたチェンジマネジメント	978-4-8058-5941-4	中央法規出版	1
1139	住民主体の楽しい「通いの場」づくり:「地域づくりによる介護予防」進め方ガイド	978-4-8180-2187-7	日本看護協会出版会	1
1140	ソーシャルワーク実践による高齢者虐待予防	978-4-86556-281-1	民事法研究会	1
1141	公私で支える高齢者の地域生活:第3巻 認知症と情報	978-4-326-44976-7	勁草書房	1
1142	ヘルパーが支えた老老介護24年:ピンチをチャンスに,笑顔でつなぐ認知症ケア	978-4-7803-1025-2	かもがわ出版	1
1143	ワークで学ぶ認知症の介護に携わる家族・介護者のためのストレス・ケア:認知行動療法のテクニック	978-4-7724-1709-9	金剛出版	1
1144	実務に直結!ケアプラン作成ガイドブック	978-4-8058-5862-2	中央法規出版	1
1145	ケアプラン点検お助けガイド:適切な書き方・見直し方	978-4-7760-1895-7	日経研出版	1
1146	京都嵯峨 寿楽園日誌:終戦直後に創設された養老院のドキュメント	978-4-86283-281-8	関西学院大学出版会	1
1147	よくある場面から学ぶ認知症ケア(ステップアップ介護)	978-4-8058-5929-2	中央法規出版	1
1148	事例詳解介護現場における虐待・事故の予防と対応	978-4-8178-4591-7	日本加除出版	1
1149	高齢者の生活困難と養護老人ホーム:尊厳と人権を守るために	978-4-589-04025-1	法律文化社	1
1150	災害ケースマネジメント◎ガイドブック	978-4-7726-1408-5	合同出版	1
1151	ふくしま原子力災害からの復興復興:一人ひとりの生活再建と「尊厳」の回復に向けて(MINERVA社会福祉叢書 60)	978-4-623-08672-6	ミネルヴァ書房	1
1152	ボランティア・市民活動実践論	978-4-623-08408-1	ミネルヴァ書房	1
1153	医療福祉総合ガイドブック:2019年度版	978-4-260-03857-7	医学書院	1
1154	無料低額診療事業のすべて:役割・実践・実務	978-4-86342-272-8	クリエイツかもがわ	1
1155	発達障害の子どもの楽しむワークショップ:スウェーデンの作業療法士が教える	978-4-7803-1074-0	かもがわ出版	1
1156	自閉症スペクトラム障害の性支援ハンドブック:障害が重い人のセクシュアリティ	978-4-86342-265-0	クリエイツかもがわ	1
1157	〈自閉症学〉のすすめ:オーティズム・スタディーズの時代	978-4-623-08648-1	ミネルヴァ書房	1
1158	発達凸凹の子をどう育てるか:おこりんぼパパママさようなら四角い窓さんさようなら	978-4-87499-882-3	考古堂書店	1
1159	自閉スペクトラム症児者の心の理解	978-4-88134-785-0	全国障害者問題研究会出版部	1
1160	そのママでいい:発達障害の子を育てるあなたに贈る43のエール	978-4-8058-5996-4	中央法規出版	1
1161	家庭や地域における発達障害のある子へのポジティブ行動支援PTR-F:子どもの問題行動を改善する家族支援ガイド	978-4-7503-4888-9	明石書店	1
1162	用語「発達障害」批判	978-4-8460-1865-8	論創社	1
1163	点字表記辞典,第7版	978-4-86115-192-9	視覚障害者支援総合センター	1
1164	ろう者と聴覚者のための目で学ぶ英語レッスン	978-4-469-22270-8	大修館書店	1
1165	手話通訳者になろう	978-4-560-09716-8	白水社	1
1166	手話言語白書:多様な言語の共生社会をめざして	978-4-7503-4854-4	明石書店	1
1167	発達障害白書:2020年版 特集1障害者雇用の水増し不正を問う2「知的障害の定義」問題	978-4-7503-4889-6	明石書店	1
1168	安楽死を遂げた日本人:A Japanese who accomplished euthanasia	978-4-09-389782-2	小学館	1
1169	医療知識:押さえておきたい疾患と薬(だいにぎをギョウ!)ケアマネ実践力シリーズ	978-4-8058-5851-6	中央法規出版	1
1170	B型肝炎被害とは何か:感染拡大の真相と被害者救済	978-4-7503-4922-0	明石書店	1
1171	よくわかる!行動分析による認知症ケア	978-4-8058-5938-4	中央法規出版	1
1172	発達障害のある女の子の支援:「自分らしく生きる」ための「からだ・こころ・関係性」のサポート	978-4-7608-3272-9	金子書房	1
1173	地域医療と多職種連携	978-4-326-70110-0	勁草書房	1
1174	外国人の医療・福祉・社会保障相談ハンドブック	978-4-7503-4849-0	明石書店	1
1175	3・11大震災と公衆衛生の再生:宮城県の保健師のとりくみ	978-4-88037-699-8	自治体研究社	1
1176	フランスの医療福祉改革	978-4-535-58737-3	日本評論社	1
1177	厚生統計テキストブック,第7版	978-4-87511-809-1	厚生労働統計協会	1
1178	フィリピンの保健行政改革:新制度論のアプローチから	978-4-87791-295-6	国際書院	1
1179	生命倫理と公共政策	978-4-588-67523-2	法政大学出版局	1
1180	イギリスの医療制度改革:患者・市民の医療への参画	978-4-88683-862-9	同時代社	1
1181	都民とともに開く都立病院の「民営化」:ねらわれる地方独立行政法人化	978-4-7803-1015-3	かもがわ出版	1
1182	強制不妊:旧優生保護法を問う	978-4-620-32577-4	毎日新聞出版	1
1183	パラドクスとしての薬害エイズ:医師のエートスと医療進歩の呪縛	978-4-7885-1633-5	新曜社	1
1184	母子保健法の解釈と運用,7訂	978-4-8058-5953-7	中央法規出版	1
1185	障がい者アート:「展覧会」と「制作活動」の在り方	978-4-86692-039-9	大学教育出版	1
1186	四肢奮迅	978-4-06-517668-9	講談社	1
1187	いま,絶望している君たちへ:パラアスリートで起業家,2枚の名刺で働く	978-4-532-17662-4	日本経済新聞出版社	1
1188	「欠陥だらけの子ども」と言われて:出生前診断と愛情の選択	978-4-00-061328-6	岩波書店	1
1189	支えあいからつながる心:対人関係の心理学から	978-4-7795-1414-2	ナカニシヤ出版	1
1190	利他行動を支えるしくみ:「情けは人のためならず」はいかにして成り立つか	978-4-623-05650-7	ミネルヴァ書房	1
1191	貢献する心:ヒトはなぜ助け合うのか	978-4-87502-442-2	工作舎	1
1192	利他学(新潮選書)	978-4-10-603680-4	新潮社	1
1193	思いやりはどこから来るの?:利他性の心理と行動(心理学叢書)	978-4-414-31111-2	誠信書房	1
1194	さらに!思いやりを科学する:向社会的行動と社会的スキル	978-4-7610-0899-4	川島書店	1
1195	もっと!思いやりを科学する:向社会的行動研究の半世紀	978-4-7610-0931-1	川島書店	1
1196	助ける(シリーズ人間科学 2)	978-4-87259-619-9	大阪大学出版会	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1197	思いやりの本能が明日を救う	978-4-86108-059-3	二瓶社	1
1198	教育改革のための学校図書館: The School Library for Education Reforms	978-4-13-001008-5	東京大学出版会	1
1199	大学総合研究センターの今: 教育改革に挑む早稲田	978-4-657-19002-4	早稲田大学出版部	1
1200	戦後日本ジャーナリズムの思想	978-4-13-026249-1	東京大学出版会	1
1201	イシスのヴェール: 自然概念の歴史をめぐるエッセイ (叢書・ユニベルシタス 1109)	978-4-588-01109-2	法政大学出版局	1
1202	生と死をめぐるディスクール	978-4-7985-0274-8	九州大学出版会	1
1203	文化形成史と日本	978-4-13-016039-1	東京大学出版会	1
1204	ファンタズムと冷戦のはざままで: 戦後思想の胎動と形成1930-1960	978-4-13-010136-3	東京大学出版会	1
1205	新しい思考 (叢書・ユニベルシタス 1104)	978-4-588-01104-7	法政大学出版局	1
1206	理性の病理: 批判理論の歴史と現在 (叢書・ユニベルシタス 1093)	978-4-588-01093-4	法政大学出版局	1
1207	アメリカのニーチェ: ある偶像をめぐる物語 (叢書・ユニベルシタス 1102)	978-4-588-01102-3	法政大学出版局	1
1208	ハイデガー=レーヴィット往復書簡: 1919-1973 (叢書・ユニベルシタス 1094)	978-4-588-01094-1	法政大学出版局	1
1209	サルトルのプラズム: 二十世紀フランス文学・思想論	978-4-588-13029-8	法政大学出版局	1
1210	モアイの白目: 目と心の気になる関係	978-4-13-013313-5	東京大学出版会	1
1211	ラカン: 反哲学3 セミナー1994-1995 (叢書・ユニベルシタス 1100)	978-4-588-01100-9	法政大学出版局	1
1212	共通教化と教育動語	978-4-13-056228-7	東京大学出版会	1
1213	民衆宗教論: 宗教的主体とは何か	978-4-13-010413-5	東京大学出版会	1
1214	神性と経験: デンカ人の宗教 (叢書・ユニベルシタス 1095)	978-4-588-01095-8	法政大学出版局	1
1215	宣教と適応: グローバル・ミッションの近世	978-4-8158-0977-5	名古屋大学出版会	1
1216	ジャンセニスム生成する異端: 近世フランスにおける宗教と政治	978-4-7664-2653-3	慶應義塾大学出版会	1
1217	シリーズ三都: 江戸巻	978-4-13-025181-5	東京大学出版会	1
1218	シリーズ三都: 京都巻	978-4-13-025182-2	東京大学出版会	1
1219	シリーズ三都: 大坂巻	978-4-13-025183-9	東京大学出版会	1
1220	交叉する文人世界: 朝鮮通信使と兼葭雅集図にみる東アジア近世	978-4-588-32508-3	法政大学出版局	1
1221	日本史のなかの「普通」: 比較から考える「明治維新」	978-4-13-020157-5	東京大学出版会	1
1222	歴史に向きあう: 未来につなぐ近現代の歴史	978-4-13-026350-4	東京大学出版会	1
1223	大正デモクラットの精神史: 東アジアにおける「知識人」の誕生	978-4-7664-2646-5	慶應義塾大学出版会	1
1224	響き合う東アジア史	978-4-13-026266-8	東京大学出版会	1
1225	対日協力者の政治構想: 日中戦争とその前後	978-4-8158-0963-8	名古屋大学出版会	1
1226	古代アテナイ社会と外国人: ポリスとは何か	978-4-86283-297-9	関西学院大学出版会	1
1227	ナチズムは再来するのか?: 民主主義をめぐるヴァイマル共和国の教訓	978-4-7664-2606-9	慶應義塾大学出版会	1
1228	辺境の生成: 征服=入植運動・封建制・商業	978-4-8158-0962-1	名古屋大学出版会	1
1229	チチスベオ: イタリアにおける私的モラルと国家のアイデンティティ (叢書・ユニベルシタス 1091)	978-4-588-01091-0	法政大学出版局	1
1230	南方熊楠のロンドン: 国際学術雑誌と近代科学の進歩	978-4-7664-2650-2	慶應義塾大学出版会	1
1231	風土学はなぜ何のために	978-4-87354-697-1	関西大学出版部	1
1232	EBPMの経済学: エビデンスを重視した政策立案	978-4-13-040291-0	東京大学出版会	1
1233	近現代中国と世界 (中央大学政策文化総合研究所研究叢書 27)	978-4-8057-1426-3	中央大学出版部	1
1234	地球社会の複合的諸問題への応答の試み (中央大学学術シンポジウム研究叢書 12)	978-4-8057-6192-2	中央大学出版部	1
1235	専修大学社会科学研究所70年史 (専修大学社会科学研究所社会科学研究叢書 22)	978-4-88125-343-4	専修大学出版局	1
1236	功利とデモクラシー: ジェレミー・ベンサム政治思想	978-4-7664-2642-7	慶應義塾大学出版会	1
1237	ベニカルロの夜会: スペインの戦争についての対話 (叢書・ユニベルシタス 1099)	978-4-588-01099-6	法政大学出版局	1
1238	「昭和の大合併」と住民帰属意識 (九州大学人文学叢書 17)	978-4-7985-0279-3	九州大学出版会	1
1239	学歴・試験・平等: 自治体人事行政の3モデル	978-4-13-036276-4	東京大学出版会	1
1240	外交と移民: 冷戦下の米・キューバ関係	978-4-8158-0948-5	名古屋大学出版会	1
1241	イスラーム法の子ども観: ジェンダーの視点でみる子育てと家族	978-4-7664-2641-0	慶應義塾大学出版会	1
1242	立憲主義という企て	978-4-13-031193-9	東京大学出版会	1
1243	ヨーロッパ憲法論 (叢書・ユニベルシタス 1097)	978-4-588-01097-2	法政大学出版局	1
1244	民法のかたちを描く: 民法学の法理論	978-4-13-031194-6	東京大学出版会	1
1245	日本の家族と戸籍: なぜ「夫婦と未婚の子」単位なのか	978-4-13-051144-5	東京大学出版会	1
1246	監獄の近代: 行政機構の確立と明治社会	978-4-7985-0273-1	九州大学出版会	1
1247	囚人と狂気: 一九世紀フランスの監獄 (叢書・文学・社会)	978-4-588-37605-4	法政大学出版局	1
1248	試される正義の秤: 南アジアの開発と司法	978-4-8158-0976-8	名古屋大学出版会	1
1249	不可視の「国際法」: ホップズ・ライブニッツ・ルソーの可能性	978-4-7664-2570-3	慶應義塾大学出版会	1
1250	第4次産業革命と日本経済: 経済社会の変化と持続的成長	978-4-13-040290-3	東京大学出版会	1
1251	インド経済史: 古代から現代まで	978-4-8158-0964-5	名古屋大学出版会	1
1252	日本の東南アジア援助政策: 日本型ODAの形成	978-4-7664-2623-6	慶應義塾大学出版会	1
1253	東大塾これからの日本の人口と社会	978-4-13-053027-9	東京大学出版会	1
1254	企業所有論: 組織の所有アプローチ	978-4-7664-2585-7	慶應義塾大学出版会	1
1255	日本経済の発展と財閥本社: 持株会社と内部資本市場	978-4-13-040289-7	東京大学出版会	1
1256	認識と反省性: ヒューマン・ブルデューの社会学的思考	978-4-588-15105-7	法政大学出版局	1
1257	コミュニケーション資本主義と(モノ)の探求: ポスト・ヒューマン時代のメディア論	978-4-13-050198-9	東京大学出版会	1
1258	家族の命運: イングランド中産階級の男と女1780~1850	978-4-8158-0955-3	名古屋大学出版会	1
1259	ひれふせ、女たち: ミソジニーの論理	978-4-7664-2635-9	慶應義塾大学出版会	1
1260	逸脱の文化史: 近代の(女らしさ)と(男らしさ)	978-4-7664-2592-5	慶應義塾大学出版会	1
1261	高齢者法: 長寿社会の法の基礎 (シリーズ超高齢社会のデザイン)	978-4-13-034311-4	東京大学出版会	1
1262	ドラッグの誕生: 一九世紀フランスの(犯罪・狂気・病)	978-4-7664-2640-3	慶應義塾大学出版会	1
1263	歴史を未来につなぐ: 「3・11」からの歴史学の射程	978-4-13-023075-9	東京大学出版会	1
1264	「難民」をどう捉えるか: 難民・強制移動研究の理論と方法	978-4-7664-2607-6	慶應義塾大学出版会	1
1265	日本の国際教育協力: 歴史と展望	978-4-13-051350-0	東京大学出版会	1
1266	歓待と戦争の教育学: 国民教育と世界市民の形成	978-4-13-051342-5	東京大学出版会	1
1267	アドルノの教育思想: 「アウシュヴィッツ以後」の啓蒙 (関西学院大学研究叢書 第212編)	978-4-86283-291-7	関西学院大学出版会	1
1268	ライフサイクルの哲学	978-4-13-051344-9	東京大学出版会	1
1269	アメリカ進歩主義教育の源流: ブロンソン・オルコット思想研究 (早稲田大学エウブラクシス叢書 020)	978-4-657-20801-9	早稲田大学出版部	1
1270	出会いと雰囲気学の解釈学: 小学校のフィールドから	978-4-7985-0277-9	九州大学出版会	1
1271	グローバル化時代の教育改革: 教育の質保証とガバナンス	978-4-13-051346-3	東京大学出版会	1
1272	歴史としての日教組: 上巻 結成と模索	978-4-8158-0972-0	名古屋大学出版会	1
1273	歴史としての日教組: 下巻 混沌と和解	978-4-8158-0973-7	名古屋大学出版会	1
1274	乳児期における社会的学習: 誰からどのように学ぶのか	978-4-13-016122-0	東京大学出版会	1
1275	大学論を組み替える: 新たな議論のために	978-4-8158-0967-6	名古屋大学出版会	1
1276	専門職の質保証: 初期研修をめぐるポリティクス (高等教育シリーズ 176)	978-4-472-40586-0	玉川大学出版部	1
1277	大学の国際化とODA参加: Internationalization of Higher Education and ODA Participation of Japanese Universities (高等教育シリーズ 175)	978-4-472-40560-0	玉川大学出版部	1
1278	新制大学の時代: 日本の高等教育像の模索	978-4-8158-0956-0	名古屋大学出版会	1
1279	学生と企業のマッチング: データに基づく探索	978-4-588-68609-2	法政大学出版局	1
1280	大学生の内定獲得: 就活支援・家族・きょうだい・地元をめぐる	978-4-588-68608-5	法政大学出版局	1
1281	障害児の共生教育運動: 養護学校義務化反対をめぐる教育思想	978-4-13-051347-0	東京大学出版会	1
1282	公民館をどう実践してゆくのか (小さな社会をたくさんつくる 2)	978-4-13-051348-7	東京大学出版会	1
1283	中国料理と近現代日本: 食と嗜好の文化交流史 (慶應義塾大学東アジア研究所叢書)	978-4-7664-2643-4	慶應義塾大学出版会	1
1284	東南アジアの華人廟と文化交渉 (関西大学東西学術研究所研究叢刊 60)	978-4-87354-713-8	関西大学出版部	1
1285	「国家総動員」の時代: 比較の視座から	978-4-8158-0975-1	名古屋大学出版会	1
1286	普遍生物学: 物理に宿る生命・生命の紡ぐ物理	978-4-13-062620-0	東京大学出版会	1
1287	老化と老年病: 予防・治療・医療的配慮の基礎 (シリーズ超高齢社会のデザイン)	978-4-13-034312-1	東京大学出版会	1
1288	創造性の脳科学: 複雑系生命システム論を超えて	978-4-13-063372-7	東京大学出版会	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1289	やりすぎの経済学: 中毒・不摂生と社会政策	978-4-87259-616-8	大阪大学出版会	1
1290	グローバル二酸化炭素リサイクル: 再生可能エネルギーで全世界の持続的発展を	978-4-86163-339-3	東北大学出版会	1
1291	技術者直視形形成論: 理論と実践	978-4-588-78612-9	法政大学出版局	1
1292	環境政策論講義: SDGs達成に向けて	978-4-13-062319-3	東京大学出版会	1
1293	エコロジーの世紀と植民地科学者: イギリス帝国・開発・環境	978-4-8158-0971-3	名古屋大学出版会	1
1294	反転する環境国家: 「持続可能性」の罫をこえて	978-4-8158-0949-2	名古屋大学出版会	1
1295	建築の聖なるもの: 宗教と近代建築の精神史	978-4-13-061139-8	東京大学出版会	1
1296	社会システム・デザインを組み立て思考のアプローチ: 「原発システム」の検証から考える	978-4-13-043042-5	東京大学出版会	1
1297	擬似双直交性理論: 信号・画像処理および機械学習への応用	978-4-13-061164-0	東京大学出版会	1
1298	ロボティクスの幾何学的基礎	978-4-86163-312-6	東北大学出版会	1
1299	養蚕と蚕神: 近代産業に息づく民俗的想像力	978-4-7664-2644-1	慶應義塾大学出版会	1
1300	ウマの動物学, 第2版 (アニマルサイエンス 1)	978-4-13-074021-0	東京大学出版会	1
1301	ウシの動物学, 第2版 (アニマルサイエンス 2)	978-4-13-074022-7	東京大学出版会	1
1302	ブタの動物学, 第2版 (アニマルサイエンス 4)	978-4-13-074024-1	東京大学出版会	1
1303	イヌの動物学, 第2版 (アニマルサイエンス 3)	978-4-13-074023-4	東京大学出版会	1
1304	ニワトリの動物学, 第2版 (アニマルサイエンス 5)	978-4-13-074025-8	東京大学出版会	1
1305	アジアの国際不動産投資: 市場・制度・透明性	978-4-7664-2659-5	慶應義塾大学出版会	1
1306	NNNDキュメント・クロニクル: 1970-2019	978-4-13-050199-6	東京大学出版会	1
1307	バウムガルテンの美学: 図像と認識の修辞学	978-4-7664-2655-7	慶應義塾大学出版会	1
1308	炭鉱と美術: 旧産炭地における美術活動の変遷	978-4-7985-0276-2	九州大学出版会	1
1309	韓国近代美術史: 甲午改革から1950年代まで	978-4-13-086056-7	東京大学出版会	1
1310	ヴァイマル文化の芸術と教育: パウハウス・シンボル生成・陶冶	978-4-7664-2661-8	慶應義塾大学出版会	1
1311	イメージ学の現在: ヴァールブルクから神経系イメージ学へ	978-4-13-010140-0	東京大学出版会	1
1312	かたちは思考する: 芸術制作の分析	978-4-13-010143-1	東京大学出版会	1
1313	遺産の概念 (叢書・ユニベルシタス 1096)	978-4-588-01096-5	法政大学出版局	1
1314	セザンヌの往復書簡: 1858-1887 (叢書・ユニベルシタス 1103)	978-4-588-01103-0	法政大学出版局	1
1315	イメージを逆撫でする: 写真論講義 理論編	978-4-13-010141-7	東京大学出版会	1
1316	デジタル写真論: イメージの本質	978-4-13-080222-2	東京大学出版会	1
1317	パレエ・デ・ジャンゼレ: 第二次世界大戦後フランス・パレエの出生	978-4-588-02020-7	法政大学出版局	1
1318	スクリーン・スタディーズ: デジタル時代の映像/メディア経験	978-4-13-010138-7	東京大学出版会	1
1319	支配と抵抗の映像文化: 西洋中心主義と他者を考える (サビエンティア 57)	978-4-588-60357-0	法政大学出版局	1
1320	暁のアーカイブ: 戦後日本映画の歴史の経験	978-4-13-080221-5	東京大学出版会	1
1321	白いスタジアムと「生活の論理」: スポーツ化する社会への警鐘	978-4-86163-332-4	東北大学出版会	1
1322	スポーツの文化史: 古代オリンピックから21世紀まで (叢書・ユニベルシタス 1092)	978-4-588-01092-7	法政大学出版局	1
1323	外国語学習とコミュニケーションの心理: 研究と教育の視点	978-4-87354-687-2	関西大学出版部	1
1324	小児失語症の言語回復: ランドー・クレフナー症候群と自閉症の比較から	978-4-7664-2639-7	慶應義塾大学出版会	1
1325	言語接触: 英語化する日本語から考える「言語とはなにか」	978-4-13-083079-9	東京大学出版会	1
1326	意味の文法 (早稲田大学学術叢書 055)	978-4-657-20701-2	早稲田大学出版部	1
1327	世界文学と日本近代文学	978-4-13-086058-1	東京大学出版会	1
1328	松本清張が「砂の器」を書くまで: ベストセラーと新聞小説の一九五〇年代 (早稲田大学エウブラクス叢書 021)	978-4-657-20802-6	早稲田大学出版部	1
1329	怪を志(しる)す: 六朝志怪の誕生と展開	978-4-8158-0983-6	名古屋大学出版会	1
1330	オーストリア文学の社会史: かつての大国の文化 (叢書・ユニベルシタス 1098)	978-4-588-01098-9	法政大学出版局	1
1331	ロシア近代文学の青春: 反省と直接性のあいだで	978-4-13-086057-4	東京大学出版会	1
1332	ホームヘルパーの医療的ケア・ターミナルケア事例集: 具体例で学ぶ新たな業務	978-4-623-06684-1	ミネルヴァ書房	1
1333	穏やかな看取りのために: 15の事例で学べる介護のポイント	978-4-9908508-5-2	はるかせ書房	1
1334	はじめてでも怖くない自然死の看取りケア: 穏やかで自然な最期を施設の介護力で支えよう (もっと介護力シリーズ FOR BEGINNERS)	978-4-8404-4581-8	メディカ出版	1
1335	死を前にした人に向き合う心を育てる本: ケアマネジャー・福祉職・すべての援助者に届けたい視点と看取りケア	978-4-8058-5988-9	中央法規出版	1
1336	いのちをつなぐ看取り援助: 特養の介護を支える経営と看護から	978-4-87168-517-7	エイデル研究所	1
1337	穏やかな死のために: 終の住処花ホーム物語	978-4-86581-171-1	さくら舎	1
1338	ナラティブホームの物語: 終末期医療をささえる地域包括ケアのしかけ	978-4-260-02098-5	医学書院	1
1339	看取り犬・文福の奇跡: 心が温かくなる15の掌編	978-4-8094-1688-0	東邦出版	1
1340	看取りを支える介護実践: 命と向き合う現場から	978-4-7760-1880-3	日経研出版	1
1341	哀しみを得る: 看取りの生き方レッスン	978-4-7803-0900-3	かもがわ出版	1
1342	家族で看取るおくりびとの心得10	978-4-05-800666-5	学研プラス	1
1343	わが家が最期を.: 家族の看取り, 自分の“そのとき”に後悔しない50の心得	978-4-09-388551-5	小学館	1
1344	大切な人を看取る作法	978-4-479-79454-7	大和書房	1
1345	患者・家族に寄り添うアドバンス・ケア・プランニング: 医療・介護・福祉・地域みんなで支える意思決定のための実践ガイド	978-4-8392-1643-6	メヂカルフレンド社	1
1346	正解を目指さない! ?意思決定+支援: 人生最終段階の話し合い	978-4-524-24666-3	南江堂	1
1347	家で生まれて家で死ぬ: 高齢者を家で看取るための「お別れプロジェクト」	978-4-907364-07-6	ミツバブリッキング	1
1348	生きること死ぬこと物語ること: 終末期医療と倫理 (広島修道大学テキストシリーズ)	978-4-7710-2650-6	晃洋書房	1
1349	家族が死ぬまでにすべきこと	978-4-7791-2184-5	彩流社	1
1350	緩和ケアにおける心理社会的問題	978-4-7911-0776-6	星和書店	1
1351	〈暮らしの中の看取り〉準備講座	978-4-498-05722-7	中外医学社	1
1352	終末期医療のエビデンス	978-4-8222-3959-6	日経BP社	1
1353	グッドラック: Good Luck	978-4-286-21364-4	文芸社	1
1354	家で死んでもいいんだよ: 高齢者を家で看取るための「お別れプロジェクト」	978-4-86513-509-1	法研	1
1355	人生の最終章を考える: その人らしく生き抜くための提言	978-4-86513-211-3	法研	1
1356	ディグニティセラピー: 最後の言葉, 最後の日々	978-4-7628-2812-6	北大路書房	1
1357	生と死—十八歳の証言: 終末期医療と安楽死をみつめる	978-4-7845-1739-8	社会評論社	1
1358	自分らしい最期を生きる: セルブ・スピリチュアルケア入門	978-4-7642-6456-4	教文館	1
1359	緩和医療・終末期ケア (スーパー総合医 総合診療医テキスト)	978-4-521-73907-6	中山書店	1
1360	病院からはいま在宅看取りケア: 地域包括ケアシステムのなかで病院・在宅・施設をつなぐ	978-4-8392-1628-3	メヂカルフレンド社	1
1361	絵でみるターミナルケア: 人生の最期を豊かに生き抜く人へのかぎりない援助, 改訂版	978-4-7809-1200-5	学研メディカル秀潤社	1
1362	看取りケア プラクティス×エビデンス: 今日から活かせる72のエッセンス	978-4-524-25542-9	南江堂	1
1363	あなたが始める, はじめての在宅看取り. (NEW MEDICAL MANAGEMENT)	978-4-8272-1202-0	ばる出版	1
1364	生き方, 逝き方ガイドブック: 最期の暮らしと看取りを考える (ウィズシリーズ)	978-4-86342-156-1	クリエイティブかもがわ	1
1365	「死に方」教本	978-4-344-99360-0	幻冬舎メディアコンサルティング	1
1366	看取りの技術: 平方流上手な最期の迎えさせ方	978-4-8222-0009-1	日経BP社	1
1367	家で天寿を全うする方法: 病院での延命を目指さない生き方	978-4-86581-018-9	さくら舎	1
1368	独居看取りの時代: 在宅医が考える心豊かな「独り死」	978-4-904912-07-2	ヒボ・サイエンス出版	1
1369	「自主逝」のすすめ: あなたの最期はあなたが決める	978-4-7593-1645-2	海竜社	1
1370	みんなで支える終末期のケア: 人生の締めくくりをその人らしく (ポケット介護)	978-4-297-11009-3	技術評論社	1
1371	死に方は自分で選ぶ: 自宅で死ぬということ	978-4-06-219949-0	講談社ビーンシー	1
1372	ラストプレゼント: 家で看取るしあわせ	978-4-344-97230-8	幻冬舎メディアコンサルティング	1
1373	102歳の平穏死: 自宅で看取るということ	978-4-88065-362-4	水曜社	1
1374	「いいね」戦争: 兵器化するソーシャルメディア	978-4-14-081779-7	NHK出版	1
1375	最新世界情勢講義50 (LIBERAL ARTS COLLEGE)	978-4-7993-2265-9	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1
1376	現場レポート世界のニュースを読む力: 2020年激変する各国の情勢	978-4-8334-2349-6	プレジデント社	1
1377	現代の国際政治: 変容するグローバル化と新たなパワーの台頭, 第4版 (MINERVA TEXT LIBRARY 4)	978-4-623-08561-3	ミネルヴァ書房	1
1378	国際関係論, 第3版 (Next教科書シリーズ)	978-4-335-00233-5	弘文堂	1
1379	世界を読む国際政治経済学入門, 2訂版	978-4-425-98253-0	成山堂書店	1
1380	140字の戦争: SNSが戦場を変えた	978-4-15-209862-7	早川書房	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1381	ポストモダンの「近代」: 米中「新冷戦」を読み解く(中公選書 101)	978-4-12-110101-3	中央公論新社	1
1382	リベラルvs. 力の政治: 反転する世界秩序	978-4-492-44448-1	東洋経済新報社	1
1383	イースタナゼーション: 台頭するアジア、衰退するアメリカ	978-4-532-17624-2	日本経済新聞出版社	1
1384	対立の世紀: グローバリズムの破綻	978-4-532-35783-2	日本経済新聞出版社	1
1385	現代の国際政治, 3訂版(放送大学教材)	978-4-595-31879-5	放送大学教育振興会	1
1386	資料で読み解く国際関係	978-4-589-03997-2	法律文化社	1
1387	パワーから読み解くグローバル・ガバナンス論: Power Shift and Global Governance (有斐閣ブックス)	978-4-641-18438-1	有斐閣	1
1388	グローバル政治経済のパスル: ゲーム理論で読み解く	978-4-326-30274-1	勁草書房	1
1389	現代国際関係史: 1945年から21世紀初頭まで	978-4-13-032228-7	東京大学出版会	1
1390	国際政治史: 主権国家体系のあゆみ(有斐閣ストゥディア)	978-4-641-15052-2	有斐閣	1
1391	誰が世界を支配しているのか?	978-4-575-31341-3	双葉社	1
1392	入門講義戦後日本外交史	978-4-7664-2583-3	慶應義塾大学出版会	1
1393	ルトワックの日本改造論: Rejuvenating Japan: a national strategy	978-4-86410-728-0	飛鳥新社	1
1394	日本外交の論点	978-4-589-03903-3	法律文化社	1
1395	グローバル化する靖国問題: 東南アジアからの問い(岩波現代全書 113)	978-4-00-029213-9	岩波書店	1
1396	日ソ国交回復秘録: 北方領土交渉の真実, 増補	978-4-02-251601-5	朝日新聞出版	1
1397	日本とフィンランドの出会いとつながり: 100年にわたる関係史	978-4-86692-035-1	大学教育出版	1
1398	記者と国家: 西山太吉の遺言	978-4-00-061355-2	岩波書店	1
1399	平和を生きたる日米人形交流: 洪沢栄一とシドニー・ギューリックの親交からキッズゲルニカへ	978-4-86686-008-4	世織書房	1
1400	朝鮮半島 危機から対話へ: 変動する東アジアの地政図	978-4-00-023897-7	岩波書店	1
1401	反日種族主義: 日韓危機の根源	978-4-16-391158-8	文藝春秋	1
1402	現代中国外交	978-4-00-061305-7	岩波書店	1
1403	チャイナスタンダード: 世界を席巻する中国式	978-4-02-251623-7	朝日新聞出版	1
1404	シニア派とスニ派: 中東大混迷を解く(新潮選書)	978-4-10-603825-9	新潮社	1
1405	戦火の欧州・中東関係史: 収奪と報復の200年	978-4-492-44446-7	東洋経済新報社	1
1406	ルボ ブーチンの戦争: 「皇帝」はなぜウクライナを狙ったのか(筑摩選書 0168)	978-4-480-01676-8	筑摩書房	1
1407	アメリカ侵略全史: 第2次大戦後の米軍・CIAによる軍事介入・政治工作・テロ・暗殺	978-4-86182-689-4	作品社	1
1408	共謀: トランプとロシアをつなぐ黒い人脈とカネ	978-4-08-781658-7	集英社	1
1409	現代ヨーロッパの安全保障: ポスト2014: パワーバランスの構図を読む	978-4-623-08731-0	ミネルヴァ書房	1
1410	安全保障学入門, 新訂第5版	978-4-7505-1543-4	亜紀書房	1
1411	核は暴走する: アメリカ核開発と安全性をめぐる闘い: 上	978-4-309-25385-5	河出書房新社	1
1412	核は暴走する: アメリカ核開発と安全性をめぐる闘い: 下	978-4-309-25386-2	河出書房新社	1
1413	核軍縮の現代史: 北朝鮮・ウクライナ・イラン	978-4-642-08362-1	吉川弘文館	1
1414	どうすれば戦争はなくなるのか: カント『永遠平和のために』を読み直す(いま読む!名著)	978-4-7684-1016-5	現代書館	1
1415	軍事的暴力を問う: 旅する痛み	978-4-7872-3434-6	青弓社	1
1416	いま、「非戦」を掲げる: 西谷修対談集	978-4-7917-7033-5	葦土社	1
1417	核戦争の瀬戸際で	978-4-490-20978-5	東京堂出版	1
1418	SDGs時代の平和学	978-4-589-04045-9	法律文化社	1
1419	沖縄平和論のアジェンダ: 怒りを力にする視座と方法	978-4-589-03909-5	法律文化社	1
1420	人はなぜ戦争をするのか	978-4-589-04020-6	法律文化社	1
1421	子どもの権利最前線カナダ・オントリオ州の挑戦: 子どもの声を聴くコミュニティハブとアドボカシー事務所	978-4-7803-0951-5	かもがわ出版	1
1422	その子の「普通」は普通じゃない: 貧困の連鎖を断ち切るために	978-4-591-16275-0	ポプラ社	1
1423	新エッセンシャル子ども家庭福祉論	978-4-86015-476-9	みらい	1
1424	独立子どもアドボカシーサービスの構築に向けて: 児童養護施設と障害児施設の子どもの職員へのインタビュー調査から	978-4-7592-6782-2	解放出版社	1
1425	コルチャックと「子どもの権利」の源流	978-4-86412-156-9	子どもの未来社	1
1426	平成期の子ども家庭福祉: 政策立案の内側からの証言	978-4-86500-103-7	生活書院	1
1427	子ども家庭福祉学序説: 実践論からのアプローチ	978-4-414-60161-9	誠信書房	1
1428	子ども家庭福祉論, 第6版	978-4-414-60162-6	誠信書房	1
1429	子どもの未来をひらくエンバワメント科学(生存科学叢書)	978-4-535-98474-5	日本評論社	1
1430	子ども家庭福祉における地域包括的・継続的支援の可能性: 社会福祉のニューズと実践からの示唆	978-4-571-42073-3	福村出版	1
1431	イギリスの子どもの虐待防止とセーフガーディング: 学校と福祉・医療のワーキングトゥギャザー	978-4-7503-4945-9	明石書店	1
1432	居場所づくりがいま必要なこと: 子ども・若者の生きづらさに寄りそう	978-4-7503-4897-1	明石書店	1
1433	現代イギリスの児童虐待防止とソーシャルワーク: 新労働党政権下の子ども社会投資・児童社会サービス改革・虐待死亡事件を検証する	978-4-7503-4943-5	明石書店	1
1434	子ども虐待対応における保護者との協働関係の構築: 家族と支援者へのインタビューから学ぶ実践モデル	978-4-7503-4934-3	明石書店	1
1435	市区町村子ども家庭相談の挑戦: 子ども虐待対応と地域ネットワークの構築	978-4-7503-4944-2	明石書店	1
1436	要保護児童対策調整機関専門職研修テキスト: 基礎自治体職員向け	978-4-7503-4829-2	明石書店	1
1437	子育て支援を労働として考える: Care Work	978-4-326-60327-5	勁草書房	1
1438	児童扶養手当制度の形成と展開: 制度の推移と支給金額の決定過程	978-4-7710-3253-8	晃洋書房	1
1439	学童保育ハンドブック: 適切な運営の判断基準, 全訂	978-4-324-10638-9	ぎょうせい	1
1440	韓国の大統領制と保育政策: 家族主義福祉レジームの変容(シリーズ・現代の福祉国家 15)	978-4-623-08554-5	ミネルヴァ書房	1
1441	静かだったら、学校と同じじゃん: 学童クラブの窓から	978-4-406-06371-5	新日本出版社	1
1442	待機児童対策: 保育の充実と女性活躍の両立のために	978-4-535-55943-1	日本評論社	1
1443	真夜中の陽だまり: ルボ・夜間保育園	978-4-16-391095-6	文藝春秋	1
1444	里親家庭の実子を生きたる: 獲得と喪失の意識変容プロセス(岩崎現代福祉選書 1)	978-4-7533-1153-8	岩崎学術出版社	1
1445	感情や行動をコントロールできない子どもの理解と支援: 児童自立支援施設の実践モデル	978-4-7608-2429-8	金子書房	1
1446	フォスター: 里親家庭・養子縁組家庭・ファミリーホームと社会的養育	978-4-86500-092-4	生活書院	1
1447	過去から未来に語りかける社会的養護: 叶原士筆、平井光治の思索と実践に学ぶ	978-4-86500-102-0	生活書院	1
1448	児童虐待の社会福祉学: なぜ児童相談所が親子を引き離すのか	978-4-86692-048-1	大学教育出版	1
1449	行列のできる児童相談所: 子ども虐待を人任せにしない社会と行動のために	978-4-7628-3084-6	北大路書房	1
1450	児童虐待対応と「子どもの意見表明権」: 一時保護所での子どもの人権を保障する取り組み	978-4-7503-4952-7	明石書店	1
1451	児童福祉司研修テキスト: 児童相談所職員向け	978-4-7503-4828-5	明石書店	1
1452	里親制度の史的展開と課題: 社会的養護における位置づけと養育実態	978-4-326-60322-0	勁草書房	1
1453	社会的養護 I・II	978-4-434-26701-7	翔雲社	1
1454	心理学: 心理学理論と心理的支援, 改訂第11版(社会福祉学習双書 2020-11)	978-4-7935-1333-6	全国社会福祉協議会	1
1455	社会学: 社会学理論と社会システム/社会調査の基礎, 改訂第11版(社会福祉学習双書 2020-12)	978-4-7935-1334-3	全国社会福祉協議会	1
1456	社会保障論, 改訂第11版(社会福祉学習双書 2020-6)	978-4-7935-1328-2	全国社会福祉協議会	1
1457	社会保障の国際動向と日本の課題(放送大学教材)	978-4-595-31941-9	放送大学教育振興会	1
1458	よくわかる社会政策: 雇用と社会保障, 第3版(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-08562-0	ミネルヴァ書房	1
1459	高齢期の生活変動と社会的方策(放送大学教材)	978-4-595-31940-2	放送大学教育振興会	1
1460	20のテーマでわかるこれからの福祉と介護: 自立した生活を支えるための知のレシピ(新・MINERVA福祉ライブラリー 32)	978-4-623-08564-4	ミネルヴァ書房	1
1461	よくわかる地域福祉, 新版(やわらかアカデミズム・(わかる)シリーズ)	978-4-623-08592-7	ミネルヴァ書房	1
1462	介護概論, 改訂第10版(社会福祉学習双書 2019-15)	978-4-7935-1302-2	全国社会福祉協議会	1
1463	社会福祉概論: 1 現代社会と福祉, 改訂第10版(社会福祉学習双書 2019-1)	978-4-7935-1288-9	全国社会福祉協議会	1
1464	社会福祉概論: 2 福祉行政と福祉計画/福祉サービスの組織と経営, 改訂第10版(社会福祉学習双書 2019-2)	978-4-7935-1289-6	全国社会福祉協議会	1
1465	地域福祉論: 地域福祉の理論と方法, 改訂第10版(社会福祉学習双書 2019-8)	978-4-7935-1295-7	全国社会福祉協議会	1
1466	社会福祉をつかむ, 第3版(TXTBOOKS TSUKAMU)	978-4-641-17272-7	有斐閣	1
1467	社会福祉の拡大と形成(福祉の基本体系シリーズ 11)	978-4-326-70113-1	勁草書房	1
1468	学びを深める福祉キーワード集, 改訂第8版(社会福祉学習双書 2019-16)	978-4-7935-1303-9	全国社会福祉協議会	1
1469	最新介護福祉士養成講座: 1 人間の理解	978-4-8058-5761-8	中央法規出版	1
1470	最新介護福祉士養成講座: 2 社会の理解	978-4-8058-5762-5	中央法規出版	1
1471	最新介護福祉士養成講座: 3 介護の基本 1	978-4-8058-5763-2	中央法規出版	1
1472	最新介護福祉士養成講座: 3 介護の基本 2	978-4-8058-5764-9	中央法規出版	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1473	最新介護福祉士養成講座:5 コミュニケーション技術	978-4-8058-5765-6	中央法規出版	1
1474	最新介護福祉士養成講座:6 生活支援技術 1	978-4-8058-5766-3	中央法規出版	1
1475	最新介護福祉士養成講座:7 生活支援技術 2	978-4-8058-5767-0	中央法規出版	1
1476	最新介護福祉士養成講座:8 生活支援技術 3	978-4-8058-5768-7	中央法規出版	1
1477	最新介護福祉士養成講座:9 介護過程	978-4-8058-5769-4	中央法規出版	1
1478	最新介護福祉士養成講座:10 介護総合演習・介護実習	978-4-8058-5770-0	中央法規出版	1
1479	最新介護福祉士養成講座:11 こころからだのしくみ	978-4-8058-5771-7	中央法規出版	1
1480	最新介護福祉士養成講座:12 発達と老化の理解	978-4-8058-5772-4	中央法規出版	1
1481	最新介護福祉士養成講座:13 認知症の理解	978-4-8058-5773-1	中央法規出版	1
1482	最新介護福祉士養成講座:14 障害の理解	978-4-8058-5774-8	中央法規出版	1
1483	最新介護福祉士養成講座:15 医療的ケア	978-4-8058-5775-5	中央法規出版	1
1484	ソーシャルワーク論(しっかり学べる社会福祉 2)	978-4-623-08591-0	ミネルヴァ書房	1
1485	相談援助の基礎と専門職:ソーシャルワーク, 第4版(社会福祉士シリーズ 6)	978-4-335-61199-5	弘文堂	1
1486	相談援助の理論と方法:ソーシャルワーク:1, 第3版(社会福祉士シリーズ 7)	978-4-335-61200-8	弘文堂	1
1487	相談援助演習:ソーシャルワーク演習, 第4版(社会福祉士シリーズ 21)	978-4-335-61204-6	弘文堂	1
1488	社会福祉援助技術論:1 相談援助の基礎と専門職/相談援助の理論と方法, 改訂第10版(社会福祉学習双書 2019-9)	978-4-7935-1296-4	全国社会福祉協議会	1
1489	社会福祉援助技術論:2 相談援助の理論と方法/就労支援サービス, 改訂第10版(社会福祉学習双書 2019-10)	978-4-7935-1297-1	全国社会福祉協議会	1
1490	老人福祉論:高齢者に対する支援と介護保険制度, 改訂第11版(社会福祉学習双書 2020-3)	978-4-7935-1325-1	全国社会福祉協議会	1
1491	障害者福祉論:障害者に対する支援と障害者自立支援制度, 改訂第10版(社会福祉学習双書 2019-4)	978-4-7935-1291-9	全国社会福祉協議会	1
1492	社会資源の活用と創出における思考過程(精神保健福祉士の実践知に学ぶソーシャルワーク 3)	978-4-8058-5568-3	中央法規出版	1
1493	最新現代社会福祉と子ども家庭福祉(シリーズ社会福祉のすすめ 2)	978-4-7620-2938-7	学文社	1
1494	子ども家庭福祉, 新版(シードブック)	978-4-7679-5117-1	建帛社	1
1495	児童家庭福祉論:児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度, 改訂第11版(社会福祉学習双書 2020-5)	978-4-7935-1327-5	全国社会福祉協議会	1
1496	障害児の保育・福祉と特別支援教育(新・はじめて学ぶ社会福祉 6)	978-4-623-08726-6	ミネルヴァ書房	1
1497	医学一般:人体の構造と機能及び疾病/保健医療サービス, 改訂第10版(社会福祉学習双書 2019-14)	978-4-7935-1301-5	全国社会福祉協議会	1
1498	ユーキャンの福祉住環境コーディネーター2級重要過去問&予想模試:2020年版	978-4-426-61208-5	ユーキャン学び出版	1
1499	ユーキャンの福祉住環境コーディネーター2級速習レッスン:2020年版	978-4-426-61207-8	ユーキャン学び出版	1
1500	ユーキャンの福祉住環境コーディネーター3級速習レッスン&問題集:2020年版	978-4-426-61210-8	ユーキャン学び出版	1
1501	ICFを活用した介護過程と個別支援計画:高齢者・障害者の意思決定支援と本人中心型の計画づくり	978-4-7803-1028-3	かもがわ出版	1
1502	子ども・障害のある人から見た明治150年:平和・自由・人権を	978-4-86342-273-5	クリエイツカもがわ	1
1503	いかにして抹殺の(思想)は引き寄せられたか:相模原殺傷事件と戦争・優生思想・精神医学	978-4-909753-02-1	ヘヴレーカ	1
1504	入門障害者政策	978-4-623-08799-0	ミネルヴァ書房	1
1505	どうして、もっと怒らないの?:生きづらい「いま」を生き延びる術は障害者運動が教えてくれる	978-4-7684-3572-4	現代書館	1
1506	ケアの技術と倫理	978-4-7710-3262-0	晃洋書房	1
1507	記憶する体	978-4-393-33373-0	春秋社	1
1508	障害者白書:令和元年版	978-4-906955-99-2	勝美印刷	1
1509	障害社会学という視座:社会モデルから社会学的反省へ	978-4-7885-1641-0	新曜社	1
1510	行き還り繋ぐ:障害者運動 於 & 発 福島の50年	978-4-86500-104-4	生活書院	1
1511	スノーブレンの理論と実践方法:スノーブレン実践入門	978-4-86692-009-2	大学教育出版	1
1512	いのちを選ばないで:やまゆり園事件が問う優生思想と人権	978-4-272-36092-5	大月書店	1
1513	事例で学ぶ福祉専門職のための意思決定支援ガイドブック	978-4-8058-5969-8	中央法規出版	1
1514	身体障害認定基準及び認定要領:解釈と運用, 新訂第5版	978-4-8058-5801-1	中央法規出版	1
1515	障害者排除の論理を超えて:津久井やまゆり園殺傷事件の深層を探る	978-4-8265-0694-6	批評社	1
1516	新・現代障害者福祉論	978-4-589-04033-6	法律文化社	1
1517	当事者主動サービスで学ぶピアサポート	978-4-86342-249-0	クリエイツカもがわ	1
1518	精神障害のある人への地域を基盤とした支援:クラブハウスモデルとグループホーム(MINERVA社会福祉叢書 62)	978-4-623-08605-4	ミネルヴァ書房	1
1519	施設職員ABA支援入門:行動障害のある人へのアプローチ	978-4-7614-0812-1	学苑社	1
1520	知的障害児・者の社会的ケアへ:脱親のためのソーシャルワーク	978-4-86283-275-7	関西学院大学出版会	1
1521	知的・発達障害における福祉と医療の連携	978-4-7724-1689-4	金剛出版	1
1522	人間としての尊厳:ノーマライゼーションの原点・知的障害者とうつきあうか, 第2版	978-4-7684-3574-8	現代書館	1
1523	精神保健福祉の理論と相談援助の展開:1 精神保健福祉援助技術各論 精神科リハビリテーション, 第2版(精神保健福祉士シリーズ 5)	978-4-335-61115-5	弘文堂	1
1524	精神保健福祉の理論と相談援助の展開:2 精神保健福祉援助技術各論 ソーシャルワークの展開, 第2版(精神保健福祉士シリーズ 6)	978-4-335-61116-2	弘文堂	1
1525	精神保健福祉援助演習(基礎):精神保健福祉援助演習理論編, 第2版(精神保健福祉士シリーズ 9)	978-4-335-61121-6	弘文堂	1
1526	精神保健福祉援助演習(専門):精神保健福祉援助演習事例編, 第2版(精神保健福祉士シリーズ 10)	978-4-335-61117-9	弘文堂	1
1527	精神保健福祉援助実習:精神保健福祉援助実習指導 精神保健福祉援助実習, 第2版(精神保健福祉士シリーズ 11)	978-4-335-61123-0	弘文堂	1
1528	ピアサポートとして働くヒント:精神障がいのある人が輝いて働くことを応援する本	978-4-7911-1030-8	星和書店	1
1529	詳論相談支援:その基本構造と形成過程・精神障害を中心に	978-4-86500-106-8	生活書院	1
1530	臨床場面のポリティクス:精神障害をめぐるミクロとマクロのツール	978-4-903690-48-3	生活書院	1
1531	地域共生ホーム:知的障害のある人のこれからの住まいと暮らし	978-4-8058-5947-6	中央法規出版	1
1532	精神保健福祉領域における家族支援のあり方:統合失調症の子をもつ母親の語りから	978-4-89491-371-4	萌文社	1
1533	精神に障害のある人々の政策への参画:当事者委員が実践するアドボカシー	978-4-7503-4893-3	明石書店	1
1534	精神科病院長期入院患者の地域生活移行プロセス:作られた「長期入院」から退院意思協同形成へ	978-4-7503-4864-3	明石書店	1
1535	「つくる生活」が面白い:小さなことから始める地域おこし, まちづくり	978-4-86581-085-1	さくら舎	1
1536	サイレント・マジョリティとは誰か?:フィールドから学ぶ地域社会学	978-4-7795-1296-4	ナカニシヤ出版	1
1537	キーワード地域社会学, 新版	978-4-86339-028-7	ハーベスト社	1
1538	ローカリティの社会学:ネットワーク・集団・組織と行政	978-4-86339-038-6	ハーベスト社	1
1539	はじめての地域学:「地域」が映し出す社会と経済	978-4-623-05993-5	ミネルヴァ書房	1
1540	地域づくりのコミュニケーション研究:まちな価値を創造するために(コミュニケーション・ダイナミクス 1)	978-4-623-07847-9	ミネルヴァ書房	1
1541	ワールド・カフェから始める地域コミュニティづくり:実践ガイド	978-4-7615-2661-0	学芸出版社	1
1542	地域再生の社会学	978-4-7620-2713-0	学文社	1
1543	地域社会学入門:現代的課題との関わりで	978-4-7620-2922-6	学文社	1
1544	暮らしの視点からの地方再生:地域と生活の社会学	978-4-7985-0158-1	九州大学出版会	1
1545	監視カメラと閉鎖する共同体:敵対性と排除の社会学	978-4-7664-2586-4	慶應義塾大学出版会	1
1546	東アジアにおける公共性の変容(慶應義塾大学東アジア研究所叢書)	978-4-7664-1745-6	慶應義塾大学出版会	1
1547	場所のでつながる/場所とつながる:移動する時代のクリエイティブなまちづくり	978-4-335-55187-1	弘文堂	1
1548	現代コミュニティとは何か:「現代コミュニティの社会学」入門	978-4-7699-1473-0	恒星社厚生閣	1
1549	地方に生きる若者たち:インタビューからみえてくる仕事・結婚・暮らしの未来	978-4-8451-1515-0	旬報社	1
1550	アメリカン・コミュニティ:国家と個人が交差する場所(新潮選書)	978-4-10-603725-2	新潮社	1
1551	アクション・グループと地域・場所の形成:アイデンティティの模索(専修大学社会科学研究所社会科学叢書 21)	978-4-88125-338-0	専修大学出版局	1
1552	住み開き:家から始めるコミュニティ	978-4-480-87849-6	筑屋書房	1
1553	「境界領域」のフィールドワーク:“惑星社会の諸問題”に回答するために(中央大学社会科学研究所研究叢書 27)	978-4-8057-1328-0	中央大学出版部	1
1554	「臨場・臨時の智」の工房:国境島嶼と都市公営団地のコミュニティ研究(中央大学社会科学研究所研究叢書 38)	978-4-8057-1339-6	中央大学出版部	1
1555	地域をまわって考えたこと	978-4-487-81220-2	東京書籍	1
1556	「地域」再考-復興の可能性を求めて(人文社会科学講演シリーズ 7)	978-4-86163-241-9	東北大学出版会	1
1557	もう東京はいらない:地域力を高めた9つの小さな町の大きな話	978-4-532-35629-3	日本経済新聞出版社	1
1558	地域は消えない:コミュニティ再生の現場から	978-4-8188-2354-9	日本経済評論社	1
1559	定着者と部外者:コミュニティの社会学(叢書・ウニベルシタス 918)	978-4-588-00918-1	法政大学出版局	1
1560	コミュニティカフェと地域社会:支え合う関係を構築するソーシャルワーク実践	978-4-7503-4105-7	明石書店	1
1561	関係人口をつくる:定住でも交流でもないローカルイノベーション	978-4-86324-118-3	木楽舎	1
1562	中国近郊農村の地域再編:江蘇省昆山市開発区隣接地域を事例に(椋山女学園大学研究叢書 39)	978-4-7556-1229-9	芦書房	1
1563	小川政著作品集(全8巻セット)	978-4-272-30169-0	大月書店	1
1564	その人を中心にした認知症ケア:みんなで学ぼう	978-4-907095-33-8	ぼーそん書房	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1565	ともに歩む認知症医療とケア:「地域包括ケア時代」到来!	978-4-7745-1509-0	現代書林	1
1566	よくわかるパーソン・センタード・ケア: 認知症の看護・介護に役立つ	978-4-262-14588-4	池田書店	1
1567	みえる認知症ケアひもときシート“アシスト”: BPSD改善ガイド	978-4-8058-5848-6	中央法規出版	1
1568	認知症ケア〇と×(ポケット判介護の〇と×シリーズ)	978-4-8058-3743-6	中央法規出版	1
1569	認知症ケアの視点が変わる「ひもときシート」活用ガイドブック	978-4-8058-3890-7	中央法規出版	1
1570	ケースで学ぶ認知症ケアの倫理と集(静岡大学人文社会科学部研究叢書 57)	978-4-525-50611-7	南山堂	1
1571	パーソン・センタード・ケア事例集: BPSDを改善	978-4-7760-1761-5	日経出版	1
1572	見直し!認知症ケア: パーソン・センタード・ケアの実践	978-4-7760-1789-9	日経出版	1
1573	認知症ケアにおける倫理, 改訂	978-4-86351-138-5	日本認知症ケア学会	1
1574	認知症ケアのためのケアマネジメント, 改訂	978-4-86351-139-2	日本認知症ケア学会	1
1575	認知症ケアのデリバリー—スーパーバージョン: デンマークにおける導入と展開から	978-4-8058-5381-8	中央法規出版	1
1576	認知症家族のこころに寄り添うケア: 今、この時の家族支援	978-4-8058-3871-6	中央法規出版	1
1577	「絆」を築くケア技法ユマニチュアード: 人のケアから関係性のケアへ	978-4-416-61975-9	誠文堂新光社	1
1578	ダメ出し認知症ケア	978-4-8058-5126-5	中央法規出版	1
1579	認知症ケアの突破口	978-4-8058-3880-8	中央法規出版	1
1580	コミュニケーションからはじまる認知症ケアブック: ケアの9原則と66のシーン, 第2版	978-4-7809-1115-2	学研メディカル秀潤社	1
1581	認知症ケアこれならできる50のヒント: 藤本クリニック「もの忘れカフェ」の実践から	978-4-86342-114-1	クリエイティブかがわ	1
1582	ようこそ、認知症カフェへ: 未来をつくる地域包括ケアのかたち	978-4-623-08025-0	ミネルヴァ書房	1
1583	チャレンジ行動から認知症の人の世界を理解する: BPSDからのパラダイム転換と認知行動療法に基づく新しいケア	978-4-7911-0926-5	星和書店	1
1584	認知症高齢者の感情表出とケアへの示唆	978-4-903882-54-3	ウインかがわ	1
1585	認知症のパーソンセンタードケア: 新しいケアの文化へ	978-4-86342-207-0	クリエイティブかがわ	1
1586	認知症の治療とケア: すぐに役立つ!, 第2版	978-4-8407-4933-6	じほう	1
1587	認知症気づけるわかるケアでできるQ&A50	978-4-8407-4851-3	じほう	1
1588	知っておきたい認知症ケア最前線: 理解と実践	978-4-907095-13-0	ばーそん書房	1
1589	認知症ケアの作法: よりよいケアを目指して	978-4-907095-08-6	ばーそん書房	1
1590	認知症 医療の限界、ケアの可能性	978-4-8404-5762-0	メディカ出版	1
1591	認知症になるとなぜ「不可解な行動」をとるのか: 深層心理を読み解きケアの方法をさぐる, 増補新版	978-4-309-25570-5	河出書房新社	1
1592	認知症の正しい理解と包括的医療・ケアのポイント: 快一徹脳活性化リハビリテーションで進行を防ごう, 第3版	978-4-7639-6027-6	協同医書出版社	1
1593	認知症ケアQ&A: 在宅介護応援ブック(介護ライブラリー)	978-4-06-282465-1	講談社	1
1594	よくわかる認知症ケア: 介護が楽になる知恵と工夫(セレクトBOOKS こころのクオリティBOOKS)	978-4-07-283541-8	主婦の友社	1
1595	認知症の緩和とケア: 診断時から始まる患者と家族の支援	978-4-88002-186-7	新興医学出版社	1
1596	高齢者こころのケアの実践: 上 認知症ケアのための心理アセスメント	978-4-422-11547-4	創元社	1
1597	高齢者こころのケアの実践: 下 認知症ケアのためのリハビリテーション	978-4-422-11548-1	創元社	1
1598	認知症の人の心身と食のケア	978-4-8041-1252-7	第一出版	1
1599	医療と看護の質を向上させる認知症ステージアプローチ入門: 早期診断、BPSDの対応から緩和ケアまで	978-4-8058-3788-7	中央法規出版	1
1600	気づいていなくても認知症ケアの落とし穴(おはよう21ブックス 基礎から学ぶ介護シリーズ)	978-4-8058-3620-0	中央法規出版	1
1601	認知症の緩和とケア: EOLC for ALLすべての人にエンドオブライフケアの光を	978-4-525-38161-5	南山堂	1
1602	認知症トータルケア(日本医師会生涯教育シリーズ)	978-4-7583-1779-5	日本医師会	1
1603	認知症の人の「痛み」をケアする: 「痛み」が引き起こすBPSD・せん妄の予防	978-4-8180-2122-8	日本看護協会出版会	1
1604	認知症医療・ケアのフロンティア(生存科学叢書)	978-4-535-98469-1	日本評論社	1
1605	認知症の人のためのケアマネジメントセンター方式の使い方・活かし方, 4訂	978-4-8058-5844-8	認知症介護研究・研修東京センター	1
1606	ボケを活かすとは: 精神科医の加齢体験と認知症ケア論(メンタルヘルス・ライブラリー 35)	978-4-8265-0621-2	批評社	1
1607	世界史年表・地図, 第26版	978-4-642-09553-2	吉川弘文館	1
1608	世界史大年表: Chronology of World History, 増補版	978-4-634-13001-2	山川出版社	1
1609	日本史総合年表, 第3版	978-4-642-01479-3	吉川弘文館	1
1610	日本史年表・地図, 第26版	978-4-642-09552-5	吉川弘文館	1
1611	幕末維新史年表	978-4-490-20986-0	東京堂出版	1
1612	昭和・平成史年表: 1926-2019, 完全版	978-4-582-48542-4	平凡社	1
1613	平成世相風俗史年表: 1989-2019	978-4-309-22772-6	河出書房新社	1
1614	アメリカ文化年表: 文化・歴史・政治・経済	978-4-523-26572-6	南雲堂	1
1615	天皇史年表	978-4-309-22765-8	河出書房新社	1
1616	日本メディア史年表	978-4-642-01477-9	吉川弘文館	1
1617	理科年表: Chronological Scientific Tables: 第93冊(令和2年)	978-4-621-30425-9	丸善出版	1
1618	理科年表: Chronological Scientific Tables: 第93冊(令和2年), 机上版	978-4-621-30426-6	丸善出版	1
1619	環境年表: Chronological Environmental Tables: 第6冊(2019-2020)(理科年表シリーズ)	978-4-621-30334-4	丸善出版	1
1620	創造農村: 過疎をクリエイティブに生きる戦略	978-4-7615-3209-3	学芸出版社	1
1621	創造社会の都市と農村: SDGsへの文化政策(文化とまちづくり叢書)	978-4-88065-465-2	水曜社	1
1622	住み継がれる集落をつくる: 交流・移住・通いで生き抜く地域	978-4-7615-2651-1	学芸出版社	1
1623	奇跡の集落: 廃村寸前「限界集落」からの再生	978-4-540-18116-0	農山漁村文化協会	1
1624	家族・集落・女性の底力: T型集落点検とライフヒストリーでみえる(シリーズ地域の再生 11)	978-4-540-09224-4	農山漁村文化協会	1
1625	蒼生のミャンマー: 農村の暮らしからみた、変貌する国	978-4-7503-4648-9	明石書店	1
1626	輝く農山村: オーストラリアに学ぶ地域再生	978-4-502-28861-6	中央経済社	1
1627	介護のための早引き医療用語ハンドブック	978-4-7678-1493-3	エクスマレッジ	1
1628	ユーキャンの介護用語ポケット事典: 介護の現場&試験対策どっちも使える!	978-4-426-60861-3	ユーキャン学び出版	1
1629	福祉住環境コーディネーター用語辞典, 改訂2版	978-4-7530-0107-1	井上書院	1
1630	介護用語ハンディ辞典: 最新オールカラー図解	978-4-7916-2009-8	西東社	1
1631	これでわかる!介護用語: 知っておきたい常識介護用語がすぐわかる!	978-4-528-01237-0	日東書院本社	1
1632	ミネルヴァ社会福祉六法: 2020	978-4-623-08865-2	ミネルヴァ書房	1
1633	ケアマネジャー標準用語辞典: 介護支援専門員	978-4-7678-1399-8	エクスマレッジ	1
1634	高齢社会白書: 令和元年版	978-4-86579-177-8	日経印刷	1
1635	プレップ民法, 第5版(プレップシリーズ)	978-4-335-31327-1	弘文堂	1
1636	民法演習サブノート210問	978-4-335-35742-8	弘文堂	1
1637	民法のはなし	978-4-87791-297-0	国際書院	1
1638	ピンポイント民法(DAILY法学選書)	978-4-385-32023-6	三省堂	1
1639	詳解改正民法	978-4-7857-2632-4	商事法務	1
1640	コンパクト民法: 1 民法総則・物権法総論, 第2版(コンパクト法学ライブラリー 3)	978-4-88384-282-7	新世社	1
1641	民法への招待, 第5版	978-4-419-06532-4	税務経理協会	1
1642	リーガルベイス民法入門, 第3版	978-4-532-13490-7	日本経済新聞出版社	1
1643	スタートライン民法総論, 第3版	978-4-535-52081-3	日本評論社	1
1644	18歳からはじめる民法, 第4版(From 18)	978-4-589-04024-4	法律文化社	1
1645	新プリメール民法: 1 民法入門・総則(αブックス)	978-4-589-03911-8	法律文化社	1
1646	新プリメール民法: 2 物権・担保物権法(αブックス)	978-4-589-03912-5	法律文化社	1
1647	新プリメール民法: 3 債権総論(αブックス)	978-4-589-03913-2	法律文化社	1
1648	新プリメール民法: 4 債権各論(αブックス)	978-4-589-03914-9	法律文化社	1
1649	新プリメール民法: 5 家族法(αブックス)	978-4-589-03915-6	法律文化社	1
1650	民法入門ノート	978-4-589-04032-9	法律文化社	1
1651	オリエンテーション民法: Guidance for Civil Law	978-4-641-13787-5	有斐閣	1
1652	民法, 第2版	978-4-641-13812-4	有斐閣	1
1653	民法: CIVIL LAW: 4 債権総論(有斐閣ストゥディア)	978-4-641-15057-7	有斐閣	1
1654	民法入門・総則, 第5版(有斐閣ブックス 82 エッセンシャル民法 1)	978-4-641-18440-4	有斐閣	1
1655	民法, 第10版	978-4-326-45111-1	勁草書房	1
1656	家族法改正を読む: 親族・相続法改正のポイントとトレンド	978-4-7664-2629-8	慶應義塾大学出版会	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1657	家族法, 第4版 (スタンダード民法シリーズ 5)	978-4-7823-0587-4	嵯峨野書院	1
1658	家族法, 第5版 (新法学ライブラリ 9)	978-4-88384-287-2	新世社	1
1659	家族法 (ライブラリ今日の法律学 8)	978-4-88384-306-0	新世社	1
1660	事例で学ぶ家族法, 第5版	978-4-587-03674-4	法学書院	1
1661	18歳から考える家族と法 (From 18)	978-4-589-03962-0	法律文化社	1
1662	家族法, 第2版	978-4-589-03995-8	法律文化社	1
1663	家族法の道案内	978-4-589-03948-4	法律文化社	1
1664	家族法, 第4版 (民法を学ぶ)	978-4-641-13818-6	有斐閣	1
1665	民法: 親族・相続, 第6版 (有斐閣アルマ Basic)	978-4-641-22140-6	有斐閣	1
1666	Before/After相続法改正	978-4-335-35770-1	弘文堂	1
1667	詳解相続法	978-4-335-35762-6	弘文堂	1
1668	解説民法 (相続法) 改正のポイント	978-4-641-13817-9	有斐閣	1
1669	「正義」は決められるのか?: トロツキ問題で考える哲学入門	978-4-7612-7126-8	かんき出版	1
1670	ビッグエスチオンズ倫理	978-4-7993-1655-9	ディスカヴァー・トゥエンティワン	1
1671	「正しさ」の理由: 「なぜそうすべきなのか?」を考えるための倫理学入門	978-4-7795-1220-9	ナカニシヤ出版	1
1672	いのちの倫理	978-4-7795-0620-8	ナカニシヤ出版	1
1673	エシックス・センス: 倫理学の目を開け	978-4-7795-0726-7	ナカニシヤ出版	1
1674	現代の倫理的問題	978-4-7795-0478-5	ナカニシヤ出版	1
1675	現代を生きるための倫理学	978-4-7795-0487-7	ナカニシヤ出版	1
1676	倫理学という構え: 応用倫理学原論	978-4-7795-0677-2	ナカニシヤ出版	1
1677	倫理学の話: A Talk about Ethics	978-4-7795-0971-1	ナカニシヤ出版	1
1678	教養としての応用倫理学	978-4-621-08625-4	丸善出版	1
1679	モラル・トライブズ: 共存の道徳哲学へ: 上	978-4-00-006321-0	岩波書店	1
1680	モラル・トライブズ: 共存の道徳哲学へ: 下	978-4-00-006322-7	岩波書店	1
1681	倫理学の道具箱	978-4-320-00586-0	共立出版	1
1682	小さな倫理学入門 (慶應義塾大学三田哲学会叢書)	978-4-7664-2276-4	慶應義塾大学三田哲学会	1
1683	プレップ倫理学 (プレップシリーズ)	978-4-335-15049-4	弘文堂	1
1684	現実をみつめる道徳哲学: 安楽死・中絶・フェミニズム・ケア, 新版	978-4-7710-2761-9	晃洋書房	1
1685	徳は何の役に立つのか?	978-4-7710-2895-1	晃洋書房	1
1686	倫理学基礎講座	978-4-7710-2919-4	晃洋書房	1
1687	もういちど読む山川倫理	978-4-634-59071-7	山川出版社	1
1688	徳倫理学: ケンブリッジ・コンパニオン	978-4-393-32353-3	春秋社	1
1689	ふだんづかいの倫理学 (厚の教室)	978-4-7949-7038-1	晶文社	1
1690	倫理学 (ブックガイドシリーズ基本の30冊)	978-4-409-00102-8	人文書院	1
1691	太った男を殺しますか?: 「トロリー問題」が教えてくれること (atプラス叢書 11)	978-4-7783-1484-2	太田出版	1
1692	人間にとって善とは何か: 徳倫理学入門	978-4-480-84302-9	筑摩書房	1
1693	本当にわかる倫理学: フシギなくらい見えてくる!	978-4-534-04774-8	日本実業出版社	1
1694	ロボットからの倫理学入門	978-4-8158-0868-6	名古屋大学出版会	1
1695	メタ倫理学入門: 道徳のそもそもの考える	978-4-326-10262-4	勁草書房	1
1696	実践・倫理学: 現代の問題を考えるために (けいそうブックス)	978-4-326-15463-0	勁草書房	1
1697	入門・倫理学	978-4-326-10265-5	勁草書房	1
1698	Soul of Japan: The Visible Essence	978-4-7946-0135-3	IBCパブリッシング	1
1699	日本の思想とは何か: 現存の倫理学 (筑摩選書 0098)	978-4-480-01608-9	筑摩書房	1
1700	入門・倫理学の歴史: 24人の思想家	978-4-87262-038-2	梓出版社	1
1701	卓越の倫理: よみがえる徳の理想	978-4-7710-2388-8	晃洋書房	1
1702	ギリシア・ヘブライの倫理思想: Greek and Hebrew Ethical Thought	978-4-13-012059-3	東京大学出版会	1
1703	功利と直観: 英米倫理思想史入門	978-4-326-15413-5	勁草書房	1
1704	いまを生きるための倫理学	978-4-621-30441-9	丸善出版	1
1705	「共倒れ」社会を超えて: 生の無条件の肯定へ! (筑摩選書 0110)	978-4-480-01618-8	筑摩書房	1
1706	倫理的に考える: 倫理学の可能性をさぐる十の論考	978-4-326-15424-1	勁草書房	1
1707	徳は知なり: 幸福に生きるための倫理学	978-4-393-32372-4	春秋社	1
1708	災害ボランティア入門, 新版 (合同ブックレット, 11)	978-4-7726-1389-7	合同出版	1
1709	災害ボランティア入門: 実践から学ぶ災害ソーシャルワーク	978-4-623-08053-3	ミネルヴァ書房	1
1710	自治体災害対策の基礎 (地方自治・実務入門シリーズ)	978-4-641-22775-0	有斐閣	1
1711	「災害救助法」徹底活用: 災害救助法を徹底的、最大限に活用して災害に直面した人々のいのちと生活を守る! (震災復興・原発震災報告シリーズ, 3)	978-4-86342-076-2	クリエイティブかがわ	1
1712	「ボランティア」の誕生と終焉: <贈与のパラドックス>の知識社会学	978-4-8158-0663-7	名古屋大学出版会	1
1713	地方災害と防災福祉コミュニティ: 浅間山大噴火被災地復興・発展の教訓	978-4-86429-511-6	大学教育出版	1
1714	地域福祉源流の真実と防災福祉コミュニティ: 浅間山「天明の大噴火」被災地復興の教訓	978-4-86429-417-1	大学教育出版	1
1715	防災福祉のまちづくり: 公助・自助・互助・共助 (文化とまちづくり叢書)	978-4-88065-404-1	水曜社	1
1716	災害福祉とは何か: 生活支援体制の構築に向けて	978-4-623-05421-3	ミネルヴァ書房	1
1717	事例から考える! 介護施設の災害対応と派遣支援活動	978-4-86015-487-5	みらい	1
1718	3.11東日本大震災と「災害弱者」: 避難とケアの経験を共有するために	978-4-86500-062-7	生活書院	1
1719	【オンデマンド版】災害ボランティアの実践と心理	978-4-8150-0999-1	デザインエッグ	1
1720	技法以前: べてるの家のつくりかた (シリーズケアをひらく)	978-4-260-00954-6	医学書院	1
1721	みんなの当事者研究 (臨床心理学増刊, 第9号)	978-4-7724-1571-2	金剛出版	1
1722	当事者研究と専門知: 生き延びるための知の再配置 (臨床心理学増刊, 第10号)	978-4-7724-1641-2	金剛出版	1
1723	当事者研究をはじめよう (臨床心理学増刊, 第11号)	978-4-7724-1715-0	金剛出版	1
1724	開かれた対話と未来: 今この瞬間に他者を思いやる	978-4-260-03956-7	医学書院	1
1725	生き延びるためのアクション: 嵐の後を生きる「彼女たち」へのソーシャルワーク	978-4-7724-1727-3	金剛出版	1
1726	地域包括ケアと医療・ソーシャルワーク	978-4-326-70107-0	勁草書房	1
1727	医療経済・政策学の探究	978-4-326-70104-9	勁草書房	1
1728	地域包括ケアと福祉改革	978-4-326-70098-1	勁草書房	1
1729	地域包括ケアと地域医療連携	978-4-326-70087-5	勁草書房	1
1730	ちよっと気になる社会保障V3, 第3版	978-4-326-70112-4	勁草書房	1
1731	ちよっと気になる政策思想: 社会保障と関わる経済学の系譜	978-4-326-70106-3	勁草書房	1
1732	ちよっと気になる医療と介護, 増補版	978-4-326-70103-2	勁草書房	1
1733	ちよっと気になる社会保障: 知識補給, 増補版	978-4-326-70096-7	勁草書房	1
1734	研究の育て方: ゴールとプロセスの「見える化」	978-4-260-03674-0	医学書院	1
1735	入門・社会調査法: 2ステップで基礎から学ぶ, 第3版	978-4-589-03817-3	法律文化社	1
1736	ガイドブック社会調査, 第2版	978-4-535-58246-0	日本評論社	1
1737	新・社会調査へのアプローチ: 論理と方法	978-4-623-06654-4	ミネルヴァ書房	1
1738	フィールドワークの技法: 問いを育てる, 仮説をきたえる	978-4-7885-0788-3	新曜社	1
1739	社会調査の考え方: 上	978-4-13-052026-3	東京大学出版会	1
1740	社会調査の考え方: 下	978-4-13-052027-0	東京大学出版会	1
1741	方法としてのフィールドノート: 現地取材から物語作成まで	978-4-7885-0655-8	新曜社	1
1742	家と村の社会学: 東北水稲作地方の事例研究	978-4-275-00997-5	御茶の水書房	1
1743	社会学的思考 (社会学ベーシック, 別巻)	978-4-7907-1525-2	世界思想社	1
1744	政治・権力・公共性 (社会学ベーシック, 9)	978-4-7907-1520-7	世界思想社	1
1745	日本の社会と文化 (社会学ベーシック)	978-4-7907-1486-6	世界思想社	1
1746	身体・セクシュアリティ・スポーツ (社会学ベーシック)	978-4-7907-1456-9	世界思想社	1
1747	近代家族とジェンダー (社会学ベーシック)	978-4-7907-1449-1	世界思想社	1
1748	メディア・情報・消費社会 (社会学ベーシック)	978-4-7907-1443-9	世界思想社	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1749	文化の社会学(社会学ベーシック)	978-4-7907-1423-1	世界思想社	1
1750	ポピュラー文化(社会学ベーシック)	978-4-7907-1408-8	世界思想社	1
1751	都市的世界(社会学ベーシック)	978-4-7907-1373-9	世界思想社	1
1752	自己・他者・関係(社会学ベーシック)	978-4-7907-1362-3	世界思想社	1
1753	社会の構造と変動(社会学ベーシック)	978-4-7907-1349-4	世界思想社	1
1754	年報村落社会研究: 第55集 小農の復権	978-4-540-19113-8	農山漁村文化協会	1
1755	むらの社会を研究する: フィールドからの発想	978-4-540-06151-6	農山漁村文化協会	1
1756	むらの資源を研究する: フィールドからの発想	978-4-540-06305-3	農山漁村文化協会	1
1757	21世紀家族へ: 家族の戦後体制の見かた・超えかた, 第4版(有斐閣選書, 1613)	978-4-641-28146-2	有斐閣	1
1758	介護する息子たち: 男性性の死角とケアのジェンダー分析	978-4-326-65405-5	勁草書房	1
1759	母性愛神話の罫, 増補(こころの科学叢書)	978-4-535-80437-1	日本評論社	1
1760	民俗調査ハンドブック, 新版	978-4-642-07268-7	吉川弘文館	1
1761	ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた: あなたがあなたらしくいられるための29問	978-4-7503-4852-0	明石書店	1
1762	ジェンダーの社会学, 新訂(放送大学教材)	978-4-595-30851-2	放送大学教育振興会	1
1763	よくわかるジェンダー・スタディーズ: 人文社会科学から自然科学まで(やわらかアカデミズム・わかるシリーズ)	978-4-623-06516-5	ミネルヴァ書房	1
1764	国民の福祉と介護の動向: 2019/2020		厚生労働統計協会	1
1765	生まれ、育つ基盤: 子どもの貧困と家族・社会(シリーズ子どもの貧困 1)	978-4-7503-4789-9	明石書店	1
1766	遊び、育ち、経験: 子どもの世界を守る(シリーズ子どもの貧困 2)	978-4-7503-4806-3	明石書店	1
1767	教える・学ぶ: 教育に何ができるか(シリーズ子どもの貧困 3)	978-4-7503-4790-5	明石書店	1
1768	大人になる・社会をつくる(シリーズ子どもの貧困 4)	978-4-7503-4807-0	明石書店	1
1769	支える・つながる: 地域・自治体・国の役割と社会保障(シリーズ子どもの貧困 5)	978-4-7503-4808-7	明石書店	1



No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
1	Collaborative Practice in Primary and Community Care.	CAIPE Collaborative Practice Series	978-1-138-59278-0	Routledge, UK	2019:8	paper
2	The Rape of Childhood: Developmental, Clinical, and Sociocultural Aspects of Childhood Sexual Abuse.	Margaret S. Mahler Series	978-1-4985-8783-9	Lexington Books, US	2018:12	cloth
3	Perspectives on Behavioural Interventions in Palliative and End-of-Life Care.	Ageing and Mental Health Research	978-0-415-79152-6	Routledge, UK	2018	*hard
4	The Health of Refugees: Public Health Perspectives from Crisis to Settlement. 2nd ed.		978-0-19-881473-3	Oxford U. Pr., UK	2019	*paper
5	Solidarity in Open Societies.		978-3-658-23640-3	Springer VS, GW	2019	*paper
6	Creativity in Later Life: Beyond Late Style.		978-1-138-29379-3	Routledge, UK	2019	*hard
7	Home- and Community-based Services for Older Adults: Aging in Context.		978-0-231-17769-6	Columbia U. Pr., US	2018:5	*paper
8	Disability as Diversity: Developing Cultural Competence.	Academy of Rehabilitation Psychology Series	978-0-19-065231-9	Oxford U. Pr., US	2019:12	*paper
9	Health and Hedonism in Plato and Epicurus.		978-1-350-08025-6	Bloomsbury Academic, UK	2019:4	*hard
10	The Privatization of Care: The Case of Nursing Homes.	Ageing and Society	978-1-138-34602-4	Routledge, UK	2019:10	*paper
11	Restoring Voice to People with Cognitive Disabilities: Realizing the Right to Equal Recognition before the Law.	Cambridge Disability, Law and Policy Series	978-1-316-50654-7	Cambridge U. Pr., UK	2018:12	*paper
12	Measuring Poverty around the World. Ed. by J. Micklewright et al.		978-0-691-19122-5	Princeton U. Pr., US	2019	*cloth
13	Bourdieu and After: A Guide to Relational Phenomenology.		978-0-367-22462-2	Routledge, UK	2019:10	*paper
14	Resilience Management for a Sustainable Aging Society: Preventability of Medical Accidents Using Big Data.	SpringerBriefs in Business	978-981-13-5804-3	Springer, GW	2019:8	paper
15	Contemporary Perspectives on Ageism.	International Perspectives on Aging 19	978-3-319-73819-2	Springer, GW	2018:5	*hard
16	The British Betrayal of Childhood: Challenging Uncomfortable Truths and Bringing about Change.		978-1-138-29792-0	Routledge, UK	2019	*paper
17	Care Communication: Making a Home in a Japanese Eldercare Facility.	Routledge Studies in Sociolinguistics 14	978-1-138-22984-6	Routledge, UK	2017	*hard
18	Crossborder Care: Lessons from Central Europe.		978-3-319-97027-1	Palgrave Macmillan, UK	2018:11	*hard
19	Family Caregiving: Fostering Resilience across the Life Course.	Emerging Issues in Family and Individual Resilience	978-3-319-64782-1	Springer, GW	2017:11	*hard
20	From Exploitation to Empowerment: A Socio-Legal Model of Rehabilitation and Reintegration of Intellectually Disabled Children.		978-981-13-1717-0	Palgrave Macmillan, UK	2018:9	*hard
21	Mental Health Care Services in Community Settings: Discussions on NGO Approaches in India.		978-981-13-9100-2	Springer, GW	2019:7	hard
22	Transnational Families, Migration and the Circulation of Care: Understanding Mobility and Absence in Family Life.	Routledge Research in Transnationalism 29	978-1-138-95293-5	Routledge, UK	2015	*paper
23	Health in Hard Times: Austerity and Health Inequalities.		978-1-4473-4485-8	Policy Pr., UK	2019:6	hard
24	Ageing Families and Lifelong Disabilities: Experiences, Coping and Challenges.	Contemporary Perspectives in Family Research 13	978-1-78714-482-8	Emerald, UK	2019:9	hard
25	Disability with Dignity: Justice, Human Rights and Equal Status.	Routledge Research in Applied Ethics	978-1-138-49806-8	Routledge, UK	2019	*hard
26	Health, Illness, and Society: An Introduction to Medical Sociology. 2nd ed.		978-1-5381-2992-0	Rowman & Littlefield, US	2020:4	paper
27	The Minority Body: A Theory of Disability.	Studies in Feminist Philosophy	978-0-19-882241-7	Oxford U. Pr., UK	2018:11	*paper
28	Economics of the Welfare State. 6th ed.		978-0-19-874858-8	Oxford U. Pr., UK	2020:1	paper
29	Statistics in Social Work: An Introduction to Practical Applications.		978-0-231-19327-6	Columbia U. Pr., US	2019:11	*paper
30	A Scientific Search for Altruism: Do We Only Care about Ourselves?		978-0-19-065137-4	Oxford U. Pr., US	2018:10	*hard
31	Housing, Health and Well-Being.	Routledge Focus on Environmental Health	978-1-138-09698-1	Routledge, UK	2019:10	*hard
32	Dimensions of Poverty: Measurement, Epistemic Injustices, Activism.	Philosophy and Poverty 2	978-3-030-31710-2	Springer, GW	2020:1	hard
33	Evidence.		978-0-226-46637-8	U. Chicago Pr., US	2017	*paper
34	SGB V: Gesetzliche Krankenversicherung: Kommentar. 6., neu bearb. Aufl.	Gelbe Kommentare	978-3-406-72333-9	Beck, GW	2018:8	*Ln.
35	Long-Term Care in Europe: A Juridical Approach.		978-3-319-70080-9	Springer, GW	2018:1	*hard
36	Understanding and Preventing Child Sexual Exploitation.		978-1-138-29372-4	Routledge, UK	2018	*paper
37	Unequal Europe: Regional Integration and the Rise of European Inequality.		978-0-19-049426-1	Oxford U. Pr., US	2019	*paper
38	Disability Law: Cases and Materials.	American Casebook Series	978-1-63460-297-6	West, US	2017	*hard
39	Childhood and the Production of Security.		978-0-367-02626-4	Routledge, UK	2018	*paper
40	Exploring Social Work: An Anthropological Perspective.		978-1-4473-5072-9	Policy Pr., UK	2020:2	paper
41	Managing Diabetes: The Cultural Politics of Disease.	Biopolitics: Medicine, Technoscience, and Health in the 21st Century	978-1-4798-3528-7	New York U. Pr., US	2019:6	paper
42	Existenzsicherungsrecht. SGB II - SGB XII - AsylbLG - Verfahrensrecht. Handbuch. 3. Aufl.	NomosPraxis	978-3-8487-3883-0	Nomos, GW	2018:11	*Geb.

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
43	The Evolution of British Gerontology: Personal Perspectives and Historical Developments.		978-1-4473-4312-7	Policy Pr., UK	2020:4	paper
44	Orphans of Empire: The Fate of London's Foundlings.		978-0-19-875848-8	Oxford U. Pr., UK	2019	*hard
45	Common Enemies: Disease Campaigns in America.		978-0-19-091841-5	Oxford U. Pr., US	2019:8	*paper
46	Freedom to Care: Liberalism, Dependency Care, and Culture.	Routledge Studies in Contemporary Philosophy	978-0-367-24548-1	Routledge, UK	2019:7	*hard
47	Sozialgesetzbuch XII: Sozialhilfe: Lehr- und Praxiskommentar. 11. Aufl.	NomosKommentar	978-3-8487-3700-0	Nomos, GW	2018:2	*Geb.
48	Errors and Mistakes in Child Protection: International Discourses, Approaches and Strategies.		978-1-4473-5070-5	Policy Pr., UK	2020:3	hard
49	Negotiating Ageing: Cultural Adaptation to the Prospect of a Long Life.	Routledge Key Themes in Health and Society	978-0-367-43101-3	Routledge, UK	2019:11	*paper
50	An Introduction to the Policy Process: Theories, Concepts, and Models of Public Policy Making. 5th ed.		978-1-138-49561-6	Routledge, UK	2020	*paper
51	The Integration of Health and Social Care in the UK: Policy and Practice.	Interagency Working in Health and Social Care	978-1-137-40442-8	Palgrave Macmillan, UK	2018	*paper
52	Routledge Handbook of Disability Law and Human Rights.		978-1-4724-3865-2	Routledge, UK	2017	*hard
53	Social Security Law, Policy, and Practice: Cases and Materials.	American Casebook Series	978-1-63460-359-1	West, US	2017	*hard
54	The Ethics of Care: Moral Knowledge, Communication and the Art of Caregiving.	Routledge Studies in Health and Social Welfare 13	978-1-4724-7559-6	Routledge, UK	2017	*hard
55	Children's Charities in Crisis: Early Intervention and the State.		978-1-4473-4643-2	Policy Pr., UK	2020:4	paper
56	Quality of Life and Person-Centered Care for Older People.		978-3-030-29989-7	Springer, GW	2019:12	paper
57	Disability, Avoidance and the Academy: Challenging Resistance.	Routledge Advances in Disability Studies	978-1-138-48700-0	Routledge, UK	2018	*paper
58	Droit de l'aide et de l'action sociales. 10e ed.	Domat droit public	978-2-275-04508-5	LGDJ, FR	2018	broche
59	Droit de la Securite sociale. 19e ed.	Precis Dalloz	978-2-247-18954-0	Dalloz, FR	2019:10	broche
60	Emotions and Care: Interdisciplinary Perspectives.	Ethics of Care 6	978-90-429-3711-6	Peeters, BE	2018:08:00	paper
61	Mentoring for Young People in Care and Leaving Care: Theory, Policy and Practice.	Adolescence and Society	978-1-138-55143-5	Routledge, UK	2020	*paper
62	The Oxford Handbook of the Social Science of Poverty.	Oxford Handbooks	978-0-19-094736-1	Oxford U. Pr., US	2019	*paper
63	Safeguarding Adults. 2nd ed.	Focus on Social Work Law	978-1-352-00758-9	Red Globe Pr., UK	2019:9	paper
64	Social Research Matters: A Life in Family Sociology.	Sociology of Children and Families	978-1-5292-0856-6	Bristol U. Pr., UK	2019:11	*hard
65	The Care Act 2014: Wellbeing in Practice.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-5264-4687-9	Learning Matters, UK	2019:5	*paper
66	Child Protection and Safeguarding Technologies: Appropriate or Excessive 'Solutions' to Social Problems?		978-1-138-55540-2	Routledge, UK	2019:9	*hard
67	Youth Work: Global Futures.		978-90-04-39653-1	Brill, NE	2019	*paper
68	Philosophy of Medicine.		978-0-19-061214-6	Oxford U. Pr., US	2019	*paper
69	The Cambridge Companion to the Scottish Enlightenment. 2nd ed.		978-1-108-43078-4	Cambridge U. Pr., UK	2019	*paper
70	International and European Disability Law and Policy: Text, Cases and Materials.	Law in Context	978-1-108-40660-4	Cambridge U. Pr., UK	2019:10	*paper
71	You Can't Go Wrong Doing Right: How a Child of Poverty Rose to the White House and Helped Change the World.		978-1-5247-6278-0	Convergent Books, US	2019:1	cloth
72	Care Ethics: The Introduction of Care as Political Category.	Ethics of Care 7	978-90-429-3861-8	Peeters, BE	2019:4	paper
73	Erwerbsverlaeuft von Frauen und Maennern mit niedrigen Versichertenrenten.	Sozialpolitische Schriften 96	978-3-428-15498-2	Duncker, GW	2019	*Brosch.
74	Employment and Disability: Issues, Innovations, and Opportunities.	A LERA Research Volume	978-0-913447-18-5	LER / Cornell U. Pr., US	2019:10	*paper
75	Inequalities of Aging: Paradoxes of Independence in American Home Care.	Anthropologies of American Medicine: Culture, Power, and Practice	978-1-4798-0717-8	New York U. Pr., US	2018:5	*paper
76	Victim, Perpetrator, or What Else?: Generational and Gender Perspectives on Children, Youth, and Violence.	Sociological Studies of Children and Youth 25	978-1-78973-336-5	Emerald, UK	2019:11	*hard
77	Age-Friendly Cities and Communities: A Global Perspective.		978-1-4473-3134-6	Policy Pr., UK	2019:2	*paper
78	Research Design and Methods: An Applied Guide for the Scholar-Practitioner.		978-1-5443-4238-2	Sage, UK	2019:9	*paper
79	The New Public Health Law: A Transdisciplinary Approach to Practice and Advocacy.		978-0-19-068105-0	Oxford U. Pr., US	2018:9	*hard
80	Suicide and Social Justice: New Perspectives on the Politics of Suicide and Suicide Prevention.		978-1-138-60184-0	Routledge, UK	2019:12	*paper
81	The Future of Pension Plans in the EU Internal Market: Coping with Trade-Offs between Social Rights and Capital Markets.	Financial and Monetary Policy Studies 48	978-3-030-29496-0	Springer, GW	2019:12	hard
82	Democracy, Capitalism, and the Welfare State: Debating Social Order in Postwar West Germany, 1949 - 1989.		978-0-19-883381-9	Oxford U. Pr., UK	2019	*hard
83	Dictionnaire de droit de la sante: secteurs sanitaire, medico-social et social.	Litec professionnels	978-2-7110-2564-0	LexisNexis, FR	2017	broche
84	The Disabled Child's Participation Rights.	Interdisciplinary Disability Studies	978-0-367-13279-8	Routledge, UK	2019:6	*paper

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
85	Research Design in Social Work: Qualitative and Quantitative Methods.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4462-7124-7	Learning Matters, UK	2017	*paper
86	Decent Incomes for All: Improving Policies in Europe.	International Policy Exchange Series	978-0-19-084969-6	Oxford U. Pr., US	2019	*hard
87	Law for Social Workers. 15th ed.		978-0-19-882598-2	Oxford U. Pr., UK	2019:5	*paper
88	About Us: Essays from the New York Times' Disability Series.		978-1-63149-585-4	Liveright, US	2019:9	hard
89	Disability and Care Work: State, Society and Invisible Lives.		978-93-5280-774-1	Sage, II	2018:8	*hard
90	Poverty, Social Exclusion and Stochastic Dominance.	Themes in Economics	978-981-13-3431-3	Springer, GW	2019:12	*hard
91	Disaster Public Health and Older People.	Routledge Humanitarian Studies	978-0-8153-5667-7	Routledge, UK	2019:8	*paper
92	Healthcare 4.0: Next Generation Processes with the Latest Technologies.		978-981-13-8113-3	Palgrave Macmillan, UK	2019:8	hard
93	Social Welfare Policies and Programmes in South Asia.		978-1-138-36742-5	Routledge, UK	2020	*hard
94	Successful Public Health Advocacy: Lessons Learned from Massachusetts Legislators.	SpringerBriefs in Public Health	978-3-030-30286-3	Springer, GW	2019:11	paper
95	Social Policy for Effective Practice: A Strengths Approach. 5th ed.		978-0-367-35706-1	Routledge, UK	2020:3	paper
96	Diverse Voices of Disabled Sexualities in the Global South.		978-3-319-78851-7	Palgrave Macmillan, UK	2018:11	*hard
97	Safeguarding in Social Work Practice: A Lifespan Approach. 2nd ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-5264-3981-9	Learning Matters, UK	2019:3	*paper
98	Social Welfare Policy in South Africa: From the Poor White Problem to a "Digitised Social Contract".		978-1-4331-5334-1	P. Lang, SZ	2018	*hard
99	Creative Ageing Cities: Place Design with Older People in Asian Cities.	Routledge Advances in Regional Economics, Science and Policy 26	978-1-138-67672-5	Routledge, UK	2018	*hard
100	Eldercare, Health, and Ecosyndemics in a Perilous World.	Environmental Health in a Changing World	978-0-7591-2393-9	Rowman & Littlefield, US	2018:10	*cloth
101	The Routledge Handbook of Social Care Work around the World.	Routledge International Handbooks	978-1-4724-7945-7	Routledge, UK	2018	*hard
102	Choosing to Care: A Century of Childcare and Social Reform in San Diego, 1850-1950.		978-1-4962-1459-1	U. Nebraska Pr., US	2019:10	hard
103	New Lenses on Intellectual Disabilities.		978-0-367-33502-1	Routledge, UK	2019:8	*hard
104	Le soin, l'aide: Care et cure.	Rencontres philosophiques) (Les cahiers de l'ERAC 15	979-10-240-0981-0	Pr. U. de Rouen et du Havre, FR	2018	*broche
105	Ageing, Gender and Family Law.		978-0-367-40443-7	Routledge, UK	2019:7	*paper
106	Progress, Change and Development in Early Childhood Education and Care: International Perspectives.		978-1-138-39167-3	Routledge, UK	2018	*paper
107	Social Work with Looked after Children. 3rd ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-5264-2437-2	Learning Matters, UK	2019	*paper
108	Social Security Programs and Retirement around the World: Working Longer.	NBER Conference Report	978-0-226-61929-3	U. Chicago Pr., US	2020:1	*cloth
109	Healthy Aging: A Complete Guide to Clinical Management.		978-3-030-06199-9	Springer, GW	2019:4	hard
110	Navigating Private and Public Healthcare: Experiences of Patients, Doctors and Policy-Makers.		978-981-3292-07-9	Palgrave Macmillan, UK	2019:11	hard
111	Family Ties and Aging. 3rd ed.		978-1-4129-9286-2	Sage, UK	2018:12	*paper
112	Contemplating Dis/Ability in Schools and Society: A Life in Education.	Critical Issues in Disabilities and Education	978-1-4985-6821-0	Lexington Books, US	2018:7	cloth
113	Hospice and Palliative Care: The Essential Guide. 3rd ed.		978-1-138-64862-3	Routledge, UK	2018	*paper
114	Critical Disability Studies and the Disabled Child: Unsettling Distinctions.	Interdisciplinary Disability Studies	978-0-367-18306-6	Routledge, UK	2020:3	hard
115	The Case for Universal Basic Services.	The Case For	978-1-5095-3983-3	Polity Pr., UK	2020:1	*paper
116	Adult Palliative Care for Nursing, Health and Social Care.		978-1-5264-0837-2	Sage, UK	2018:11	paper
117	Positive Aging and Precarity: Theory, Policy, and Social Reality within a Comparative German Context.	International Perspectives on Aging 21	978-3-030-14254-4	Springer, GW	2019:6	hard
118	Child Protection in England, 1960 - 2000: Expertise, Experience, and Emotion.	Palgrave Studies in the History of Childhood	978-3-319-94717-4	Palgrave Macmillan, UK	2018:9	*hard
119	Special Needs in the Early Years: Partnership and Participation.		978-1-4739-4884-6	Sage, UK	2018	*paper
120	The World Health Organization: A History.	Global Health Histories	978-1-108-72884-3	Cambridge U. Pr., UK	2019	*paper
121	Senior Cohousing: A New Way Forward for Active Older Adults.	SpringerBriefs in Aging	978-3-030-25361-5	Springer, GW	2019:7	paper
122	Mental Health Services and Community Care: A Critical History.		978-1-4473-5059-0	Policy Pr., UK	2020:4	hard
123	Social Policy and Social Work: An Introduction. 2nd ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-1655-5	Learning Matters, UK	2017	*paper
124	Disability in Practice: Attitudes, Policies, and Relationships.	Engaging Philosophy	978-0-19-881287-6	Oxford U. Pr., UK	2018	*hard
125	The Oxford Handbook of Philosophy and Disability.	Oxford Handbooks	978-0-19-062287-9	Oxford U. Pr., US	2020:4	hard
126	Leadership for Intellectual Disability Service: Motivating Change and Improvement.		978-0-8153-9084-8	Productivity Pr., US	2019:5	hard
127	SGB XI: Sozialgesetzbuch XI: Soziale Pflegeversicherung. Kommentar. 2. Aufl.		978-3-472-08954-4	Luchterhand, GW	2017:10	Geb.
128	Care and Respect in Bioethics.		978-1-4438-9783-9	Cambridge Scholars Pub., UK	2016:11	*hard

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
129	Le travail, entre public, privé et intime: Comparaisons et enjeux internationaux du care.	Logiques sociales	978-2-343-11672-3	L'Harmattan, FR	2017	broche
130	Disability and Identity: Negotiating Self in a Changing Society.	Disability in Society	978-1-62637-818-6	Lynne Rienner, US	2019:6	*paper
131	Child Abuse and Protection: Contemporary Issues in Research, Policy and Practice.		978-1-138-20999-2	Routledge, UK	2019	*paper
132	Proactive Child Protection and Social Work. 2nd ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-0-85725-971-4	Learning Matters, UK	2016	*paper
133	The Medieval Economy of Salvation: Charity, Commerce, and the Rise of the Hospital.		978-1-5017-4210-1	Cornell U. Pr., US	2019:12	*cloth
134	Beginning with Disability: A Primer.		978-1-138-21137-7	Routledge, UK	2018	*paper
135	Matters of Care: Speculative Ethics in More than Human Worlds.	Posthumanities Series 41	978-1-5179-0065-6	U. Minnesota Pr., US	2017:3	*paper
136	Conversation Analysis for Social Work: Talking with Youth in Care.	Routledge Advances in Social Work	978-0-8153-9180-7	Routledge, UK	2019	*hard
137	Genetics, Disability and the Law: Towards an EU Legal Framework.	Cambridge Disability Law and Policy Series	978-1-107-56680-4	Cambridge U. Pr., UK	2019:1	*paper
138	EU Health Law & Policy: The Expansion of EU Power in Public Health and Health Care.	Oxford Studies in European Law	978-0-19-878809-6	Oxford U. Pr., UK	2019	*hard
139	Social Work Theory and Practice.	Mastering Social Work Practice Series	978-1-4739-5870-8	Learning Matters, UK	2017	*paper
140	Understanding Human Need. 2nd ed.	Understanding Welfare: Social Issues, Policy and Practice	978-1-4473-4198-7	Policy Pr., UK	2020:4	paper
141	Theology and Ecology across the Disciplines: On Care for Our Common Home.	Religion and the University	978-0-567-67273-5	Bloomsbury T&T Clark, UK	2018:9	*hard
142	What Drives Inequality?	Research on Economic Inequality	978-1-78973-378-5	Emerald, UK	2019	*hard
143	Aufbrüche und Barrieren: Behindertenpolitik und Behindertenrecht in Deutschland und Europa seit den 1970er-Jahren.	Disability Studies. Koerper - Macht - Differenz 13	978-3-8376-4389-3	Transcript, GW	2019	*Kart.
144	Individuals with Disabilities: Education, Employment and Rehabilitation.	Disability and the Disabled - Issues, Laws and Programs	978-1-5361-5030-8	SNOVA, US	2019:2	*hard
145	Safeguarding: Reflecting on Child Abuse, Theology and Care.	Centre for Child Protection 1	978-90-429-3669-0	Peeters, BE	2018:5	paper
146	Disability and Development Report 2018: Realizing the Sustainable Development Goals by, for and with Persons with Disabilities.		978-92-1-130379-7	UN, US	2019:8	*paper
147	World Population Ageing 2017 Highlights.		978-92-1-151551-0	UN, US	2019:1	paper
148	Rights-based Integrated Child Protection Service Delivery Systems: Secondary and Tertiary Prevention.	Rights-based Direct Practice with Children	978-981-13-8533-9	Springer, GW	2019:10	hard
149	Ethics in Healthcare: A Philosophical Introduction.		978-1-78660-870-3	Rowman & Littlefield International, US	2018:9	*paper
150	Aging in the Family.		978-1-138-31486-3	Routledge, UK	2019	*paper
151	Older People: Improving Health and Social Care: Focus on the European Core Competences Framework.		978-3-319-97609-9	Springer, GW	2019	*hard
152	Macky Sall: du Plan Senegal emergent (PSE) au temps des actions d'un reformateur.		978-2-343-16477-9	L'Harmattan, FR	2019	broche
153	Emotionally Disturbed: A History of Caring for America's Troubled Children.		978-0-226-62143-2	U. Chicago Pr., US	2019:4	*cloth
154	Families and Aging.		978-1-5381-0434-7	Rowman & Littlefield, US	2018:11	*paper
155	Transitions from Care to Independence: Supporting Young People Leaving State Care to Fulfil Their Potential.	Routledge Advances in Social Work	978-0-367-43097-9	Routledge, UK	2019:11	*paper
156	Evidence-Based Practice in Clinical Social Work. 2nd ed.	Essential Clinical Social Work Series	978-3-030-15223-9	Springer, GW	2019:8	hard
157	Rebuilding Lives Post-Disaster.		978-0-19-094219-9	Oxford U. Pr., US	2019	*paper
158	Health Microinsurance: Implementing Universal Health Coverage in the Informal Sector.	World Scientific Series in Health Investment and Financing	978-981-12-0852-2	World Scientific, SI	2019:12	hard
159	Participation in Child Protection: Theorizing Children's Perspectives.		978-3-319-93823-3	Palgrave Macmillan, UK	2018:8	hard
160	Sexuality, Sexual and Gender Identities and Intimacy Research in Social Work and Social Care: A Lifecourse Epistemology.		978-1-138-22587-9	Routledge, UK	2018	*hard
161	Understanding the Experience of Disability: Perspectives from Social and Rehabilitation Psychology.	Academy of Rehabilitation Psychology Series	978-0-19-084808-8	Oxford U. Pr., US	2019:6	*paper
162	The Art and Science of Personalising Care with Older People with Diabetes.		978-3-319-74359-2	Springer, GW	2018:7	hard
163	Understanding Hospitals in Changing Health Systems.		978-3-030-28171-7	Palgrave Macmillan, UK	2019:12	hard
164	Reablement Services in Health and Social Care: A Guide to Practice for Students and Support Workers.		978-1-137-37264-2	Palgrave Macmillan, UK	2018:2	paper
165	Welfare, Inequality and Social Citizenship: Deprivation and Affluence in Austerity Britain.		978-1-4473-5558-8	Policy Pr., UK	2020:2	*paper
166	Systems Leadership in Health and Social Care.		978-1-138-59683-2	Routledge, UK	2019:3	*paper
167	The End of Poverty: Inequality and Growth in Global Perspective.	Palgrave Pivot	978-3-030-14763-1	Palgrave Macmillan, UK	2019	*hard
168	Family Group Conferences in Social Work: Involving Families in Social Care Decision Making.		978-1-4473-3582-5	Policy Pr., UK	2018:5	*paper

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
169	Interdisciplinary Approaches to Disability: Looking Towards the Future: Volume 2.	Interdisciplinary Disability Studies	978-1-138-48401-6	Routledge, UK	2019:1	*hard
170	Manifestos for the Future of Critical Disability Studies: Volume 1.	Interdisciplinary Disability Studies	978-1-138-48391-0	Routledge, UK	2019	*hard
171	Care Ethics and Political Theory.		978-0-19-871634-1	Oxford U. Pr., UK	2015:8	*hard
172	Justice, Care, and the Welfare State.		978-0-19-871956-4	Oxford U. Pr., UK	2015	*hard
173	Aging and Older Adulthood. 4th ed.		978-1-119-43849-6	Wiley-Blackwell, UK	2019:9	*paper
174	Aging A - Z: Concepts toward Emancipatory Gerontology.	Aging and Society	978-1-62958-450-8	Routledge, UK	2019	*paper
175	Kids at Work: Latinx Families Selling Food on the Streets of Los Angeles.	Latina/o Sociology	978-1-4798-7370-8	New York U. Pr., US	2019:7	*paper
176	Communities that Care: Building Community Engagement and Capacity to Prevent Youth Behavior Problems.		978-0-19-029922-4	Oxford U. Pr., UK	2019:2	*paper
177	Contemporary Narratives of Dementia: Ethics, Ageing, Politics.	Routledge Interdisciplinary Perspectives on Literature	978-1-138-67065-5	Routledge, UK	2019:1	*hard
178	Protecting Children: A Social Model.		978-1-4473-3275-6	Policy Pr., UK	2018:4	*paper
179	Wandering the Wards: An Ethnography of Hospital Care and Its Consequences for People Living with Dementia.		978-1-350-07845-1	Bloomsbury Academic, UK	2020:7	hard
180	Declarations of Dependence: Money, Aesthetics, and the Politics of Care.	Provocations	978-1-4962-0192-8	U. Nebraska Pr., US	2018:7	*paper
181	La fragilité du souci des autres: Adorno et le care.	Perspectives du care	978-2-84788-997-0	ENS Editions, FR	2018	broche
182	The Gerontological Imagination: An Integrative Paradigm of Aging.		978-0-19-066534-0	Oxford U. Pr., US	2018	*paper
183	Effective Leadership, Management and Supervision in Health and Social Care. 2nd ed.	Post-Qualifying Social Work Practice	978-1-4739-7198-1	Learning Matters, UK	2017	*paper
184	Life in Pain: Affective Economy and the Demand for Pain Relief.		978-981-10-5639-0	Springer, GW	2019:12	hard
185	Narrative Medicine in Hospice Care: Identity, Practice, and Ethics through the Lens of Paul Ricoeur.	Studies in the Thought of Paul Ricoeur	978-1-4985-5462-6	Lexington Books, US	2020:2	cloth
186	Child Labor in America: The Epic Legal Struggle to Protect Children.		978-0-7006-2631-1	U. Pr. Kansas, US	2018:5	*paper
187	Leadership in Child and Family Practice.		978-0-415-79383-4	Routledge, UK	2018	*paper
188	Behindertengleichstellungsrecht: Textsammlung mit Einfuehrungen. 3. Aufl.	NomosGesetze	978-3-8487-3836-6	Nomos, GW	2017:11	*Brosch. mit CD-ROM
189	Medical Ethics: A Reference Guide for Guaranteeing Principled Care and Quality.		978-1-138-58107-4	Productivity Pr., US	2019	*hard
190	The Case for Medicare for All.	The Case For	978-1-5095-3977-2	Polity Pr., UK	2020:1	*paper
191	Climate Change and the People's Health.	Small Books, Big Ideas in Population Health	978-0-19-049273-1	Oxford U. Pr., US	2019	*hard
192	SGB IX - Kommentar zum Recht behinderter Menschen: sowie AGG und BGG. 7., voellig neu bearb. Aufl.		978-3-8006-4979-2	Vahlen, GW	2018:10	Ln.
193	Absolute Poverty in Europe: Interdisciplinary Perspectives on a Hidden Phenomenon.		978-1-4473-4128-4	Policy Pr., UK	2019	*hard
194	Aging Well: Solutions to the Most Pressing Global Challenges of Aging.		978-981-13-2163-4	Palgrave Macmillan, UK	2019:1	*hard
195	Sexuality, Disability, and Aging: Queer Temporalities of the Phallus.		978-1-4780-0161-4	Duke U. Pr., US	2019	*paper
196	International Perspectives on Early Childhood Education and Care: Early Childhood Education and Care in the 21st Century. Volume I.	Evolving Families 3	978-0-367-37582-9	Routledge, UK	2019:9	*paper
197	Waiting on Retirement: Aging and Economic Insecurity in Low-Wage Work.	Studies in Social Inequality 在	978-1-5036-0740-8	Stanford U. Pr., US	2018:10	*paper
198	Handbook of Health Social Work. 3rd ed.		978-1-119-42072-9	Wiley, US	2019:8	*hard
199	Rescuing Retirement.		978-0-231-18564-6	Columbia Business School, US	2018:1	*cloth
200	Social Divisions and Later Life: Difference, Diversity and Inequality.		978-1-4473-3860-4	Policy Pr., UK	2020:4	paper
201	The Short Guide to Health and Social Care.	Short Guides	978-1-4473-5058-3	Policy Pr., UK	2019:3	paper
202	Language Deprivation and Deaf Mental Health.		978-1-138-73539-2	Routledge, UK	2019	*paper
203	Welfare and Social Policy in Britain since 1870: Essays in Honour of Jose Harris.		978-0-19-883304-8	Oxford U. Pr., UK	2019	*hard
204	Social Work and Mental Health. 6th ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-8929-0	Learning Matters, UK	2017:3	*paper
205	Human Rights and Disability: Interdisciplinary Perspectives.		978-0-367-07567-5	Routledge, UK	2018	*paper
206	Resilience and Ageing: Creativity, Culture and Community.	Connected Communities	978-1-4473-4092-8	Policy Pr., UK	2018:11	*paper
207	Resiliency: An Integrate Approach to Practice, Policy and Research. 2nd ed.		978-0-87101-426-9	NASW, US	2012	*paper
208	Aging in Twentieth-Century Britain.	Berkeley Series in British Studies 12	978-0-520-29879-8	U. California Pr., US	2018:7	*paper
209	Federalism and Social Policy: Patterns of Redistribution in 11 Democracies.		978-0-472-13117-4	U. Michigan Pr., US	2019	*cloth

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
210	Precarity and Ageing: Understanding Insecurity and Risk in Later Life.	Ageing in a Global Context	978-1-4473-4085-0	Policy Pr., UK	2020:1	*hard
211	Routledge International Handbook of Poverty.	Routledge International Handbooks	978-0-367-17866-6	Routledge, UK	2020	*hard
212	Poverty.	The Basics	978-0-367-27636-2	Routledge, UK	2019:11	*paper
213	Social Research Methods: Qualitative, Quantitative and Mixed Methods Approaches. 3rd ed.		978-1-5264-4124-9	Sage, UK	2019:10	*paper
214	New Parents in Europe: Work-Care Practices, Gender Norms and Family Policies.		978-1-78897-296-3	E. Elgar, UK	2019	*hard
215	Modern Health Care Marketing.		978-981-3279-51-3	World Scientific, SI	2019:11	hard
216	Rethinking Aging: Growing Old and Living Well in an Overtreated Society.		978-1-4696-5210-8	U. North Carolina Pr., US	2019:2	*paper
217	The Relational Nordic Welfare State: Between Utopia and Ideology.		978-1-78897-464-6	E. Elgar, UK	2019:12	*hard
218	European Welfare States and Globalization: Strategies in an Era of Economic Restructuring.	Globalization and Welfare	978-1-78990-555-7	E. Elgar, UK	2019:11	*hard
219	Inclusion, Equity and Access for Individuals with Disabilities: Insights from Educators across World.		978-981-13-5961-3	Palgrave Macmillan, UK	2019:4	*hard
220	Social Poverty: Low-Income Parents and the Struggle for Family and Community Ties.		978-1-4798-1689-7	New York U. Pr., US	2019:6	*paper
221	Amartya Sen.	Key Contemporary Thinkers	978-1-5095-1985-9	Polity Pr., UK	2019	*paper
222	The Concept of Culture: A History and Reappraisal.		978-3-030-22981-8	Palgrave Macmillan, UK	2019:9	hard
223	The Routledge History of Disability.	The Routledge Histories	978-1-138-19357-4	Routledge, UK	2018	*hard
224	Alternsorschung: Handbuch fuer Wissenschaft und Praxis.		978-3-8487-3328-6	Nomos, GW	2018:11	*Brosch.
225	What Brexit Means for EU and UK Social Policy.	Policy Press Shorts Policy & Practice	978-1-4473-3715-7	Policy Pr., UK	2019	*paper
226	Shaping Children's Services.		978-0-8153-7464-0	Routledge, UK	2019:2	*paper
227	Revaluating Care in Theory, Law and Policy: Cycles and Connections.	Social Justice	978-1-138-60623-4	Routledge, UK	2018	*paper
228	Duties to Care: Dementia, Relationality and Law.	Cambridge Studies in Law and Society	978-1-107-48349-1	Cambridge U. Pr., UK	2018:12	*paper
229	A Dictionary of Social Work and Social Care. 2nd ed.	Oxford Quick Reference	978-0-19-879668-8	Oxford U. Pr., UK	2018	*paper
230	New Dynamics of Disability and Rehabilitation: Interdisciplinary Perspectives.		978-981-13-7345-9	Palgrave Macmillan, UK	2019:8	hard
231	The Political Economy of Pension Financialisation.	Journal of European Public Policy Series	978-0-367-36835-7	Routledge, UK	2019:11	*hard
232	New Directions in Social Work Practice. 2nd ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-0-85725-813-7	Learning Matters, UK	2015	*paper
233	Handbook of Disaster Research. (Handbook of Sociology and Social Research) 2nd ed.	Handbooks of Sociology and Social Research	978-3319875095	Springer, GW	2018	paper
234	Digital Health: Sociological Perspectives.	Sociology of Health and Illness Monograph	978-1-119-65271-7	Wiley, US	2020:1	paper
235	Research Handbook on EU Health Law and Policy.	Research Handbooks in European Law	978-1-78536-471-6	E. Elgar, UK	2017	*hard
236	Exploring the World of Social Policy: An International Approach.		978-1-4473-3500-9	Policy Pr., UK	2020:4	paper
237	Die hohe Kunst des Alterns: Kleine Philosophie des guten Lebens.		978-3-406-72747-4	Beck, GW	2018:8	Geb.
238	Self-Leadership and Personal Resilience in Health and Social Care.	Post-Qualifying Social Work: Leadership and Management Handbooks	978-1-4739-1624-1	Learning Matters, UK	2015	*paper
239	Child Protection. 2nd ed.	Focus on Social Work Law	978-1-352-00634-6	Red Globe Pr., UK	2019:5	paper
240	What Is Social Work?: Context and Perspectives. 5th ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-8948-1	Learning Matters, UK	2019	*paper
241	Children, Young People and Care.	Routledge Spaces of Childhood and Youth Series	978-0-367-21884-3	Routledge, UK	2019:1	*paper
242	A Historical Sociology of Disability: Human Validity and Invalidity from Antiquity to Early Modernity.	Routledge Advances in Disability Studies	978-0-367-17420-0	Routledge, UK	2019:10	*paper
243	Qualitative Secondary Analysis.		978-1-5264-4525-4	Sage, UK	2019:10	*paper
244	Gerontological Social Work in Action: Anti-Oppressive Practice with Older Adults, Their Families, and Communities.		978-1-138-63331-5	Routledge, UK	2019:12	*paper
245	Population Health in America.	Sociology in the Twenty-First Century 5	978-0-520-29157-7	U. California Pr., US	2019	*paper
246	Men, Caregiving and the Media: The Dad Dilemma.	Interdisciplinary Research in Gender	978-1-138-31675-1	Routledge, UK	2019:12	*hard
247	Active Ageing and Labour Market Engagement: Evidence from Eastern India.		978-981-15-0582-9	Springer, GW	2019:12	hard
248	Gesundheitsrecht: Eine systematische Einfuehrung. 3., neu bearb. Aufl.		978-3-8006-5422-2	Vahlen, GW	2017:6	*Kart.
249	Economics and Ageing. Volume II: Policy and Applied.		978-3-319-93356-6	Palgrave Macmillan, UK	2018:8	*paper

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
250	Economics and Ageing. Volume III: Long-term Care and Finance.		978-3-030-29018-4	Palgrave Macmillan, UK	2019:11	paper
251	Economics and Ageing. Volume IV: Political Economy.		978-3-030-29012-2	Palgrave Macmillan, UK	2019:11	paper
252	New Developments in Dementia Prevention Research: State of the Art and Future Possibilities.	Aging and Mental Health Research	978-0-8153-5833-6	Routledge, UK	2019	*hard
253	Textbook of Dementia Care: An Integrated Approach.		978-1-138-22924-2	Routledge, UK	2019	*paper
254	Population, Development, and the Environment: Challenges to Achieving the Sustainable Development Goals in the Asia Pacific.		978-981-13-2100-9	Palgrave Macmillan, UK	2019:2	*hard
255	Intimacy: Personal Relationships in Modern Societies. 2nd ed.		978-0-7456-5113-2	Polity Pr., UK	2019:12	*paper
256	Reforming the Welfare State.	Routledge Studies in the Political Economy of the Welfare State	978-1-138-48222-7	Routledge, UK	2019:12	*hard
257	Using the Law in Social Work. 7th ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-7200-1	Learning Matters, UK	2017:3	*paper
258	Social Casework Methodology: A Skills Handbook for the Caribbean Human Services Worker.	SpringerBriefs in Social Work	978-3-030-27318-7	Springer, GW	2019:10	paper
259	Empirical Health Economics.	The International Library of Critical Writings in Economics 366	978-1-78811-979-5	E. Elgar, UK	2019	*hard
260	In Whose Interest?: The Privatisation of Child Protection and Social Work.		978-1-4473-5128-3	Policy Pr., UK	2018:11	*paper
261	Social Work Practice Placements: Critical and Reflective Approaches.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-0224-4	Learning Matters, UK	2015	*paper
262	Drugs and Child Maltreatment.	SpringerBriefs in Well-Being and Quality of Life Research	978-3-030-02501-4	Springer, GW	2018:10	paper
263	Human Services and Long-term Care: A Market Model.	Routledge Studies in the Modern World Economy 175	978-1-138-63093-2	Routledge, UK	2018	*hard
264	Reformed American Dreams: Welfare Mothers, Higher Education, and Activism.		978-0-8135-9434-7	Rutgers U. Pr., US	2019:7	*paper
265	Valuing Disabled Children and Young People: Research, Policy, and Practice.		978-0-367-02819-0	Routledge, UK	2018	*paper
266	Principles and Practice of Residential Child Care.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-5264-1357-4	Learning Matters, UK	2018:12	*paper
267	Children, Sexuality, and Child Sexual Abuse.		978-1-138-08925-9	Routledge, UK	2018	*paper
268	Introduction to Senior Transportation: Enhancing Community Mobility and Transportation Services.	Textbooks in Aging	978-1-138-95999-6	Routledge, UK	2018	*paper
269	Intersections of Ageing, Gender and Sexualities: Multidisciplinary International Perspectives.	Ageing in a Global Context	978-1-4473-3302-9	Policy Pr., UK	2019:3	*hard
270	Writing the Lives of the English Poor, 1750s - 1830s.	States, People, and the History of Social Change	978-0-7735-5649-2	McGill-Queen's U. Pr., CN	2019	*paper
271	Our Bodies Not Ourselves: Women Aging from Menopause to One Hundred.		978-1-138-60238-0	Routledge, UK	2019	*paper
272	Learning from My Daughter: The Value and Care of Disabled Minds.		978-0-19-084460-8	Oxford U. Pr., US	2019:4	*hard
273	Gestohlenes Leben: Kinderarmut in Deutschland.	Neue Kleine Bibliothek 268	978-3-89438-696-2	PapyRossa, GW	2019:3	*Brosch.
274	Reflective Practice in Social Work. 4th ed.	Transforming Social Work Practice Series: Reflective Readers Series	978-1-4739-5210-2	Learning Matters, UK	2016	*paper
275	Communication and Interpersonal Skills in Social Work. 5th ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-8171-3	Learning Matters, UK	2018:12	*paper
276	Specifying and Securing a Social Minimum in the Battle Against Poverty.	Human Rights Law in Perspectives	978-1-5099-2602-2	Hart, UK	2020:3	*hard
277	Care in Healthcare: Reflections on Theory and Practice.		978-3-319-61290-4	Palgrave Macmillan, UK	2018	*hard
278	Sorge in Beziehungen: Die Care-Ethik und der Begriff des Anderen bei Emmanuel Levinas.	Medizin und Philosophie 14	978-3-7728-2800-3	Frommann-Holzboog, GW	2017:5	*Brosch.
279	Conducting Health Research: Principles, Process, and Methods.		978-1-4833-1758-8	Sage, UK	2019:5	*paper
280	Methods in Premodern Economic History: Case Studies from the Holy Roman Empire, c.1300 - c.1600.	Palgrave Studies in Economic History	978-3-030-14659-7	Palgrave Macmillan, UK	2019	*hard
281	Cultural Diversity in Child Protection: Cultural Competence in Practice.		978-1-352-00620-9	Springer, GW	2019:5	paper
282	The Rise of Food Charity in Europe.		978-1-4473-4756-9	Policy Pr., UK	2020:3	paper
283	Children and Mental Health Talk: Perspectives on Social Competence.	The Language of Mental Health	978-3-030-28425-1	Palgrave Macmillan, UK	2019:11	hard
284	The Bretton Woods Agreements: Together with Scholarly Commentaries and Essential Historical Documents.	Basic Documents in World Politics	978-0-300-23679-8	Yale U. Pr., US	2019	*paper
285	Social Welfare Policy in a Changing World.		978-1-5443-1618-5	Sage, UK	2020:3	paper
286	The Quest for a Divided Welfare State: Sweden in the Era of Privatization.		978-3-030-24783-6	Palgrave Macmillan, UK	2019:10	hard
287	Narrative-Based Practice in Health and Social Care: Conversations Inviting Change. 2nd ed.		978-1-138-71435-9	Routledge, UK	2018	*paper
288	The Nature of Social Reality: Issues in Social Ontology.	Economics as Social Theory	978-0-367-18893-1	Routledge, UK	2019	*paper

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
289	Housing Careers, Intergenerational Support and Family Relations.		978-0-367-26282-2	Routledge, UK	2019:5	*hard
290	Violence against Children: Making Human Rights Real.		978-1-138-56326-1	Routledge, UK	2018	*paper
291	Child Welfare: An Integrative Perspective.		978-0-19-088534-2	Oxford U. Pr., US	2018:8	*paper
292	Values in Dialogue: Ethics in Care.	Conflict, Ethics, and Spirituality 5	978-90-429-3364-4	Peeters, BE	2016:2	paper
293	Welfare States: Achievements and Threats.	Elements in Public Economics	978-1-108-46433-8	Cambridge U. Pr., UK	2019	*paper
294	The Wiley Handbook on What Works in Offenders with Intellectual and Developmental Disabilities: Theory, Research and Practice.		978-1-119-31623-7	Wiley, US	2019:10	*paper
295	Values at the End of Life: The Logic of Palliative Care.		978-0-674-54517-5	Harvard U. Pr., US	2019:6	*cloth
296	Routledge Handbook of Disability Law.		978-1-138-84611-1	Routledge, UK	2017:12	hard
297	Feminist Technoecologies: Reimagining Matters of Care and Sustainability.		978-0-367-33491-8	Routledge, UK	2019:6	*hard
298	Legal Issues in Social Work Practice and Research.		978-3-319-77412-1	Springer, GW	2018:5	*hard
299	Children Framing Childhoods: Working-Class Kids' Visions of Care.		978-1-4473-5330-0	Policy Pr., UK	2020:2	*paper
300	Understanding Profound Intellectual and Multiple Disabilities in Adults.	Routledge Advances in Disability Studies	978-0-367-02962-3	Routledge, UK	2019:7	*hard
301	Regimes of Inequality: The Political Economy of Health and Wealth.		978-1-107-00168-8	Cambridge U. Pr., UK	2019:11	*hard
302	Care: An Analysis.	Ethics of Care 5	978-90-429-3249-4	Peeters, BE	2016:4	paper
303	The Science and Politics of Work Disability Prevention.		978-1-138-33531-8	Routledge, UK	2019	*paper
304	Understanding the Patient: An Ethical Approach to Medical Care. Tr. by D. Carus.		978-3-495-48898-0	K. Alber, GW	2018	*Geb.
305	Patient Care under Uncertainty.		978-0-691-19473-8	Princeton U. Pr., US	2019:9	*cloth
306	Clinical Supervision in the Real World: A Practical Guide to Ethics, Legal Issues, and Personal Development.		978-0-367-34071-1	Routledge, UK	2019:12	paper
307	New International Frontiers in Child Sexual Abuse: Theory, Problems and Progress.	Child Maltreatment 7	978-3-319-99042-2	Springer, GW	2018:11	*hard
308	Handbook of Intellectual Disabilities: Integrating Theory, Research, and Practice.	Autism and Child Psychopathology Series	978-3-030-20842-4	Springer, GW	2019:9	hard
309	The International Labour Organization: 100 Years of Global Social Policy.		978-3-11-061588-3	de Gruyter Oldenbourg, GW	2019:11	*hard
310	Making and Unmaking Disability: The Three-Body Approach.	Explorations in Contemporary Social-Political Philosophy	978-1-5381-2773-5	Rowman & Littlefield, US	2019:12	paper
311	Online Child Sexual Victimization.	Policy Press Shorts Research	978-1-4473-5450-5	Policy Pr., UK	2020:3	hard
312	Social Work and the Law: A Guide for Ethical Practice.		978-1-352-00836-4	Red Globe Pr., UK	2019:12	paper
313	Children as 'Risk': Sexual Exploitation and Abuse by Children and Young People.	Cambridge Studies in Law and Society	978-1-107-14484-2	Cambridge U. Pr., UK	2018:10	*hard
314	International Human Rights, Social Policy and Global Development: Critical Perspectives.		978-1-4473-4921-1	Policy Pr., UK	2020:4	hard
315	Towards a New Pensions Settlement: The International Experience. Volume III.		978-1-78661-285-4	Policy Network, US	2019:5	paper
316	Universal Basic Income.	Key Ideas	978-1-138-47630-1	Routledge, UK	2019:12	*paper
317	Ageism: Past, Present, and Future.		978-1-138-20296-2	Routledge, UK	2019	*paper
318	Crip Times: Disability, Globalization, and Resistance.	Crip: New Directions in Disability Studies	978-1-4798-7415-6	New York U. Pr., US	2018:1	*paper
319	Designing and Conducting Research in Social Science, Health and Social Care.		978-0-8153-7243-1	Routledge, UK	2019	*hard
320	Safeguarding Children and Young People Online: A Guide for Practitioners.		978-1-4473-3182-7	Policy Pr., UK	2018	*paper
321	A Shot of Justice: Priority-Setting for Addressing Child Mortality.		978-0-19-949059-2	Oxford U. Pr., II	2019:2	hard
322	Aging and Diversity: An Active Learning Experience. 3rd ed.		978-1-138-64553-0	Routledge, UK	2019	*paper
323	Young People Transitioning from Out-of-Home Care: International Research, Policy and Practice.		978-1-137-55638-7	Palgrave Macmillan, UK	2016:9	*hard
324	National Systems of Child Protection: Understanding the International Variability and Context for Developing Policy and Practice.	Child Maltreatment 8	978-3-030-06644-4	Springer, GW	2018	*soft
325	Solidarity and Justice in Health and Social Care.	Cambridge Bioethics and Law	978-1-107-63787-0	Cambridge U. Pr., UK	2018:12	*paper
326	Inequality, Social Protection and Social Justice.		978-1-78990-557-1	E. Elgar, UK	2020:3	hard
327	Social Work and Integrated Care.	Student Social Work	978-1-138-48416-0	Routledge, UK	2019:5	*paper
328	John Stuart Mill and the Meaning of Life.		978-0-19-087324-0	Oxford U. Pr., US	2019:7	*hard
329	The Matter of Disability: Materiality, Biopolitics, Crip Affect.	Corporealities: Discourses of Disability	978-0-472-05411-4	U. Michigan Pr., US	2019:5	*paper
330	Disability and Postsocialism.	Interdisciplinary Disability Studies	978-0-367-35247-9	Routledge, UK	2019:5	paper
331	Field Work Training in Social Work.		978-0-367-27649-2	Routledge, UK	2019:8	*paper
332	Philosophy of Mind: A Very Short Introduction.	Very Short Introductions	978-0-19-880907-4	Oxford U. Pr., UK	2019:11	paper
333	Introduction to Nursing for First Year Students.		978-1-5264-3005-2	Learning Matters, UK	2019:11	paper



No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
334	Ethics and Health Care: An Introduction.	Cambridge Applied Ethics	978-1-107-60175-8	Cambridge U. Pr., UK	2016	*paper
335	Making Sense of Research in Nursing, Health & Social Care. 6th ed.		978-1-5264-2081-7	Sage, UK	2018	*paper
336	Essays on Housing and Pensions: A European Perspective.	Essays in Real Estate Research 15	978-3-658-24954-0	Springer Gabler, GW	2019:1	hard
337	Child Abuse, Child Exploitation, and Criminal Justice Responses.	Theory and Practice in Criminal Justice	978-1-5381-2226-6	Rowman & Littlefield, US	2020:1	paper
338	The Atlas of Health Inequalities in Japan.	Global Perspectives on Health Geography	978-3-030-22706-7	Springer, GW	2019:10	hard
339	Ableism: The Causes and Consequence of Disability Prejudice.	Contemporary Social Issues	978-1-119-14207-2	Wiley-Blackwell, UK	2019:9	*paper
340	Child Maltreatment Research, Policy, and Practice: Contributions of Penelope K. Trickett.	SpringerBriefs in Psychology	978-3-030-04560-9	Springer, GW	2019:2	paper
341	Co-creating and Co-producing Research Evidence: A Guide for Practitioners and Academics in Health, Social Care and Education Settings.		978-1-138-57901-9	Routledge, UK	2019:9	*paper
342	Investment Strategies for Retirement.		978-981-3272-00-2	World Scientific, SI	2018:8	hard
343	Essentials of Pension Economics.	Palgrave Pivot	978-3-030-26495-6	Palgrave Macmillan, UK	2019	*hard
344	Elder Law: Evolving European Perspectives.		978-1-78536-908-7	E. Elgar, UK	2017	*hard
345	Aging Thoughtfully: Conversations about Retirement, Romance, Wrinkles, and Regret.		978-0-19-009231-3	Oxford U. Pr., US	2020:6	paper
346	Effective Observation in Social Work Practice.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4462-8277-9	Learning Matters, UK	2015	*paper
347	Social Work with Children and Families. 4th ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-4294-3	Learning Matters, UK	2016	*paper
348	The Oxford Handbook of Latin American Christianity.	Oxford Handbooks	978-0-19-986035-7	Oxford U. Pr., US	2019:9	hard
349	Foundations of Healthcare Ethics: Theory to Practice.		978-1-107-63964-5	Cambridge U. Pr., UK	2015	*paper
350	Comprehending the Incomprehensible: Organization Theory and Child Sexual Abuse in Organizations.	Elements in Organization Theory	978-1-108-43929-9	Cambridge U. Pr., UK	2018:7	*paper
351	Containment and Condemnation: Law and the Oppression of the Urban Poor.		978-1-61186-309-3	Michigan State U. Pr., US	2019:1	cloth
352	Social Work with Disadvantaged and Marginalised People.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-9458-4	Learning Matters, UK	2018	*paper
353	Social Work Practice: Assessment, Planning, Intervention and Review. 5th ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-8931-3	Learning Matters, UK	2017:4	*paper
354	Ways of Home Making in Care for Later Life.	Health, Technology and Society	978-981-15-0405-1	Palgrave Macmillan, UK	2020:1	hard
355	Healthcare Politics and Policy in America. 5th ed.		978-0-367-02774-2	Routledge, UK	2020	*paper
356	Corporations and Disability Rights: Bridging the Digital Divide.		978-0-19-948523-9	Oxford U. Pr., II	2018:6	*hard
357	Social Work Practice in the Criminal Justice System. 2nd ed.		978-0-367-23042-5	Routledge, UK	2019:12	*paper
358	Child Sexual Exploitation: Why Theory Matters.		978-1-4473-5143-6	Policy Pr., UK	2019:12	*paper
359	Critical Ethics of Care in Social Work: Transforming the Politics and Practices of Caring.	Routledge Advances in Social Work	978-0-367-15216-1	Routledge, UK	2019:9	*paper
360	The Child Welfare Challenge: Policy, Practice, and Research. 4th ed.	Modern Applications of Social Work Series	978-0-8153-5166-5	Routledge, UK	2019	*paper
361	Psychologies of Ageing: Theory, Research and Practice.		978-3-319-97033-2	Palgrave Macmillan, UK	2018:10	*hard
362	Rural Regeneration in the UK.		978-1-138-90835-2	Routledge, UK	2019	*paper
363	European Social Security Law. 7th ed.	Ius Communitatis 6	978-1-78068-816-9	Intersentia, BE	2019:7	hard
364	Mental Disability Law: Cases and Materials. 3rd ed.		978-1-61163-655-0	Carolina Academic Pr., US	2017:6	*hard
365	Politics of Empowerment: Disability Rights and the Cycle of American Policy Reform.		978-1-5036-0976-1	Stanford U. Pr., US	2019:8	*paper
366	Advances in Elder Abuse Research: Practice, Legislation and Policy.	International Perspectives on Aging 24	978-3-030-25092-8	Springer, GW	2019:12	hard
367	Child Sexual Abuse: Moral Panic or State of Denial?		978-1-138-57837-1	Routledge, UK	2018	*paper
368	Key Concepts in Mental Health. 5th ed.	Sage Key Concepts Series	978-1-5264-9313-2	Sage, UK	2020:1	*paper
369	Theories of Distributive Justice: Who Gets What and Why.		978-0-367-33235-8	Routledge, UK	2020:3	paper
370	Social Work and Society: Political and Ideological Perspectives.		978-1-4473-4470-4	Policy Pr., UK	2019:11	*paper
371	Qualitative Research in Health Care. 4th ed.		978-1-119-41083-6	Wiley-Blackwell, UK	2020:1	paper
372	Aging and Western Society: A Critical Approach.	Social Perspectives in the 21st Century	978-1-5361-3844-3	Nova Science Pub., US	2018:9	*soft
373	The Power of Global Aging.	Social Perspectives in the 21st Century	978-1-5361-3846-7	Nova Science Pub., US	2018:9	*soft
374	Doing Care, Doing Citizenship: Towards a Micro-Situated and Emotion-Based Model of Social Inclusion.		978-3-319-63108-0	Palgrave Macmillan, UK	2018	*hard
375	Making Good Decisions: Law for Accountable Professional Social Work Practice. 2nd ed.	Focus on Social Work Law	978-1-352-00627-8	Red Globe Pr., UK	2019:5	paper
376	Crises of Democracy.		978-1-108-49880-7	Cambridge U. Pr., UK	2019	*hard
377	The Politics of Children's Services Reform: Re-Examining Two Decades of Policy Change.		978-1-4473-4877-1	Policy Pr., UK	2020:4	paper

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
378	Handbook for Culturally Competent Care.		978-3-030-21945-1	Springer, GW	2019:7	paper
379	International Disability Law: A Practical Approach to the United Nations Convention on the Rights of Persons with Disabilities.		978-1-138-59347-3	Routledge, UK	2019	*paper
380	Toward a Livable Life: A 21st Century Agenda for Social Work.		978-0-19-069105-9	Oxford U. Pr., US	2019:12	*hard
381	Disability, Society and Assistive Technology.	Interdisciplinary Disability Studies	978-0-367-14304-6	Routledge, UK	2018	*paper
382	Fourth Regional Plan: Making the Region Work for All of Us.		978-1-64283-070-5	Island Pr., US	2019:8	*paper
383	Priced Out: The Economic and Ethical Costs of American Health Care. Forewords by P. Krugman et al.		978-0-691-19217-8	Princeton U. Pr., US	2019	*cloth
384	The Oxford Handbook of Disability History.	Oxford Handbooks	978-0-19-023495-9	Oxford U. Pr., US	2018	*hard
385	Stranger Danger: The Politics of Child Protection from Etan Patz to AMBER Alert.		978-0-19-091398-4	Oxford U. Pr., US	2020:6	hard
386	Social Work Practice and End of Life Care.		978-0-8153-8312-3	Routledge, UK	2018	*hard
387	Child Sexual Abuse: Whose Problem?: Reflections from Cleveland. Rev. ed.		978-1-4473-5028-6	Policy Pr., UK	2018:9	*paper
388	Hospices: Une histoire sensible de la vieillesse. Bruxelles 1830 - 1914.	Histoire	978-2-7535-7717-6	Pr. U. de Rennes, FR	2019	broche
389	From Disability Theory to Practice: Essays in Honor of Jerome E. Bickenbach.		978-0-7391-8945-0	Lexington Books, US	2018	*cloth
390	Disaster Concepts and Issues: A Guide for Social Education and Practice. 1st edition.		978-0872931374	Council on Social Work Education	2017	paper
391	Social Work Practice: A Risk and Resilience Perspective.		978-0534622893	Cengage Learning	2006	hard
392	Healthism: Health-Status Discrimination and the Law.		978-1-316-61342-9	Cambridge U. Pr., UK	2019:1	*paper
393	Intellectual Disability and Being Human: A Care Ethics Model.	Routledge Advances in Disability Studies	978-0-415-66458-5	Routledge, UK	2016	*hard
394	Social Work with Vulnerable Adults.	Mastering Social Work Practice Series	978-1-4739-0755-3	Learning Matters, UK	2015	*paper
395	Applying Critical Thinking and Analysis in Social Work.		978-1-5264-3658-0	Sage, UK	2019:11	*paper
396	The Psychology of Retirement.	The Psychology of Everything	978-0-8153-4708-8	Routledge, UK	2019	*paper
397	Eco-activism and Social Work: New Directions in Leadership and Group Work.	Indigenous and Environmental Social Work	978-0-367-25004-1	Routledge, UK	2019:12	*hard
398	Holes in the Safety Net: Federalism and Poverty.		978-1-108-47573-0	Cambridge U. Pr., UK	2019	*hard
399	Security and Public Health.		978-1-5095-1589-9	Polity Pr., UK	2019	*paper
400	Gerontological Social Work and the Grand Challenges: Focusing on Policy and Practice.		978-3-030-26333-1	Springer, GW	2019:11	hard
401	Prospective Longevity: A New Vision of Population Aging.		978-0-674-97561-3	Harvard U. Pr., US	2019:11	*cloth
402	Gerontology: The Basics.	The Basics	978-1-138-77582-4	Routledge, UK	2018	*paper
403	Applications of Data-Centric Science to Social Design: Qualitative and Quantitative Understanding of Collective Human Behavior.	Agent-Based Social Systems	978-981-10-7193-5	Springer, GW	2019:6	hard
404	New Perspectives on Paternalism and Health Care.	Library of Ethics and Applied Philosophy 35	978-3-319-17959-9	Springer, GW	2015	*hard
405	Moral Respect, Objectification, and Health Care.		978-3-030-02966-1	Palgrave Macmillan, UK	2019:5	hard
406	Aging and Human Nature: Perspectives from Philosophical, Theological, and Historical Anthropology.	International Perspectives on Aging 25	978-3-030-25096-6	Springer, GW	2019:10	hard
407	Getting Ready for Direct Practice in Social Work.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-8933-7	Learning Matters, UK	2017:5	*paper
408	Putting Professional Leadership into Practice in Social Work.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-5264-3003-8	Learning Matters, UK	2018:9	*paper
409	International Social Security Law. 2nd ed.		978-90-411-9224-0	Kluwer Law International, NE	2017:11	soft
410	Disability: The Basics.	The Basics	978-1-138-65139-5	Routledge, UK	2018	*paper
411	International Handbook of Elder Abuse and Mistreatment.		978-981-13-8609-1	Springer, GW	2019:10	hard
412	Family Support for Social Care Practitioners.		978-1-137-60488-0	Palgrave Macmillan, UK	2018:11	paper
413	Supported Decision-Making: Theory, Research, and Practice to Enhance Self-Determination and Quality of Life.	Cambridge Disability Law and Policy Series	978-1-108-47564-8	Cambridge U. Pr., UK	2018:10	*hard
414	The Welfare State and the Democratic Citizen: How Social Policies Shape Political Equality.	Palgrave Studies in European Political Sociology	978-3-319-93960-5	Palgrave Macmillan, UK	2019	*hard
415	Aging and Work in the 21st Century. 2nd ed.	Applied Psychology Series	978-1-138-05276-5	Routledge, UK	2019	*paper
416	Retirement and Its Discontents: Why We Won't Stop Working, Even if We Can.		978-0-231-18856-2	Columbia U. Pr., US	2018:8	*cloth
417	Power and Care: Toward Balance for Our Common Future - Science, Society, and Spirituality.		978-0-262-03952-9	MIT Pr., US	2019:3	*cloth
418	Anti-Racist Social Work: International Perspectives.		978-1-352-00815-9	Red Globe Pr., UK	2019:12	paper
419	As the World Ages: Rethinking a Demographic Crisis.		978-0-674-50463-9	Harvard U. Pr., US	2018:5	*cloth

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
420	Transnational Polish Families in Norway: Social Capital, Integration, Institutions and Care.	Migration – Ethnicity – Nation: Cracow Studies in Culture, Society and Politics 7	978-3-631-67448-2	P. Lang, SZ	2018	*hard
421	Disability Definitions, Diagnoses, and Practice Implications: An Introduction for Counselors.		978-1-138-24469-6	Routledge, UK	2019	*paper
422	APA Handbook of Dementia.	APA Handbooks in Psychology) (APA Reference Books	978-1-4338-2879-9	American Psychological Association, US	2018:5	*hard
423	Agrarian Women, the Gender of Dairy Work, and the Two-Breadwinner Model in the Swedish Welfare State. Ed. by G. Osterud.		978-0-367-11072-7	Routledge, UK	2019	*hard
424	The Poverty of Nations: A Relational Perspective.		978-1-4473-4333-2	Policy Pr., UK	2020:3	paper
425	Battling Eight Giants: Basic Income Now.		978-0-7556-0063-2	I. B. Tauris, UK	2020:3	paper
426	Applying Lean in Health and Social Care Services: Improving Quality and the Patient Experience at NHS Highland.		978-0-367-00189-6	Productivity Pr., US	2019:2	*hard
427	Care and Cure: An Introduction to Philosophy of Medicine.		978-0-226-59503-0	U. Chicago Pr., US	2018:11	*paper
428	Healthy Ageing: A Capability Approach to Inclusive Policy and Practice.	Critical Approaches to Health	978-1-138-19394-9	Routledge, UK	2019	*paper
429	Measuring What Counts: The Global Movement for Well-Being.		978-1-62097-569-5	The New Pr., US	2019:11	paper
430	Opting Back In: What Really Happens When Mothers Go Back to Work.		978-0-520-29080-8	U. California Pr., US	2019:10	*cloth
431	Innovating Healthcare: The Role of Political, Managerial and Clinical Leadership.	Routledge Studies in Health Management	978-1-138-60384-4	Routledge, UK	2019:12	*hard
432	Individualized Care: Theory, Measurement, Research and Practice.		978-3-319-89898-8	Springer, GW	2018:9	*hard
433	World Health Systems.		978-1-119-50887-8	Wiley, US	2020:1	*hard
434	Birth Control: What Everyone Needs to Know.	What Everyone Needs to Know	978-0-19-006966-7	Oxford U. Pr., US	2020:7	paper
435	Das Unbedingte und das Endliche: Grundlinien des metaphysischen Systems der Freiheit.		978-3-8260-6681-8	Koenigshausen & Neumann, GW	2019:5	Brosch.
436	Inequality and Optimal Redistribution.	Elements in Public Economics	978-1-108-46911-1	Cambridge U. Pr., UK	2019	*paper
437	Understanding and Using Research in Social Work.	Mastering Social Work Practice Series	978-1-4739-0814-7	Learning Matters, UK	2015	*paper
438	Decision Making, Assessment and Risk in Social Work. 3rd ed.	Post-Qualifying Social Work Practice	978-1-5264-0105-2	Learning Matters, UK	2017:4	*paper
439	The Cambridge Handbook of Cognitive Aging: A Life Course Perspective.	Cambridge Handbooks in Psychology	978-1-108-44936-6	Cambridge U. Pr., UK	2020:5	paper
440	The Management of Wicked Problems in Health and Social Care.	Routledge Studies in Health Management	978-1-138-10362-7	Routledge, UK	2019	*hard
441	Child Poverty: Aspiring to Survive.		978-1-4473-3468-2	Policy Pr., UK	2020:1	*paper
442	Foucault and Feminist Philosophy of Disability.	Corporealities: Discourses of Disability	978-0-472-05373-5	U. Michigan Pr., US	2018:1	*paper
443	Sexuality and Intellectual Disabilities: A Guide for Professionals.		978-1-138-23102-3	Routledge, UK	2018	*paper
444	Child Abuse and Neglect in Canada: A Guide for Mandatory Reporters.		978-0-19-008347-2	Oxford U. Pr., US	2019:11	*paper
445	The Fall and Rise of Social Housing: 100 Years on 20 Estates.		978-1-4473-5137-5	Policy Pr., UK	2019:12	paper
446	After the Projects: Public Housing Redevelopment and the Governance of the Poorest Americans.		978-0-19-062433-0	Oxford U. Pr., US	2019	*hard
447	Rethinking Disability: A Disability Studies Approach to Inclusive Practices. 2nd ed.		978-1-138-08586-2	Routledge, UK	2019:2	*paper
448	Philosophical and Methodological Debates in Public Health.		978-3-030-28625-5	Springer, GW	2019:12	hard
449	Women, Work and Colonialism in the Netherlands and Java: Comparisons, Contrasts, and Connections, 1830 – 1940.	Palgrave Studies in Economic History	978-3-030-10527-3	Palgrave Macmillan, UK	2019	*hard
450	Sacrifice: A Care-Ethical Reappraisal of Sacrifice and Self-Sacrifice.	Ethics of Care 4	978-90-429-3092-6	Peeters, BE	2015:11	paper
451	What about the Family?: Practices of Responsibility in Care.		978-0-19-062488-0	Oxford U. Pr., US	2019	*hard
452	Changing the Paradigm of Homelessness.		978-1-138-36298-7	Routledge, UK	2019:12	*paper
453	Ageing, Physical Activity and Health: International Perspectives.	ICSSPE Perspectives	978-1-138-05213-0	Routledge, UK	2018	*hard
454	Community Resources for Older Adults: Programs and Services in an Era of Change. 5th ed.		978-1-5063-8396-5	Sage, UK	2018:7	*paper
455	The UN Convention on the Rights of Persons with Disabilities in Practice: A Comparative Analysis of the Role of Courts.		978-0-19-878662-7	Oxford U. Pr., UK	2018:2	*hard
456	Health Care under the Knife: Moving beyond Capitalism for Our Health.		978-1-58367-674-5	Monthly Review, US	2018:1	*paper
457	The Future of Ageing in Europe: Making an Asset of Longevity.		978-981-13-1416-2	Palgrave Macmillan, UK	2018:11	*hard
458	The New Dynamics of Ageing. Volume 1.		978-1-4473-1473-8	Policy Pr., UK	2018	*paper
459	Social Work & Human Development. 5th ed.	Transforming Social Work Practice Series	978-1-4739-8981-8	Learning Matters, UK	2017:5	*paper
460	Intellectual Disability in the Twentieth Century: Transnational Perspectives on People, Policy, and Practice.		978-1-4473-4457-5	Policy Pr., UK	2019:5	*hard
461	Reassessing Attachment Theory in Child Welfare.		978-1-4473-3692-1	Policy Pr., UK	2019:12	*paper

No.	タイトル	叢書名	ISBN	出版社	出版年	装丁
462	The Right to Work for Persons with Disabilities: International Perspectives.		978-3-8487-4955-3	Nomos, GW	2018:6	*paper
463	The Healthcare Innovator's Workbook: Making Lean Design in Healthcare Happen.		978-0-367-20140-1	Productivity Pr., US	2019:12	*paper
464	Between Sickness and Health: The Landscape of Illness and Wellness.		978-1-138-59287-2	Routledge, UK	2019:8	paper
465	Inequality in Britain.		978-0-367-33169-6	Routledge, UK	2019:12	*paper
466	Routledge Handbook of Disability Studies. 2nd ed.	Routledge International Handbooks	978-1-138-36530-8	Routledge, UK	2019:11	*hard
467	Critical Gerontology Comes of Age: Advances in Research and Theory for a New Century.		978-1-138-63028-4	Routledge, UK	2018	*paper
468	Dealing with Child Abuse and Neglect as Public Health Problems: Prevention and the Role of Juvenile Ageism.		978-3-030-05896-8	Springer, GW	2019:3	*hard
469	Ageing, Gender and Sexuality: Equality in Later Life.	Routledge Research in Gender and Society 49	978-1-138-34336-8	Routledge, UK	2018	*paper
470	Handbook of Research Methods on the Quality of Working Lives.	Handbooks of Research Methods in Management	978-1-78811-876-7	E. Elgar, UK	2019	*hard
471	Social Security Legislation 2017/18. Volume I: Non Means Tested Benefits and Employment and Support Allowance.		978-0-414-06407-2	Sweet & Maxwell, UK	2017	*paper
472	Social Security Legislation 2017/18. Volume II: Income Support, Jobseeker's Allowance, State Pension Credit and the Social Fund.		978-0-414-06408-9	Sweet & Maxwell, UK	2017	*paper
473	Social Security Legislation 2017/18. Volume III: Administration, Adjudication and the European Dimension.		978-0-414-06409-6	Sweet & Maxwell, UK	2017	*paper
474	Social Security Legislation 2017/18. Volume IV: Tax Credits and HMRC-Administered Social Security Benefits.		978-0-414-06410-2	Sweet & Maxwell, UK	2017	*paper
475	Social Security Legislation 2017/18. Volume V: Universal Credit.		978-0-414-06448-5	Sweet & Maxwell, UK	2017:9	paper
476	Ethics from the Ground Up: Emerging Debates, Changing Practices and New Voices in Healthcare.		978-1-352-00275-1	Palgrave Macmillan, UK	2018:10	*paper
477	The Betrayal of Liberal Economics. Volume II: How We Betrayed Economics.		978-3-030-10670-6	Palgrave Macmillan, UK	2019:6	*hard
478	The Dynamics of Care: Understanding People Flows in Health and Social Care.		978-3-030-21877-5	Springer, GW	2019:10	hard
479	When Misfortune Becomes Injustice: Evolving Human Rights Struggles for Health and Social Equality.	Stanford Studies in Human Rights	978-1-5036-1130-6	Stanford U. Pr., US	2020:2	*paper
480	Building Evidence for Active Ageing Policies: Active Ageing Index and Its Potential.		978-981-10-6016-8	Palgrave Macmillan, UK	2018	*hard
481	Homeward Bound: Modern Families, Elder Care, and Loss.		978-0-19-026109-2	Oxford U. Pr., US	2017	*hard
482	Aging and Disability: Beyond Stereotypes to Inclusion: Proceedings of a Workshop.		978-0-309-47229-6	National Academies Pr., US	2018:11	*paper
483	Criteria for Selecting the Leading Health Indicators for Healthy People 2030.		978-0-309-49594-3	National Academies Pr., US	2020:5	*paper
484	Keeping the Promise: Ending Violence Against Children by 2030.		978-92-1-101413-6	UN, US	2019:9	*paper
485	The State of the World's Children 2017: Children in a Digital World.		978-92-806-4930-7	UN, US	2018:1	*paper

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
1	保健・医療・福祉を学ぶための心理学概論	978-4-320-09448-2	共立出版	1
2	心理学: Psychology: Science of Heart and Mind, 新版	978-4-641-05386-1	有斐閣	1
3	対人援助と心のケアに活かす心理学 (有斐閣スタディア)	978-4-641-15040-9	有斐閣	1
4	自己心理学セミナー: 自己理解に役立つ13章	978-4-326-25126-1	勁草書房	1
5	心理学 (アカデミックナビ)	978-4-326-25115-5	勁草書房	1
6	生涯発達心理学: 認知・対人関係・自己から読み解く (有斐閣アルマ Specialized)	978-4-641-22074-4	有斐閣	1
7	社会保障の源流を探る(ACADEMIA SOCIETY NO.6)	978-4-86429-176-7	大学教育出版	1
8	社会的合意形成のプロジェクトマネジメント	978-4-339-05232-9	コロナ社	1
9	公共政策学の基礎, 新版 (有斐閣ブックス 106)	978-4-641-18428-2	有斐閣	1
10	格差社会と公共政策	978-4-326-60257-5	勁草書房	1
11	政策・合意形成入門	978-4-326-30212-3	勁草書房	1
12	大学生が知っておきたい生活のなかの法律	978-4-7664-2320-4	慶應義塾大学出版会	1
13	ライフステージと法, 第7版 (有斐閣アルマ Interest)	978-4-641-22101-7	有斐閣	1
14	法の世界へ, 第7版 (有斐閣アルマ Interest)	978-4-641-22088-1	有斐閣	1
15	日本の法	978-4-535-52113-1	日本評論社	1
16	法解釈入門: 「法的」に考えるための第一歩, 補訂版	978-4-641-12601-5	有斐閣	1
17	法学入門: Introduction to Law, 新版	978-4-641-12585-8	有斐閣	1
18	ベーシックテキスト憲法, 第3版	978-4-589-03849-4	法律文化社	1
19	講義・憲法学	978-4-589-03925-5	法律文化社	1
20	いちばんやさしい憲法入門, 第5版 (有斐閣アルマ Interest)	978-4-641-22091-1	有斐閣	1
21	児童自立支援施設の歴史と実践: 子育て・子育てを志向する共生理念	978-4-326-70105-6	勁草書房	1
22	クルーグマンミクロ経済学: MICROECONOMICS, 第2版	978-4-492-31482-1	東洋経済新報社	1
23	マンキューマクロ経済学: 1 入門篇, 第4版	978-4-492-31504-0	東洋経済新報社	1
24	経済学 (アカデミックナビ)	978-4-326-50445-9	勁草書房	1
25	日本経済史: 近世から現代まで (Y21)	978-4-641-16488-8	有斐閣	1
26	日本経済論・入門: 戦後復興からアベノミクスまで, 新版	978-4-641-16503-8	有斐閣	1
27	国際化時代の地域経済学, 第4版 (有斐閣アルマ Specialized)	978-4-641-22075-1	有斐閣	1
28	国際協力: その新しい潮流, 第3版 (有斐閣選書 207)	978-4-641-28138-7	有斐閣	1
29	ベンチャー経営論 (はじめての経営学)	978-4-492-50296-9	東洋経済新報社	1
30	企業論, 第4版 (有斐閣アルマ Specialized)	978-4-641-22119-2	有斐閣	1
31	経営の経済学: BUSINESS ECONOMICS, 第3版	978-4-641-16495-6	有斐閣	1
32	経験から学ぶ経営学入門, 第2版 (有斐閣ブックス 449)	978-4-641-18443-5	有斐閣	1
33	経営学講義: Management Studies, 新訂	978-4-326-50441-1	勁草書房	1
34	CSR経営戦略: 「社会的責任」で競争力を高める, 新版	978-4-492-53347-5	東洋経済新報社	1
35	日本のビジネスシステム: その原理と革新	978-4-641-16491-8	有斐閣	1
36	ソーシャル・エンタプライズ論: 自立をめざす事業の核心	978-4-641-16439-0	有斐閣	1
37	個人年金保険の研究	978-4-589-03675-9	法律文化社	1
38	社会学のエッセンス: 世の中のしくみを見ぬく, 新版補訂版 (有斐閣アルマ Interest)	978-4-641-22098-0	有斐閣	1
39	社会学入門: 社会とのかかわり方 (有斐閣スタディア)	978-4-641-15046-1	有斐閣	1
40	日本の家族1999-2009: 全国家族調査 (NFRJ) による計量社会学	978-4-13-050188-0	東京大学出版会	1
41	家族研究の最前線: 1 家と共同性	978-4-8188-2439-3	日本経済評論社	1
42	家族研究の最前線: 2 出会いと結婚	978-4-8188-2471-3	日本経済評論社	1
43	18歳からの格差論: 日本に本当に必要なもの	978-4-492-22371-0	東洋経済新報社	1
44	排除と差別の社会学, 新版 (有斐閣選書 1671)	978-4-641-28140-0	有斐閣	1
45	質的社会調査の方法: 他者の合理性の理解社会学 (有斐閣スタディア)	978-4-641-15037-9	有斐閣	1
46	教養としての社会保障	978-4-492-70144-7	東洋経済新報社	1
47	入門テキスト社会保障の基礎	978-4-492-70143-0	東洋経済新報社	1
48	はじめての社会保障: 福祉を学ぶ人へ, 第15版 (有斐閣アルマ Basic)	978-4-641-22112-3	有斐閣	1
49	社会保障法: SOCIAL SECURITY LAW	978-4-641-14460-6	有斐閣	1
50	ちょっと気になる政策思想: 社会保障と関わる経済学の系譜	978-4-326-70106-6	勁草書房	1
51	福祉政治史: 格差に抗するデモクラシー	978-4-326-35169-5	勁草書房	1
52	生活保障のガバナンス: ジェンダーとお金の流れで読み解く	978-4-641-17394-1	有斐閣	1
53	福祉国家の制度と組織: 日本的特質の形成と展開	978-4-641-16474-1	有斐閣	1
54	デンマーク共同社会 (サムフズ) の歴史と思想: 新たな福祉国家の生成	978-4-272-36090-1	大月書店	1
55	社会保障費用統計の理論と分析 (国立社会保障・人口問題研究所研究叢書)	978-4-7664-2126-2	慶應義塾大学出版会	1
56	転げ落ちない社会: 困窮と孤立をふせぐ制度戦略	978-4-326-65412-3	勁草書房	1
57	再分配政策の政治経済学: 6 医療介護の一体改革と財政	978-4-7664-2195-8	慶應義塾大学出版会	1
58	社会保護政策論: グローバル健康福祉社会への政策提言	978-4-7664-2109-5	慶應義塾大学出版会	1
59	日本の社会保障政策: 課題と改革	978-4-13-040269-9	東京大学出版会	1
60	生活分析から政策形成へ: 地域調査の設計と分析・活用	978-4-589-03876-0	法律文化社	1
61	日本における社会改良主義の近現代像: 生存への希求	978-4-589-03798-5	法律文化社	1
62	社会政策: 福祉と労働の経済学 (有斐閣アルマ Specialized)	978-4-641-22058-4	有斐閣	1
63	世界の診療報酬	978-4-589-03806-7	法律文化社	1
64	日本公的年金制度史: 戦後七〇年・皆年金半世紀	978-4-8058-5226-2	中央法規出版	1
65	雇用の変容と公的年金: 法学と経済学のコラボレーション研究	978-4-492-70141-6	東洋経済新報社	1
66	近代日本の消費と生活世界	978-4-642-03879-9	吉川弘文館	1
67	住宅扶助と最低生活保障: 住宅保障法理の展開とドイツ・ハルト改革 (札幌学院大学選書)	978-4-589-03916-3	法律文化社	1
68	アメリカの就労支援と貧困 (アメリカの財政と分権 4)	978-4-8188-2320-4	日本経済評論社	1
69	現代家族を読み解く12章	978-4-621-30343-6	丸善出版	1
70	NPOで働く: 「社会の課題」を解決する仕事	978-4-492-22312-3	東洋経済新報社	1
71	シニアシングルス女たちの知恵と縁	978-4-272-35044-5	大月書店	1
72	高齢者のこころからだ事典	978-4-8058-5068-8	中央法規出版	1
73	金融ジェントロロジー: 「健康寿命」と「資産寿命」をいかに伸ばすか	978-4-492-73342-4	東洋経済新報社	1
74	日本版CCRCがわかる本: ピンチをチャンスに変える生涯活躍のまち	978-4-86513-380-6	法研	1
75	セルフ・ネグレクトの人への支援: ゴミ屋敷・サービス拒否・孤立事例への対応と予防	978-4-8058-5245-3	中央法規出版	1
76	貧しい人々への友愛訪問: 現代ソーシャルワークの原点	978-4-8058-5578-2	中央法規出版	1
77	貧困理論の再検討: 相対的貧困から社会的排除へ	978-4-589-03732-9	法律文化社	1
78	臨床社会福祉学の展開	978-4-7620-2542-6	学文社	1
79	社会福祉における場の究明: 共感的共同からトボスへ至る現象学的考察	978-4-86345-148-3	丸善プラネット	1
80	ケアを生きる私たち	978-4-86429-362-4	大学教育出版	1
81	地域福祉方法論: 計画・組織化・評価のコミュニティワーク実践	978-4-86429-043-2	大学教育出版	1
82	ゼミナール地域福祉学: 図解でわかる理論と実践	978-4-8058-5691-8	中央法規出版	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
83	つながり、支え合う福祉社会の仕組みづくり	978-4-8058-5649-9	中央法規出版	1
84	介護福祉の「専門性」を問直す	978-4-8058-5640-6	中央法規出版	1
85	はじめてのケア論: A GUIDE TO STUDIES IN CARE (有斐閣スタジオ)	978-4-641-15060-7	有斐閣	1
86	社会福祉と権利擁護: 人権のための理論と実践 (有斐閣アルマ Specialized)	978-4-641-22051-5	有斐閣	1
87	社会福祉をつかむ, 改訂版 (TEXTBOOKS TSUKAMU)	978-4-641-17721-5	有斐閣	1
88	社会福祉の基本体系, 第5版 (福祉の基本体系シリーズ 1)	978-4-326-70097-4	勁草書房	1
89	社会福祉の成立と課題	978-4-326-70072-1	勁草書房	1
90	社会福祉の理論と制度 (福祉の基本体系シリーズ 8)	978-4-326-70065-3	勁草書房	1
91	社会福祉概論: 現代社会と福祉, 第4版	978-4-326-70095-0	勁草書房	1
92	総合福祉の基本体系, 第2版 (福祉の基本体系シリーズ 4)	978-4-326-70076-9	勁草書房	1
93	福祉社会の行方とジェンダー	978-4-326-60245-2	勁草書房	1
94	歴史との対話: 現代福祉の源流を探る	978-4-86429-486-7	大学教育出版	1
95	社会福祉の歴史: 地域と世界から読み解く	978-4-589-03816-6	法律文化社	1
96	地方災害と防災福祉コミュニティ: 浅間山大噴火被災地復興・発展の教訓	978-4-86429-511-6	大学教育出版	1
97	社会福祉のトボス: 社会福祉の新たな解釈を求めて	978-4-641-17416-0	有斐閣	1
98	海外の介護保障を学ぶ: オランダ、ドイツ、デンマーク、フィンランド	978-4-7620-2565-5	学文社	1
99	社会福祉研究のこころざし	978-4-589-03836-4	法律文化社	1
100	地域福祉のオルタナティブ: (いのちの尊厳)と(草の根民主主義)からの再構築	978-4-589-03793-0	法律文化社	1
101	地域福祉への挑戦者たち	978-4-86429-521-5	大学教育出版	1
102	社会福祉研究のフロンティア	978-4-641-17399-6	有斐閣	1
103	地域福祉の学びをデザインする	978-4-641-17419-1	有斐閣	1
104	対論社会福祉学: 1 社会福祉原理・歴史	978-4-8058-3725-2	中央法規出版	1
105	対論社会福祉学: 2 社会福祉政策	978-4-8058-3726-9	中央法規出版	1
106	対論社会福祉学: 3 社会福祉運営	978-4-8058-3727-6	中央法規出版	1
107	対論社会福祉学: 4 ソーシャルワークの思想	978-4-8058-3728-3	中央法規出版	1
108	対論社会福祉学: 5 ソーシャルワークの理論	978-4-8058-3729-0	中央法規出版	1
109	社会福祉政策: 現代社会と福祉, 第3版 (有斐閣アルマ Specialized)	978-4-641-22019-5	有斐閣	1
110	福祉行政の基礎 (地方自治・実務入門シリーズ)	978-4-641-22709-5	有斐閣	1
111	社会福祉事業の生成・変容・展望	978-4-589-03709-1	法律文化社	1
112	日本の社会事業施設史: 「救護法」「社会事業法」期の個別施設史	978-4-7620-2548-8	学文社	1
113	ソーシャルワーカーを支える人間福祉スーパービジョン	978-4-915832-97-0	聖学院大学出版会	1
114	ソーシャルワーカーの成長を支えるグループスーパービジョン: 苦しみやつまずきを乗り越えるために	978-4-8058-5699-4	中央法規出版	1
115	ソーシャルワーカーの力量を高める理論・アプローチ	978-4-8058-3428-2	中央法規出版	1
116	ソーシャルワーク・スーパービジョン論	978-4-8058-5157-9	中央法規出版	1
117	ソーシャルワークの理論と実践: その循環的発展を目指して	978-4-8058-5362-7	中央法規出版	1
118	事例で深めるソーシャルワーク実習	978-4-8058-3961-4	中央法規出版	1
119	対人援助職のためのジェノグラム入門: 家族理解と相談援助に役立つツールの活かし方	978-4-8058-5360-3	中央法規出版	1
120	日本におけるソーシャルアクションの実践モデル: 「制度からの排除」への対処	978-4-8058-5465-5	中央法規出版	1
121	ソーシャルワーク実践モデルのD&D: プラグマティックEBPのためのM-D&D	978-4-641-17410-8	有斐閣	1
122	社会福祉学は「社会」をどう捉えてきたのか: ソーシャルワークのグローバル定義における専門職像	978-4-326-70099-8	勁草書房	1
123	ケアの原点: 2 問われることに応える私たち	978-4-7620-2552-5	学文社	1
124	福祉技術と都市生活: 高齢者・障がい者・外国人・子どもと親への配慮	978-4-7664-2413-3	慶應義塾大学出版会	1
125	人間らしく生きる: 現代の貧困とセーフティネット (放送大学叢書 008)	978-4-903500-25-6	左右社	1
126	〈自立支援〉の社会保障を問う: 生活保護・最低賃金・ワーキングプア	978-4-589-03823-4	法律文化社	1
127	生活困窮者支援で社会を変える	978-4-589-03844-9	法律文化社	1
128	私たちが描く新地域支援事業の姿: 地域で助け合いを広める鍵と方策	978-4-8058-5404-4	中央法規出版	1
129	英国高齢者福祉政策研究: 福祉の市場化を乗り越えて	978-4-589-03770-1	法律文化社	1
130	高齢者福祉の世界, 補訂版 (有斐閣アルマ Basic)	978-4-641-22025-6	有斐閣	1
131	公私で支える高齢者の地域生活: 第1巻 認知症と民法	978-4-326-44974-3	勁草書房	1
132	公私で支える高齢者の地域生活: 第2巻 認知症と医療	978-4-326-44975-0	勁草書房	1
133	高齢者施設介護への視座: 施設入居者の生活実態及び介護労働における歩行調査を手がかりに	978-4-7620-2803-8	学文社	1
134	北欧デンマークの障がい福祉の今: 日本の障がい福祉現場で働く若者たちが出会った現実	978-4-7803-0688-0	かもがわ出版	1
135	本人主体の「個別支援計画」ワークブック: ICF活用のすすめ	978-4-7803-0672-9	かもがわ出版	1
136	身体障害者の性活動	978-4-89590-417-9	三輪書店	1
137	共に生きるための障害福祉学入門 (大学生の学びをつくる)	978-4-272-41239-6	大月書店	1
138	生きたかった: 相模原障害者殺傷事件が問いかけるもの	978-4-272-36088-8	大月書店	1
139	身体障害認定基準及び認定要領: 解釈と運用, 新訂第4版	978-4-8058-5411-2	中央法規出版	1
140	障害者の経済学, 新版	978-4-492-31505-7	東洋経済新報社	1
141	障害とは何か: 戦力ならざる者の戦争と福祉	978-4-589-03845-6	法律文化社	1
142	共生社会を切り開く: 障害者福祉改革の羅針盤	978-4-641-17409-2	有斐閣	1
143	合理的配慮: 対話を開く, 対話が拓く	978-4-641-17422-1	有斐閣	1
144	障害者福祉の世界, 第5版 (有斐閣アルマ Basic)	978-4-641-22069-0	有斐閣	1
145	知的障害・発達障害のある人への合理的配慮: 自立のためのコミュニケーション支援	978-4-7803-0747-4	かもがわ出版	1
146	ソーシャルワークの面接技術と記録の思考過程 (精神保健福祉士の実践知に学ぶソーシャルワーク 2)	978-4-8058-5567-6	中央法規出版	1
147	ソーシャルワークプロセスにおける思考過程 (精神保健福祉士の実践知に学ぶソーシャルワーク 1)	978-4-8058-5566-9	中央法規出版	1
148	精神保健福祉士の養成教育論: その展開と未来	978-4-8058-5423-5	中央法規出版	1
149	マクロ実践ソーシャルワークの新パラダイム: エビデンスに基づく支援環境開発アプローチ	978-4-641-17415-3	有斐閣	1
150	MSPA (発達障害の要支援度評価尺度)の理解と活用	978-4-326-25129-2	勁草書房	1
151	大都市災害と防災福祉コミュニティ: 東京圏、大阪圏、名古屋圏	978-4-86429-527-7	大学教育出版	1
152	災害ソーシャルワークの可能性: 学生と教師が被災地でみつけたソーシャルワークの魅力	978-4-8058-5574-4	中央法規出版	1
153	災害対応ハンドブック	978-4-589-03731-2	法律文化社	1
154	東日本大震災復興研究: 1 東日本大震災からの地域経済復興への提言	978-4-87341-270-2	河北新報出版センター	1
155	東日本大震災復興研究: 2 東北地域の産業・社会の復興と再生への提言	978-4-87341-289-4	河北新報出版センター	1
156	呼び覚まされる霊性の震災学: 3.11生と死のはざままで	978-4-7885-1457-7	新曜社	1
157	震災後に考える: 東日本大震災と向きあう92の分析と提言	978-4-657-15003-5	早稲田大学出版部	1
158	東日本大震災と地域福祉: 次代への継承を探る	978-4-8058-5195-1	中央法規出版	1
159	震災と市民: 1 連帯経済とコミュニティ再生	978-4-13-053022-4	東京大学出版会	1
160	震災と市民: 2 支援とケア	978-4-13-053023-1	東京大学出版会	1
161	避難弱者: あの日、福島原発周辺の老人ホームで何が起きたのか?	978-4-492-22331-4	東洋経済新報社	1
162	世界の子ども貧困対策と福祉関連QOL: 日本、韓国、イギリス、アメリカ、ドイツ	978-4-7620-2804-5	学文社	1
163	子育ては生涯学習の原点: 親キャリアをアップする支援	978-4-86429-992-3	大学教育出版	1
164	親こそがソーシャルキャピタル: プレイセンターにおける協働が紡ぎだすもの	978-4-86429-132-3	大学教育出版	1

No.	書名詳細	ISBN	出版社	数量
165	現代社会と子どもの貧困: 福祉・労働の視点から (法政大学大原社会問題研究所叢書)	978-4-272-36085-7	大月書店	1
166	子どもの貧困と食格差: お腹いっぱい食べさせたい	978-4-272-36091-8	大月書店	1
167	保育者のための子育て支援ガイドブック: 専門性を活かした保護者へのサポート	978-4-8058-5545-4	中央法規出版	1
168	子ども家庭福祉の世界 (有斐閣アルマ Basic)	978-4-641-22026-3	有斐閣	1
169	児童家庭福祉の成立と課題	978-4-326-70077-6	勁草書房	1
170	児童家庭福祉の理論と制度 (福祉の基本体系シリーズ 9)	978-4-326-70071-4	勁草書房	1
171	揺らぐ子育て基盤: 少子化社会の現状と困難	978-4-326-60225-4	勁草書房	1
172	母子世帯の居住貧困	978-4-8188-2467-6	日本経済評論社	1
173	子どもの放課後を考える: 諸外国との比較でみる学童保育問題	978-4-326-25060-8	勁草書房	1
174	児童虐待時代の社会的養護	978-4-7620-2538-9	学文社	1
175	沖縄戦と孤児院: 戦場の子どもたち	978-4-642-08292-1	吉川弘文館	1
176	どんなに障害が重くとも: 1960年代・島田療育園の挑戦	978-4-272-36083-3	大月書店	1
177	ボランティアを生みだすもの: 利他の計量社会学	978-4-641-17427-6	有斐閣	1
178	プロボノ: 新しい社会貢献新しい働き方	978-4-326-65362-1	勁草書房	1
179	受動喫煙の環境学: 健康とタバコ社会のゆくえ	978-4-7907-1574-0	世界思想社	1
180	医療福祉学総論	978-4-7653-1737-5	金芳堂	1
181	HIV/AIDSソーシャルワーク: 実践と理論への展望	978-4-8058-5598-0	中央法規出版	1
182	介護・福祉の支援人材養成開発論: 尊厳・自律・リーダーシップの原則	978-4-326-70093-6	勁草書房	1
183	保健医療ソーシャルワーク論, 第2版	978-4-326-70081-3	勁草書房	1
184	やさしい教育原理, 第3版 (有斐閣アルマ Interest)	978-4-641-22081-2	有斐閣	1
185	教育をよみとく: 教育学的探究のすすめ	978-4-641-17429-0	有斐閣	1
186	生活保護世帯の子どものライフストーリー: 貧困の世代的再生産	978-4-326-60289-6	勁草書房	1
187	子どもが笑顔になるスクールソーシャルワーク: 教師のためのワークブック	978-4-7803-0719-1	かもがわ出版	1
188	子どもの貧困に向きあえる学校づくり: 地域のなかのスクールソーシャルワーク	978-4-7803-0946-1	かもがわ出版	1
189	多文化社会を生きる子どもとスクールソーシャルワーク	978-4-7803-0970-6	かもがわ出版	1
190	「この子の願いをわかりたい」からはじまる療育	978-4-7803-0700-9	かもがわ出版	1
191	自閉症と感覚過敏: 特有な世界はなぜ生まれ、どう支援すべきか?	978-4-7885-1507-9	新曜社	1
192	ことばでつまずく子どもたち: 話す・読む・書くの脳科学	978-4-8058-3533-3	中央法規出版	1
193	手話の歴史: ろう者が手話を生み、奪われ、取り戻すまで: 上	978-4-8067-1560-3	築地書館	1
194	手話の歴史: ろう者が手話を生み、奪われ、取り戻すまで: 下	978-4-8067-1561-0	築地書館	1
195	SPSSによる実践統計分析	978-4-274-22002-9	オーム社	1
196	はじめの統計学	978-4-339-06113-0	コロナ社	1
197	Wonderful R: 1 Rで楽しむ統計	978-4-320-11241-4	共立出版	1
198	Wonderful R: 2 StanとRでベイズ統計モデリング	978-4-320-11242-1	共立出版	1
199	統計学の要点: 基礎からRの活用まで	978-4-320-11322-0	共立出版	1

No	書名詳細	出版社	数量	備考
1	ソーシャルワーク研究 季刊 (冊子)	株式会社 相川書房	1	
2	ソシオロジ 年3回 (冊子)	ソシオロジ編集室	1	
3	介護福祉学 年2回 (冊子)	国際文献社	1	
4	月刊 福祉 月刊 (冊子)	全国社会福祉協議会	1	
5	月刊クリップライブラリー社会福祉 月刊 (冊子)	エヌ・シー・エル	1	
6	社会学評論 季刊 (冊子)	有斐閣	1	
7	社会福祉研究 年3回 (冊子)	鉄道弘済会	1	
8	週刊 社会保障 週刊 (冊子)	株式会社 法研	1	
9	障害者問題研究 季刊 (冊子)	全国障害者問題研究会	1	
10	精神保健福祉 季刊 (冊子)	公益社団法人 日本精神保健福祉士協会	1	
11	切抜き速報 福祉ニュース 高齢福祉編 月刊 (冊子)	株式会社ニホンミック	1	
12	切抜き速報 福祉ニュース 障害福祉編 月刊 (冊子)	株式会社ニホンミック	1	
13	村落社会研究ジャーナル 年2回 (冊子)	一般社団法人 農山漁村文化協会 情報処理グループ	1	
14	地域福祉情報 月刊 (冊子)	株式会社 ジャパン通信情報センター	1	
15	日本保健福祉学会誌 年2回 (冊子)	日本保健福祉学会事務局	1	
16	福祉のひろば 月刊 (冊子)	総合社会福祉研究所	1	
17	福祉情報 月2回 (冊子)	社団法人 財形福祉協会	1	
18	福祉新聞 週刊 (冊子)	福祉新聞社	1	
19	福祉労働 季刊 (冊子)	現代書館	1	
20	老年社会科学 季刊 (冊子)	ワールドプランニング	1	



No	雑誌名	ISSN	形態	備考
1	Ageing and Society	0144686X	冊子	
2	Journal of Social Policy + Social Policy and Society	00472794 14747464	冊子	
3	Qualitative Social Work	14733250	冊子	
4	Journal of Social Work	14680173	冊子	
5	American Journal of Sociology	00029602	冊子	
6	British Journal of Social Work	00453102	冊子	

No	雑誌名	ISSN	形態	備考
1	Child and Family Social Work	13652206	電子	
2	Critical Social Policy	1461703X	電子	
3	Journal of Sociology	17412978	電子	

No	タイトル	出版社	数量	備考
1	認知症を知る	丸善出版	1	セット販売となります。
2	高齢者の栄養ケア・マネジメント	丸善出版	1	セット販売となります。
3	高齢者の在宅における多職種連携	医学映像教育センター	1	セット販売となります。
4	日常生活における高齢者のヘルスアセスメント	丸善出版	1	セット販売となります。
5	高齢者ケアシリーズ	インターメディカ	1	セット販売となります。
6	心理教育による精神障害者の家族支援	新宿スタジオ	1	セット販売となります。
7	障害者は困っています！ ～合理的配慮へのポイント①～ (肢体不自由、視覚障害、聴覚障害)	映学社	1	セット販売となります。
8	障害者は困っています！ ～合理的配慮へのポイント②～ (発達障害、知的障害、精神障害)	映学社	1	セット販売となります。
9	新・地域看護活動とヘルスプロモーション	丸善出版	1	セット販売となります。
10	続・地域看護活動とヘルスプロモーション	丸善出版	1	セット販売となります。
11	地域看護活動とヘルスプロモーション	丸善出版	1	セット販売となります。
12	日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)	東京シネビデオ	1	セット販売となります。
13	DVD版 21世紀の福祉のまちづくり	ゆまに書房	1	セット販売となります。
14	認知症の基礎知識とケア	丸善出版	1	セット販売となります。
15	地域福祉実践シリーズ I	ニューストーン	1	セット販売となります。
16	地域福祉実践シリーズ II	ニューストーン	1	セット販売となります。

## 資料9 人間福祉学部での実習

(網掛けは、直接的な対人援助実習でないもの)

実習名称	開講年次	実習の種類	単位	目的	達成すべき目標	実習等の内容と方法
CBL*実習Ⅰ	1年次(前期)	サービス・ラーニング	2単位	地域の公民館活動へ参画しながら、地域が抱える社会的課題や地域住民の生活史への関心を高める	地域が抱える社会的課題や地域住民の生活史とその特徴が理解できる。 また、地域における自助・共助・互助の必要性について、住民活動の実際から学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>佐久市内の地区公民館・市民交流センターにおける市民活動に定期的に参加し、地域住民と交流を深めながら“まちなか実習”をおこなう。</li> <li>住民、区長会長、民生児童委員長、ボランティア関係者等への聞き取りをしながら、住民目線で「生活を支える資源」や「自助・共助・互助」について考え、地域で住民を支えるしくみを学ぶ。</li> </ul>
CBL*実習Ⅱ	1年次(通)	フィールドスタディと民泊体験	1単位	農村地域の生活文化を体験し、社会的な土壌をつくる多様な価値観やつながりを理解する。	農村地域の生活文化を理解し、住民自治や協働のまちづくりについて学ぶ。 また、住民や事業者による活動や、ソーシャルキャピタルのあり方について考えを深めることができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>農村地域において、フィールドスタディおよび民泊体験を行う。</li> <li>対象となる農村地域で行われている市民活動や行政支援、また地域を支える事業者を調査して、その背景にあるソーシャルキャピタルを理解する。</li> <li>地域のくらしのなかに、より深く入り込むため生活文化の体験をする。</li> </ul>
ヒューマンケア基礎実習	1年次(後期)	見学実習(施設、地域、機関)	1単位	SWの導入部に当たる実習。ケアの現場と仕事を知る	佐久のケアの実際と特徴と、その中で専門機関や専門職の果たしている役割が理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健福祉において地域住民を支援する関係者には、どのようなメンバーが携わっているか。また、どのような専門職が増えたか及び連携体制と工夫その成果について学ぶ。SW・PSWの果たしてきた役割について学ぶ。</li> <li>保健所、佐久市行政、福祉事業所関係</li> <li>ケアの現場と仕事を知る。</li> </ul>
ケアワーク演習・実習	2年次(後期)	体験実習(施設等)	2単位	ヒューマンケア福祉の基礎としてのケアワークの実習を体験する	ケアの基底をなしている心身のケアと生活援助の佐久モデルの内容と課題が説明できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の情報収集から見えてきた課題について、テーマを決めて長期的な展望で解決策を整理する。(協力依頼者：医療関係者、行政関係者、保健福祉OB)</li> <li>地域の情報収集を通しての課題について、どの地域にも当てはまるか、又は、特定地域が対象になるか、地域、医療機関、福祉施設等において課題分析を行い、対応策を検討する</li> <li>佐久市の健康長寿の取り組みについて、佐久市行政関係者・保健補導員OB、住民等から情報収集し、佐久市のケアモデルの一端を地域から学ぶ。</li> </ul>
ヒューマンケア調査実習	3年次(前期)	調査実習	2単位	暮らしや福祉のニーズの把握、住民の意識など福祉政策の論拠を実証的に裏づけるための社会調査法について学ぶ。	社会調査の企画から報告書の作成まで、代表的な社会調査の一連のプロセスを経験する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>調査課題に対して、社会調査法(参与観察調査、ヒアリング調査、非参与観察調査、質的調査)を通じて、データの分析や報告書の作成にグループで取り組む。</li> </ul>
ソーシャルワーク実習	3年次(通)	SW専門実習(施設・社協・病院・行政機関)	6単位	SWの専門の基礎技術を修得し、専門職としての倫理を身に付ける	①様々な福祉の「現場」でのSWの役割が理解できる。 ②SWの基本技術と実践力が説明できる。 ③多職種連携とそこでのSWの役割について理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>SWの専門の基礎技術を修得し、専門職としての倫理を身に付ける。</li> </ul>
精神保健ソーシャルワーク実習	4年次(通)	PSW専門実習(病院・保健所・施設)	5単位	PSWの専門の基礎技術を修得し、専門職としての倫理を身に付ける	上記に同じ	<ul style="list-style-type: none"> <li>PSWの専門の基礎技術を修得し、専門職としての倫理を身に付ける。</li> </ul>
CBL*総合演習・実習	3年次(後)~4年次(前)	個別計画	2単位	演習と実習を組み合わせ、卒業課題研究等の必要を満たす	佐久のケアの課題を自ら設定し、課題分析を踏まえて、解決の方向を提示できる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>演習と実習を組み合わせ卒業課題研究等の必要性を満たす。</li> </ul>

※CBL(community-based learning)とは、学修者が地域の社会活動に入り込み、住民と相互的な関係性を構築しながら、自らの実体験を省察する学習活動のこと。

## 社会福祉士 実習施設一覧

所在地 (市区町村)	施設名	施設種別	設置主体	実習受入員数	住所	連絡先
佐久市	佐久市社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	2	佐久市取出町 183	0267-64-2426
小諸市	小諸市社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	2	小諸市与良町六丁目 6-5-1	0267-25-7337
東御町	東御市社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	1~2	東御市鞍掛 197	0268-62-4455
御代田町	御代田町社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	1	北佐久郡御代田町御代田 1772-1	0267-32-1100
軽井沢町	軽井沢町社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	2	北佐久郡軽井沢町大字長倉 4844-1	0267-45-8113
佐久市	佐久市福祉事務所	福祉事務所	佐久市	2	佐久市中込 3056	0267-62-2111
小諸市	小諸市福祉事務所	福祉事務所	小諸市	2	小諸市相生町 3-3-3	0267-22-1700
東御市	東御市福祉事務所	福祉事務所	東御市	2	東御市鞍掛 197	0268-64-8888
佐久市	佐久児童相談所	児童相談所	長野県	2 (実習期間 2 日)	佐久市岩村田 3152-1	0267-67-3437
佐久市	佐久総合病院 本院	医療機関	(厚生連)	1~3	佐久市臼田 197	0267-82-3131
佐久市	佐久総合病院 佐久医療センター	医療機関	(厚生連)	1~3	佐久市中込 3400-28	0267-62-8181
佐久市	浅間総合病院	医療機関	佐久市	1	佐久市岩村田 1862-1	0267-67-2295
佐久市	くろさわ病院	医療機関	社会医療法人恵仁会	1~2	佐久市中込 1-17-8	0267-64-1711
小諸市	浅間南麓こもろ医療センター	医療機関	(厚生連)	1	小諸市相生町 3-3-21	0267-22-1070
佐久市	シルバーランドきしの	特別養護老人ホーム	佐久市 (福) 恩師財団済生会	1	佐久市根岸 113-1	0267-64-6635
佐久市	シルバーランドみつい	特別養護老人ホーム	佐久市 (福) 恩師財団済生会	1	佐久市新子田 866	0267-66-6800
佐久市	佐久平愛の郷	特別養護老人ホーム	(福) 佐久平福祉会	2	佐久市平賀 741 番地	0267-64-5331
佐久市	佐久福寿園	特別養護老人ホーム	(福) 佐久福寿園	1	佐久市岩村田 4213	0267-68-3055

上田市	ローマンうえだ	特別養護老人ホーム	(福) ジェイエー長野会	1~2	上田市殿城 250-1	0268-26-8871
佐久市	シルバーポートつかばら	介護老人保健施設	(社医) 恵仁会	1~2	佐久市塚原 1894-1	0267-66-1721
佐久市	佐久総合病院老人保健施設	介護老人保健施設	(厚生連)	1~3	佐久市臼田 779-4	0267-82-7100
小諸市	老人保健施設こまくさ	介護老人保健施設	(厚生連)	1	小諸市南町 2-2-27	0267-25-1770
軽井沢町	軽井沢治育園	障害者支援施設	(福) 愛泉会	1	北佐久郡軽井沢町大字追分 1607-4	0267-46-2485
佐久市	佐久コスモスワークス	障害福祉サービス事業所(生活介護)	(福) 佐久コスモス福祉会	2	佐久市岩村田 1880-5	0267-68-8268
軽井沢	軽井沢学園	児童養護施設	(福) 法延会	2	北佐久郡軽井沢町追分 1341	0267-45-1295
立科町	たてしなホーム	障害者支援施設	(福) しらかばの会	2	北佐久郡立科町大字塩沢 333-1	0267-56-1802
佐久市	緑の牧場学園	障害者支援施設	(福) からし種の会	2	佐久市八幡 1115-67	0267-58-2244
小諸市	小諸学舎	障害者支援施設	(福) 小諸学舎	1	小諸市大字塩野 1-88	0267-22-5545
駒ヶ根市	長野県西駒郷	障害者支援施設	(福) 長野県社会福祉事業団	1	駒ヶ根市下平 2901-7	0265-82-5271

\*設置主体：(福)：社会福祉法人

(厚生連)：長野県厚生農業協同組合連合会

## 精神保健福祉士 実習施設一覧

所在地 (市区町村)	施設名	施設種別	設置主体	実習受入員数	住所	連絡先
佐久市	佐久総合病院	医療機関 精神神経科	(厚生連)	1~3	佐久市臼田 197	0267-82-3131
小諸市	小諸高原病院	医療機関 精神科	独立行政法人国立病院機構	1	小諸市甲 4598	0267-22-0870
上田市	千曲荘病院	医療機関 精神科	医療法人友愛会	1~2	上田市中央東 4-61	0268-22-6611
千曲市	篠ノ井橋病院	医療機関 精神科	医療法人	2	千曲市雨宮 1636	0262-72-0744
長野市	栗田病院	医療機関 精神科	個人	2	長野市大字栗田 695	0262-24-3961
池田町	北アルプス医療センターあづみ病院	医療機関 精神科	(厚生連)	1	北安曇郡池田町大字池田 3207-1	0261-62-3166
小諸市	小諸市社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福) 小諸市社会福祉協議会	2	小諸市与良町 6 丁目 5-1	0267-25-7337
小諸市	小諸学舎	障害者支援施設	(福) 小諸学舎	1	小諸市大字塩野 88	0267-22-5545
佐久市	グループホームウイズハートさく	共同生活援助	(NPO)ウイズハートさく	1	佐久市取出町 183	0267-63-4048
佐久市	佐久の泉共同作業センター	就労継続支援 B 型	(NPO)ウイズハートさく	1	佐久市取出 183	0267-63-4048
小諸市	ワークポート野岸の丘	就労継続支援 B 型	小諸市 (NPO)ウイズハートさく	1	小諸市与良町 6 丁目 5 番 3 号	0267-24-1244
佐久市	ジョブテラス山の畑	就労継続支援 B 型	(株) さくら福祉会	1	佐久市甲 1691-1	0267-78-3476
佐久市	相談支援センターLazo	特定相談支援	(株) さくら福祉会	1	佐久市甲 1691-1	0267-78-3476

\*設置主体： (福)：社会福祉法人

(厚生連)：長野県厚生農業協同組合連合会

## ソーシャルワーク実習委託契約（協定）書

（実習受入施設・機関）（以下「甲」という。）と、学校法人佐久学園 佐久大学（以下「乙」という。）とは、乙が乙の学生の相談援助実習（以下「実習」という。）の指導を甲に委託することに関し、次のとおり委託契約（協定）を締結する。

## （実習の委託）

第1条 実習の最終的な責任は乙が負うものとし、その教育の一部として乙は甲に対し、実習の指導を委託し、甲はこれを受託するものとする。

## （実習の内容）

第2条 実習期間は、16日間かつ120時間以とする。

2 実習場所は、原則として\_\_\_\_\_とする。

3 実習生の員数及び氏名、実習時期については、別表1に定める。

4 乙は甲に「実習要項」等を提示し、甲は乙に実習の指導（以下「実習指導」という。）の方針等を説明し、実習の指針とするが、具体的な実習内容については、甲乙協議の上、決定するものとする。なお、甲と乙の協議により第2項・第3項は変更することができる。

## （実習教育と指導に関する確認書）

第3条 実習指導は、あらかじめ甲が乙に示した実習指導者を責任者として行うものとし、詳細については別に定める「ソーシャルワーク実習にかかる教育と指導に関する確認書」（以下「確認書」という。）によるものとする。

## （連携と協力）

第4条 甲と乙は、実習の実施に当たって、双方、連携と協力を図り、円滑な実習を行うことができるよう努力するものとする。

## （事故の責任）

第5条 本委託契約第2条で規定する実習を甲にて実施している乙の学生（以下「実習生」という。）が、実習中に過失等により、甲または甲の利用者および第三者に損害を与えた場合は、実習生もしくは乙がその損害賠償の責任を負うものとし、その責任の範囲は、乙が加入する賠償責任保険によるものとする。

2 実習生の実習期間中における事故および災害等による責任は、甲に故意または過失がある場合を除き、実習生もしくは乙が負うものとする。

## （緊急時の対応）

第6条 乙は甲に対し、あらかじめ実習中の事故、病気、天災等緊急時における連絡先を伝えておくものとする。但し、やむを得ない事情により甲が乙に対して連絡することが困難な場合は、当該事故等に対して甲の判断で対応後、速やかに乙に連絡するものとする。



(利用者への説明責任)

第7条 甲は、実習に関して、利用者への説明責任を果たし、利用者の権利を侵害しないよう、適切な配慮を行うものとする。

(実習生の権利)

第8条 甲は、実習生の権利を侵害しないよう、適切な配慮を行うものとする。

2 乙は、甲に対して実習生に関する個人情報を必要最小限の範囲で提供するものとし、甲は実習生の個人情報について守秘義務を負うものとする。

(実習生の義務)

第9条 乙は、実習生に対し、実習期間中に知り得た事実について、実習期間中はもとより、実習終了後においても、個人情報保護法並びに社会福祉士及び介護福祉士法の趣旨に則り、守秘義務を負わせるものとする。

2 実習期間中の実習日および実習時間は、甲の職員の勤務日および勤務時間に準じるものとする。

3 実習生は、必要な事項の報告など、甲の実習指導者の指示に従うものとする。

(実習指導料)

第10条 乙は甲に対し、実習指導料として実習生1人につき\_\_\_\_\_円を支払うものとする。但し、実習期間中、実習生が実習に要した費用については、実習指導料とは別途清算するものとする。

(実習フィードバック・システム)

第11条 甲並びに乙は、実習の経過と結果において相互の疑義と評価を容認し、情報を率直に伝え、相互に回答し、その後の実習と実践を向上させる目的で、確認書に基づき実習フィードバック・システムを構築するものとする。

(契約(協定)の解除、変更)

第12条 確認書第7条「実習中止の措置」に該当する状況に至った場合は、甲乙協議の上、本委託契約(協定)の解除もしくは変更を行うことができる。

(その他)

第13条 本委託契約(協定)の履行に関し、とくに定めのない事項の取扱いおよび解釈上、疑義が生じた場合の取扱いについては、その都度、甲乙協議によるものとする。

以上、契約(協定)の締結を証するため、本書を2通作成し、甲乙両者記名捺印の上、各自1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

甲 \_\_\_\_\_ 印  
乙 学校法人 佐久学園 佐久大学 印

## 【別表1】

## 実習生の員数・氏名・実習時期

## 【当初】

No.	実習生氏名	実習期間	実習期間	実習期間
1		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
2		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
3		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
4		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
5		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日

## 【変更後】

No.	実習生氏名	実習期間	実習期間	実習期間
1		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
2		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
3		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
4		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
5		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日

## 精神保健ソーシャルワーク実習委託契約（協定）書

（実習受入施設・機関）（以下「甲」という。）と学校法人佐久学園 佐久大学（以下「乙」という。）は、乙が乙の学生の精神保健ソーシャルワーク実習（以下「実習」という。）の指導を甲に委託することに関し、次のとおり委託契約（協定）を締結する。

（実習の委託）

第1条 実習の最終的な責任は乙が負うものとし、その教育の一部として乙は甲に対し、実習の指導を委託し、甲はこれを受託するものとする。

（実習の内容）

第2条 実習期間は、15日以上かつ105時間以上とする。

- 2 実習場所は、原則として\_\_\_\_\_とする。
- 3 実習生の員数及び氏名、実習時期については、別表1に定める。
- 4 乙は甲に「実習要項」等を提示し、甲は乙に実習の指導（以下「実習指導」という。）の方針等を説明し実習の協議を行う。具体的な実習内容・計画については、甲乙協議の上、決定するものとする。
- 5 甲と乙の協議により第2項・第3項は変更することができる。
- 6 ソーシャルワーク実習修了者の実習時間の減免に関わる実習における実習時間は、甲乙協議の上、個別に決定する。

（実習教育と指導に関する確認書）

第3条 実習指導は、あらかじめ甲が乙に示した実習指導者を責任者として行うものとし、詳細については別に定める「精神保健ソーシャルワーク実習にかかる教育と指導に関する確認書」（以下「確認書」という。）によるものとする。

（連携と協力）

第4条 甲と乙は、実習の実施に当たって、双方、連携と協力を図り、円滑な実習を行うことができるよう努力するものとする。

（事故の責任）

第5条 本委託契約第2条で規定する実習を甲にて実施している乙の学生（以下「実習生」という。）が、実習中に過失等により、甲または甲の利用者および第三者に損害を与えた場合は、実習生もしくは乙がその損害賠償の責任を負うものとし、その責任の範囲は、乙が加入する賠償責任保険によるものとする。

- 2 実習生の実習期間中における事故および災害等による責任は、甲に故意または過失がある場合を除き、実習生もしくは乙が負うものとする。

（緊急時の対応）

第6条 乙は甲に対し、あらかじめ実習中の事故、病気、天災等緊急時における連絡先を伝えておくものとする。但し、やむを得ない事情により甲が乙に対して連絡するこ

とが困難な場合は、当該事故等に対して甲の判断で対応後、速やかに乙に連絡するものとする。

(利用者への説明責任)

第7条 甲は、実習に関して、利用者に十分な説明を行い利用者の人権とプライバシーを侵害しない。

(実習生の人権とプライバシー)

第8条 甲は、実習生の人権とプライバシーを侵害しないよう、適切な配慮を行うものとする。

2 乙は、甲に対して実習生に関する個人情報を実習遂行上、必要最小限の範囲で提供するものとし、甲は実習生の個人情報について守秘義務を負うものとする。

(実習生の義務)

第9条 乙は、実習生に対し、実習期間中に知り得た事実について、実習期間中はもとより、実習終了後においても、個人情報保護法並びに精神保健福祉士法の趣旨に則り、守秘義務を負わせるものとする。

2 実習期間中の実習日および実習時間は、甲の職員の勤務日および勤務時間に準じるものとする。

3 実習生は、実習に関わる必要な事項の報告など、甲の実習指導者の指示に従うものとする。

(実習指導料)

第10条 乙は甲に対し、実習指導料として実習生1人につき\_\_\_\_\_円支払うものとする。但し、実習期間中、実習生が実習に要した費用については、実習指導料とは別途に清算するものとする。

(実習フィードバック・システム)

第11条 甲並びに乙は、実習の経過と結果について相互の疑義と評価を容認し、情報を率直に伝え、相互に回答し、その後の実習と実践を向上させる目的で、確認書に基づき実習フィードバック・システムを構築するものとする。

(契約(協定)の解除、変更)

第12条 確認書第7条「実習中止の措置」に該当する状況に至った場合は、甲乙協議の上、本委託契約(協定)の解除もしくは変更を行うことができる。

(その他)

第13条 本委託契約(協定)の履行に関し、とくに定めのない事項の取扱いおよび解釈上、疑義が生じた場合の取扱いについては、その都度、甲乙協議によるものとする。

以上、契約(協定)の締結を証するため、本書を2通作成し、甲乙両者記名捺印の上、各自1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

甲 \_\_\_\_\_ 印

乙 学校法人 佐久学園 佐久大学 印

## 【別表1】

## 実習生の員数・氏名・実習時期

## 【当初】

No.	実習生氏名	実習期間	実習期間	実習期間
1		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
2		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
3		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
4		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
5		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日

## 【変更後】

No.	実習生氏名	実習期間	実習期間	実習期間
1		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
2		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
3		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
4		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日
5		年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日	年 月 日～ 年 月 日

## 佐久大学人間福祉学部実習教育連絡協議会

人間福祉学部は、社会ニーズと社会福祉教育に基づく専門知識と技術に合わせ、人間性の尊重と人間福祉を理解した実習指導の充実と効果的で円滑な実習体制の確保が図られるよう関係行政機関、社会福祉事業関係機関の代表者及び大学教員による「佐久大学実習教育連絡協議会」を設置し協議することを目的とする。

### 佐久大学人間福祉学部実習教育連絡協議会設置運営要綱

#### 1 設置

佐久大学人間福祉学部（以下「人間福祉学部」という。）は、実習教育に関する連絡調整や情報交換等を行い、実習指導体制の充実と実習の効果的かつ円滑な実施を図るため、人間福祉学部及び関係機関・団体等による実習教育連絡協議会（以下「連絡協議会」という。）を設置する。

#### 2 所掌

連絡協議会は、人間福祉学部の実習教育に関する次に掲げる事項を行う。

- ① 実習教育の連絡調整に関すること。
- ② 実習教育の内容検討に関すること。
- ③ 学外の実習指導等を対象とした研修の企画、検討に関すること。
- ④ その他実習教育に関すること。

#### 3 構成

(1) 連絡協議会は、次に掲げる者（以下「委員」という。）20名程度をもって構成する。

- ① 社会福祉事業関係者
- ② 行政関係機関職員
- ③ 人間福祉学部長
- ④ 人間福祉学科長

(2) 前項第1号及び第2号の委員は、必要と認められる者には、会長がその都度参加を求める。

#### 4 任期

委員の任期は、3年とする。ただし補欠委員の任期は残任期間とする。

## 5 会長及び副会長

協議会に会長及び副会長を各 1 人置く、会長は互選によりこれを定め副会長は、会長が指名する。

(2) 会長は、会務を総理し協議会を代表する。

(3) 副会長は、会長を補佐し会長不在のときは、その職務を代理する。

## 6 会議

連絡協議会は、会長が招集し必要に応じ開催する。

## 7 庶務

連絡協議会の庶務は、人間福祉学部にて行う。

## 8 補則

この要綱に定めるもののほか、連絡協議会の運営に関し必要な事項は別に定める。

### 附則

この要綱は、令和 年 月 日から施行する。



実習指導者運営会議

- ① 実習指導が円滑に又効果的な実習施設において実施できるよう指導者間の連絡調整に関する事。
- ② 実習水準の確保に関する事。
  - ・実習の目的を達成するための実習の具体的内容、実習を通じて習得しようとする具体的な知識・技術複数施設の場合の一定水準の確保方策、成績評価方法などを明確にする。
  - ・大学教育としてふさわしい実習水準を適切に確保される体制や仕組みに関する事。
- ③ 実習施設の受入れに関する事。
  - ・実習施設においては、学生数に応じた必要指導者が置かれているとともに、実習指導者の職業分野に関する高いスキル識見、実務経験を有している。
  - ・実習指導者への研修、実習達成目標等の共有。
- ④ その他実習指導に関する事。

実習種別担当者連絡会議

- ① 精神保健福祉士連絡会議は、実習に関する基本的な理論に基づく実施方法、課題、改善策等専門職に必要な実践実習を行うための連絡調整及び実習生の準備に関する  
こと。

実習中の巡回指導計画に関すること及び移動方法に関すること。

- ② 社会福祉士連絡会議は、実習に関する基本的な理論に基づく実施方法、課題、改善策等専門職に必要な実践実習を行うための連絡調整及び実習生の準備に関する  
こと。

実習中の巡回指導計画に関すること及び移動方法に関すること。

## ソーシャルワーク実習にかかる教育と指導に関する確認書

(実習受入施設・機関) (以下「甲」という。) と、学校法人 佐久学園 佐久大学 (以下「乙」という。) とは、ソーシャルワーク実習委託契約書に基づき、乙が乙の学生のソーシャルワーク実習 (以下「実習」という。) の指導にかかる教育について、次のとおり確認書を締結する。

## (基本方針)

第1条 実習は、甲乙並びに乙の学生 (以下「実習生」という。) の三者の協力と連携の下で、その目的を達成することができるものであることを確認する。

本確認書は、ソーシャルワーク実習委託契約 (協定) 書第3条の規定に従い、実習を巡って甲乙並びに実習生が、それぞれがめざすべき最低基準を明らかにするものである。

## (実習教育システムの確立)

第2条 乙は、実習を巡るに必要な教育システム (以下、「教育システム」という。) を整備するものとする。

2 教育課程は、実習前・実習中・実習後の3期を一貫した方針の下に編成するものとする。

3 教育課程の編成は、実習関係科目のみならず、他の専門教育科目や教養科目と連動し、内容的にそれらとの整合性を保つものとする。

4 乙の実習教育に直接・間接に関わる教員 (以下、「実習担当教員」という。) は、実習教育担当教員に相応しい要件並びに資質を保持し、向上させる義務を負う。

5 乙は、甲に対して実習生に関する個人情報が必要最小限の範囲で提供するものとし、甲は実習生の個人情報について守秘義務を負うものとする。

## (実習指導体制の確立)

第3条 ソーシャルワーク実習委託契約 (協定) に合意した甲は、実習生を受け入れ、指導する体制を整備するものとする。

2 甲に所属し法令に基づき実習を担当する職員 (以下、「実習指導者」という。) は、実習指導を向上させる義務を負う。

3 甲において、実習指導者が複数の部署や員数にわたる場合は、その役割分担と責任範囲を明確にするものとする。

4 甲は、実習生の権利を侵害しないよう、適切な配慮を行うものとする。

## (実習生の取り組み)

第4条 実習生は、実習教育と実習指導において要求される資質と能力を事前に可能なかぎり身につけるものとする。

2 実習生は、実習において要求される専門的知識・技術・価値及び態度に関して、乙に

における実習教育に基づいて学習するものとする。

- 3 実習生は、実習において実習指導者の指導の下に真摯に取り組むものとする。
- 4 実習生は、個人情報保護法や社会福祉士及び介護福祉士法に基づき、実習において要求される守秘義務や信用失墜行為防止義務、さらに誠実義務を果たすものとする。

(実習関係者の協力義務)

第5条 甲乙並びに実習担当教員及び実習指導者（以下「実習関係者」という。）は、乙における実習教育の内容、実習生における学習状況、甲における実習指導の内容、及び研究協議会の取り組み内容について、相互に情報を交換し共有するものとする。

- 2 乙は「実習教育マニュアル」を作成し情報が共有されるものとする。
- 3 実習は次の各号の整合性がとれ、情報が共有される中、計画的に実施されなければならない。
  - (1) 甲のソーシャルワーク実習プログラム
  - (2) 乙の教育計画
  - (3) 実習生の実習計画書
- 4 実習関係者は、実習生へのスーパービジョン（以下、「実習スーパービジョン」という。）の能力の維持・向上を目指して相互に研鑽しなければならない。
- 5 実習生は自身の能力の維持・向上を目指して実習スーパービジョンを活用するものとする。
- 6 甲は実習の評価を乙が示した「実習評価表」を使用して行い、実習の評価は乙の責任において「実習評価表」や実習生の自己評価などを総合的に判断して行わなければならない。

(実習フィードバック・システム)

第6条 実習フィードバックとは、実習関係者が実習の経過と結果において相互の疑問と評価を許容し、その情報を相手方に率直に伝えると共に、相互の疑問に真摯に回答し、実習関係者がその後の実習と実践を向上させることをいう。

- 2 相互にフィードバックが必要な事項は以下のものとする。
  - (1) 実習生のディレンマ経験：実習の経験、人権侵害事項、実習生へのハラスメント、実習スーパービジョン等
  - (2) 実習指導者のディレンマ経験：実習生の姿勢・態度・能力等
  - (3) 実習指導者と実習担当教員の共同による実習スーパービジョンが必要となる事項：精神的な困難をもった実習生、社会的常識・マナー等に欠ける実習生等
  - (4) 実習中止が必要と考えられる事態：ルール違反を行う実習生等
  - (5) 相互の疑問：実習教育への疑問、実習指導への疑問等
  - (6) 甲から実習生に関する情報の要請：実習並び実習指導に関する評価に関する情報等
  - (7) その他、実習関係者相互に実習展開上で疑問が生じた事柄

3 フィードバックは以下の方法によって実習関係者間で相互に行うものとする。

- (1) 「実習記録ノート」などの実習生の記録
- (2) 文書
- (3) 口頭

なお、この場合、書き方・話す方法や表現に細心の注意を払いつつ行うが、書いたこと・話したことへの責任は問われず、不利益は受けないことを相互に保証する。

4 フィードバック上で留意すべき事項は次のとおりとする。

- (1) フィードバックを受けた者は相互に、伝えられた事柄への回答の義務（説明責任）を負う。
- (2) 実習関係者は相互にいつでも疑問を表明して良く、その表明は歓迎され、且つそれに回答する用意がある風土の醸成に努める。
- (3) 実習生の場合、実習生の捉えた事柄が実習指導者へのフィードバックに馴染まないと判断される時には（例えば、実習指導者からのハラスメントや「人権侵害」の疑いの発見など）、実習指導者を越えて直接に甲の長や上司、あるいは直接に実習担当教員に通報することができる。但し、このことは、例えば児童虐待のように児童虐待防止法の通告義務を妨げるものではない。
- (4) 実習教育・実習指導・実習後の相互の協議や研鑽の機会など、実習に関するあらゆる機会を通して、本フィードバック・システムを活用する。

5 実習指導者や実習担当教員は、相互の研鑽のため実習スーパービジョン研修の機会を設けるよう努めるものとする。

（実習中止の措置）

第7条 実習中に以下の事態が生じた場合は、実習中止をめぐって実習指導者と実習担当教員とは即時に協議するものとする。

2 実習指導者は、実習中に以下のような事態が生じた場合、実習中止の措置をとることがあり得ることを、実習開始時に実習生に伝達し、了解を得ておくものとする。

- (1) 実習生に帰すべき責任によって実習継続が困難と判断される事態になったとき
  - ①実習生の重大なルール違反（就業規則並びにそれに準ずる実習のルールへの違反）
  - ②利用者への加害行為・人権侵害行為
  - ③心身の事由による実習継続困難
  - ④守秘義務違反及び信用失墜行為（社会福祉士及び介護福祉士法）
  - ⑤実習生に行った指摘に対して適切に対応しなかったとき
  - ⑥その他
- (2) 乙に帰すべき責任によって実習継続が困難と判断される事態が生じた場合
  - ①実習契約に反した行為を行ったとき
  - ②事前教育が不適切・不十分であると認められたとき

- ③適切な巡回指導を行わなかったとき
- ④乙に行った指摘に対して適切に対応しなかったとき
- ⑤その他

(3) 甲の不適切な対応による実習中止の措置

- ①実習生への各種の権利侵害
- ②甲における人権侵害的行為並びにサービスの発覚や確定
- ③実習スーパービジョンの不履行
- ④実習指導の不履行
- ⑤甲に行った指摘に対して適切に対応しなかったとき
- ⑥その他

(実習中止後の措置)

第8条 実習が中止になった場合、乙の責任において実習生に対する適切な対応をとるものとする。

(改訂)

第9条 本確認書の改訂が必要な場合は、甲乙において協議するものとする。

以上、確認を証するため、本書を2通作成し、甲乙両者記名捺印の上、各自1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

甲 印

乙 学校法人 佐久学園 佐久大学 印

## 精神保健ソーシャルワーク実習にかかる教育と指導に関する確認書

(実習受入施設・機関) (以下「甲」という。) と、学校法人 佐久学園 佐久大学 (以下「乙」という。) とは、精神保健ソーシャルワーク実習委託契約書に基づき、乙が乙の学生の精神保健ソーシャルワーク実習 (以下「実習」という。) の指導にかかる教育について、次のとおり確認書を締結する。

## (基本方針)

第1条 実習は、甲乙並びに乙の学生 (以下「実習生」という。) の三者の協力と連携の下で、その目的を達成することができるものであることを確認する。

本確認書は、精神保健ソーシャルワーク実習委託契約 (協定) 書第3条の規定に従い、実習を巡って甲乙並びに実習生が、それぞれがめざすべき最低基準を明らかにするものである。

## (実習教育システムの確立)

第2条 乙は、実習を巡るに必要な教育システム (以下、「教育システム」という。) を整備するものとする。

2 教育課程は、実習前・実習中・実習後の3期を一貫した方針の下に編成するものとする。

3 教育課程の編成は、実習関係科目のみならず、他の専門教育科目や教養科目と連動し、内容的にそれらとの整合性を保つものとする。

4 乙の実習教育に直接・間接に関わる教員 (以下、「実習担当教員」という。) は、実習教育担当教員に相応しい要件並びに資質を保持し、向上させる義務を負う。

5 乙は、甲に対して実習生に関する個人情報が必要最小限の範囲で提供するものとし、甲は実習生の個人情報について守秘義務を負うものとする。

## (実習指導体制の確立)

第3条 精神保健ソーシャルワーク実習委託契約 (協定) に合意した甲は、実習生を受け入れ、指導する体制を整備するものとする。

2 甲に所属し法令に基づき実習を担当する職員 (以下、「実習指導者」という。) は、実習指導を向上させる義務を負う。

3 甲において、実習指導者が複数の部署や員数にわたる場合は、その役割分担と責任範囲を明確にするものとする。

4 甲は、実習生の権利を侵害しないよう、適切な配慮を行うものとする。

## (実習生の取り組み)

第4条 実習生は、実習教育と実習指導において要求される資質と能力を事前に可能なかぎり身につけるものとする。

- 2 実習生は、実習において要求される専門的知識・技術・価値及び態度に関して、乙における実習教育に基づいて学習するものとする。
- 3 実習生は、実習において実習指導者の指導の下に真摯に取り組むものとする。
- 4 実習生は、個人情報保護法や精神保健福祉士法に基づき、実習において要求される守秘義務や信用失墜行為防止義務、さらに誠実義務を果たすものとする。

(実習関係者の協力義務)

第5条 甲乙並びに実習担当教員及び実習指導者（以下「実習関係者」という。）は、乙における実習教育の内容、実習生における学習状況、甲における実習指導の内容、及び研究協議会の取り組み内容について、相互に情報を交換し共有するものとする。

- 2 乙は「実習教育マニュアル」を作成し情報が共有されるものとする。
- 3 実習は次の各号の整合性がとれ、情報が共有される中、計画的に実施されなければならない。
  - (1) 甲のソーシャルワーク実習プログラム
  - (2) 乙の教育計画
  - (3) 実習生の実習計画書
- 4 実習関係者は、実習生へのスーパービジョン（以下、「実習スーパービジョン」という。）の能力の維持・向上を目指して相互に研鑽しなければならない。
- 5 実習生は自身の能力の維持・向上を目指して実習スーパービジョンを活用するものとする。
- 6 甲は実習の評価を乙が示した「実習評価表」を使用して行い、実習の評価は乙の責任において「実習評価表」や実習生の自己評価などを総合的に判断して行わなければならない。

(実習フィードバック)

第6条 実習フィードバックは、実習関係者が実習の経過と結果において相互の疑問と評価を許容し、その情報を相手方に率直に伝えると共に、相互の疑問に真摯に回答し、実習関係者がその後の実習と実践を向上させる。

- 2 相互にフィードバックが必要な事項は以下のものとする。
  - (1) 実習生のディレンマ経験：実習の経験、人権侵害事項、実習生へのハラスメント、実習スーパービジョン等
  - (2) 実習指導者のディレンマ経験：実習生の姿勢・態度・能力等
  - (3) 実習指導者と実習担当教員の共同による実習スーパービジョンが必要となる事項：精神的な困難をもった実習生、社会的常識・マナー等に欠ける実習生等
  - (4) 実習中止が必要と考えられる事態：ルール違反を行う実習生等
  - (5) 相互の疑問：実習教育への疑問、実習指導への疑問等
  - (6) 甲から実習生に関する情報の要請：実習並び実習指導に関する評価に関する情報等



- (7) その他、実習関係者相互に実習展開上で疑問が生じた事柄
- 3 フィードバックは以下の方法によって実習関係者間で相互に行うものとする。
- (1) 「実習記録ノート」などの実習生の記録
  - (2) 文書
  - (3) 口頭
- なお、この場合、書き方・話す方法や表現に細心の注意を払いつつ行うが、書いたこと・話したことへの責任は問われず、不利益は受けないことを相互に保証する。
- 4 フィードバック上で留意すべき事項は次のとおりとする。
- (1) フィードバックを受けた者は相互に、伝えられた事柄への回答の義務（説明責任）を負う。
  - (2) 実習関係者は相互にいつでも疑問を表明して良く、その表明は歓迎され、且つそれに回答する用意がある風土の醸成に努める。
  - (3) 実習生の場合、実習生の捉えた事柄が実習指導者へのフィードバックに馴染まないと判断される時には（例えば、実習指導者からのハラスメントや「人権侵害」の疑いの発見など）、実習指導者を越えて直接に甲の長や上司、あるいは直接に実習担当教員に通報することができる。但し、このことは、例えば児童虐待のように児童虐待防止法の通告義務を妨げるものではない。
  - (4) 実習教育・実習指導・実習後の相互の協議や研鑽の機会など、実習に関するあらゆる機会を通して、本フィードバック・システムを活用する。
- 5 実習指導者や実習担当教員は、相互の研鑽のため実習スーパービジョン研修の機会を設けるよう努めるものとする。
- （実習中止の措置）

第7条 実習中に以下の事態が生じた場合は、実習中止をめぐって実習指導者と実習担当教員とは即時に協議するものとする。

- 2 実習指導者は、実習中に以下のような事態が生じた場合、実習中止の措置をとることがあり得ることを、実習開始時に実習生に伝達し、了解を得ておくものとする。
- (1) 実習生に帰すべき責任によって実習継続が困難と判断される事態になったとき
    - ①実習生の重大なルール違反（就業規則並びにそれに準ずる実習のルールへの違反）
    - ②利用者への加害行為・人権侵害行為
    - ③心身の事由による実習継続困難
    - ④守秘義務違反及び信用失墜行為（社会福祉士及び介護福祉士法）
    - ⑤実習生に行った指摘に対して適切に対応しなかったとき
    - ⑥その他
  - (2) 乙に帰すべき責任によって実習継続が困難と判断される事態が生じた場合
    - ①実習契約に反した行為を行ったとき

- ②事前教育が不適切・不十分であると認められたとき
- ③適切な巡回指導を行わなかったとき
- ④乙に行った指摘に対して適切に対応しなかったとき
- ⑤その他

(3) 甲の不適切な対応による実習中止の措置

- ①実習生への各種の権利侵害
- ②甲における人権侵害的行為並びにサービスの発覚や確定
- ③実習スーパービジョンの不履行
- ④実習指導は、必要な研修を終了し登録された実習指導者による
- ⑤甲に行った指摘に対して適切に対応しなかったとき
- ⑥その他

(実習中止後の措置)

第8条 実習が中止になった場合、乙の責任において実習生に対する適切な対応をとるものとする。

(改訂)

第9条 本確認書の改訂が必要な場合は、甲乙において協議するものとする。

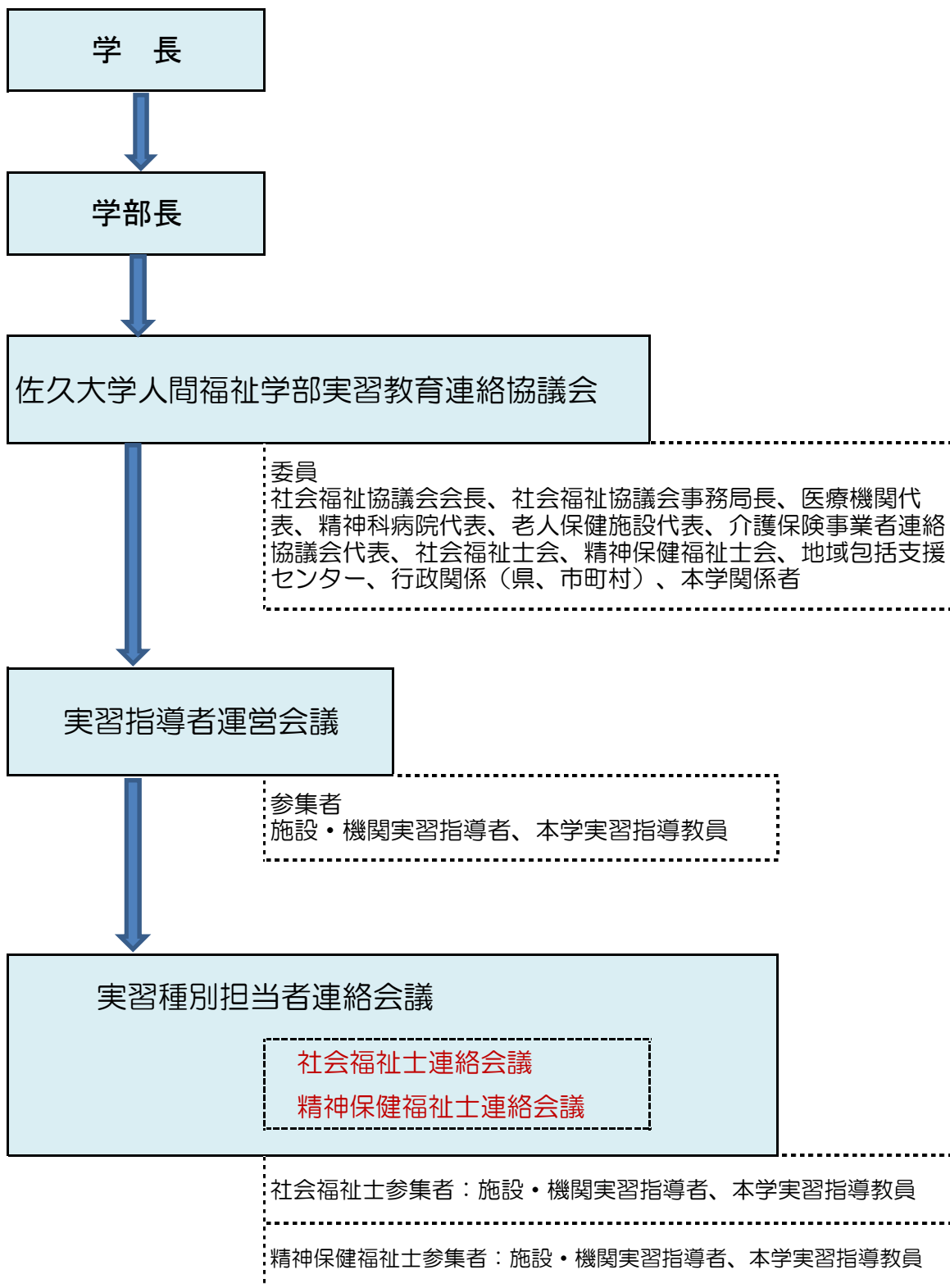
以上、確認を証するため、本書を2通作成し、甲乙両者記名捺印の上、各自1通を保有するものとする。

令和 年 月 日

甲 印

乙 学校法人 佐久学園 佐久大学 印

# 実習教育連絡協議会等 体系図



2021年度

# ソーシャルワーク実習

## 実習要項

佐久大学 人間福祉学部  
人間福祉学科

# 目 次

I	ソーシャルワーク実習及び実習指導の意義と位置づけ	1
II	ソーシャルワーク実習の指導の方法について	5
III	ソーシャルワーク実習について	6
IV	実習評価について	7
V	個人情報に関する事項	7
VI	実習中の態度・行動に関する留意点	7
VII	健康管理について	8
VIII	交通手段について	8
IX	感染予防の留意点	8
X	実習中の事故と対応について	9
XI	実習中の災害発生時の対応・行動について	9
資料 1	実習生個人票	11
資料 2	誓約書	13
資料 3	自家用車使用届	14
資料 4	事前学習ワークブック I	15
資料 5	事前学習ワークブック II	16
資料 6	実習計画	17
資料 7	実習記録パソコン使用届	21
資料 8	実習・実習生出勤簿	22
資料 9	実習記録	23
資料 10	巡回指導・帰校日指導	25
資料 11	実習のまとめ	26
資料 12	実習評価表	27
資料 13	アクシデント報告書	31
資料 14	教育研究活動中の災害に対する補償制度の概要	32

## I ソーシャルワーク実習及び実習指導の意義と位置づけ

### 1. ソーシャルワーク実習の目的

社会福祉における援助技術は、社会福祉士が地域や職域でそれぞれ果たす具体的役割を明確化し、アセスメント力、問題の理解、支援方法、関係者の連携、調整、資源開発、相談支援が包括的に担え専門的な援助方法を総合的に学び社会福祉の学修目的と目標を達成するために行う。

### 資格課程について

人間福祉学科の教育課程に社会福祉士養成課程と精神保健福祉士養成課程（いずれも国家試験受験資格付与）の二つを置く。

- ① 資格課程とその履修方法は、一年入学時の国家資格説明時に『履修要綱』に基づいて概要を周知・説明を行うとともに、二年次前期には、各資格課程の「実習のてびき」等を持ちいて、内容・履修の詳細を周知する。
- ② 資格課程への登録は選択とする。（いずれも卒業要件としない）
- ③ 社会福祉士養成課程は定員 80 名（入学・編入学定員の合計）、精神保健福祉士養成課程は 20 名とする。
- ④ 資格課程への登録は、社会福祉士養成課程は仮登録一年後期、本登録二年前期とし、精神保健福祉士養成課程については、仮登録二年後期、本登録三年前期とする。
- ⑤ 精神保健福祉士養成課程への登録は、社会福祉士養成課程登録者とし、精神保健福祉士養成課程のみの登録は認めない。（いわゆる社会福祉士、精神保健福祉士の二階建を基本とする）
- ⑥ 三年次編入学者は、社会福祉士養成課程修了者（国家資格または国家試験受験資格保有者）を除き、社会福祉士養成課程のみの登録とする。
- ⑦ その他、履修要件等は別途定める。

### 2. ソーシャルワーク実習の目標

1	ソーシャルワークの実践に必要な各科目の知識と技術を統合し、社会福祉士としての価値と倫理に基づき支援を行うための実践能力を養う。
2	支援を必要とする人や地域の状況を理解し、その生活上の課題（ニーズ）について把握する。
3	生活上の課題（ニーズ）に対応するため、支援を必要とする人の内的資源やフォーマル・インフォーマルな社会資源を活用した支援計画の作成、実施及びその評価を行う。
4	施設・機関等が地域社会の中で果たす役割を実践的に理解する。
5	総合的かつ包括的な支援における多職種・多機関、地域住民等との連携のあり方及びその具体的内容を実践的に理解する。

### 3、社会福祉士試験受験資格に定める指定科目と授業科目

社会福祉士試験受験資格 に定める指定科目の名称	本学における授業科目の名称	単位数
① 医学概論	医学概論	2
② 心理学と心理的支援	心理学	2
③ 社会学と社会システム	社会学	2
④ 社会福祉の原理と政策	社会福祉原論Ⅰ	2
	社会福祉原論Ⅱ	2
⑤ 社会福祉調査の基礎	ヒューマンケア調査論	2
⑥ ソーシャルワークの基礎と専門職	ソーシャルワーク入門	2
⑦ ソーシャルワークの基礎と専門職（専門）	ソーシャルワーク論Ⅰ	2
⑧ ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅱ	2
	ソーシャルワーク論Ⅲ	2
⑨ ソーシャルワークの理論と方法（専門）	ソーシャルワーク論Ⅳ	2
	ソーシャルワーク論Ⅴ	2
⑩ 地域福祉と包括的支援体制	地域福祉論Ⅰ	2
	ケア福祉行財政論	2
⑪ 福祉サービスの組織と経営	福祉サービス論	2
⑫ 社会保障	社会保障論Ⅰ	2
	社会保障論Ⅱ	2
⑬ 高齢者福祉	高齢者福祉論Ⅰ	2
⑭ 障害者福祉	障害者福祉論Ⅰ	2
⑮ 児童・家庭福祉	児童福祉論Ⅰ	2
⑯ 貧困に対する支援	貧困の福祉学Ⅰ	2
⑰ 保健医療と福祉	保健医療制度論Ⅰ	2
⑱ 権利擁護を支える法制度	社会福祉法制論	2
⑲ 刑事司法と福祉	司法福祉論	2
⑳ ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2
㉑ ソーシャルワーク演習（専門）	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	2

	ソーシャルワーク演習Ⅳ	2
	ソーシャルワーク演習Ⅴ	2
②ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	1
③ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習	6

#### 4. ソーシャルワーク実習・実習指導・演習・ソーシャルワーク論の関係

年次	学期	ヒューマンケア 基礎実習	ソーシャルワー ク演習	ソーシャルワー ク実習指導	ソーシャルワー ク実習	講義	
1	前						
	後	ヒューマンケア 基礎実習				ソーシャルワー ク入門	
2	前		ソーシャルワー ク演習Ⅰ				ソーシャルワー ク論Ⅰ
	後		ソーシャルワー ク演習Ⅱ	ソーシャルワー ク実習指導Ⅰ			ソーシャルワー ク論Ⅱ
3	前		ソーシャルワー ク演習Ⅲ	ソーシャルワー ク実習指導Ⅱ	ソーシャルワー ク実習（前期）		ソーシャルワー ク論Ⅲ
	後		ソーシャルワー ク演習Ⅳ	ソーシャルワー ク実習指導Ⅲ	ソーシャルワー ク実習（後期）		ソーシャルワー ク論Ⅳ
4	前		ソーシャルワー ク演習Ⅴ				ソーシャルワー ク論Ⅴ
	後						

#### 5. ソーシャルワーク実習施設

所在地	施設名	施設種別	設置主体	実習受 入員数	住所	連絡先
佐久市	佐久市社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	2	佐久市取出町 183	0267-64- 2426
小諸市	小諸市社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	2	小諸市与良町六丁目 6 -5-1	0267-25- 7337
東御市	東御市社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	1～2	東御市鞍掛 197	0268-62- 4455
御代田町	御代田町社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	1	北佐久郡御代田町御代田 1772-1	0267-32- 1100



軽井沢町	軽井沢町社会福祉協議会	社会福祉協議会	(福)	2	北佐久郡軽井沢町 4844-1	0267-45- 8113
佐久市	佐久市福祉事務所	福祉事務所	佐久市	2	佐久市中込 3056	0267-62- 2111
小諸市	小諸市福祉事務所	福祉事務所	小諸市	2	小諸市相生町 3-3-3	0267-22- 1700
東御市	東御市福祉事務所	福祉事務所	東御市	2	東御市鞍掛 197	0268-64- 8888
佐久市	佐久児童相談所	児童相談所	長野県	2 (実習 期間2 日)	佐久市岩村田 3152-1	0267-67- 3437
佐久市	佐久総合病院 本院	医療機関	(厚生連)	1～3	佐久市臼田 197	0267-82- 3131
佐久市	佐久総合病院 佐久医療センター	医療機関	(厚生連)	1～3	佐久市中込 3400-28	0267-62- 8181
佐久市	浅間総合病院	医療機関	佐久市	1	佐久市岩村田 1862-1	0267-67- 2295
佐久市	くろさわ病院	医療機関	社会医療法人恵 仁会	1～2	佐久市中込 1-17-8	0267-64- 1711
小諸市	浅間南麓こもろ 医療センター	医療機関	(厚生連)	1	小諸市相生町 3-3-21	0267-22- 1070
佐久市	シルバーランドきしの	特別養護老人ホーム	佐久市 (福) 恩師財団済生会	1	佐久市根岸 113	0267-64- 6635
佐久市	シルバーランドみつい	特別養護老人ホーム	佐久市 (福) 恩師財団済生会	1	佐久市新子田 866	0267-66- 6800
佐久市	佐久平愛の郷	特別養護老人ホーム	(福) 佐久平福祉会	2	佐久市平賀 741 番地	0267-64- 5331
佐久市	佐久福寿園	特別養護老人ホーム	(福) 佐久福寿園	1	佐久市岩村田 4213	0267-68- 3055
上田市	ローマンうえだ	特別養護老人ホーム	(福) ジェイエー 長野会	1～2	上田市殿城 250-1	0268-26- 8871
佐久市	シルバーポートつかばら	介護老人保健施設	(社医) 恵仁会	1～2	佐久市塚原 1894-1	0267-66- 1721
佐久市	佐久総合病院老人保健施 設	介護老人保健施設	(厚生連)	1～3	佐久市臼田 779-4	0267-82- 7100
小諸市	老人保健施設こまくさ	介護老人保健施設	(厚生連)	1	小諸市南町 2-2-27	0267-25- 1770
軽井沢町	軽井沢治育園	障害者支援施設	(福) 愛泉会	1	北佐久郡軽井沢町大字	0267-46-

					追分 1607-4	2485
佐久市	佐久コスモスワークス	障害福祉サービス事業所 (生活介護)	(福)佐久コスモ ス福祉会	2	佐久市岩村田 1880-5	0267-68- 8268
軽井沢町	軽井沢学園	児童養護施設	(福) 法延会	2	北佐久郡軽井沢町追分 1341	0267-45- 1295
立科町	たてしなホーム	障害者支援施設	(福)しらかばの 会	2	立科町塩沢 333-1	0267-56- 1802
小諸市	小諸学舎	障害者支援施設	(福) 小諸学舎	1	小諸市 4127-19	0267-22- 9395
駒ヶ根市	長野県西駒郷	障害者支援施設	(福)長野県社会 福祉事業団	1	駒ヶ根市下平 2901-7	0265-81- 6508

\*設置主体：(福)：社会福祉法人

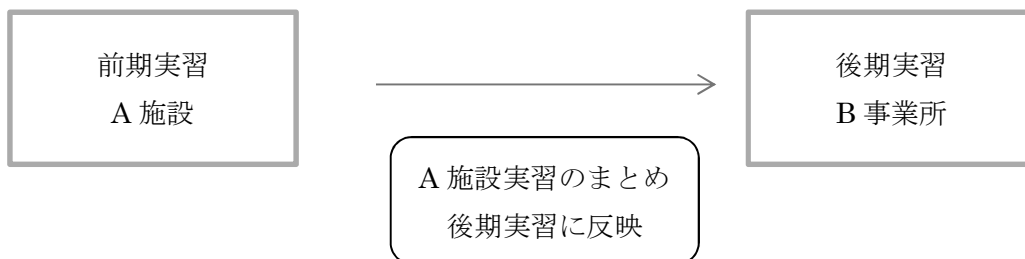
(厚生連)：長野県厚生農業協同組合連合会

## II ソーシャルワーク実習の指導の方法について

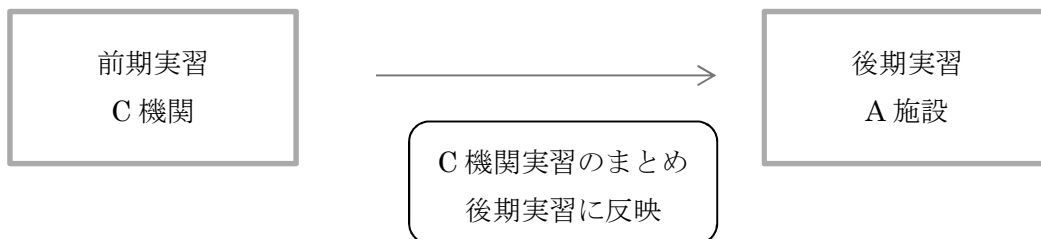
### 1 実習の組み立てについて

- ・ ソーシャルワーク実習の実習先は、実習指導の中で学生が選択する。
- ・ 前期実習終了後は、実習指導の中で振り返りを行い、後期実習に臨むこととする。
- ・ 実習先施設が前期実習と後期実習において異なる場合は、実習が終了したところでまとめを行い後期実習に結びつける。

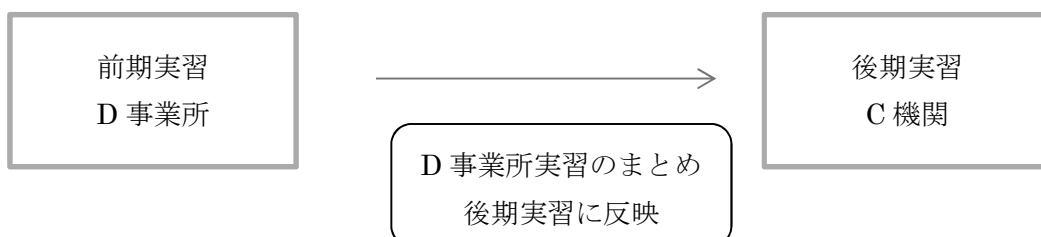
#### 実習例 1



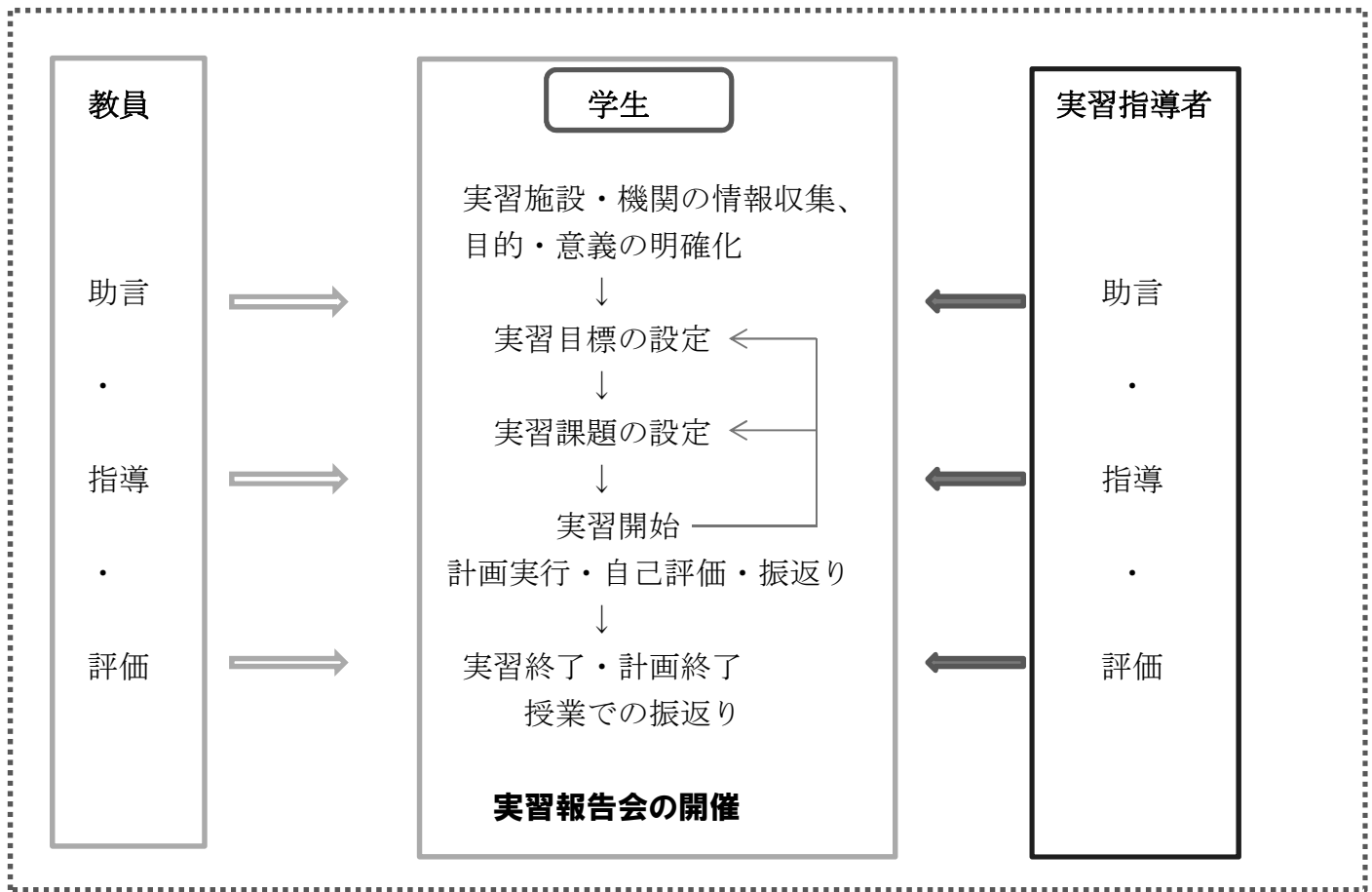
#### 実習例 2



#### 実習例 3



## 2、実習計画の作成・実行・評価の流れ



\*参考「ソーシャルワーク実践とシステム」有斐閣

### Ⅲ ソーシャルワーク実習について

#### 1. 実習の進め方

##### 1) 実習前の準備等について

###### (1) 事前訪問について

学生が実習予定施設・機関について事前学習や体験学習を行うため、実習前に事前訪問を行う。

##### 2) 実習中の指導・連絡体制等について

###### (1) 緊急時の対応について

- ・実習期間中(実習先移動時間を含む)の事故及び病気、その他の緊急時には、ただちに実習先の実習指導者(あるいはそれに代わる職員)に連絡するようにする。
- ・学生は、全員賠償責任保険に加入しているので実習中の事故や利用者に怪我をさせた場合などには保険が適応される。

## (2) 出勤簿について

- ・配属実習期間中は、毎朝出勤時に学生本人が押印する。
- ・病気その他やむを得ない理由により欠勤するときは、必ず実習先及び大学に連絡する。出勤簿にも記載する。
- ・遅刻は厳禁としているが、やむを得ず遅刻する場合は配属実習先に必ず連絡する。早退の場合も事前に実習先に申し出て許可を得て出勤簿にも記載する。

## (3) 実習記録について

- ・実習記録は、毎日記入し実習先に提出し、実習指導者から指導を受ける。提出した記録は、「実習指導者のコメント」欄への記載及び確認印の押印をお願いします。
- ・実習記録は、成績評価の対象となる。

## (4) ハラスメントの防止について

関係者は、ハラスメントが禁止されていることを理解し、相互に個人の人格を尊重する。

## IV 実習評価について

ソーシャルワーク実習の成績については、「実習施設・機関からの評価」、「実習記録」、「その他の報告・提出物」などを総合して評価する。

## V 個人情報に関する事項

### 1. 対象者の個人情報保護及び守秘義務について

- 1) 実習中に知り得た個人情報は守秘し、指導のもとに共有範囲を守り外部に漏洩しない。実習終了後もその原則は継続する。
- 2) 個人の記録は、取扱いに責任を持つ。また、公共の場等不適切な場所での実習先の利用者等に関する会話を避ける。
- 3) 実習記録を紛失・遺失した場合は、直ちに実習担当教員及び実習先指導者に報告し指示に従う。
- 4) 実習記録を破棄する場合は、シュレッターで破棄する。
- 5) 実習記録は、患者家族から開示請求があった場合は、開示することもある。

### 2. 学生の個人情報保護

- 1) 実習中に成立した人間関係は、実習中に限るものとし、個人の住所・メールアドレス・電話番号等を教えない。

## VI 実習中の態度・行動に関する留意点

### 1. 態度・行動について

- 1) 本学の学生として礼節な態度行動をとる。
- 2) 自分の行動・発言に責任を持ち、実習先の規則に従う。
- 3) 時間は厳守し、実習開始5分前には指示された場所に集合する。

- 4) 実習場所を離れる場合は、実習指導者に所在を報告する。
- 5) 施設利用者の安全を第一に考え、独断での行動はしない。
- 6) 謝礼や贈り物は受け取らない。

## 2. 服装・身だしなみについて

- 1) 所属、氏名を明記したものを着用する。
- 2) 指定の物を着用する。
- 3) 化粧は身だしなみ程度、長い髪は黒・紺・茶色の華美でない輪ゴムやネットで整える。
- 4) 爪は、短く切りマニキュアはつけない。
- 5) アクセサリーや香水はつけない。整髪料は無香料の物を使う。

## VII 健康管理について

- 1) 心身ともに十分な健康管理を行う。体調不良の際は、早めに受診し実習指導者に相談する。
- 2) 感染症への配慮を行う。
- 3) 自分の健康状態を常に観察し実習に臨む。

## VIII 交通手段について

- 1) 原則として公共交通機関を利用する。
- 2) 実習先への通学に係る交通費は原則として自己負担とする。
- 3) 実習施設に学生用駐車場がない場合は、自己責任で実習施設外の駐車場を契約することはできる。この場合以下の事項を遵守する。
  - (1) 実習時の通学方法について実習前に報告書を提出する。
  - (2) 使用する車両が自賠責・任意保険に加入しており、運転者が被保険者である。
  - (3) 禁止区間には駐車しない。
  - (4) 交通規則を遵守し安全運転に努める。
  - (5) 他の学生の車に同乗する場合は、(1)～(3)の条件を満たしていることを確認する。
  - (6) 万一の事故の場合は、速やかに実習指導教員に報告する。
  - (7) 上記事項を遵守できない場合は、自家用車の使用を中止する。

## IX 感染予防の留意点

1. 学生が感染源、感染の媒介者にならない。
  - 1) 施設利用者に接する前後は、必ず手洗いをする。
  - 2) 必要に応じ手洗い、マスク手袋の着用を行う。
  - 3) 自分が感染症に罹患している場合、その疑いがある場合は、実習指導者に報告し医療機関に受診し、実習への参加について確認する。
  - 4) 大学が勧める予防接種を受ける。

## X 実習中の事故と対応について

### 1. 実習中の事故発生時の対応

- 1) 事故が発生した場合や発見した場合は、直ちに実習指導者に報告し指示に従い対処する。
- 2) 対処後は、記録により実習指導者に報告する。

### 大学連絡先

平日 (9時～17時)	実習指導部署 電話 0267-68-6680 実習指導部署→実習担当教員へ連絡 *必要に応じ以下に連絡 実習担当教員→実習責任教員→学科長→学部長
夜間、土・日曜日、祭日 (緊急時のみ)	実習担当教員へ連絡 *必要に応じ以下に連絡 実習責任教員→学科長→学部長

### 2. 事故に対する保険の適応

- 1) 加入の実習賠償制度に則り、通学途上、実習中等の事故に対応していく。

## XI 実習中の災害発生時の対応・行動について

### 1. 事前実習の際に実習指導者または、実習指導教員に以下の点を確認する。

- 1) 火災発生時の初期消火、連絡方法
- 2) 火災発生時の非常口、避難経路、避難集合場所
- 3) 地震発生時の避難方法、避難経路、避難集合場所

### 2. 実習中に災害が発生した場合の対応

- 1) 災害が発生した場合、安全を確保し、速やかに実習指導者に安否を報告する。また、実習指導教員に報告する。
- 2) 実習指導者の指示に従い行動する。
- 3) 避難場所に集合した際は、実習指導教員へ報告する。
- 4) 救援活動については、施設責任者、実習指導者の指示に従い可能な範囲で支援する。

### 3. 緊急時の実習中断、中止について

- 1) 気象等警報発令時や交通機関の運休等の際は、実習指導教員、実習指導者の指示に従う。

# 資料



令和 年度 ソーシャルワーク実習 実習生個人票

佐久大学 人間福祉学部

人間福祉 学部	学籍番号		写真
しめい 氏名  Eメール	学年	性別 男・女	
現住所	〒 住所 電話又は携帯番号		
実習期間中の 連絡先	本人	〒 住所  電話又は携帯番号	
	緊急 連絡先	〒 住所  電話又は携帯番号	
自己紹介			
資格・免許			
実習上配慮を希望 すること			
実習先 施設・機関			
実習先住所			
実習期間	年 月 日 ～ 年 月 日 ( 日間 時間)		
実習先実習指導者 職種 氏名	指導者		





# 誓約書

令和 年 月 日

\_\_\_\_\_  
様

佐久大学 人間福祉学部  
学年

実習生 \_\_\_\_\_ 印

このたび、貴院・貴施設・機関において実習させていただくにあたり、下記の事項を遵守することを誓約いたします。

## 記

1. 貴施設・機関等の規則及び指示に従い実習すること。
2. 実習で知り得た秘密は、決して他に漏らさないこと。
3. 実習中の事故の防止に十分注意すること。

## 自家用車使用届

令和 年 月 日

人間福祉学部	学籍番号				
	氏名				
実習施設・機関名					
実習施設・機関所在地					
同乗（予定）者					
免許の種類			免許取得年月日		
車名		車種		製造年度	
登録番号		乗車定員		車検証有効期間	
任意保険加入の有無	加入済		未加入		

## 任意保険加入状況

保険会社名	保険契約者	契約条件	保険金額		
			対人	対物	その他

## 免許証コピー（表 裏）

表

裏

## 事前学習ワークブック I

### ■事前訪問までの事前学習

- ・ 倫理・価値・相談援助技術について調べる。
  - \* 援助に必要な倫理・価値、相談支援について調べて記載
  
- ・ 制度について調べる。
  - \* 社会福祉法、介護保険制度、障害者総合支援制度、生活保護制度など

## 事前学習ワークブックⅡ

### ■事前訪問学習の主な課題

#### 1. 地域特性や社会資源、実習先施設・機関に関する事前学習

\*訪問前に調べてまとめておく。

実習生の出身自治体における地域特性・社会資源について調べておく。

#### 2. 事前訪問学習における主な学習項目

\*訪問の際に実習先で調べてくる。

訪問時間が限られているために、訪問前になるべく調べておく。

訪問先での資料などを確認してワークブックを完成させる。

### ■配属実習についての留意事項

\*配属実習に当たり把握しておく事項や注意事項について訪問時に施設長や実習指導者から指示を受け記録しておく。

実習に際して戸惑わないようにする。

## 実習計画

作成 令和 年 月 日

第 学年	氏名			学籍番号				
実習先名称		事前訪問日	月	日	月	日		
		実習期間	[前期]	月	日	～	月	日
			[後期]	月	日	～	月	日
		事前事後実習 (該当者のみ)	月	日	月	日		
		実習形態	通所型		・	宿泊型		
1 実習の動機(この実習先を選んだ理由、動機、将来に向けての希望などを記入する)								
2 実習のねらい								

3. 職場実習、職種実習、ソーシャルワーク実習における具体的達成課題について

	実習課題	具体的学習内容	留意点
職場実習			
職種実習			

	実習課題	具体的学習内容	留意点
ソーシャルワーク実習			



実習計画

実習生	学籍番号		氏名	
	施設・機関名		種別	
実習先	所在地・連絡先	〒		
		TEL		
	実習指導者	職名： 氏名：		
実習期間	事前訪問日	年	月	日( )
	事前訪問日	年	月	日( )
	実習期間	年	月	日( )
	(事前実習	年	月	日( ))

実習計画書

## 実習記録パソコン使用届

令和 年 月 日

人間福祉学部	学科名	学科	
	学籍番号	氏名	
パソコンの有無	あり	なし	
プリンターの所持	あり	なし	
有料ウイルス対策 ソフトの搭載	あり (名称: 期間: )		
ファイル共有 (交換ソフトの有無)	あり	なし	
実習施設・機関 名			
担当教員名		許可	得ている・得ていない
実習指導者名		許可	得ている・得ていない
実習指導者コメント	PC	手書き	

## 実習・実習生出勤簿

(前期・後期)

実習先	名 称			実習指導者 職種 氏名			
実習生	佐久大学 人間福祉学部 人間福祉科		学籍番号	氏名			
実習期間	年 月 日 ~			年 月 日			
出勤簿							

上記のとおり相違ありません。

施設長（所属長）氏名 \_\_\_\_\_







## 実習のまとめ

令和 年 月 日( )

実習生氏名

最終日に実習の成果を記録する。

今回の実習で学ばなかったこと

達成したもの

今後の課題

その他気づいたこと・感想

## 実習評価表

## ソーシャルワーク実習 自己評価表

実習施設名・機関名	
実習期間	年 月 日 ～ 年 月 日 ( 日間)
実習指導者名	
実習指導教員名	
実習生氏名	
評価記載日	年 月 日

評価基準	評価の意味
4 大変よい	・実施できた。
3 よい	・指導や助言に従って実施できた。理解できた。
2 努力を要する	・実施できなかつたり理解できなかつた部分が多かつた。
1 かなり努力を要する	・指導や助言が理解できなかつた。

	評価項目	評 価
1	① 対象（利用者、職員、グループ、地域住民等）との基本的なコミュニケーションを学ぶ	4 3 2 1
	② 円滑な人間関係を学ぶ	4 3 2 1
2	① 利用者理解の方法を学ぶ	4 3 2 1
	② 利用者の需要について学ぶ	4 3 2 1
	③ 利用者のアセスメントとニーズの把握方法及び個別支援計画等の策定方法を学ぶ	4 3 2 1
3	① 利用者との援助関係の形成のについて学ぶ	4 3 2 1
	② 利用者と家族の関係を学ぶ	4 3 2 1
4	① 利用者や関係者（家族等）への権利擁護及びエンパワメント実践を学ぶ	4 3 2 1
	② モニタリングと評価方法を学ぶ	4 3 2 1
5	① 利用者を通して多職種、多職員のチームアプローチにおける役割と業務について学ぶ	4 3 2 1
	② 実習機関・施設のケースに係る諸会議の運営方法を学ぶ	4 3 2 1
6	① 社会福祉士としての職業倫理を学ぶ	4 3 2 1
	② 就業規則について学ぶ	4 3 2 1
7	① 実習機関・施設の組織構造及び意思決定過程を学ぶ	4 3 2 1
	② 実習機関・施設の法的根拠、財政、運営方法を学ぶ	4 3 2 1



	③ 業務に必要な文書様式の記入内容・方法等を学ぶ	4	3	2	1
8	① 実習機関・施設のある地域の歴史や人口構造等を学ぶ	4	3	2	1
	② 実習機関・施設のある地域の社会資源を学ぶ	4	3	2	1
	③ 地域社会における実習機関・施設の役割と働きかけの方法を学ぶ	4	3	2	1
実習の振り返り					

ソーシャルワーク実習 指導者評価表

実習施設名・機関名	
実習期間	年 月 日 ～ 年 月 日 ( 日間)
実習指導者名	
実習指導教員名	
評価記載日	年 月 日
実習生氏名	

評価基準		評価の意味
4	大変よい	・実施できた。
3	よい	・指導や助言に従って実施できた。理解できた。
2	努力を要する	・実施できなかつたり理解できなかつた部分が多かつた。
1	かなり努力を要する	・指導や助言が理解できなかつた。

	評価項目	評 価
1	③ 対象（利用者、職員、グループ、地域住民等）との基本的なコミュニケーションを学ぶ	4 3 2 1
	④ 円滑な人間関係を学ぶ	4 3 2 1
2	④ 利用者理解の方法を学ぶ	4 3 2 1
	⑤ 利用者の需要について学ぶ	4 3 2 1
	⑥ 利用者のアセスメントとニーズの把握方法及び個別支援計画等の策定方法を学ぶ	4 3 2 1
3	③ 利用者との援助関係の形成のについて学ぶ	4 3 2 1
	④ 利用者と家族の関係を学ぶ	4 3 2 1
4	③ 利用者や関係者（家族等）への権利擁護及びエンパワメント実践を学ぶ	4 3 2 1
	④ モニタリングと評価方法を学ぶ	4 3 2 1
5	③ 利用者を通して多職種、多職員のチームアプローチにおける役割と業務について学ぶ	4 3 2 1
	④ 実習機関・施設のケースに係る諸会議の運営方法を学ぶ	4 3 2 1
6	③ 社会福祉士としての職業倫理を学ぶ	4 3 2 1
	④ 就業規則について学ぶ	4 3 2 1
7	④ 実習機関・施設の組織構造及び意思決定過程を学ぶ	4 3 2 1
	⑤ 実習機関・施設の法的根拠、財政、運営方法を学ぶ	4 3 2 1
	⑥ 業務に必要な文書様式の記入内容・方法を学ぶ	4 3 2 1
8	④ 実習機関・施設のある地域の歴史や人口構造等を学ぶ	4 3 2 1

	⑤ 実習機関・施設のある地域の社会資源を学ぶ	4	3	2	1
	⑥ 地域社会における実習機関・施設の役割と働きかけの方法を学ぶ	4	3	2	1
実習の振り返り					

評価者

職名	氏名	印

佐久大学 学長 殿

## アクシデント報告書

報告年月日 令和 年 月 日

報告者氏名 \_\_\_\_\_

(学籍番号) \_\_\_\_\_

担当教員 \_\_\_\_\_

(責任者) \_\_\_\_\_

1 実習施設

2 発生時間 令和 年 月 日 時頃

3 発見日時 令和 年 月 日 時頃

発見場所

発見者

4 アクシデントの概要

5 アクシデントの経過（だれが、いつ、どこで、何を、どのように）

6 その後の経過と対応

7 報告先

報告時間 月 日 時 分

8 学生 発生の振り返り

9 教員 発生予防に向けて

## 教育研究活動中の災害に対する補償制度の概要

		学生教育研究災害傷害保険 (略称「学研災」)	学研災付帯賠償責任保険 (略称「付帯賠償」)
保険期間		1年間	1年間
補償の対象となる事故の範囲	普通保険	1. 正課中	○
		2. 学校行事中	○
		3. キャンパス内にいる間	○
		4. 課外活動中	○ (所定の手続きにより大学の認め た学生団体の管理下で行う活動 を行っている間)
通学中等傷害危険担保特約	通学中の事故 (上記1~4の合理的経路の移動中)	○	・ 正課・学校行事・課外活動の往復中 ・ 正課・学校行事に合わせてその日に行うクラブ活動の往復中
	学校施設等相互間の移動中	○	
補償の対象とならない事項		故意、犯罪行為、闘争行為、無資格運転、酒気帯び運転など	
		危険度の高い運動・活動中のケガ	自動車、バイクでの事故、
補償金額	正課中・学校行事中 治療日数：1日から対象	死亡 2,000万円 後遺障害 120万円~3,000万円 医療保険 3千円~30万円 入院加算 4千円/1日	1事故1億円限度
	上記以外 治療日数： ・ 課外活動以外：4日以上が対象 ・ 課外活動中：14日以上が対象	死亡 1,000万円 後遺障害 60万円~1,500万円 医療保険 6千円又は3万円~30万円 入院加算 4千円/1日	

\* 「学生教育研究災害障害保険」「学研災付帯賠償責任保険」は、地震、噴火等によって生じた傷害や後遺障害損害は、免責事項として保険対象外となっています。

2021年度  
精神保健ソーシャルワーク実習

実習要項

佐久大学 人間福祉学部  
人間福祉学科

# 目次

I	精神保健ソーシャルワーク実習の意義と位置づけ	1
II	精神保健ソーシャルワーク実習の指導方法について	4
III	精神保健ソーシャルワーク実習について	6
IV	実習評価について	6
V	個人情報に関する事項	6
VI	実習中の態度・行動に関する留意点	7
VII	健康管理について	7
VIII	交通手段について	7
IX	感染予防の留意点	8
X	実習中の事故と対応について	8
XI	実習中の災害発生時の対応・行動について	8
資料 1	実習生個人票	11
資料 2	誓約書	13
資料 3	自家用車使用届	14
資料 4	事前学習ワークブック I、II、III	15
資料 5	実習計画	21
資料 6	実習記録パソコン使用届	24
資料 7	実習・実習生出勤簿	25
資料 8	実習記録	26
資料 9	巡回指導・帰校日指導	28
資料 10	実習のまとめ	29
資料 11	実習評価表	30
資料 12	アクシデント報告書	34
資料 13	教育研究活動中の災害に対する補償制度の概要	35

## I 精神保健ソーシャルワーク実習の意義と位置づけ

### 1. ソーシャルワーク（精神保健福祉士）実習の目的

精神保健福祉士ソーシャルワーク実習は、実習を通して精神保健福祉における援助技術を多方面から学び、精神保健福祉士が地域や職域でそれぞれ果たす具体的な役割を明確にし、アセスメント力、問題解決、支援方法、関係者との連携・調整、資源開発、相談支援を包括的に捉え専門的な援助方法を体得することを目的とする。また、精神保健福祉士としての資質、技能など総合的に学修し目的目標を達成するために行う。

### 資格課程について

人間福祉学科の教育課程に社会福祉士養成課程と精神保健福祉士養成課程（いずれも国家試験受験資格付与）の二つを置く。

- ① 資格課程とその履修方法は、一年入学時の国家資格説明時に『履修要綱』に基づいて概要を周知・説明を行うとともに、二年次前期には、各資格課程の「実習のてびき」等を持ちいて、内容・履修の詳細を周知する。
- ② 資格課程への登録は選択とする。（いずれも卒業要件としない）
- ③ 社会福祉士養成課程は定員 80 名（入学・編入学定員の合計）、精神保健福祉士養成課程は 20 名とする。
- ④ 資格課程への登録は、社会福祉士養成課程は仮登録一年後期、本登録二年前期、精神保健福祉士養成課程の仮登録は二年後期、本登録は三年前期とする。
- ⑤ 精神保健福祉士養成課程への登録は、社会福祉士養成課程登録者とし、精神保健福祉士養成課程のみの登録は認めない。（いわゆる社会福祉士、精神保健福祉士の二階建を基本とする）
- ⑥ 三年次編入学者は、社会福祉士養成課程修了者（国家資格または国家試験受験資格保有者）を除き、社会福祉士養成課程のみの登録とする。
- ⑦ その他、履修要件等は別途定める。

### 2. 実習の目標

大学等において開講する精神障害者の保健及び福祉に関する科目の確認に係る指針について目標

1	ソーシャルワーク（精神保健福祉士）実習を通して、精神保健福祉士としてのソーシャルに係る専門的知識と技術の理解に基づき精神保健福祉現場での試行と省察の反復により実践的な技術等を体得する。
2	精神疾患や精神障害、メンタルヘルスの課題をもつ人びとのおかれている現状に関する知識をもとに、その生活実態や生活上の課題についてソーシャルワーク（精神保健福祉士）実習を行う実習先において調査し具体的に把握する。
3	実習指導者からのスーパービジョンを受け、精神保健福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得する。
4	総合的かつ包括的な地域生活支援と関連分野の専門職との連携のあり方及びその具体的内容を実践的に理解する。



3. 精神保健福祉士試験受験資格に定める指定科目と本学の読み替え授業科目

精神保健福祉士試験受験資格 に定める指定科目の名称	本学における授業科目の名称	単位数
① 医学概論	医学概論	2
② 心理学と心理的支援	心理学	2
③ 社会学と社会システム	社会学	2
④ 社会福祉の原理と政策	社会福祉原論Ⅰ	2
	社会福祉原論Ⅱ	2
⑤ 地域福祉と包括的支援体制	地域福祉論Ⅰ	2
	ケア福祉行財政論	2
⑥ 社会保障	社会保障論Ⅰ	2
	社会保障論Ⅱ	2
⑦ 障害者福祉	障害者福祉論Ⅰ	2
⑧ 権利擁護を支える法制度	社会福祉法制論	2
⑨ 刑事司法と福祉	司法福祉論	2
⑩ 社会福祉調査の基礎	ヒューマンケア調査論	2
⑪ 精神医学と精神医療	精神医学Ⅰ	2
	精神医学Ⅱ	2
⑫ 現代の精神保健の課題と支援	精神保健学Ⅰ	2
	精神保健学Ⅱ	2
⑬ ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワーク入門	2
⑭ 精神保健福祉の原理	精神保健福祉論Ⅰ	2
	精神保健福祉論Ⅲ	2
⑮ ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワーク論Ⅱ	2
	ソーシャルワーク論Ⅲ	2
⑯ ソーシャルワークの理論と方法(専門)	精神保健ソーシャルワーク論	2
⑰ 精神障害リハビリテーション論	リハビリテーション論	2
⑱ 精神保健福祉制度論	精神保健福祉論Ⅱ	2
⑲ ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	2
⑳ ソーシャルワーク演習(専門)	精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ	1
	精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ	1
㉑ ソーシャルワーク実習指導	精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	1
	精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	1
㉒ ソーシャルワーク実習	精神保健ソーシャルワーク実習	4

#### 4. 精神保健ソーシャルワーク実習・実習指導・演習・精神保健ソーシャルワーク論の関係

年次	学期	精神保健ソーシャルワーク演習	精神保健ソーシャルワーク実習指導	精神保健ソーシャルワーク実習	講義		
1	前						
	後						
2	前						
	後						精神保健福祉論Ⅰ
3	前				精神保健ソーシャルワーク論	精神保健学Ⅰ	精神保健福祉論Ⅱ
	後	精神保健ソーシャルワーク演習Ⅰ	精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ			精神保健学Ⅱ	精神保健福祉論Ⅲ
4	前	精神保健ソーシャルワーク演習Ⅱ	精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	精神保健ソーシャルワーク実習 (前期)			
			精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ				
	後		精神保健ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	精神保健ソーシャルワーク実習 (後期)			

#### 5. 実習施設

所在地	施設名	施設種別	設置主体	実習受入員数	住所	連絡先
佐久市	佐久総合病院 本院	医療機関	(厚生連)	1～3	佐久市臼田 197	0267-82-3131
小諸市	小諸高原病院	医療機関	独立行政法人国立病院機構	1	小諸市甲 4598	026-22-0870
上田市	千曲荘病院	医療機関	医療法人友愛会	1～2	上田市中央・東 4・61	0268-22-6611
千曲市	篠ノ井橋病院	医療機関	医療法人篠ノ井橋病院	2	千曲市雨宮 1636	026-272-0744
長野市	栗田病院	医療機関	個人	2	長野市大字栗田 695	026-224-

						3961
池田町	北アルプス医療センター あづみ病院	医療機関	(厚生連)	1	北安曇郡池田町大字池田 3207-1	0267-62-3166
小諸市	小諸市社会福祉協議会	(福)	(福) 佐久市社会福祉協議会	2	小諸市与良町 6-5-1	0267-25-7337
小諸市	小諸学舎	障害者支援施設	(福) 小諸学舎	1	小諸市大字塩野字上大宮 1-88	0267-22-5545
佐久市	グループホームウイズハートさく	共同生活援助事業	(NPO)ウイズハートさく	1	佐久市中込 2951-1-104	0267-78-5660
佐久市	佐久の泉共同作業センター	就労継続支援B型	(NPO)ウイズハートさく	1	佐久市取出 183	0267-63-4048
小諸市	ワークポート野岸の丘	就労継続B型	小諸市(NPO)ウイズハートさく	1	小諸市与良町 6丁目 5番 3号	0267-24-1244
佐久市	ジョブテラス山の畑	就労継続B型	(株) さくら福祉会	1	佐久市甲 1691-1	0267-78-3476
佐久市	相談支援センター Lazo	特定相談施設	(株) さくら福祉会	1	佐久市甲 1691-1	0267-78-3476

## II 精神保健ソーシャルワーク実習の指導方法について

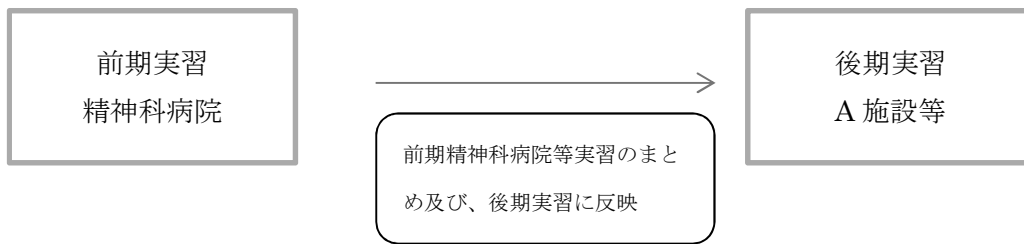
### 1. 実習習得について

実習先施設・機関に関する基本的知識の理解・習得	利用者及びその課題、ニーズ
	業務内容
	施設の法的根拠、目的、組織、業務体系等の機構、機能、運営
	施設、機関に関する他施設、制度、社会資源等
基本的実践技術及び技能の学習	利用者の人格・人権を尊重する態度
	利用者に対する共感的、理解的な応答
	実習施設の基本技術（観察・面接・発達援助・ケア・療法等）
	個別援助や行事等の企画・立案・実行
	援助に必要な社会資源の活用
	場面や相手に応じた対人関係の形成
	多職種との連携
各種記録の的確な作成	

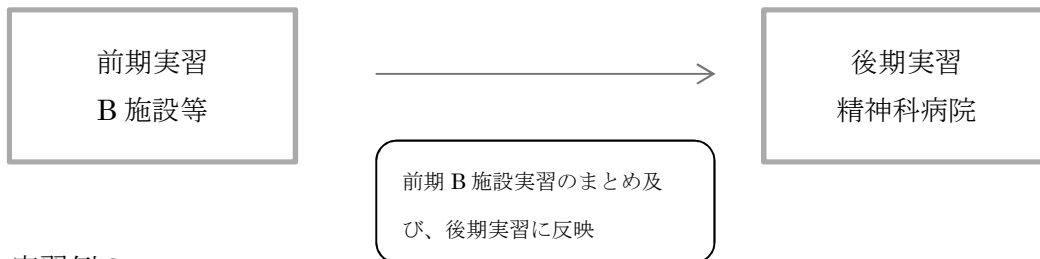
## 2. 実習の組み立てについて

- ・精神保健ソーシャルワーク実習の実習先は、実習指導の中で学生が選択する。
- ・精神保健ソーシャルワーク実習は、精神科病院等の医療機関における実習を必須とし、機能の異なる実習施設等で実習する。
- ・前期実習終了後は、実習指導の中で振り返りを行い、後期実習に臨むこととする。
- ・実習先施設が前期実習と後期実習において異なる場合には、実習が終了したところでまとめを行い後期実習に結びつける。

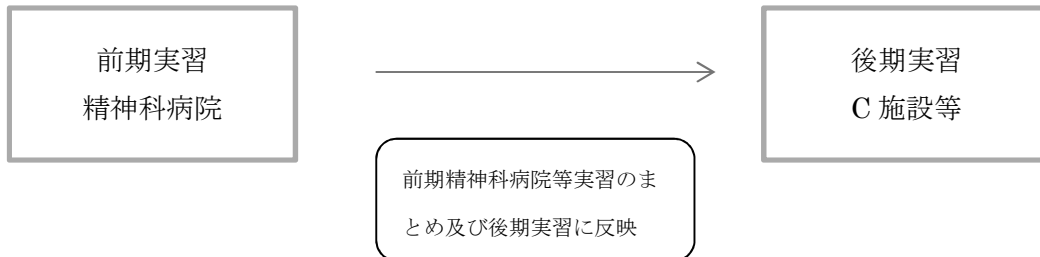
### 実習例 1



### 実習例 2



### 実習例 3



## 3. 実習先施設及び機関

「精神保健福祉士養成施設等指導要領」に基づき、学生一人に対し機能の異なる次の2カ所以上の施設で実習を行う。

1	精神科病院等医療機関
2	障害者支援施設等の施設または保健機関

## Ⅲ精神保健ソーシャルワーク実習について

### 1. 実習の進め方

#### 1) 実習前の準備等について

#### (1) 事前訪問について

実習予定施設・機関について事前学習や体験学習を行うため、実習前に事前訪問を行う。

#### 2) 実習中の指導・連絡体制等について

##### (1) 緊急時の対応について

- ・実習期間中(実習先移動時間も含む)の事故及び病気、その他の緊急時には、ただちに実習先の実習指導者(あるいはそれに代わる職員)に連絡するようにする。
- ・学生は、全員賠償責任保険に加入しているので実習中の事故や利用者に怪我をさせた場合などには保険が適応される。

##### (2) 出勤簿について

- ・配属実習期間中は、毎朝出勤時に学生本人が押印する。
- ・病気その他やむを得ない理由により欠勤するときは、必ず実習先及び大学に連絡する。出勤簿にも記載する。
- ・遅刻は厳禁としているが、やむを得ず遅刻する場合は、配属実習先に必ず連絡する。早退の場合も事前に申し出て許可を得て出勤簿にも記載する。

##### (3) 実習記録について

- ・実習記録は、毎日記入し提出、実習指導者から指導を受ける。提出した記録は、「実習指導者のコメント」欄への記載及び確認印の押印をお願いする。
- ・実習記録は、成績評価の対象となる。

##### (4) ハラスメントの防止について

本学では、ハラスメントに係る規定を設けており、実習に関わる関係者は、ハラスメントが禁止されていることを理解し、相互に個人の人格を尊重する。

#### IV 実習評価について

ソーシャルワーク実習の成績については、「実習施設・機関からの評価」、「実習記録」、「その他の報告・提出物」などを総合して評価する。

#### V 個人情報に関する事項

##### 1. 対象者の個人情報保護および守秘義務について

- 1) 実習中に知り得た個人情報は守秘し指導のもとに共有範囲を守り外部に漏洩しない。実習終了後もその原則は継続する。
- 2) 個人の記録は、取扱いに責任を持つ。また、不適切な場所での会話を避ける。
- 3) 実習記録を紛失・遺失した場合は、直ちに実習担当教員及び実習先指導者に報告し指示に従う。

- 4) 実習記録を破棄する場合は、シュレッターで破棄する。
- 5) 実習記録は、患者・家族から開示請求があった場合は、開示することもある。

## 2. 学生の個人情報保護

- 1) 実習中に成立した人間関係は、実習中に限るものとし、個人の住所・メールアドレス・電話番号等を教えない。

## VI 実習中の態度・行動に関する留意点

### 1. 態度・行動について

- 1) 本学の学生として礼節な態度行動をとる。
- 2) 自分の行動・発言に責任を持ち、実習先の規則に従う。
- 3) 時間は、厳守し実習開始5分前には指示された場所に集合する。
- 4) 実習場所を離れる場合は、実習指導者に所在を報告する。
- 5) 施設利用者の安全を第一に考え独断での行動はしない。
- 6) 謝礼や贈り物は受け取らない。

### 2. 服装・身だしなみについて

- 1) 所属、氏名を明記したものを着用する。
- 2) 指定の物を着用する。
- 3) 化粧は身だしなみ程度、長い髪は黒・紺・茶色の華美でない輪ゴムやネットで整える。
- 4) 爪は、短く切りマニキュアはつけない。
- 5) アクセサリーや香水はつけない。整髪料は無香料の物を使う。

## VII 健康管理について

- 1) 心身ともに十分な健康管理を行う。体調不良の際は、早めに受診し実習指導者に相談する。
- 2) 感染症への配慮を行う。
- 3) 自分の健康状態を常に観察し実習に臨む。

## VIII 交通手段について

- 1) 原則として公共交通機関を利用する。
- 2) 実習先への通学に係る交通費は原則として自己負担とする。
- 3) 実習施設に学生用駐車場がない場合は、自己責任で実習施設外の駐車場を契約することでは  
きる。この場合以下の事項を遵守する。
  - (1) 実習時の通学方法について実習前に報告書を提出する。
  - (2) 使用する車両が自賠責・任意保険に加入しており、運転者が被保険者である。
  - (3) 禁止区間には駐車しない。
  - (4) 交通規則を遵守し安全運転に努める。
  - (5) 他の学生の車に同乗する場合は、(1)～(3)の条件を満たしていることを確認する。

- (6) 万一の事故の場合は、速やかに実習指導教員に報告する。
- (7) 上記事項を遵守できない場合は、自家用車の使用を中止する。

## IX 感染予防の留意点

1. 学生が感染源、感染の媒介者にならない。
  - 1) 施設利用者に接する前後は、必ず手洗いをする。
  - 2) 必要に応じ手洗い、マスク手袋の着用を行う。
  - 3) 自分が感染症に罹患している場合、その疑いがある場合は、実習指導者に報告し医療機関に受診し、実習への参加について確認する。
  - 4) 大学が勧める予防接種を受ける。

## X 実習中の事故と対応について

1. 実習事故発生時の対応
  - 1) 事故が発生した場合や発見した場合は、直ちに実習指導者に報告し指示に従い対処する。
  - 2) 対処後は、記録により実習指導者に報告する。

### 大学連絡先

平日 (9時～17時)	実習指導部署 電話 0267-68-6680 実習指導部署→実習担当教員へ連絡 *必要に応じ以下に連絡 実習担当教員→実習責任教員→学科長→学部長
夜間、土・日曜日、祭日 (緊急時のみ)	実習担当教員へ連絡 *必要に応じ以下に連絡 実習責任教員→学科長→学部長

2. 事故に対する保険の適応
  - 1) 加入の実習賠償制度に則り、通学途上、実習中等の事故に対応していく。

## XI 実習中の災害発生時の対応・行動について

1. 事前実習の際に実習指導者又は、実習指導教員に以下の点を確認する。
  - 1) 火災発生時の初期消火、連絡方法
  - 2) 火災発生時の非常口、避難経路、避難集合場所
  - 3) 地震発生時の避難方法、避難経路、避難集合場所
2. 実習中に災害が発生した場合の対応
  - 1) 災害が発生した場合、安全を確保し、速やかに実習指導者に安否を報告する。また、実習指

導教員に報告する。

- 2) 実習指導者の指示に従い行動する。
- 3) 避難場所に集合した際は、実習指導教員へ報告する。
- 4) 救援活動については、施設責任者、実習指導者の指示に従い可能な範囲で支援する。

### 3. 緊急時の実習中断、中止について

- 1) 気象等警報発令時や交通機関の運休等の際は、実習指導教員、実習指導者の指示に従う。



# 資料



令和 年度 精神保健ソーシャルワーク実習 実習生個人票

佐久大学 人間福祉学部

人間福祉 学部	学籍番号		写真
しめい 氏名  Eメール	学年	性別 男 女	
現住所	〒 住所 電話又は携帯番号		
実習期間中の 連絡先	本人	〒 住所  電話又は携帯番号	
	緊急 連絡先	〒 住所  電話又は携帯番号	
自己紹介			
資格・免許			
実習上配慮を希望 すること			
実習先			
実習先住所			
実習期間	年 月 日 ~ 年 月 日 ( 日間 時間)		
実習先実習指導者 職種 氏名	指導者		



# 誓約書

令和 年 月 日

\_\_\_\_\_  
様

佐久大学 人間福祉学部  
学年

実習生 \_\_\_\_\_ 印

このたび、貴施設・機関において実習させていただくにあたり、下記の事項を遵守することを誓約いたします。

## 記

- 1 貴施設・機関等の規則及び指示に従い実習すること。
- 2 実習で知り得た秘密は、決して他に漏らさないこと。
- 3 実習中の事故の防止に十分注意すること。

## 自家用車使用届

令和 年 月 日

人間福祉学部	学籍番号				
	氏名				
実習施設・機関名					
実習施設・機関所在地					
同乗（予定）者					
免許の種類				免許取得年月日	
車名		車種		製造年度	
登録番号		乗車定員		車検証有効期間	
任意保険加入の有無		加入済		未加入	

## 任意保険加入状況

保険会社名	保険契約者	契約条件	保険金額		
			対人	対物	その他

## 免許証コピー（表 裏）

表

裏

# 事前学習ワークブック I

(精神保健ソーシャルワーク実習 配属実習前準備 医療機関)

実習生 学籍番号		氏名	
実習先		種別	

## 1. 事前訪問前に確認しておくべき項目

- (1) 精神科病院の概要・推移、在院日数、外来診療の動向
- (2) 精神科病院への入院形態の種類と手続き、入院時の人権擁護
- (3) 利用者（患者）の最近の動向（疾病状況）、退院支援、精神科救急医療、地域医療等の状況の概要についてまとめる。
- (4) 配属先医療機関の法的な根拠と位置づけ
  - ① どの法律の第何条に規定されているか。また、法律の規定している理念や趣旨はどのようなものか。
  - ② 配属先医療機関の設置基準：病院の規模、設備、職員の配置等は、どのような法律に基づいてどのように決められているか。
- (5) 医療機関に行ける精神保健福祉業務
  - ① 医療機関における精神保健福祉士業務の概要についてまとめる。デイケア、訪問看護について把握する。
  - ② 精神保健福祉業務に必要とされる社会資源（法律・制度）をまとめる。

## 2. 配属先の医療機関について事前訪問前に調べ訪問時に確認する事項

- (1) 配属先医療機関について

- ① 設置運営主体：
- ② 名称：
- ③ 併設施設の有無と名称：
- ④ 代表者の職名・氏名：
- ⑤ 実習指導者の職名・氏名
- ⑥ 設立年月日と規模（病床数等）：

(2) 組織図：運営組織における実習場所

(3) 職員の主な業務内容（各職種の名称、人数、業務内容について表に示す。）

職種名	人数	主な業務内容

(4) 利用者の状況：最近の傾向や特色

(5) 援助サービスの内容：病院内等及び地域に対して行われている援助サービスにはどのようなものがあるか。

(6) 関連する主な社会資源：その社会資源とどのような関係があるか明らかにする。

# 事前学習ワークブックⅡ

(精神保健ソーシャルワーク実習 配属実習前準備 施設)

実習生 学籍番号		氏名	
実習先		種別	

## 1. 事前訪問前に確認しておくべき項目

(1) 精神障害の定義：

(2) 障害者総合支援法の理念について：

(3) 精神障害者を対象とした障害福祉サービス体系について：

(4) 利用者の最近の動向：利用を必要としている人（数）の推移を厚生労働省白書等の資料で確認：

(5) 配属先施設・機関の法的な根拠と位置づけ：

① どの法律の第何条に規定されているか。

② 法律の規定している理念や趣旨はどのようなものか。

③ 援助（措置・サービス）の対象となる者及びその具体的条件（入所要件等）は何か。

④ 同じ法律の中で規定されているものには、他にどのようなものがありそれぞれどのように異なるか。

(6) 配属先施設・機関の設置基準：施設・機関の規模、設備、職員の人数等は、どのような法令に基づいてどのように決められているか。



2. 配属先の施設・機関について事前訪問前に調べ訪問時に確認する事項

(1) 配属先施設・機関全般について

- ① 設置運営主体：
- ② 名称：
- ③ 併設施設の有無と名称：
- ④ 代表者の職名・氏名：
- ⑤ 実習指導者の職名・氏名
- ⑥ 設立年月日と規模（病床数等）：

(2) 組織図：運営組織における実習場所

(3) 職員の主な業務内容（各職種の名称、人数、業務内容について表に示す。

職種名	人数	主な業務内容

(4) 利用者の状況：最近の傾向や特色等

(5) 援助サービスの内容：施設内等及び地域に対して行われている援助サービスにはどのようなものがあるか。

(6) 関連する主な社会資源：その社会資源とどのような関係があるか明らかにする。

# 事前学習ワークブックⅢ

(精神保健ソーシャルワーク実習 配属実習前準備 保健福祉機関)

実習生 学籍番号		氏名	
実習先		種別	

## 1、事前訪問前に確認しておくべき項目

(1) 保健福祉機関における地域精神保健福祉活動の規定（義務等）：

(2) 現在の地域精神保健福祉活動の重点施策（障害者基本計画等）

(3) 活動の最近の動向：保健福祉機関における相談、訪問指導援助、普及活動等の推移を

厚生労働白書、精神保健福祉白書等の資料からまとめる。

(4) 配属先保健福祉機関の法的な根拠と位置づけ：

① どの法律の第何条に規定されているか。

② 配属先保健福祉機関の設置基準：施設・機関の規模、設備、職員の配置等は、どのような法律に基づいてどう決められているか。

(5) 保健福祉機関における精神保健福祉業務に関する規定及び対象者

① 精神保健福祉に関する職員や相談・訪問業務の規模及び対象者。

② その他法律指針等に規定された精神保健福祉業務及び対象者にはどのようなものがあるかまとめる。

2. 配属先の保健福祉機関について事前訪問前に調べ訪問時に確認する事項

(1) 配属先施設・機関全般について

- ① 設置運営主体：
- ② 名称：
- ③ 併設施設の有無と名称：
- ④ 代表者の職名・氏名：
- ⑤ 実習指導者の職名・氏名
- ⑥ 設立年月日と規模（定員数等）：

(2) 組織図：運営組織における実習場所

(3) 職員の主な業務内容（各職種の名称、人数、業務内容について表に示す。

職種名	人数	主な業務内容

(4) 活動や利用者の状況：最近の傾向や特色等

(5) 援助サービスの内容：保健福祉機関内等及び地域に対して行われている援助サービスにはどのようなものがあるか。

(6) 関連する主な社会資源：その社会資源とどのような関係があるか明らかにする。

## 実習計画

作成 令和 年 月 日

第 学年	氏名			学籍番号			
実習先名称		事前訪問日	月 日		月 日		
		実習期間	[前期]	月 日	～	月 日	
			[後期]	月 日	～	月 日	
		事前事後実習 (該当者のみ)	月 日、			月 日	
実習形態	通所型			宿泊型			
1. 実習の動機(この実習先を選んだ理由、動機、将来に向けての希望などを記入する)							
2. 実習のねらい							

3. 職場実習、職種実習、ソーシャルワーク実習における具体的達成課題について

	実習課題	具体的学習内容	留意点
職場実習			
職種実習			

	実習課題	具体的学習内容	留意点
ソーシャルワーク実習			

## 実習記録パソコン使用届

令和 年 月 日

人間福祉学部	学科名	学科	
	学籍番号	氏名	
パソコンの有無	あり	なし	
プリンターの所持	あり	なし	
有料ウイルス対策 ソフトの搭載	あり（名称： 期間： ）		
ファイル共有 （交換ソフトの有無）	あり	なし	
実習施設・機関名			
担当教員名		許可	得ている・得ていない
実習指導者名		許可	得ている・得ていない
実習指導者コメント	P C		手書き





## 実習記録

実習生：学籍番号

氏名：

令和 年 月 日 ( )	出勤 時 分	退勤 時 分	
<b>1. 本日の実習の主な課題</b>			
<b>2. 実習日程</b>			
開始時間	終了時間	テーマ	内容
：	：		
：	：		
：	：		
：	：		
：	：		
<b>3. 自己評価チェック</b>			
①実習を振り返る			
ア. 何に注目し関心を払ったか			
□a 個人 b グループ c 家族 、 □実習施設とサービス 、 □地域 、 □社会福祉制度			
イ. 使用した援助技術について何か			
□関係づくり 、 □コミュニケーション 、 □人・状況把握 、 □援助技術 、 □援助実行			
□評価 、 □記録			
ウ. 学んだ援助技術について			
□関係づくり 、 □コミュニケーション 、 □人・状況把握 、 □援助技術 、 □援助実行			
□評価 、 □記録			
② 上記①を具体的に記載する。			

4. 一日の考察

5. 実習指導者コメント

指導者印



実習のまとめ

年 月 日( )

実習生氏名 \_\_\_\_\_

最終日に実習の成果を記録する。

今回の実習で学ばなかったこと

達成したもの

今後の課題

その他気づいたこと・感想

## 実習評価表

## 精神保健ソーシャルワーク実習 自己評価表

実習施設名・機関名	
実習期間	年 月 日 ～ 年 月 日 ( 日間)
実習指導者名	
実習指導教員名	
実習生氏名	
評価記載日	年 月 日

評価基準		評価の意味
4	大変よい	・実施できた。
3	よい	・指導や助言に従って実施できた。理解できた。
2	努力を要する	・実施できなかつたり理解できなかつた部分が多かつた。
1	かなり努力を要する	・指導や助言が理解できなかつた。

	評価項目	評 価			
1	① 対象（利用者、職員、グループ、地域住民等）との基本的なコミュニケーションを学ぶ	4	3	2	1
	② 円滑な人間関係を学ぶ	4	3	2	1
2	① 利用者理解の方法を学ぶ	4	3	2	1
	② 利用者のニーズについて学ぶ	4	3	2	1
	③ 利用者のアセスメントとニーズの把握方法及び個別支援計画等の策定方法を学ぶ	4	3	2	1
3	① 利用者との援助関係の形成について学ぶ	4	3	2	1
	② 利用者と家族の関係を学ぶ	4	3	2	1
4	① 利用者や関係者（家族等）への権利擁護及びエンパワメント実践を学ぶ	4	3	2	1
	② モニタリングと評価方法を学ぶ	4	3	2	1
5	① 利用者とのかかわりを通して多職種、多職員のチームアプローチにおける役割と業務について学ぶ	4	3	2	1
	② 実習機関・施設のケースに係る諸会議の運営方法を学ぶ	4	3	2	1
6	① 社会福祉士としての職業倫理を学ぶ	4	3	2	1
	② 就業規則について学ぶ	4	3	2	1
7	① 実習機関・施設の組織構造及び意思決定過程を学ぶ	4	3	2	1
	② 実習機関・施設の法的根拠、財政、運営方法を学ぶ	4	3	2	1
		4	3	2	1

8	① 実習機関・施設のある地域の歴史や人口構造等を学ぶ	4	3	2	1
	② 実習機関・施設のある地域の社会資源を学ぶ	4	3	2	1
	③ 地域社会における実習機関・施設の役割と働きかけの方法を実施した	4	3	2	1

実習の振り返り

精神保健ソーシャルワーク実習 指導者評価表

実習施設名・機関名	
実習期間	年 月 日 ～ 年 月 日 ( 日間)
実習指導者名	
実習指導教員名	
評価記載日	年 月 日
実習生氏名	

評価基準		評価の意味
4	大変よい	・実施できた。
3	よい	・指導や助言に従って実施できた。理解できた。
2	努力を要する	・実施できなかつたり理解できなかつた部分が多かつた。
1	かなり努力を要する	・指導や助言が理解できなかつた。

	評価項目	評 価
1	③ 対象（利用者、職員、グループ、地域住民等）との基本的なコミュニケーションを学ぶ	4 3 2 1
	④ 円滑な人間関係を学ぶ	4 3 2 1
2	④ 利用者理解の方法を学ぶ	4 3 2 1
	⑤ 利用者のニーズについて学ぶ	4 3 2 1
	⑥ 利用者のアセスメントとニーズの把握方法及び個別支援計画等の策定方法を学ぶ	4 3 2 1
3	③ 利用者との援助関係の形成について学ぶ	4 3 2 1
	④ 利用者と家族の関係を学ぶ	4 3 2 1
4	③ 利用者や関係者（家族等）への権利擁護及びエンパワメント実践を学ぶ	4 3 2 1
	④ モニタリングと評価方法を学ぶ	4 3 2 1
5	③ 利用者とのかかわりを通して多職種、多職員のチームアプローチにおける役割と業務について学ぶ	4 3 2 1
	④ 実習機関・施設のケースに係る諸会議の運営方法を学ぶ	4 3 2 1
6	③ 社会福祉士としての職業倫理を学ぶ	4 3 2 1
	④ 就業規則について学ぶ	4 3 2 1
7	③ 実習機関・施設の組織構造及び意思決定過程を学ぶ	4 3 2 1
	④ 実習機関・施設の法的根拠、財政、運営方法を学ぶ	4 3 2 1
		4 3 2 1
8	④ 実習機関・施設のある地域の歴史や人口構造等を学ぶ	4 3 2 1
	⑤ 実習機関・施設のある地域の社会資源を学ぶ	4 3 2 1

	⑥ 地域社会における実習機関・施設の役割と働きかけの方法を実施した	4 3 2 1
実習の振り返り		

評価者

職名	氏名	印



佐久大学 学長 殿

## アクシデント報告書

報告年月日 令和 年 月 日

報告者氏名 \_\_\_\_\_

(学籍番号) \_\_\_\_\_

担当教員 \_\_\_\_\_

(責任者) \_\_\_\_\_

1、実習施設

2、発生時間 令和 年 月 日 時頃

3、発見日時 令和 年 月 日 時頃

発見場所

発見者

4、アクシデントの概要

5、アクシデントの経過 (だれが、いつ、どこで、何を、どのように)

6、その後の経過と対応

7、報告先

報告時間 月 日 時 分

8、学生 発生の振り返り

9、教員 発生予防に向けて

## 教育研究活動中の災害に対する補償制度の概要

		学生教育研究災害傷害保険 (略称「学研災」)	学研災付帯賠償責任保険 (略称「付帯賠償」)
保険期間		1年間	1年間
補償の対象となる事故の範囲	普通保険	1、正課中	○
		2、学校行事中	○
		3、キャンパス内にいる間	○
		4、課外活動中	○ (所定の手続きにより大学の認められた学生団体の管理下で行う活動を行っている間)
通学中等傷害危険担保特約	通学中の事故 (上記1~4の合理的経路の移動中)	○	・正課・学校行事・課外活動の往復中 ・正課・学校行事に合わせてその日に行うクラブ活動の往復中
	学校施設等相互間の移動中	○	
補償の対象とならない事項		故意、犯罪行為、闘争行為、無資格運転、酒気帯び運転など	
		危険度の高い運動・活動中のケガ	自動車、バイクでの事故、
補償金額	正課中・学校行事中 治療日数：1日から対象	死亡 2,000万円 後遺障害 120万円~3,000万円 医療保険 3千円~30万円 入院加算 4千円/1日	1事故1億円限度
	上記以外 治療日数： ・課外活動以外：4日以上が対象 ・課外活動中：14日以上が対象	死亡 1,000万円 後遺障害 60万円~1,500万円 医療保険 6千円又は3万円~30万円 入院加算 4千円/1日	

\* 「学生教育研究災害障害保険」「学研災付帯賠償責任保険」は、地震、噴火等によって生じた傷害や後遺障害損害は、免責事項として保険対象外となっています。